

# 北谷町障がい者計画策定に係る アンケート調査の結果

令和5年 11 月

北谷町福祉課

# 目次

<b>1. 障がい者計画策定に係るアンケート調査の概要</b> .....	<b>1</b>
<b>1-1 調査概要</b> .....	<b>1</b>
(1)調査の目的 .....	1
(2)調査の対象 .....	1
(3)調査の期間 .....	1
(4)調査方法 .....	1
(5)回収結果 .....	1
<b>2. 調査結果</b> .....	<b>2</b>
<b>2-1 障がい者の集計結果</b> .....	<b>2</b>
1 回答者に関する設問 .....	2
2 家族や介助者に関する設問 .....	12
3 福祉サービス等の利用に関する設問 .....	17
4 相談・情報入手に関する設問 .....	25
5 外出に関する設問 .....	37
6 住まいに関する設問 .....	44
7 就労に関する設問 .....	48
8 災害時や消費者被害に関する設問 .....	55
9 権利擁護・虐待に関する設問 .....	58
10 地域での暮らしに関する設問 .....	68
11 自由意見 .....	77
<b>2-2 障がい児の集計結果</b> .....	<b>83</b>
1 回答者に関する設問 .....	83
2 お子さんのご家族・介助者に関する設問 .....	87
3 福祉サービス等の利用に関する設問 .....	92
4 保育・療育・教育に関する設問 .....	94
5 外出に関する設問 .....	99
6 住まいに関する設問 .....	101
7 災害時に関する設問 .....	102
8 権利擁護に関する設問 .....	103
9 地域での暮らしに関する設問 .....	104
10 自由意見 .....	110

<b>2-3 施設に入所されている方の集計結果</b> .....	<b>113</b>
1 回答者に関する設問.....	113
2 今後の希望に関する設問.....	117
3 自由意見.....	122
<b>2-4 町民の方の集計結果</b> .....	<b>123</b>
1 回答者に関する設問.....	123
2 障がい者施策に関する設問.....	125
3 自由意見.....	136
<b>3. 調査票</b> .....	<b>146</b>

# 1. 障がい者計画策定に係るアンケート調査の概要

## 1-1 調査概要

### (1)調査の目的

障がい者計画を策定するにあたり、障がいのある住民の方や保護者の方を対象に、障がいの状況、普段困っていること、福祉サービスとして充実して欲しい内容などについて把握し、計画に反映するための基礎資料とすることを目的として実施しました。

### (2)調査の対象

①障がいのある18歳以上の人	944 人
②障がいのあるお子さんと保護者	112 人
③施設に入所されている人	25 人
④町民	1,300 人

### (3)調査の期間

○令和5年9月20日～令和5年10月31日

### (4)調査方法

○郵送による配布及び回収

### (5)回収結果

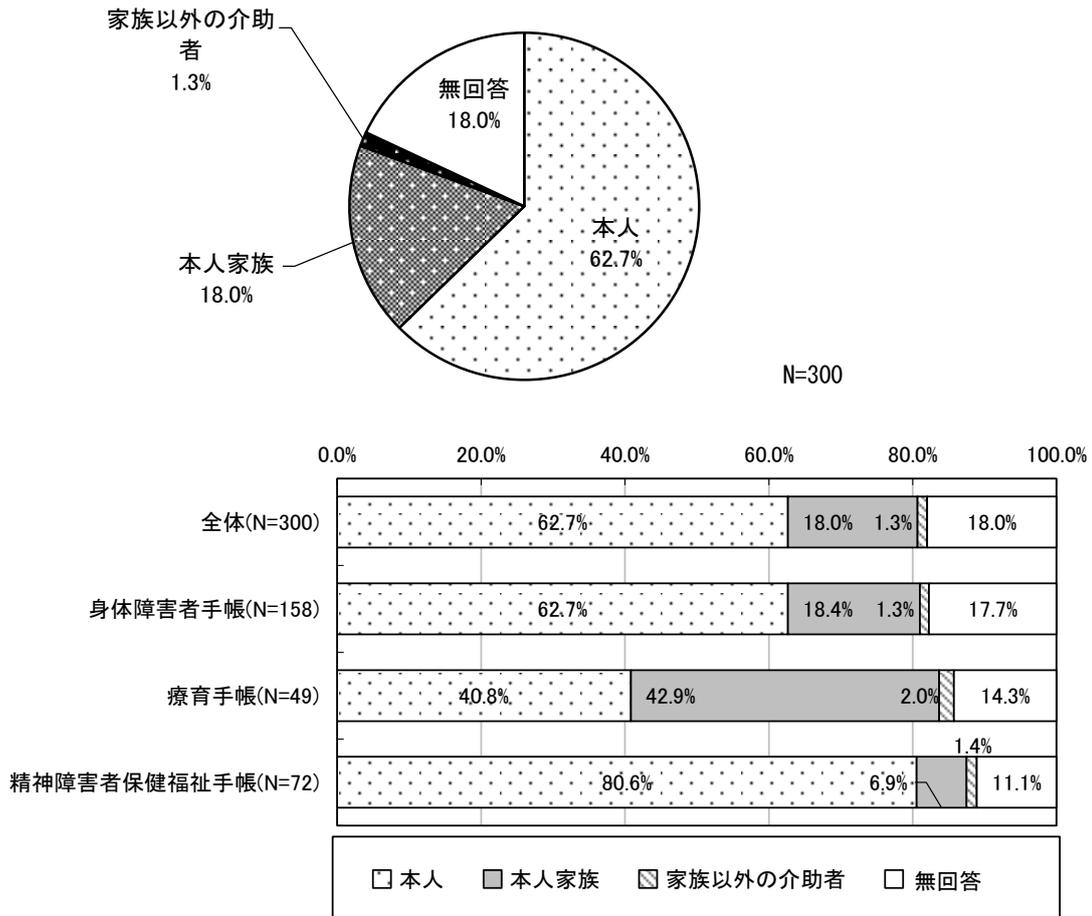
対象者	配布数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
・障がいのある18歳以上の人	940 票	301 票	32.0%	300 票	31.9%
身体障害者手帳	464 票	158 票	34.1%	158 票	34.1%
療育手帳	163 票	49 票	30.1%	49 票	30.1%
精神障害者保健福祉手帳	286 票	72 票	25.2%	72 票	25.2%
その他	27 票	21 票	77.8%	21 票	77.8%
・障がいのある18歳未満のお子さんと保護者	112 票	37 票	33.0%	37 票	33.0%
身体障害者手帳	28 票	13 票	46.4%	13 票	46.4%
療育手帳	70 票	24 票	34.3%	24 票	34.3%
精神障害者保健福祉手帳	13 票	3 票	23.1%	3 票	23.1%
不明(手帳の所持状況について無回答の人)	1 票	1 票	100.0%	1 票	100.0%
・施設に入所されている人	25 票	20 票	80.0%	20 票	80.0%
・町民	1,300 票	383 票	29.5%	382 票	29.4%

## 2. 調査結果

### 2-1 障がい者の集計結果

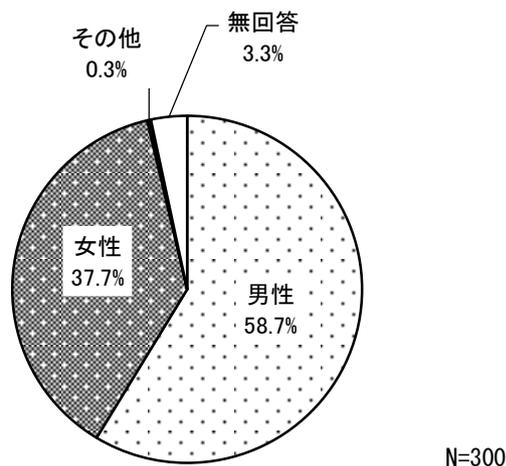
#### 1 回答者に関する設問

問1 このアンケート調査票にお答えいただく方はどなたですか(○は1つ)

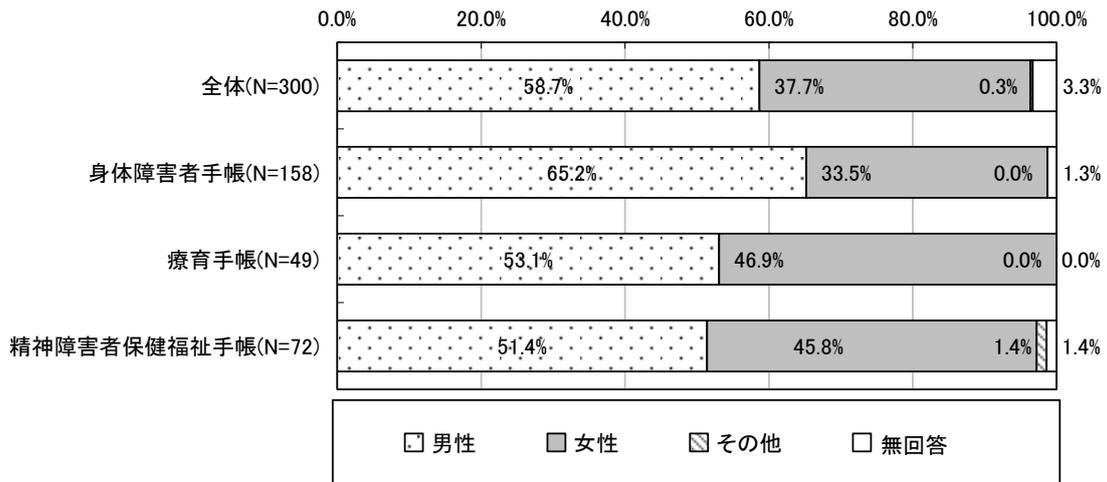


#### 1. ご本人のことについてお伺いします。

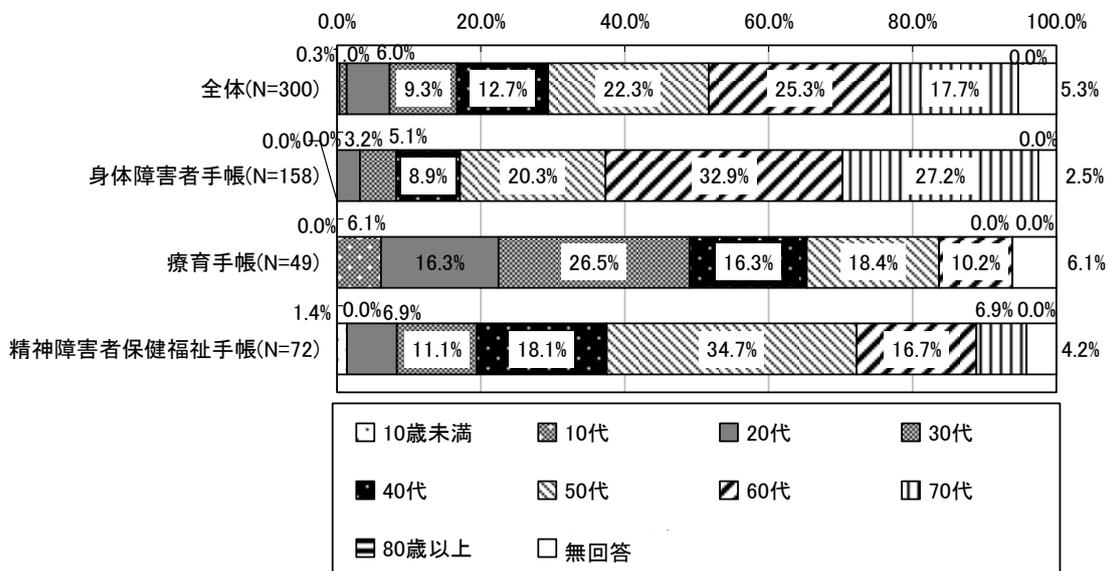
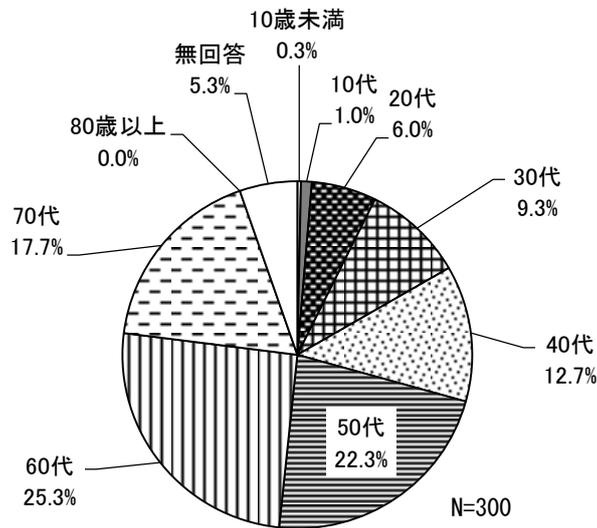
問2 あなたの性別を選んでください。(1つだけ○)



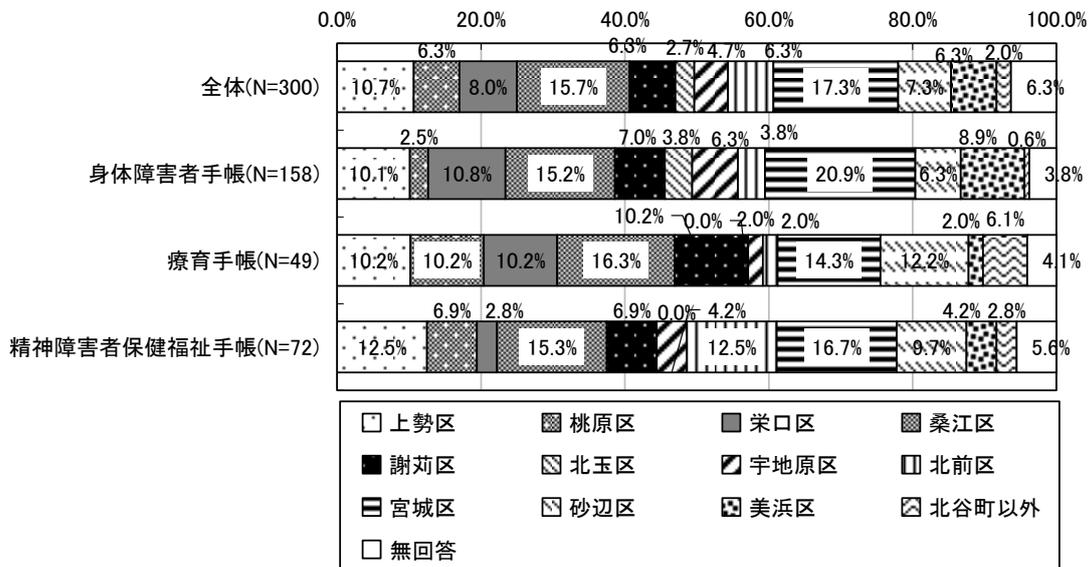
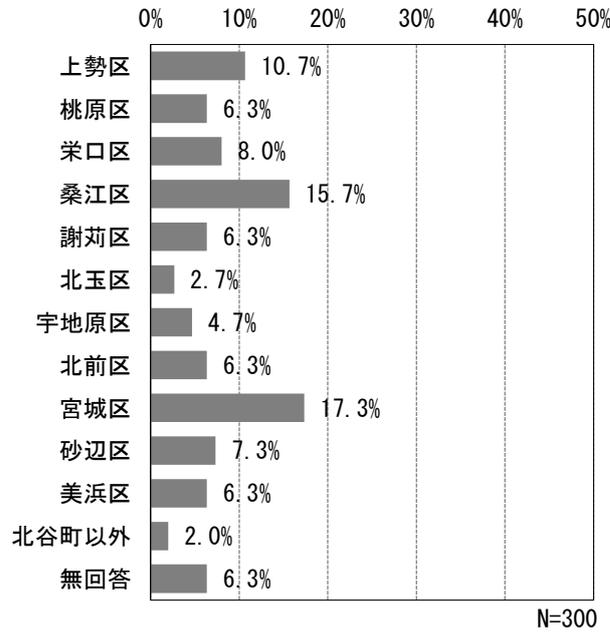
2-1 障がい者の集計結果



問3 あなたは、何歳ですか。(令和5年8月1日現在の満年齢を記入してください。)

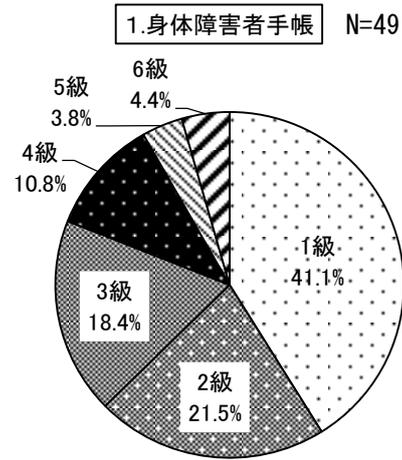
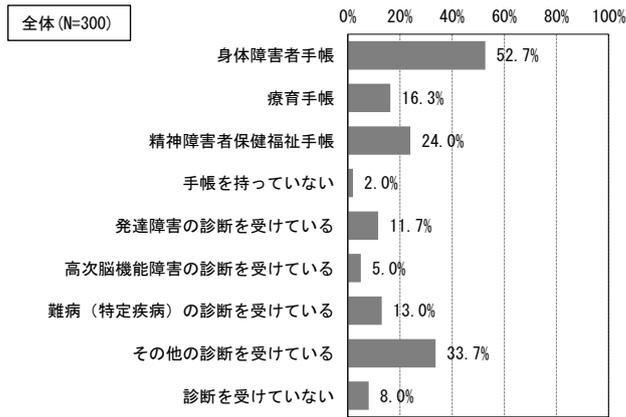


問4 あなたが、現在お住まいの行政区はどちらですか。(1つだけ○)

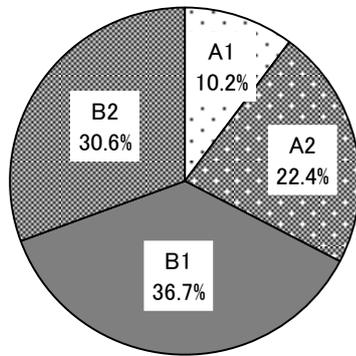


問5 あなたの持っている障害者手帳についてお聞きます。手帳をお持ちの方は、カッコ内の等級・程度にも○をつけてください。また、発達障害等の診断を受けているかどうかについてもお答えください。(あてはまるものすべてに○)

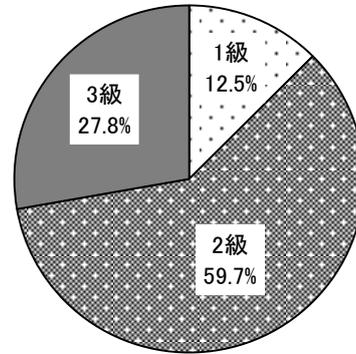
2-1 障がい者の集計結果



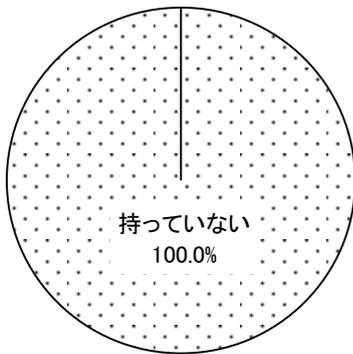
2. 療育手帳 N=158



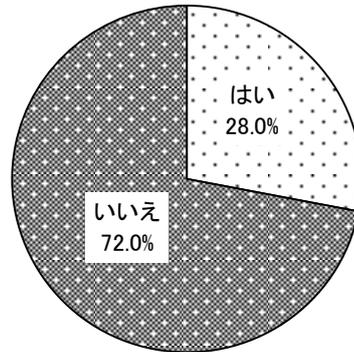
3. 精神障害者保健福祉手帳 N=72



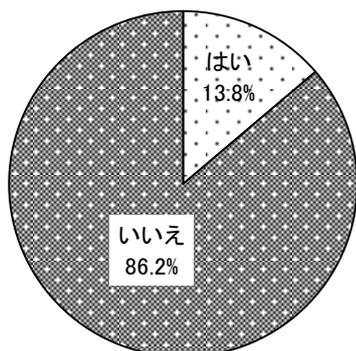
4. 手帳を持っていない N=6



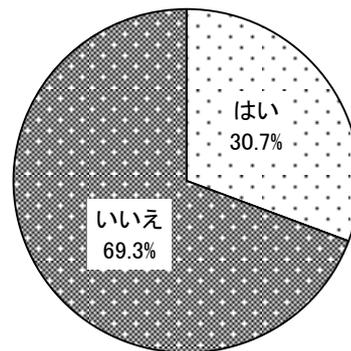
5. 発達障害の診断を受けている N=125



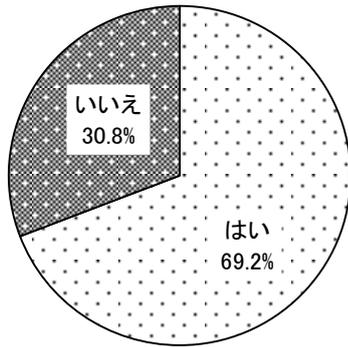
6. 高次脳機能障害の診断を受けている N=109



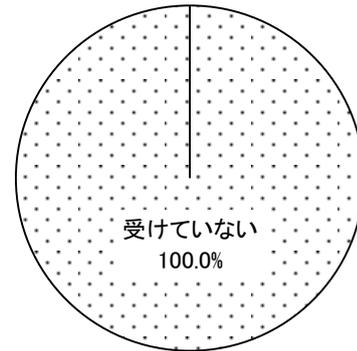
7. 難病（特定疾病）の診断を受けている N=127



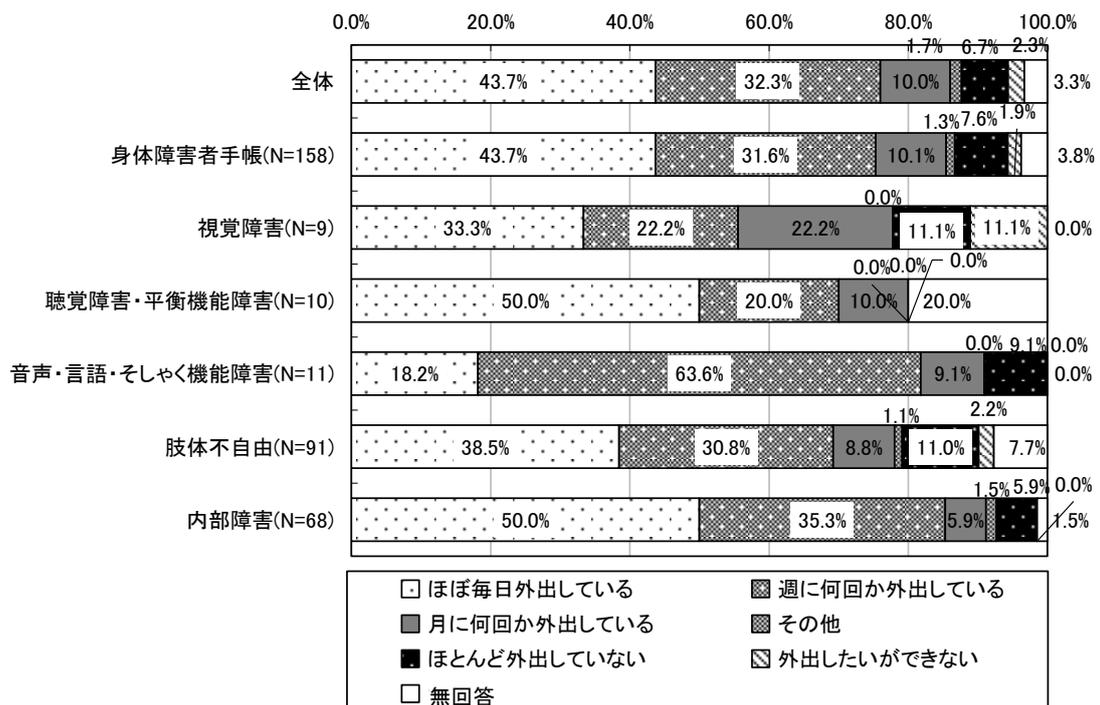
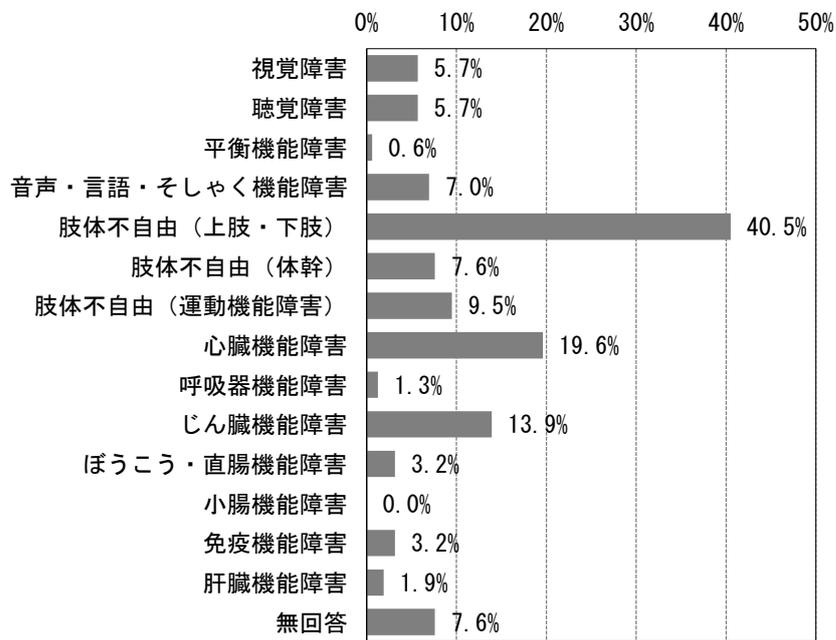
8. その他の診断を受けている N=146



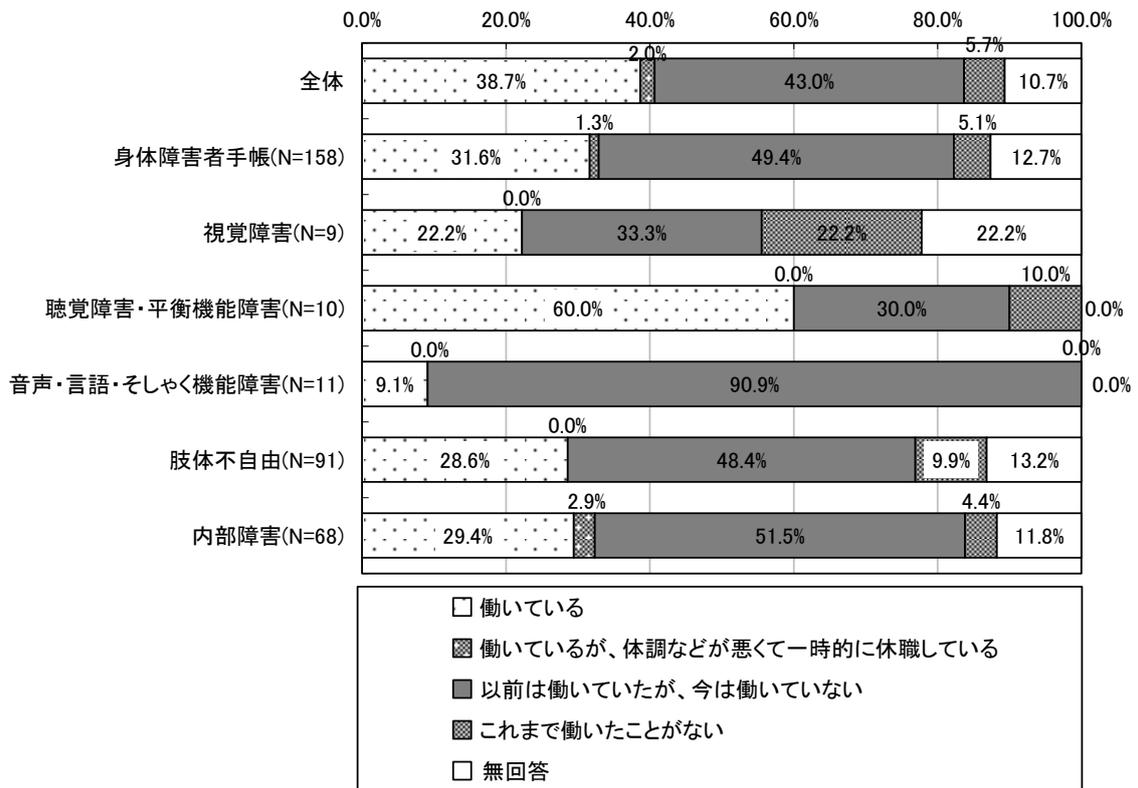
9. 診断を受けていない N=24



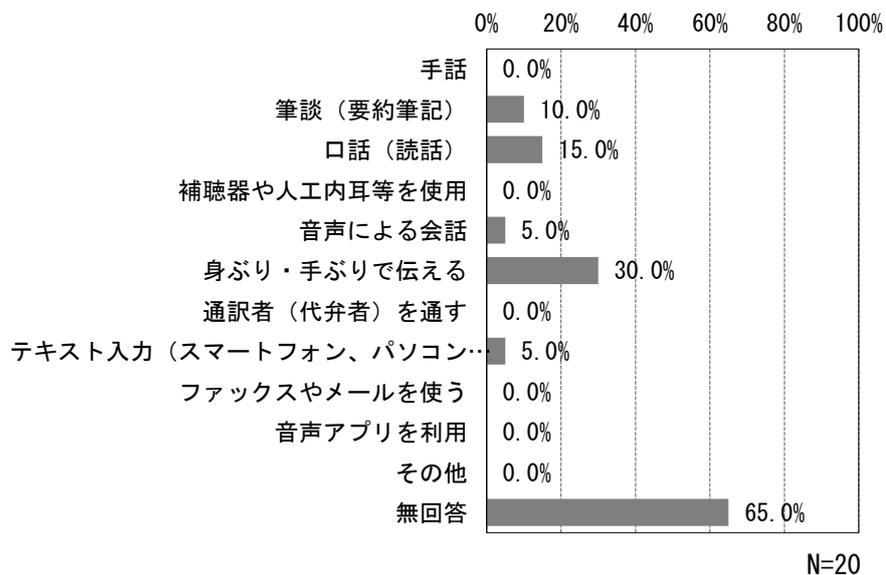
問6 身体障害者手帳に記載されている障害の種類は次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)



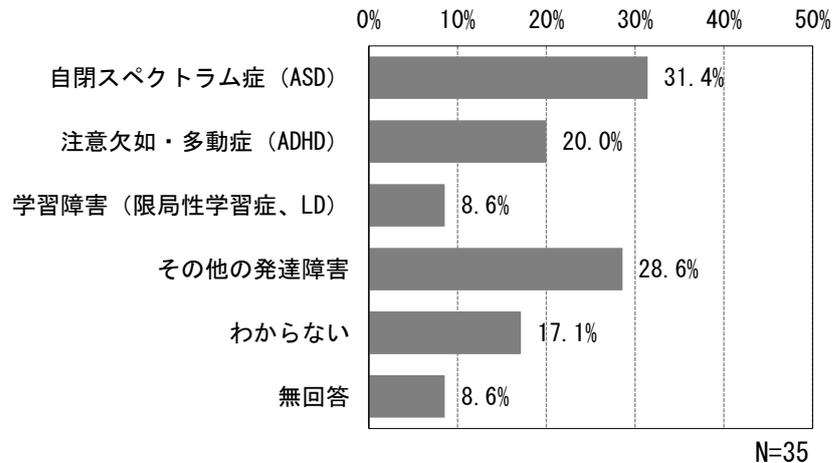
2-1 障がい者の集計結果



問7 あなたのコミュニケーション手段はなんですか。(あてはまるものすべてに○)



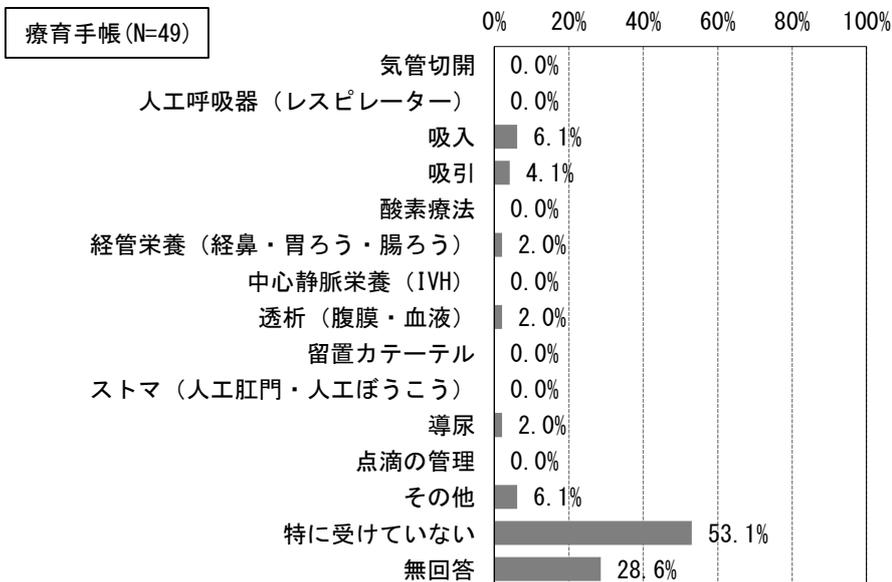
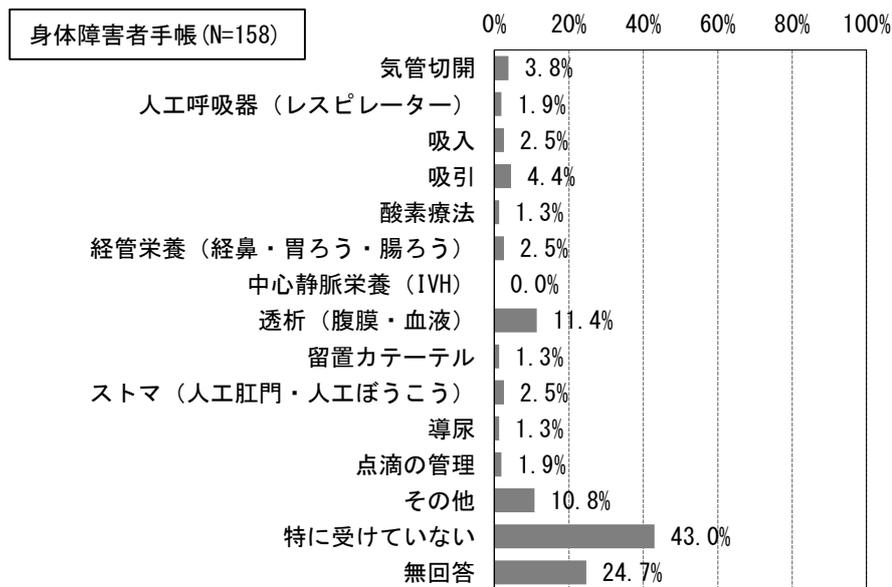
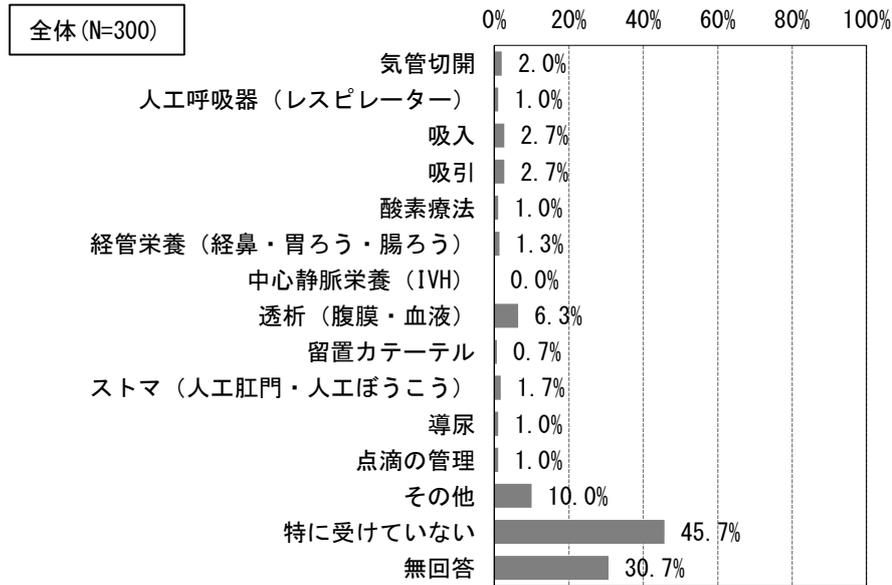
問8 発達障害の診断名をお答えください。(あてはまるものすべてに○)



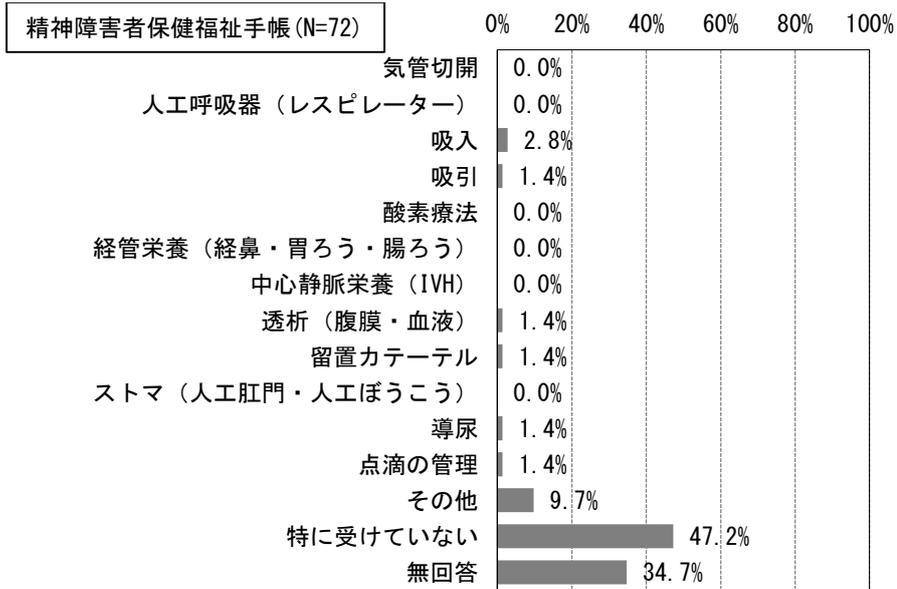
問9 病名等をお答えください。(記入してください。)

No.	疾病名
3	突発性後天性天性全身性無汗症
8	糖尿病
14	ツエーグレン症候群
18	人工透析治療を行う必要のある慢性腎不全
27	後天性免疫不全症症候群
28	統合失調症
35	バサルコイドーシス
54	類天疱瘡、頸椎後縦靱帯骨化症
63	多系統萎縮症
65	じん臓機能障害
79	マンセイ関節リウマチ
95	後継靱帯骨化症
105	肥大型心筋症
115	網膜色素変性症
126	網膜色素変性症
127	脊髄小脳変性症、痙性対麻痺による体幹(下肢)機能障害
138	骨形成不全症
160	人工腎臓を実施している慢性腎不全
164	SLE
172	慢性腎不全
173	神経線腫症
210	人工腎臓を実施している慢性腎不全
221	ドラベ症候群
226	進行性筋ジストロフィー
235	糖尿病性腎症による腎臓機能障害
244	筋萎縮性側索硬化症による体幹(下肢)機能障害(1級)
246	後縦靱帯骨化症
251	右下肢骨髄炎
252	関節リウマチ
259	全身性エリテマトーデス
291	もやもや病
294	小脳変性症
296	クローン病
298	多発性嚢胞腎

問10 あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

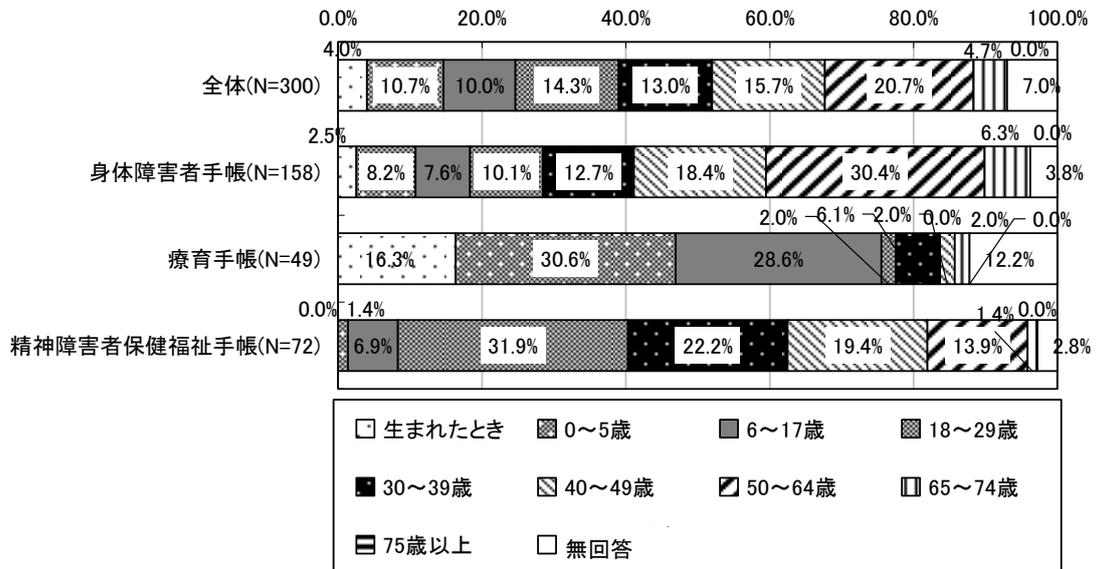
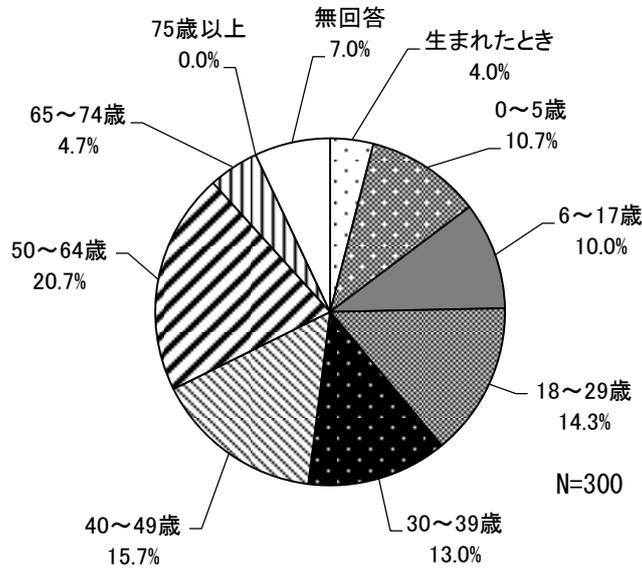


2-1 障がい者の集計結果



No.	その他
5	駐車治療
11	高血圧
19	注射
40	ペースメーカー
45	カウンセリング
46	不整脈、うつ病
68	薬物治療
76	ペースメーカー、レントゲン、薬
105	心臓の働きを助ける薬で治療
123	Routine clinic visit for physical check & medication
129	脳出血
141	お薬
145	年に1~2回の検診
147	薬物療法
169	ヘルニア
174	心療内科
177	ワーファリン
194	CPAP
197	リハビリ
221	服薬
235	免疫抑制剤他、薬物治療
237	ペースメーカー
246	投薬
262	免疫抑制剤
278	インスリン注射
284	定期受診 (MRI・CT)
291	薬・通院
300	骨盤補助ベルト

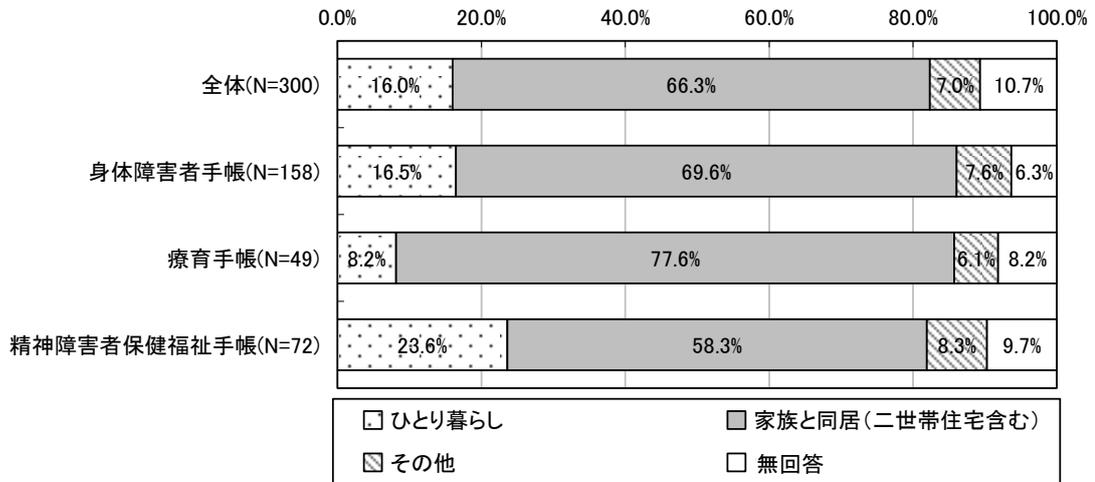
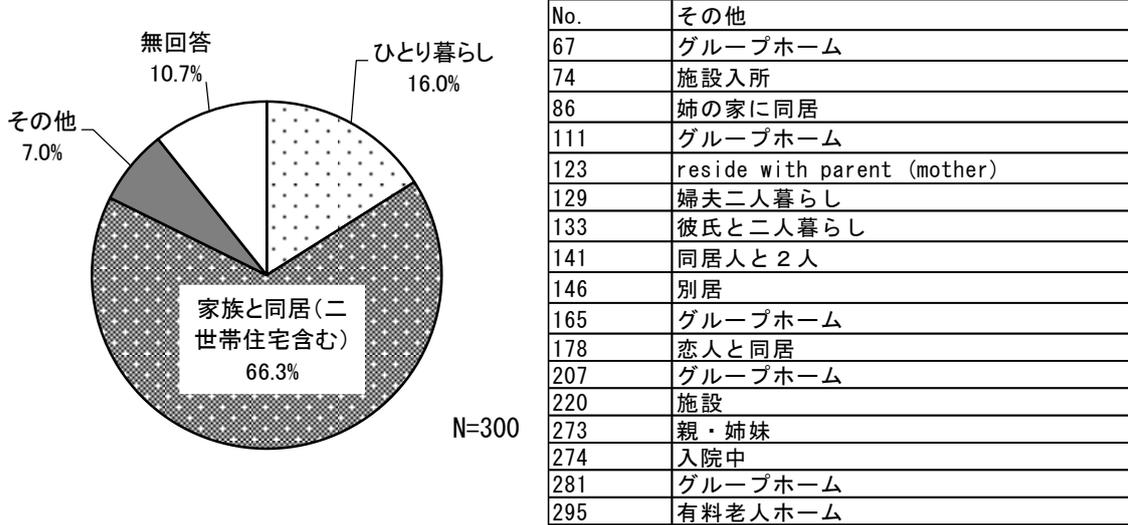
問11 あなたの障害や心身の不調について、最初に診断を受けた時期をお聞きます。



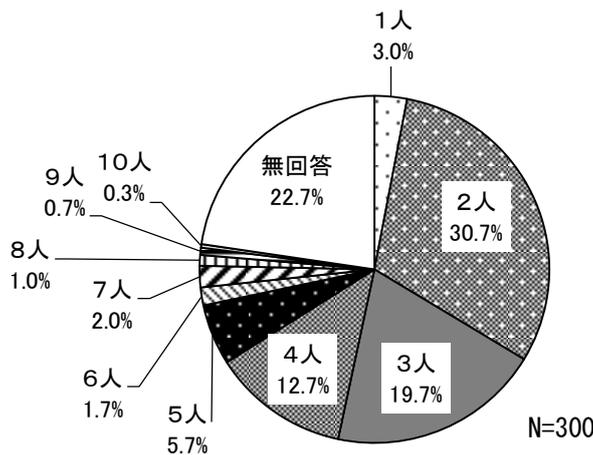
## 2 家族や介助者に関する設問

### 2. あなたのご家族や介助者についてお伺いします。

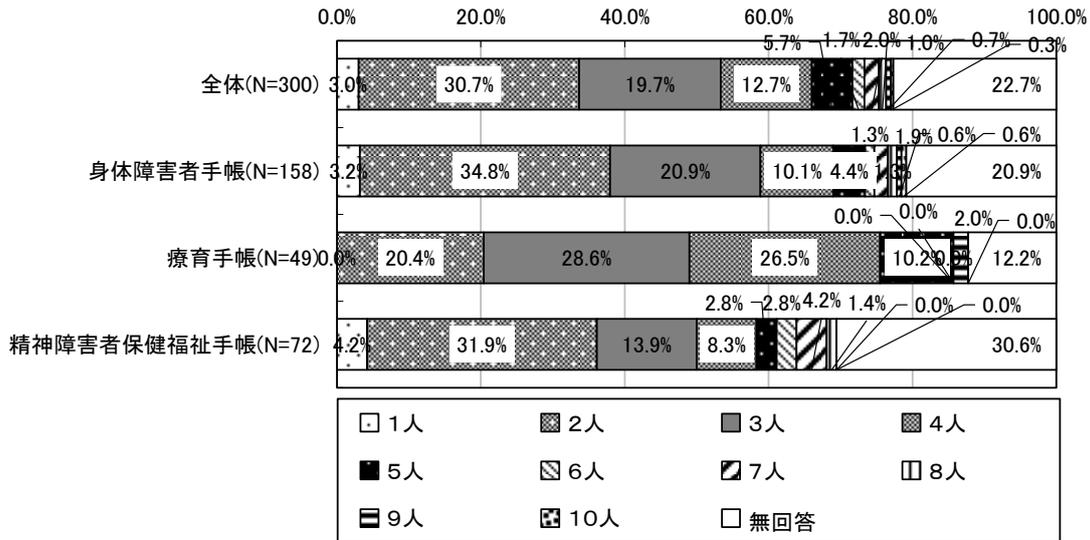
問12 あなたは、ご家族などと同居していますか。(1つだけ○)



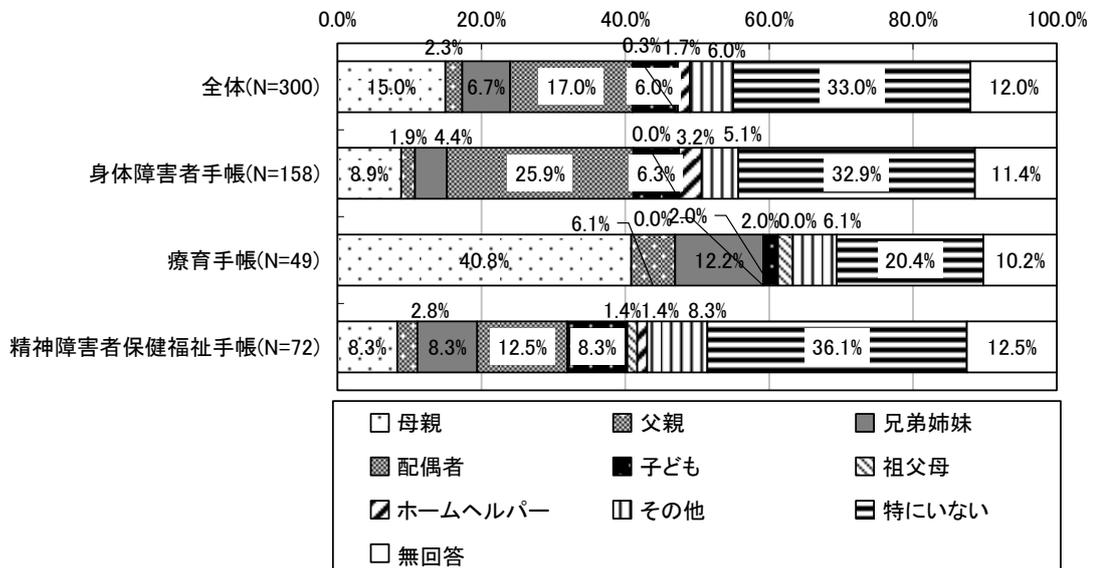
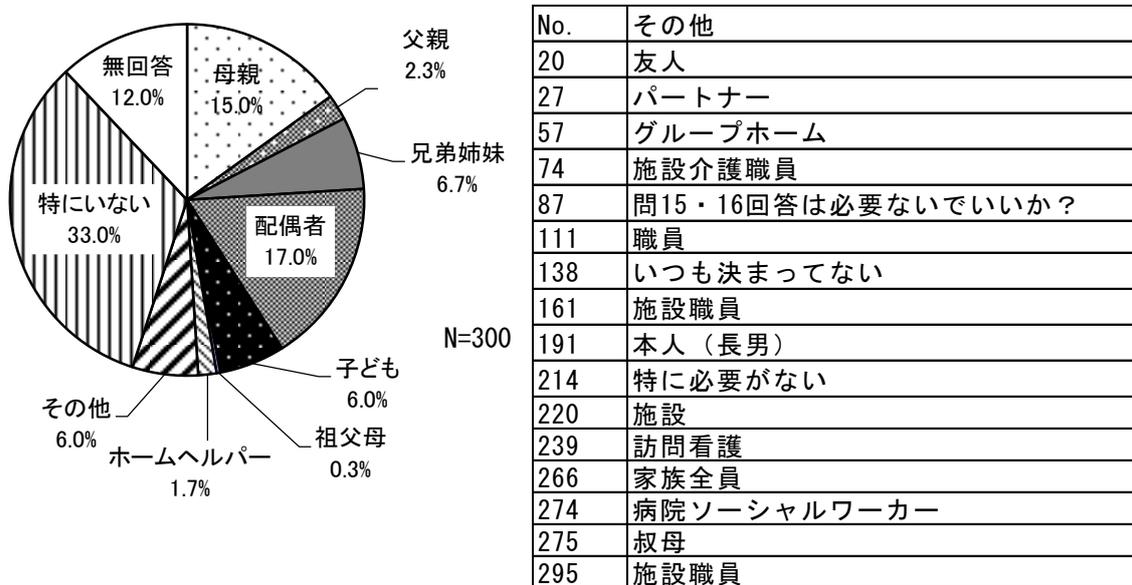
問13 あなた自身を含めて何人で暮らしていますか。(記入してください。)



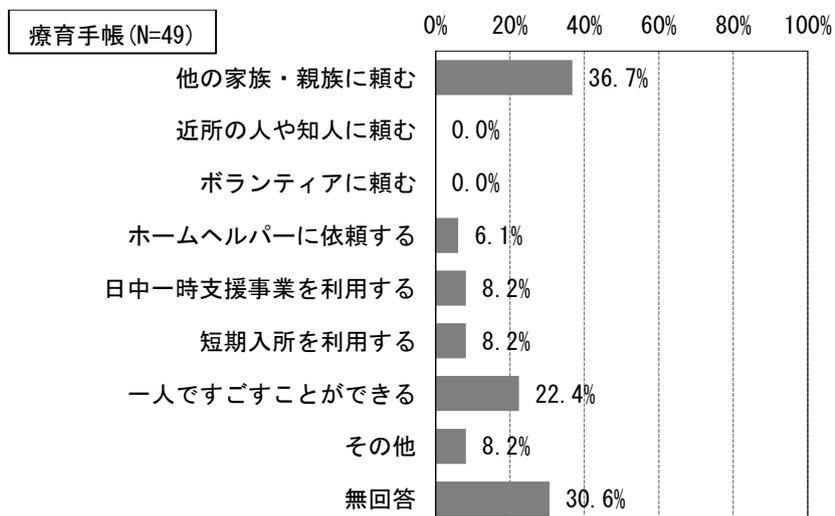
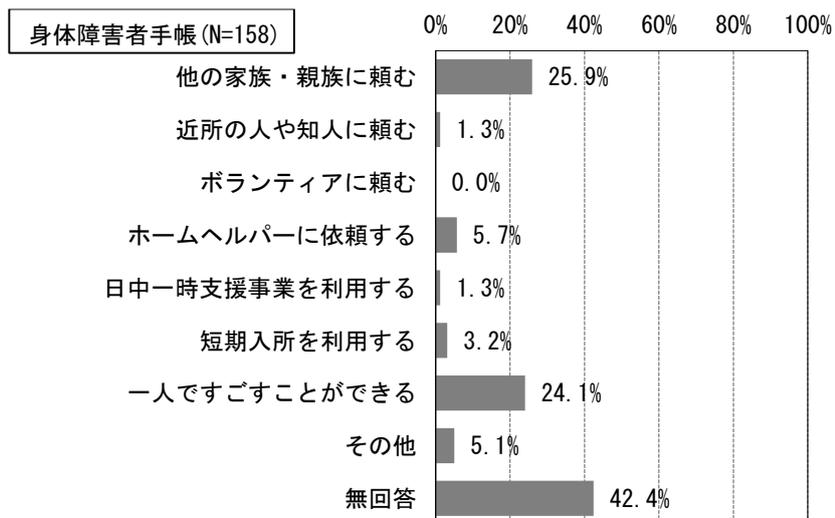
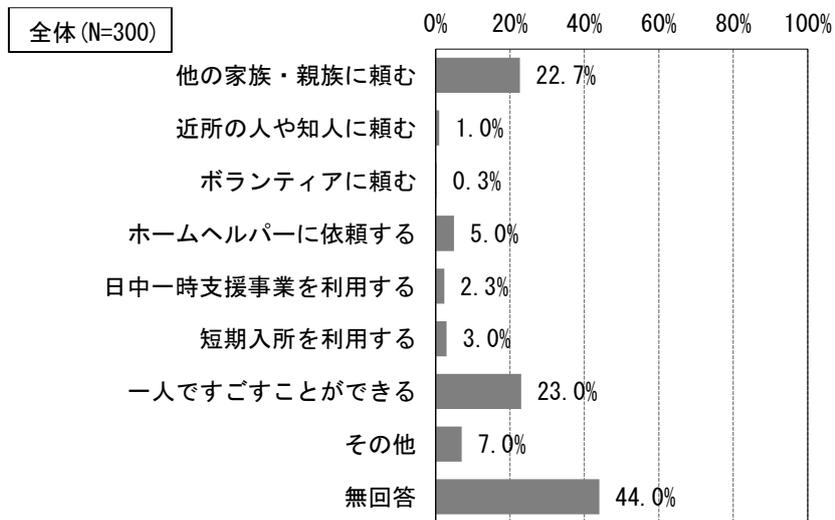
2-1 障がい者の集計結果

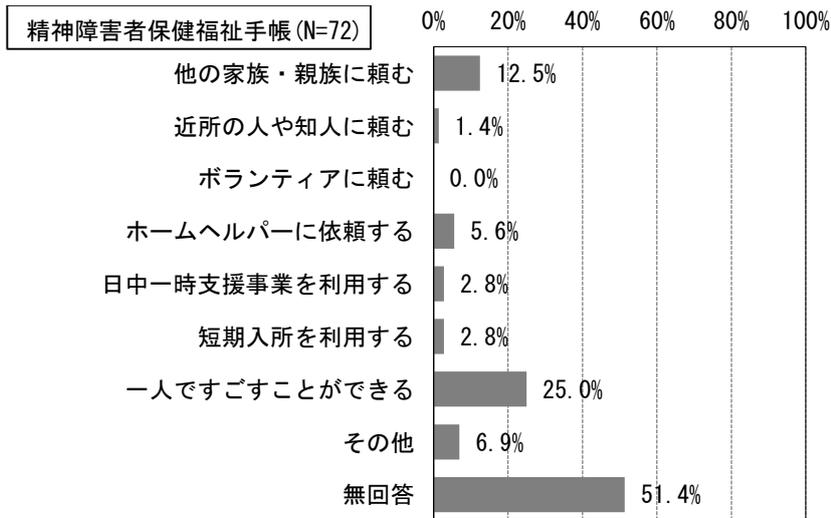


問14 介助者はどなたですか。(1つだけ○)



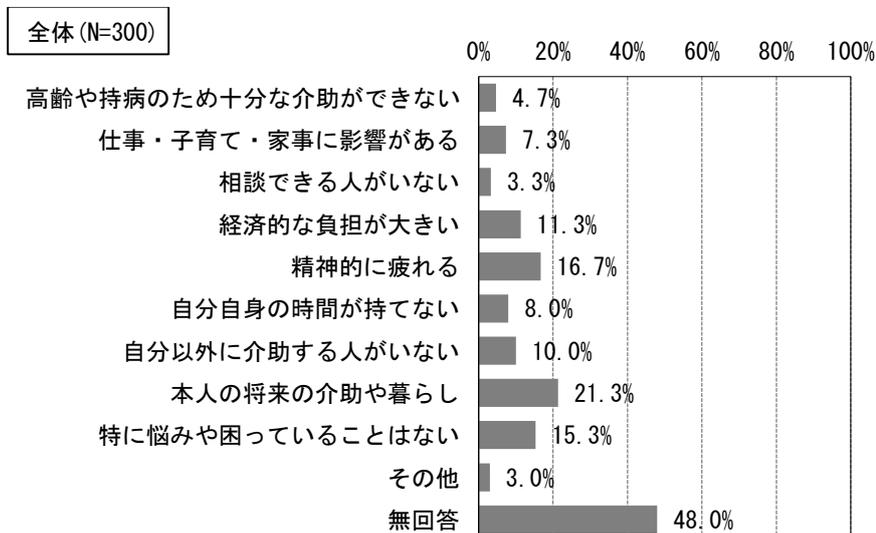
問15 介助者が病気や用事などで介助できないときは、どうしていますか。(あてはまるものすべてに○)

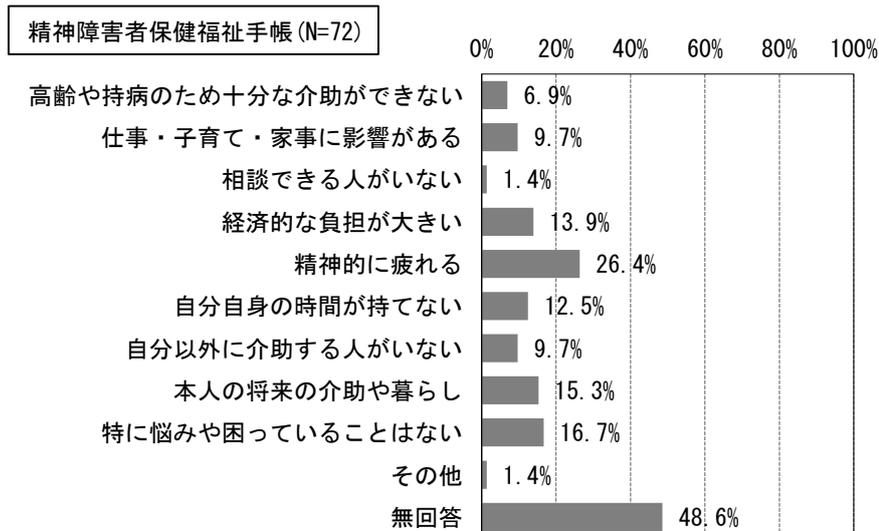
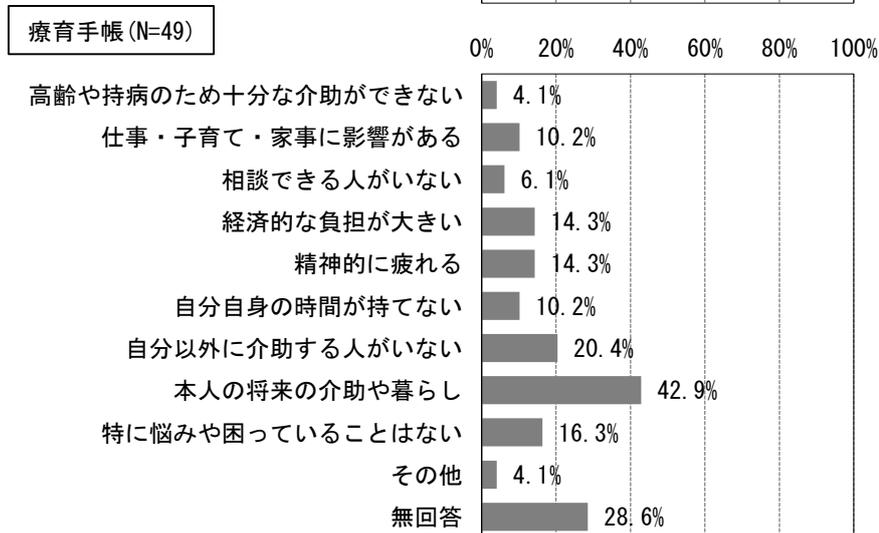
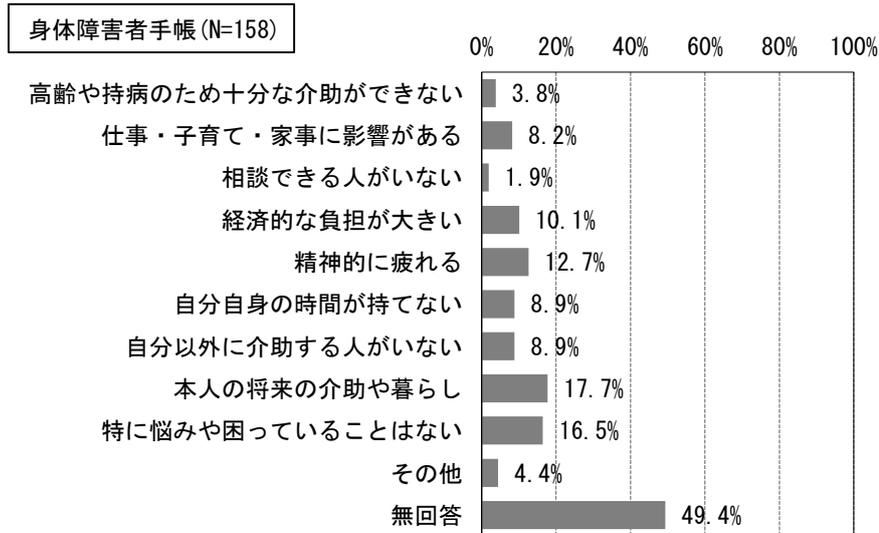




No.	その他
28	子
91	タクシー、バス、自分で行動している
92	未だナシ
100	今のところ介助できない日はないです。
102	介助は必要ない
111	職員
130	一度だけショートステイを利用しました。
140	今のところ、家族だけで
144	まだ自分のことは自分でできる
196	現在、精神科に入院中
198	現在、入院中
199	考えたことがない
220	施設
274	入院中なのでNSに対応してもらおう
276	介助を受けるほどではない
295	入居中

問16 介助者の悩みや困っていることは何ですか。(最大5つまで○)



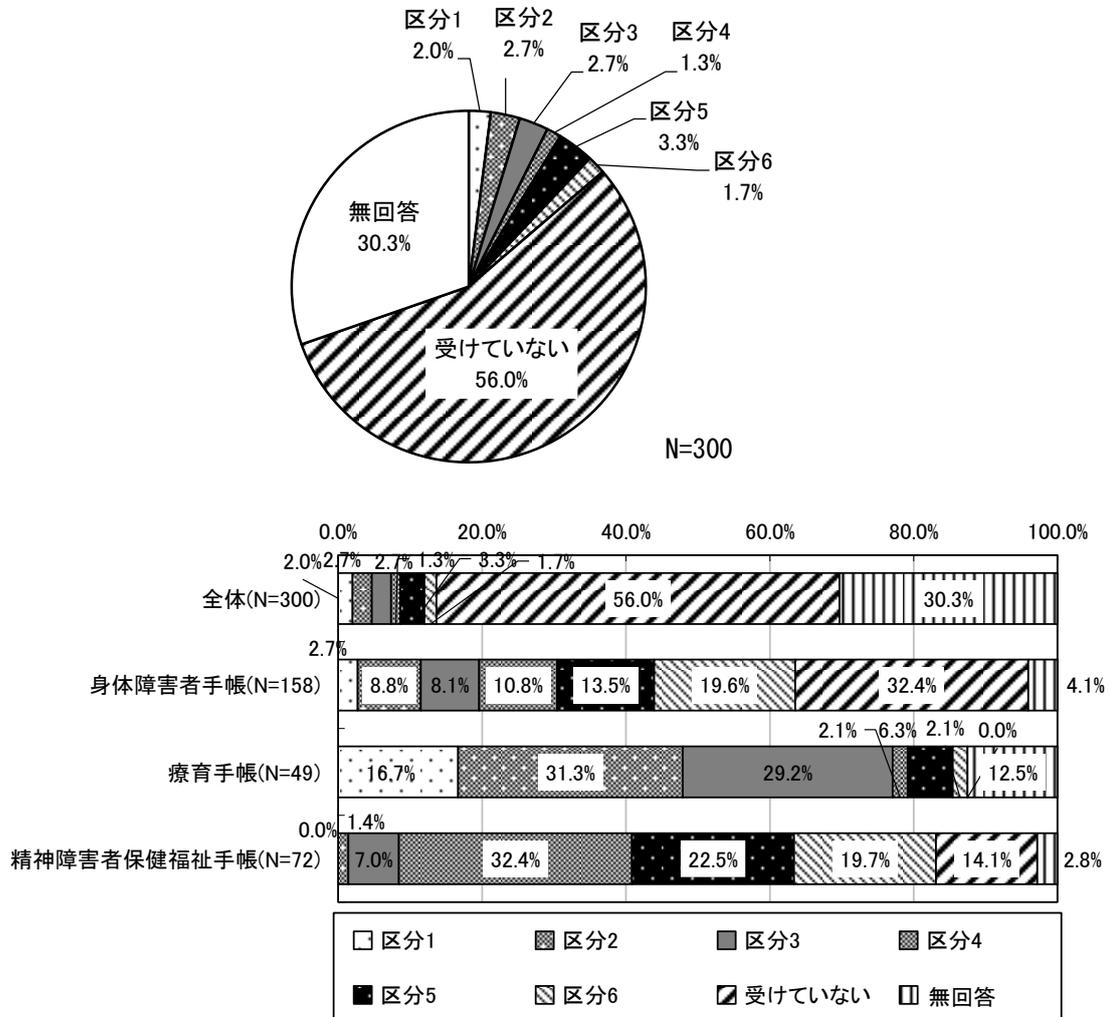


No.	その他
50	ごはんがつかれない
183	介助者探しが大変
186	介助者が病気の時、対応者不在になること
199	考えたことがない
207	わからない

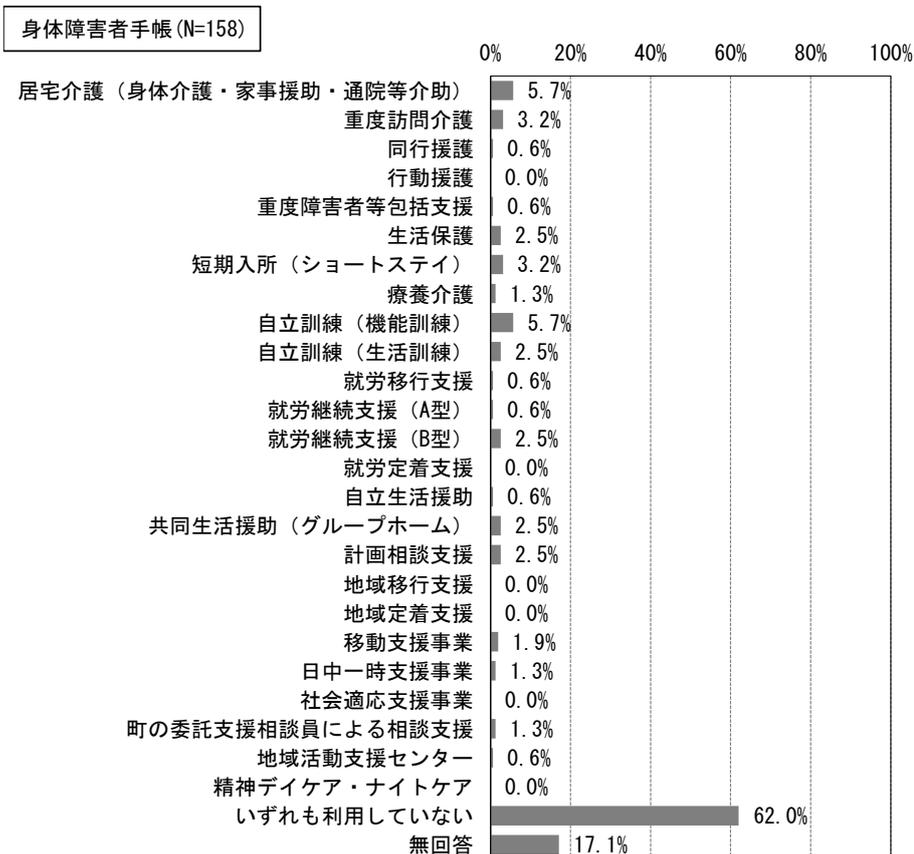
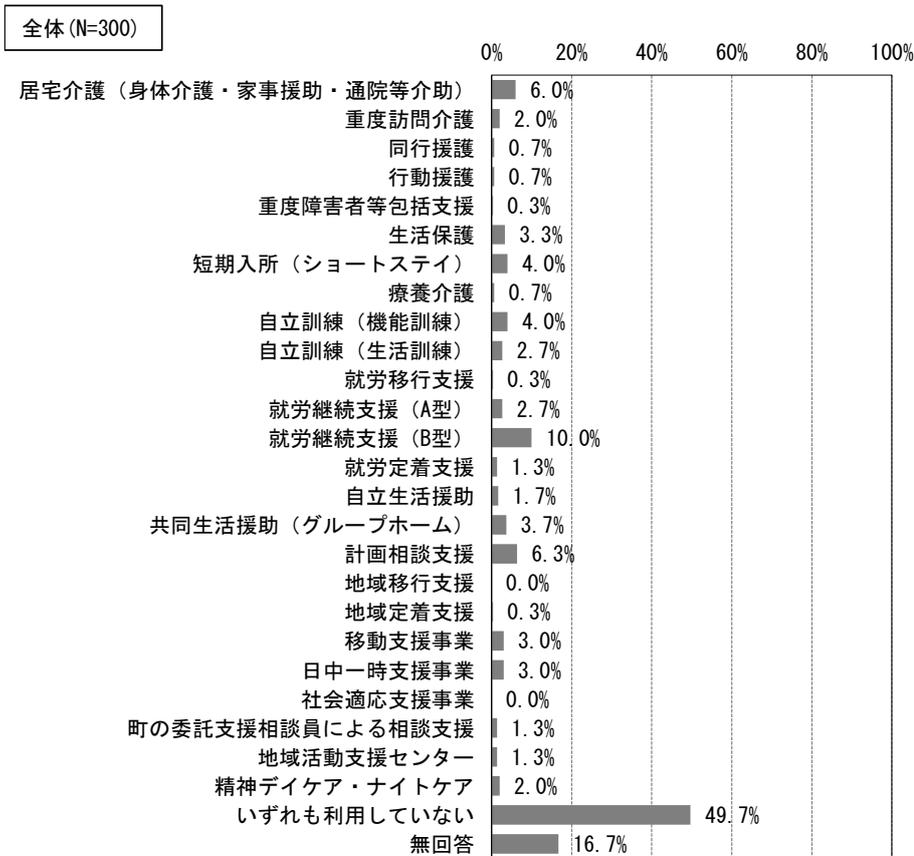
### 3 福祉サービス等の利用に関する設問

#### 3. 福祉サービス等の利用についてお伺いします。

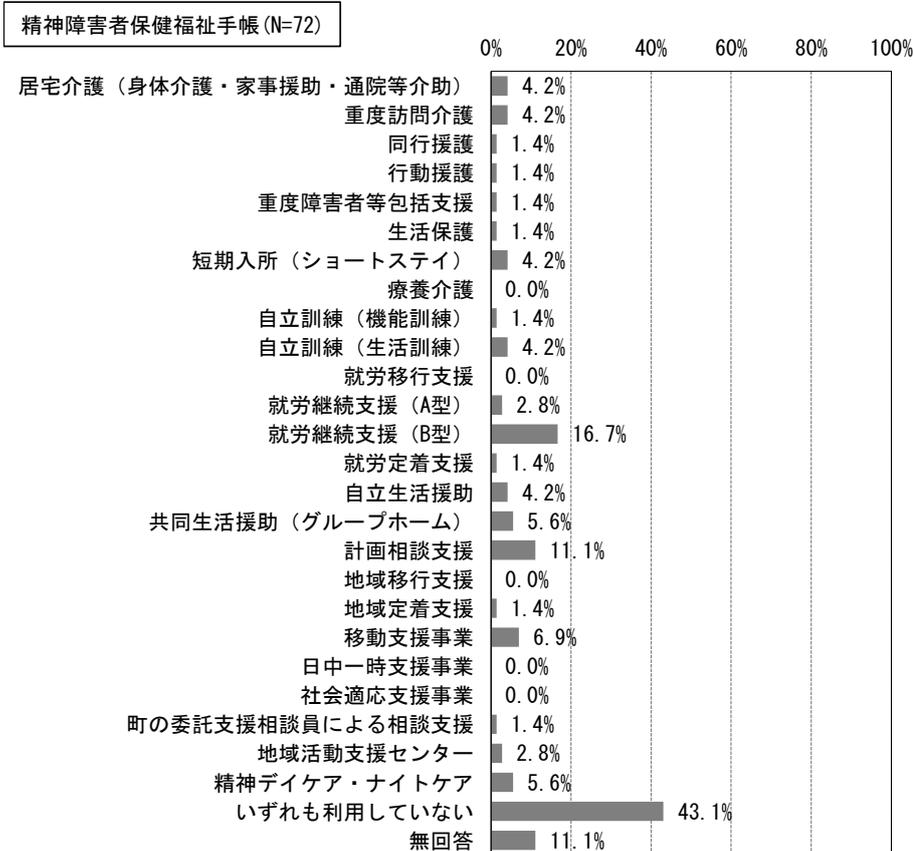
問17 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。(1つだけ○)



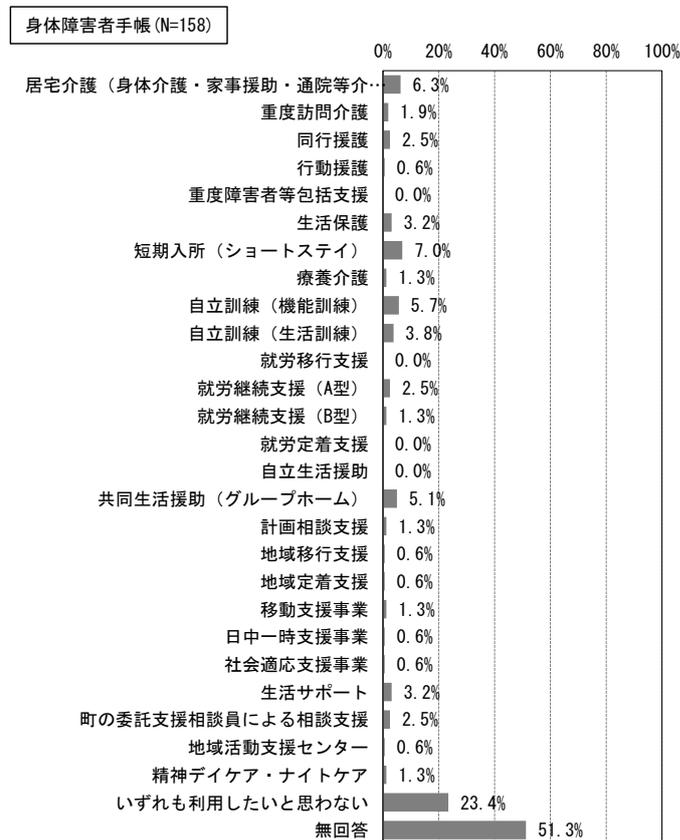
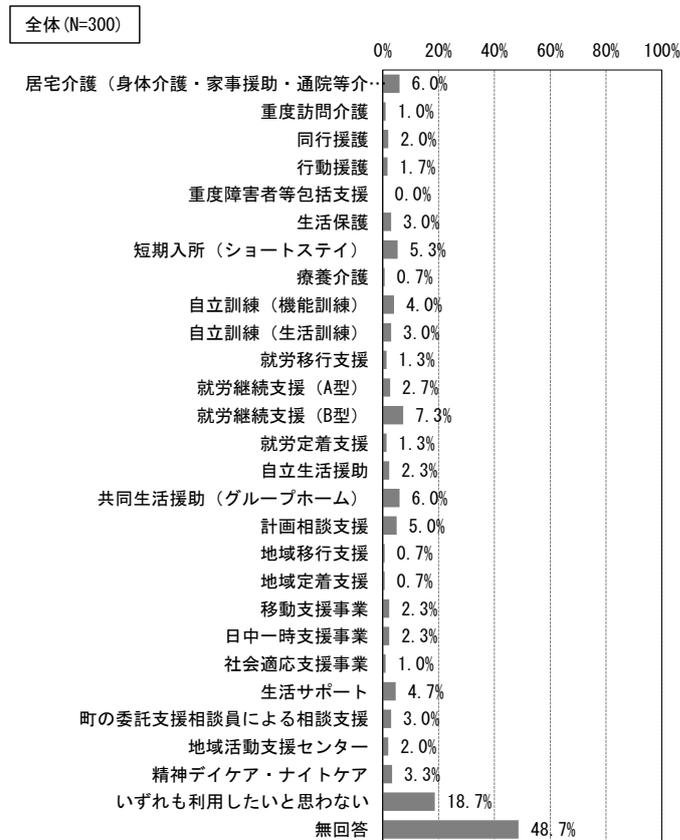
問18 あなたは、現在、次のサービス等を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)



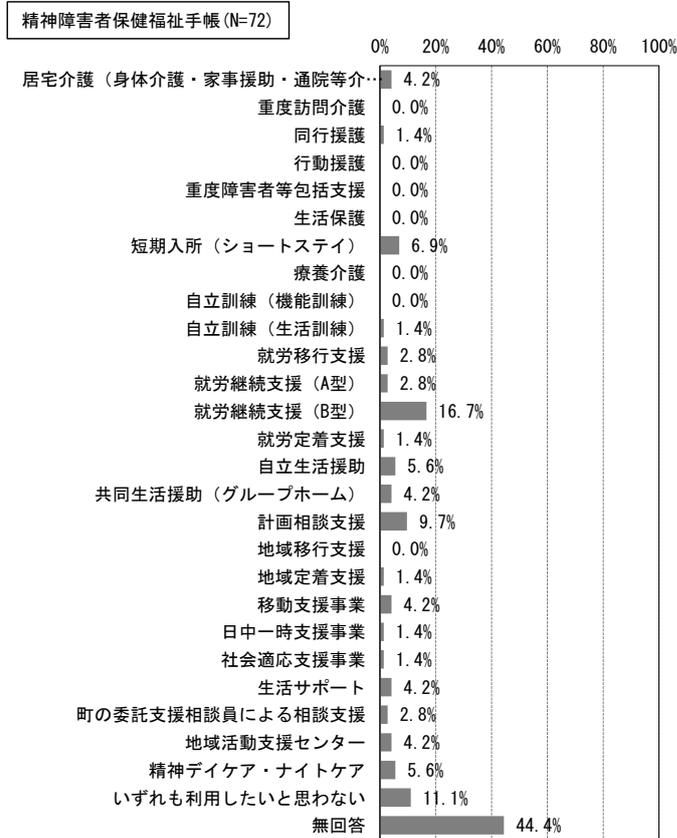
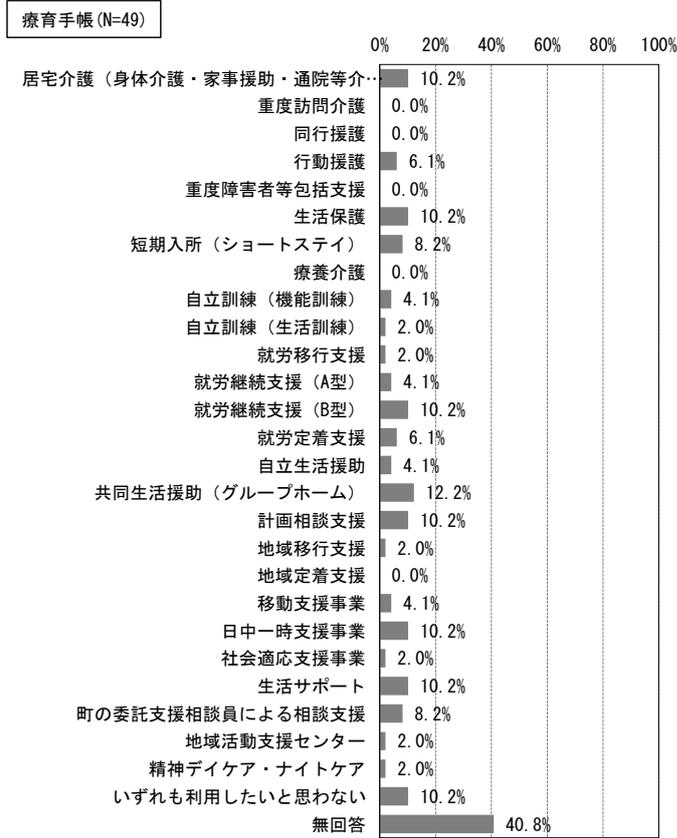
2-1 障がい者の集計結果



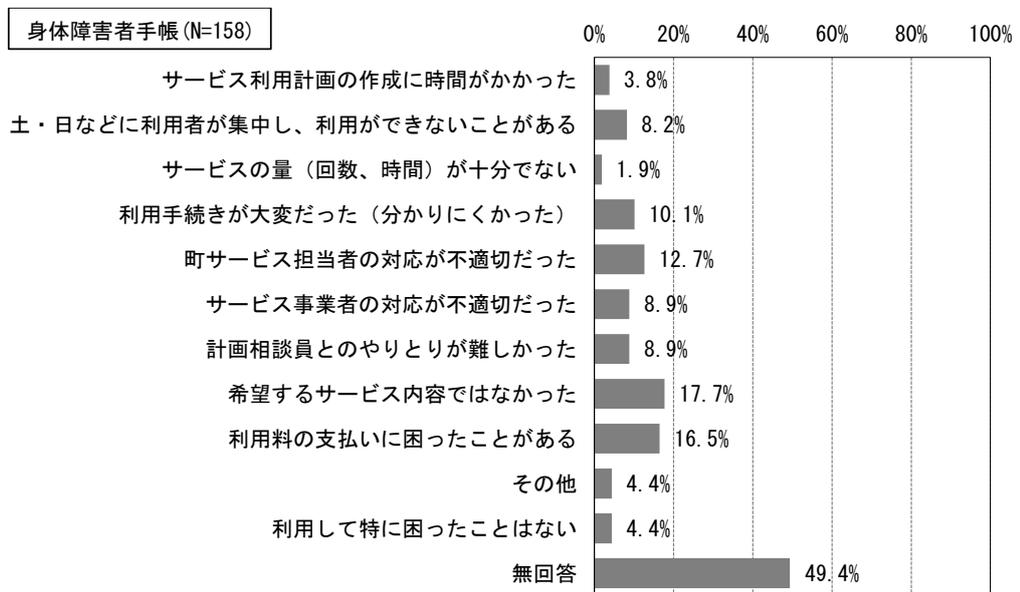
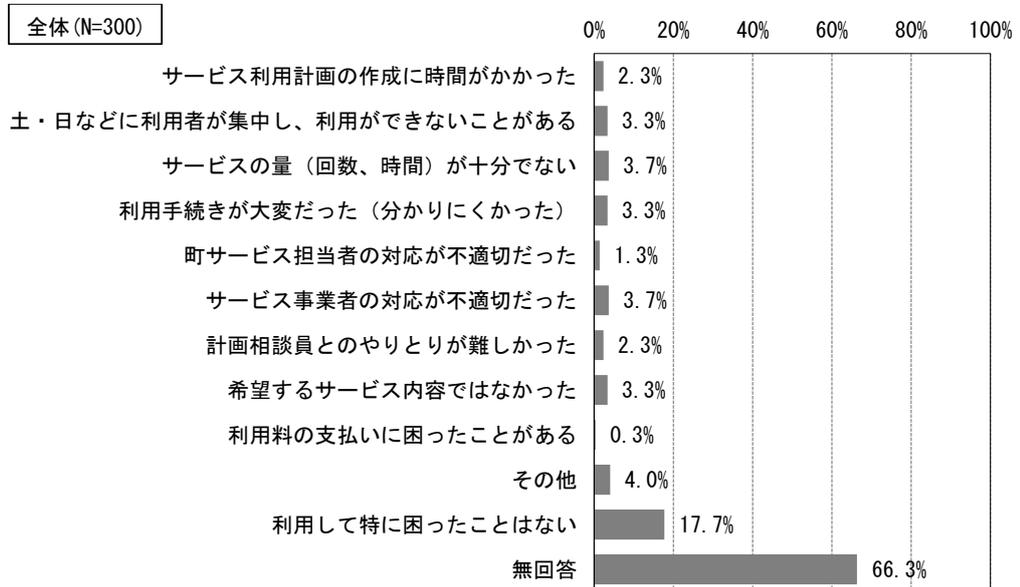
問19 あなたは、今後3年以内に次のサービス等を利用したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)



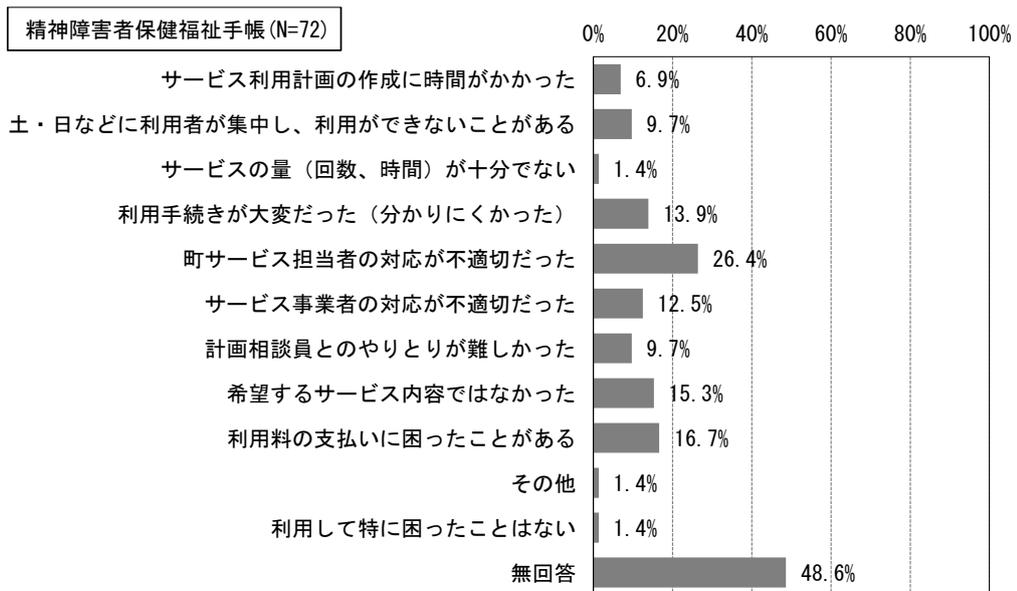
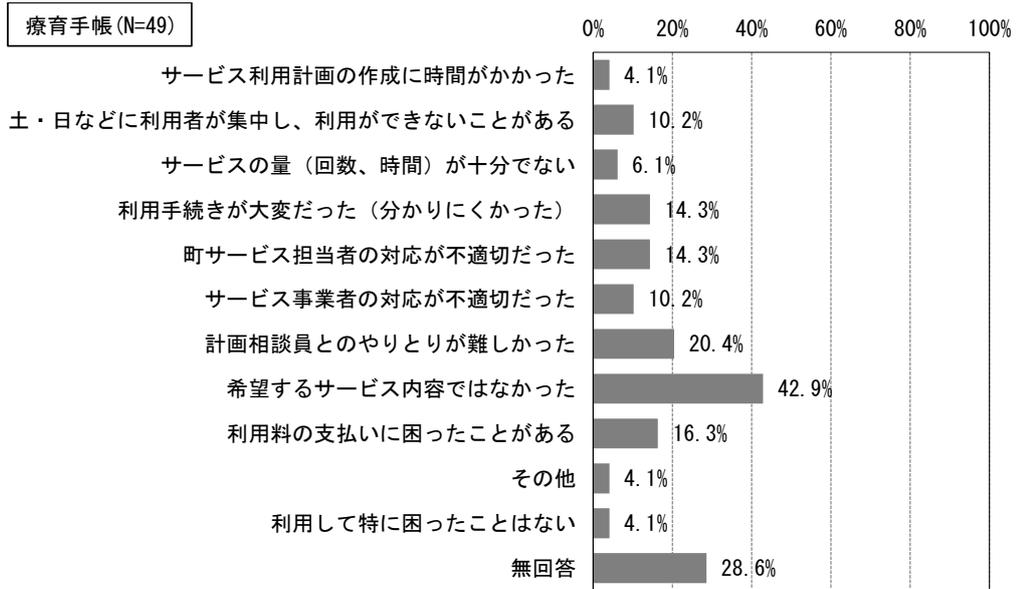
2-1 障がい者の集計結果



問20 これまで、サービスを利用して、何か不便なことや困ったことはありましたか。(あてはまるものすべてに○)

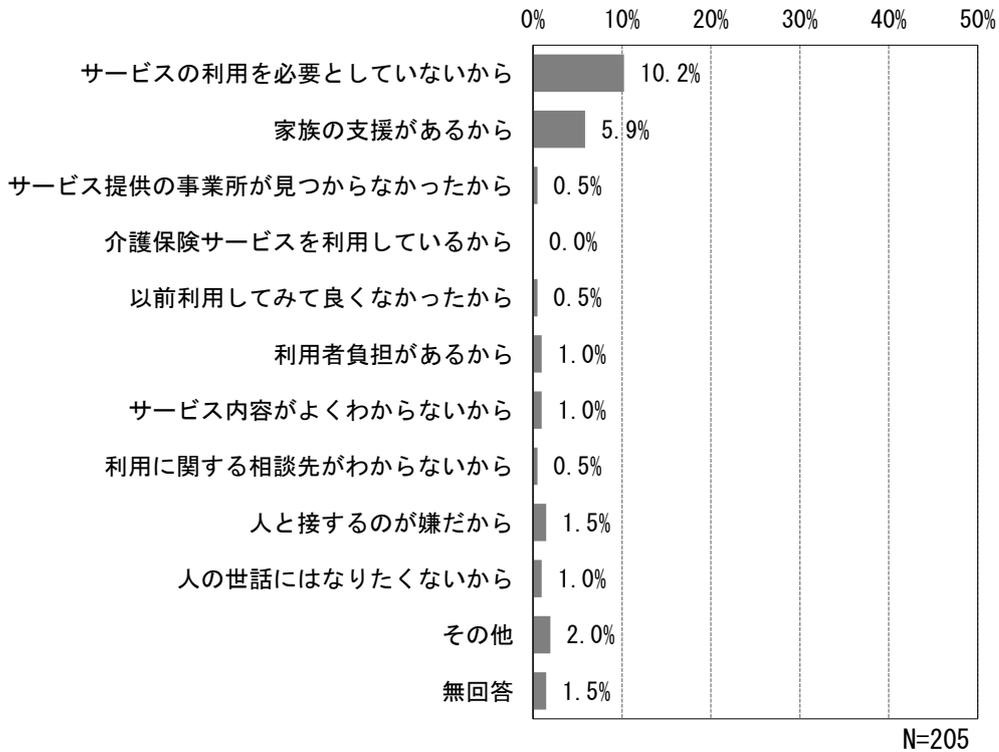


2-1 障がい者の集計結果



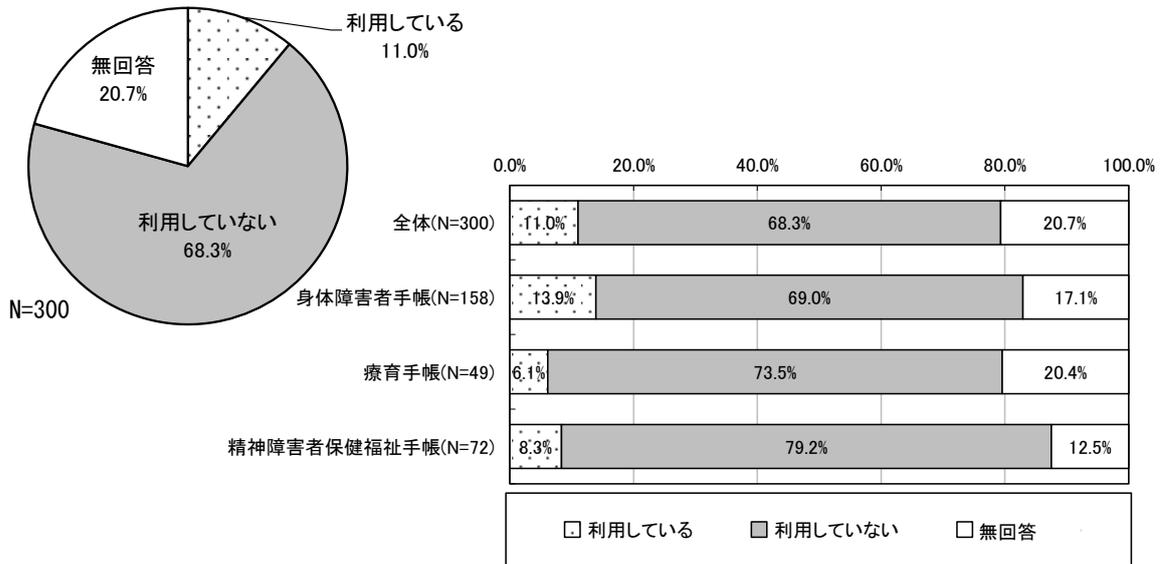
No.	その他
8	お金を3万円取られた
16	利用者同士トラブル
30	日曜日に開業してなくて利用できない
49	探してもどこもいっぱい
70	利用していない
74	自己負担額が多い
87	通院介助が1週間前でないと予約できない
186	37.5度以上だと利用できないこと。
207	以前は時間が足りなかった。
275	利用していない

問21 サービスを利用していない(利用したいと思わない)のはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)



No.	その他
4	自由じゃないから
12	却下された
82	就職中
100	本人が逃走するので行けない。
103	先の事は分からないためすぐには決めれないため
145	知らない
154	必要としていないから
177	まだ必要ではない
180	本人がサビ管だから
210	検討中
216	親の介助
234	相談先があるから
265	利用することが億劫だから
274	これから利用予定

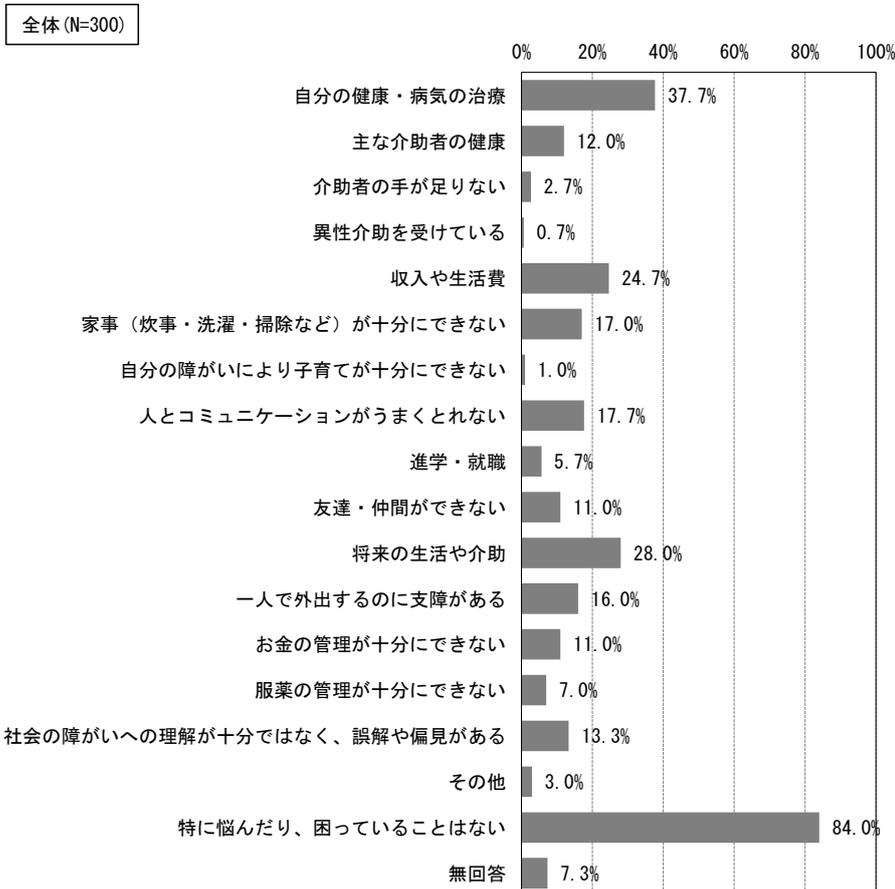
問22 あなたは、現在介護保険のサービスを利用していますか。(1つだけ○)



#### 4 相談・情報入手に関する設問

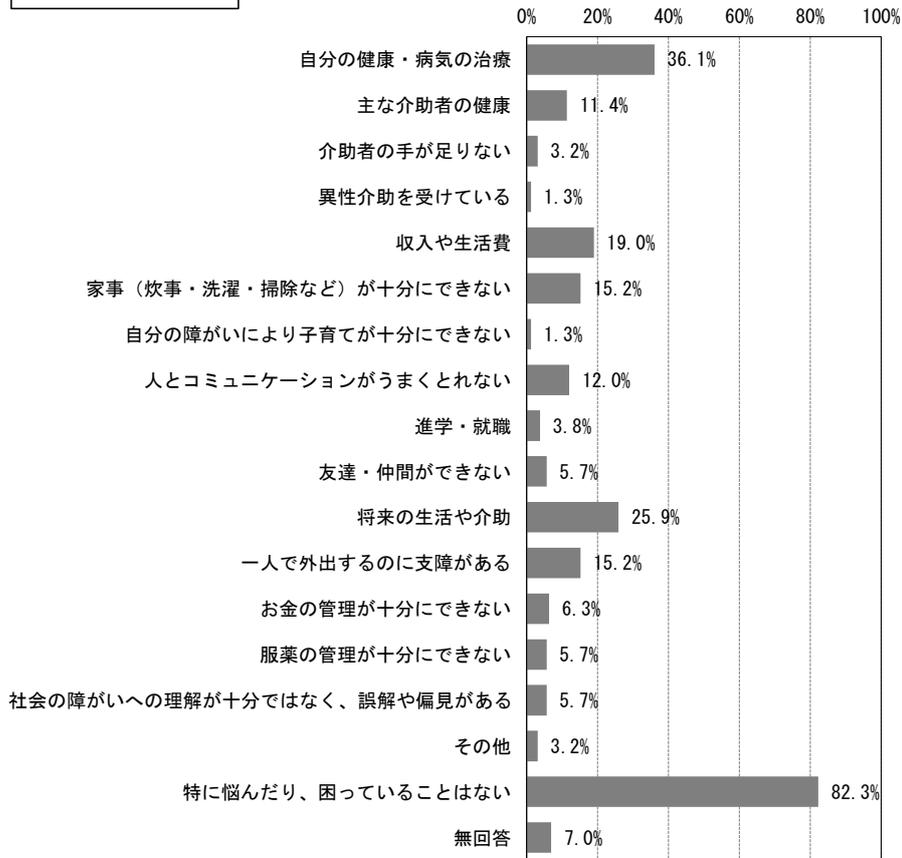
#### 4. 相談・情報入手についてお伺いします。

問23 あなたが、日常生活で悩んでいることや困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

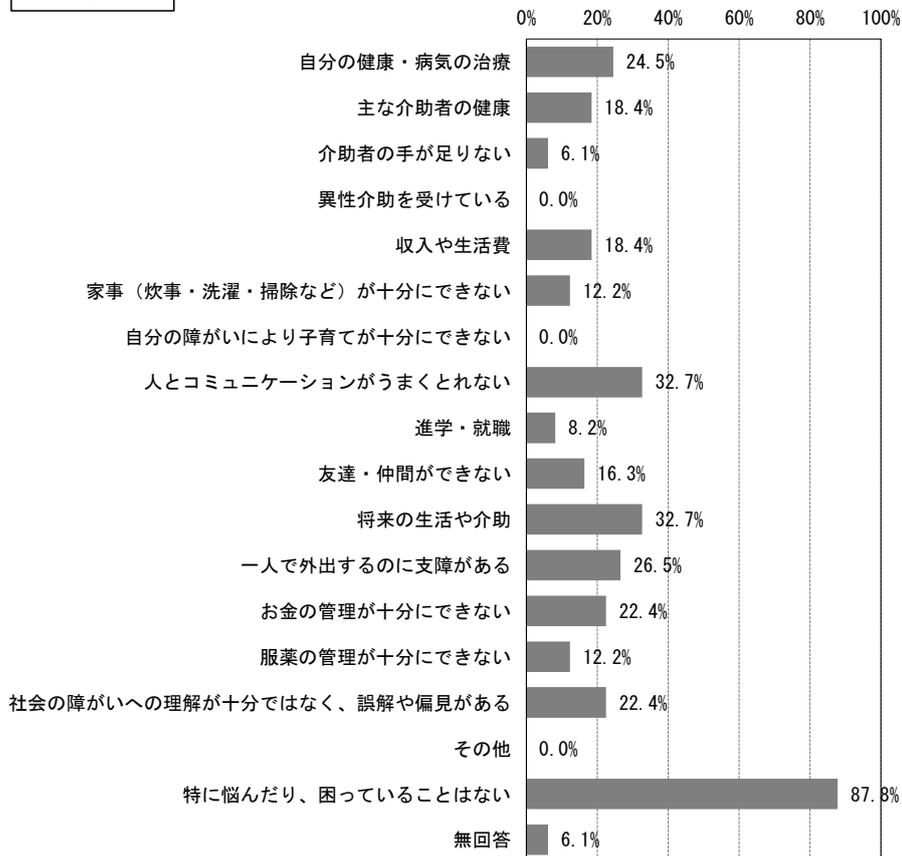


2-1 障がい者の集計結果

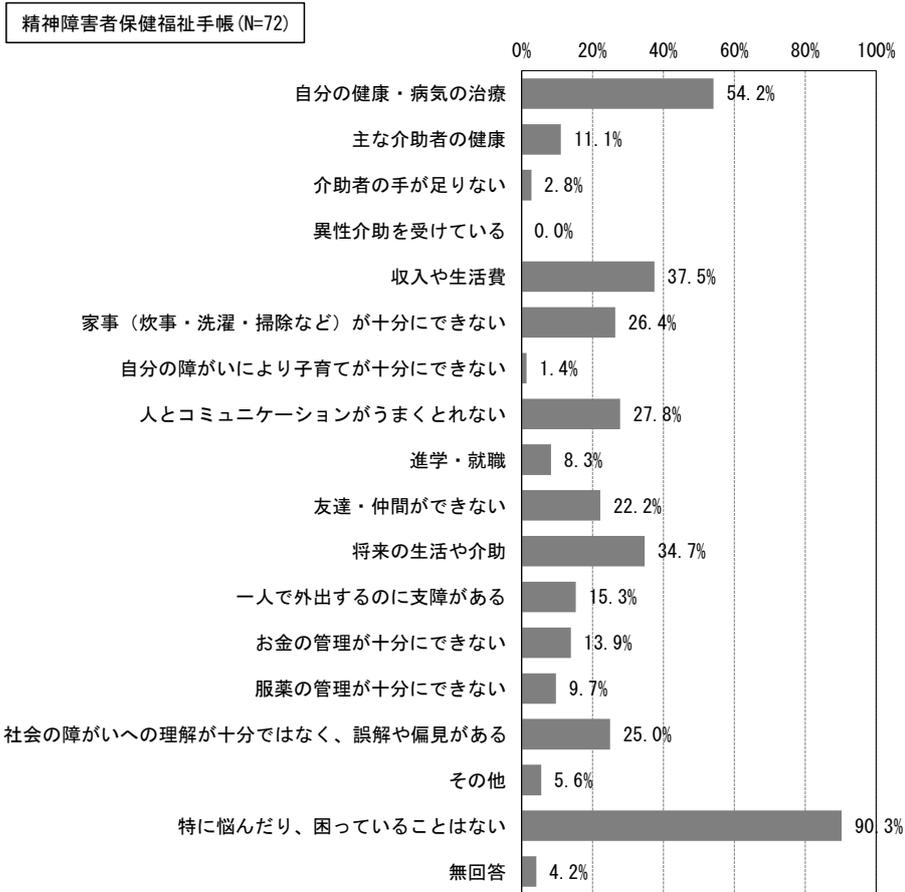
身体障害者手帳 (N=158)



療育手帳 (N=49)

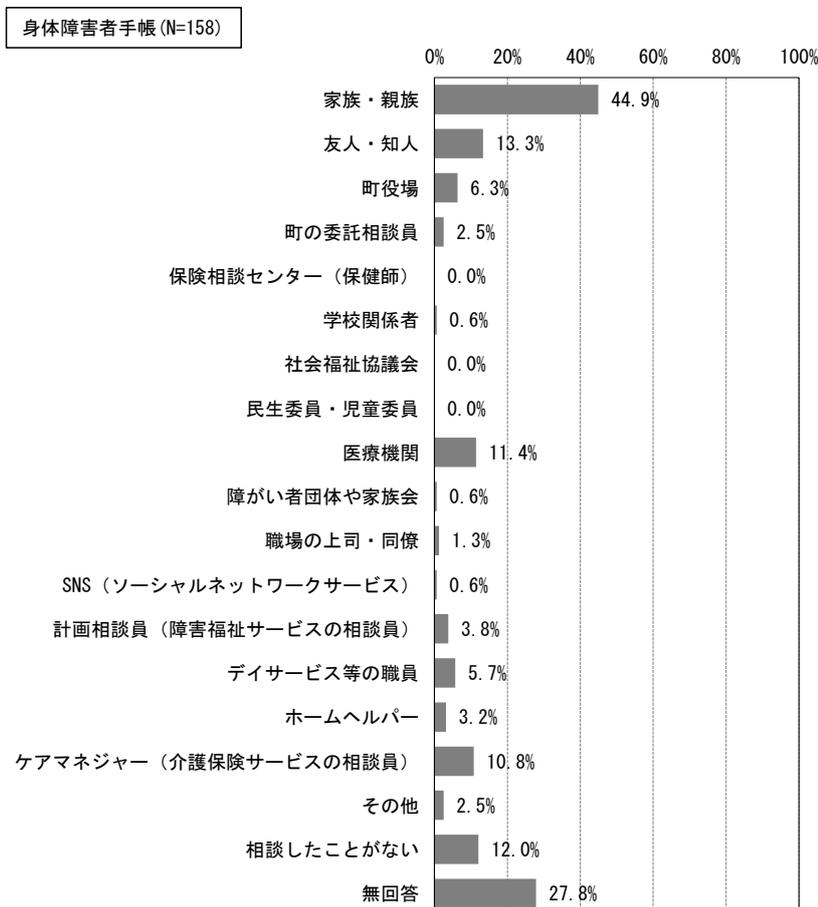
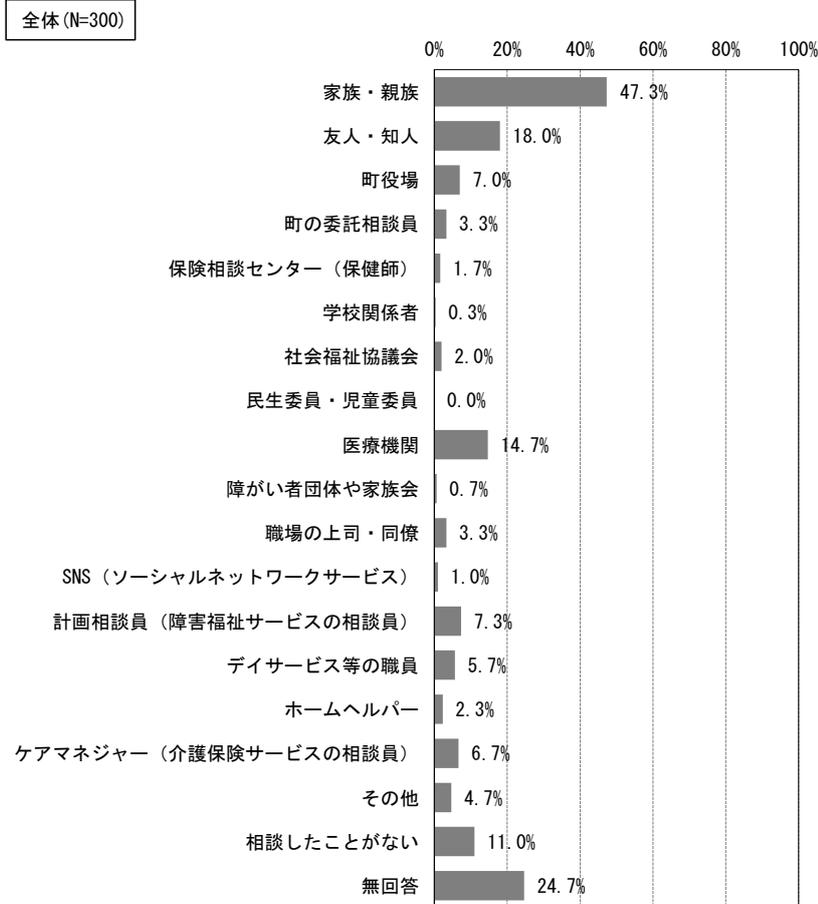


2-1 障がい者の集計結果



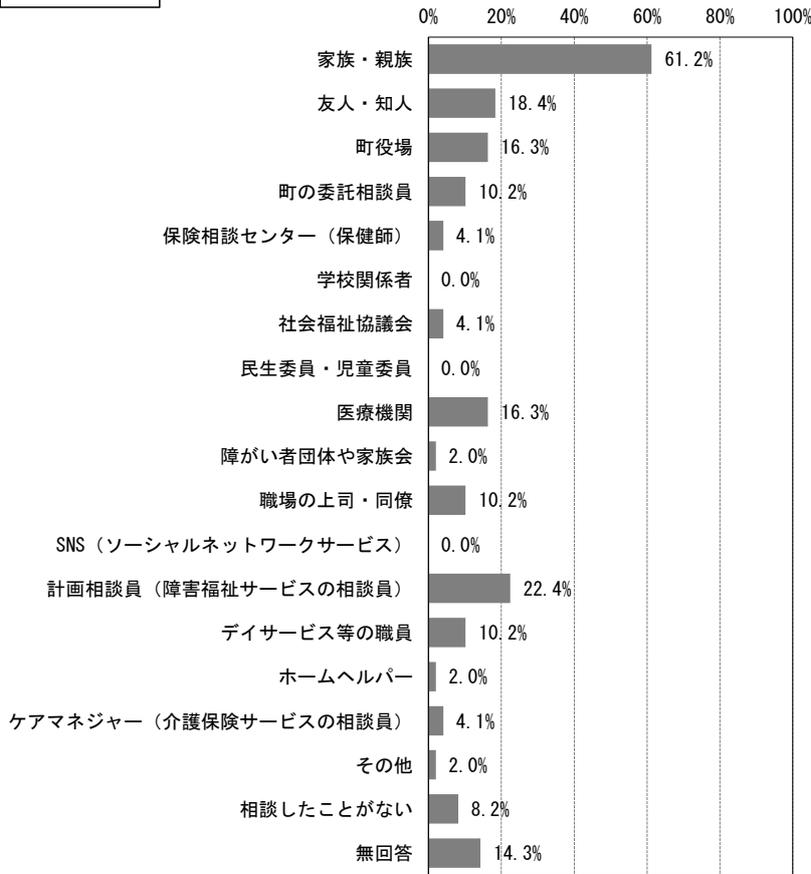
No.	その他
49	近隣からの性差別、人権侵害を受けたが相談相手がない
125	分からない
134	分からない
183	介助者との関わり方
190	親の介護
213	交通手段の制限
220	すべてできない
285	自由に外出ができない

問24 悩みや困りごとについて、誰(どこ)に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

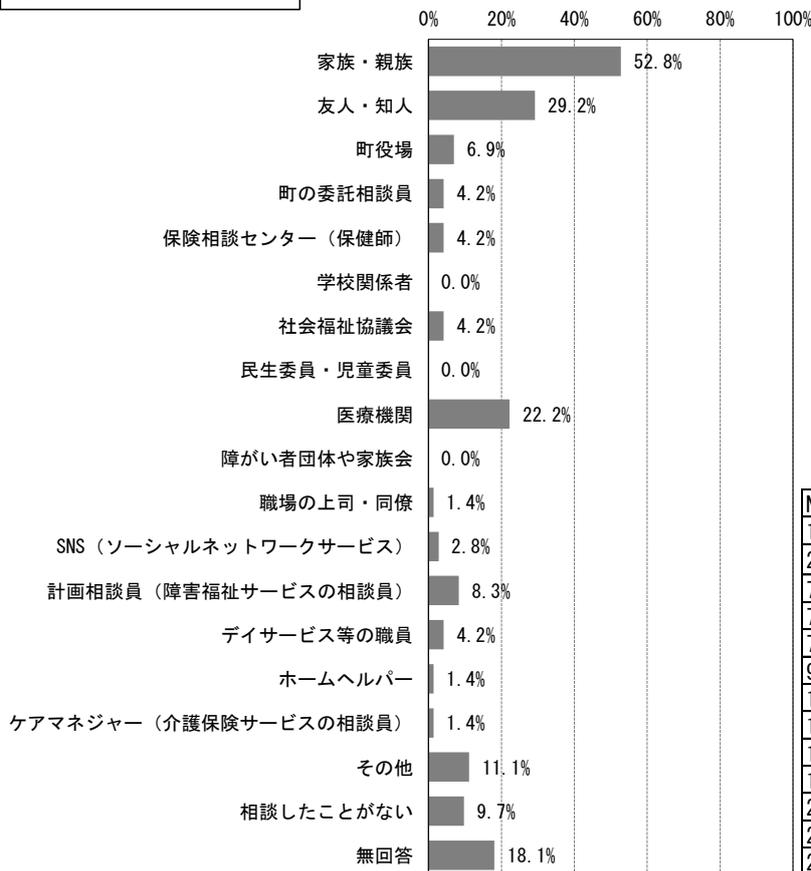


2-1 障がい者の集計結果

療育手帳 (N=49)

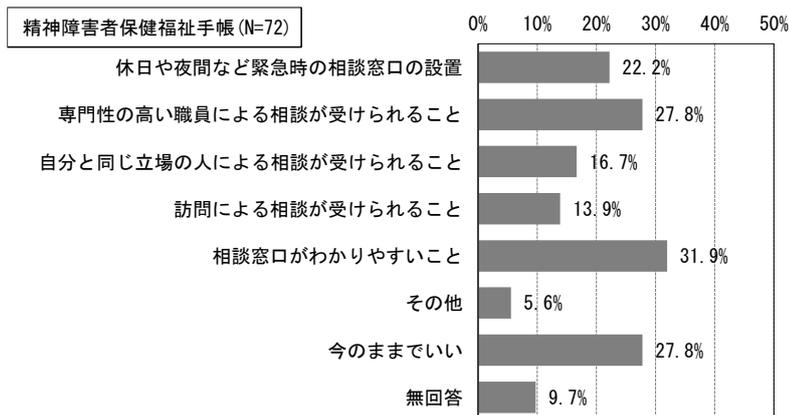
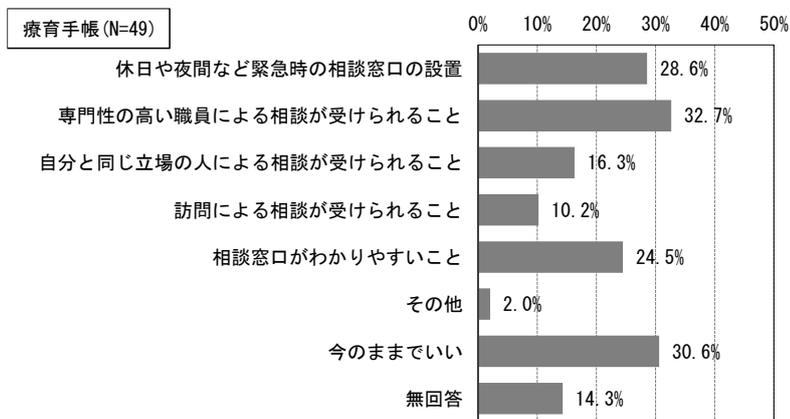
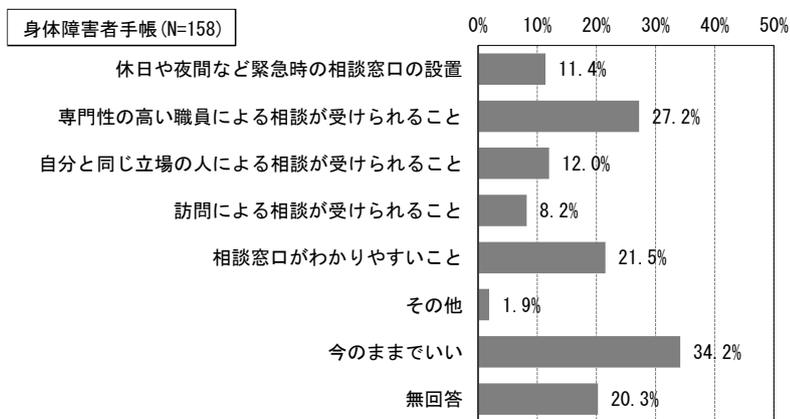
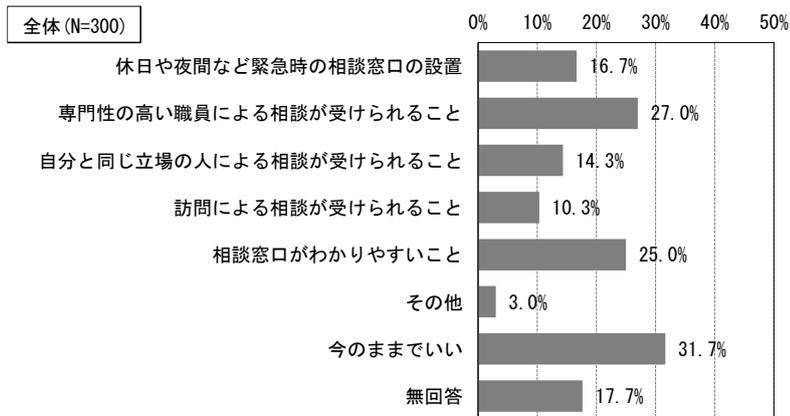


精神障害者保健福祉手帳 (N=72)



No.	その他
19	病院
27	パートナー
71	民生委員
75	公明党の議員
78	誰に相談するかよくわからない
99	酒を飲んで解消
142	地活
181	訪問看護
190	訪問看護師
199	特になし
207	グループホームの職員
232	訪問看護師
281	グループホーム職員

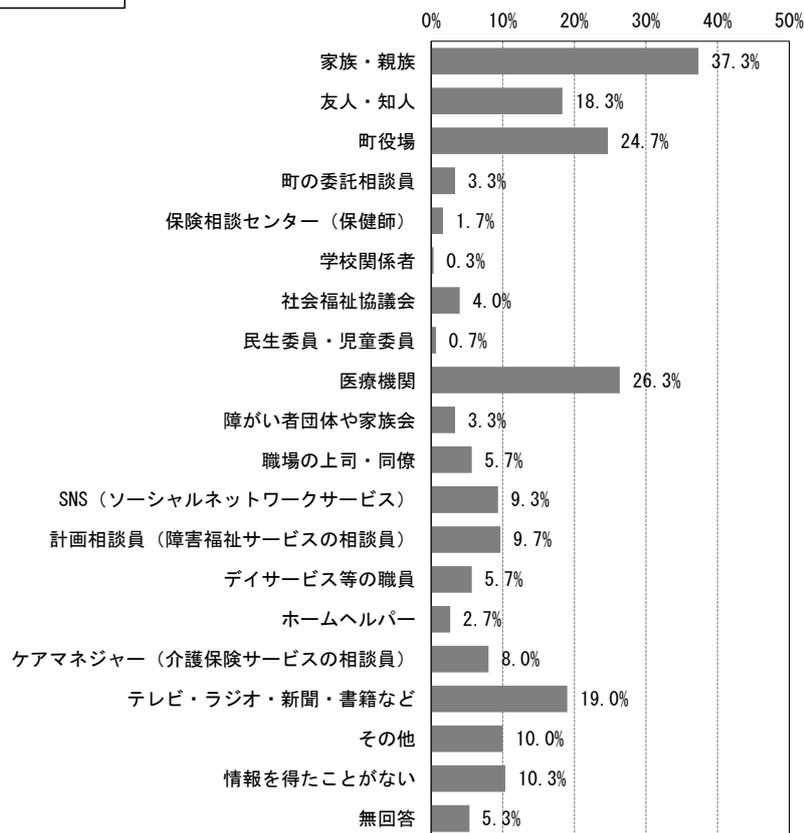
問25 あなたは、相談体制についてどのようなことを望みますか。(最大3つまで○)



No.	その他
28	24時間 366日間 OPEN
87	スピード感のある対応望む。支援が必要なときは緊急が多々ある。
115	分からない
141	足の運び易さ、行くまでの1歩が大変
165	よくなっていきたい。
186	本人、介護者が新型コロナに感染した時の介護体制
239	家族、友人他色々な人に相談ができなくて、話を聞いて、相談を自宅まで来てくれること。
245	サービスや利用の仕方がわからない。問19の諸機関についての内容がわかりづらい。パンフレットでもあるのでしょうか？
278	相談できる回数が欲しい
300	どこに相談したら良いのか、周りの人に聞いたりしている。

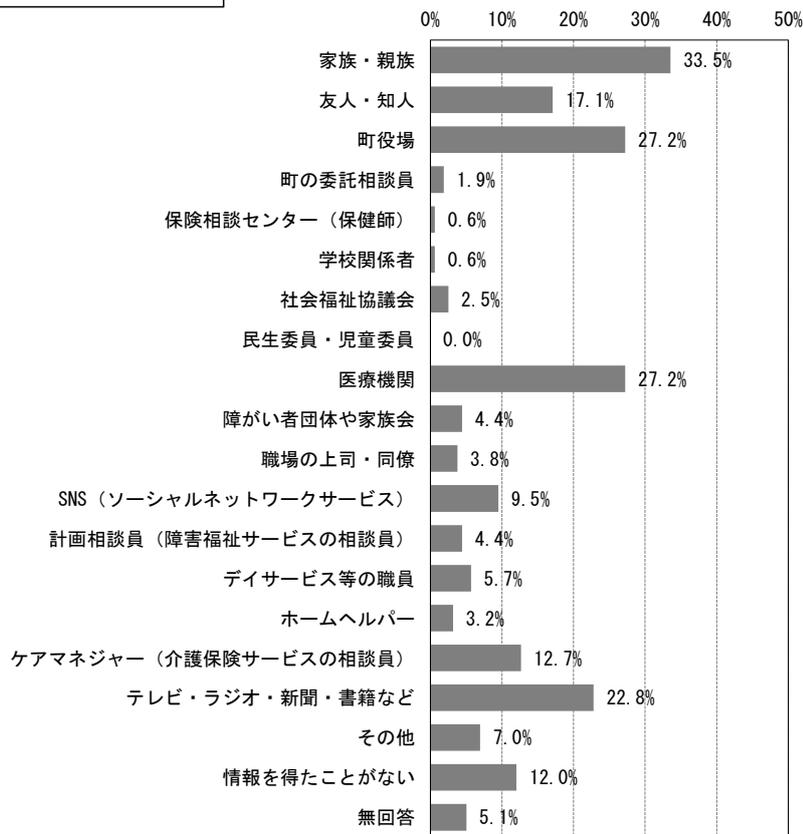
問26 あなたは、福祉や医療及びその他必要な情報をどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

全体(N=300)

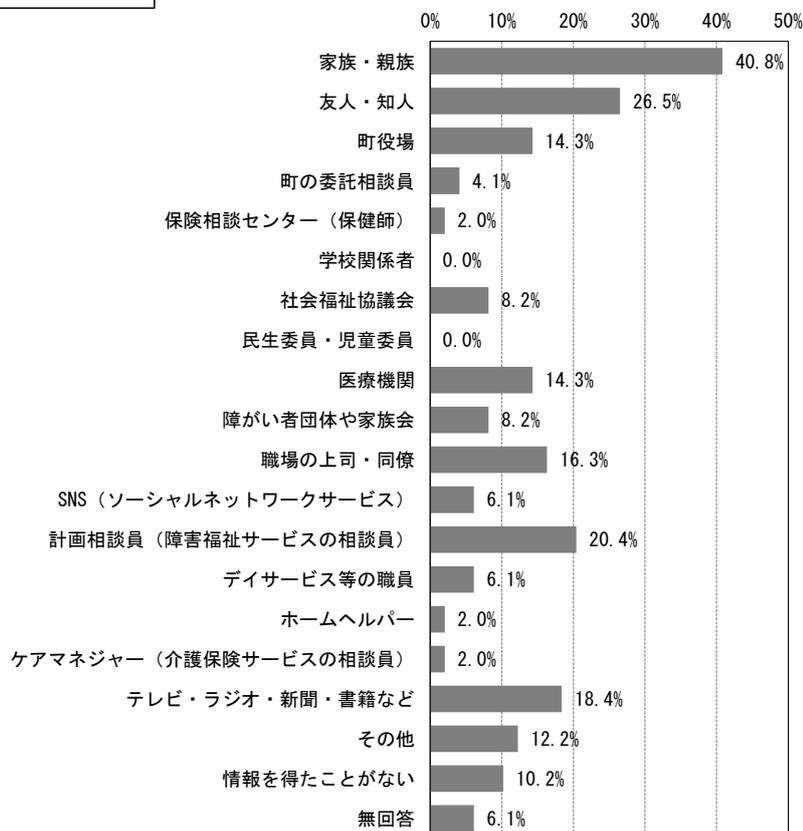


2-1 障がい者の集計結果

身体障害者手帳 (N=158)

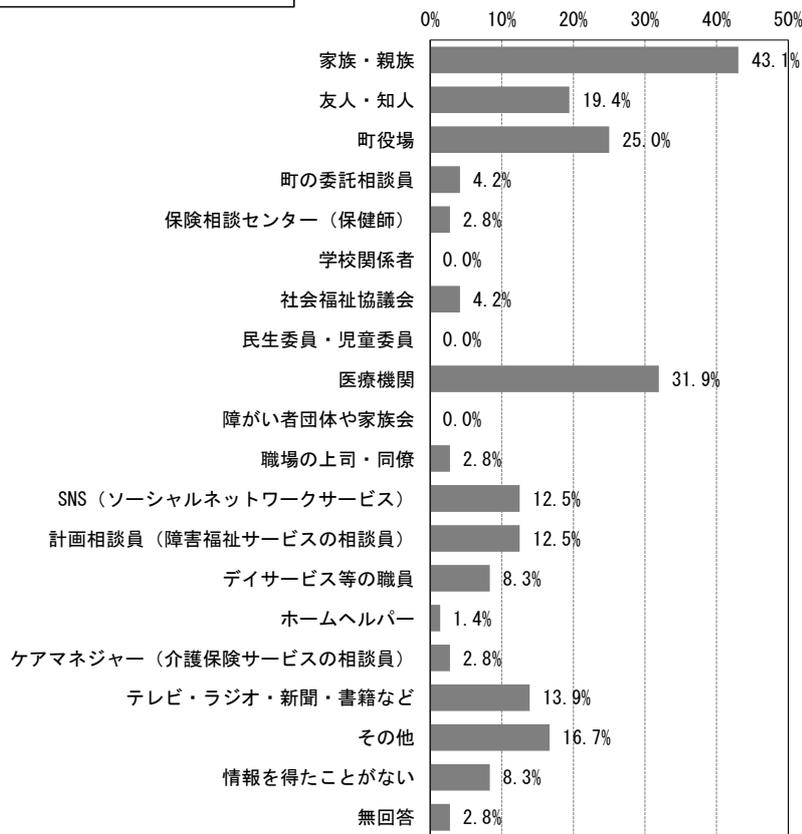


療育手帳 (N=49)



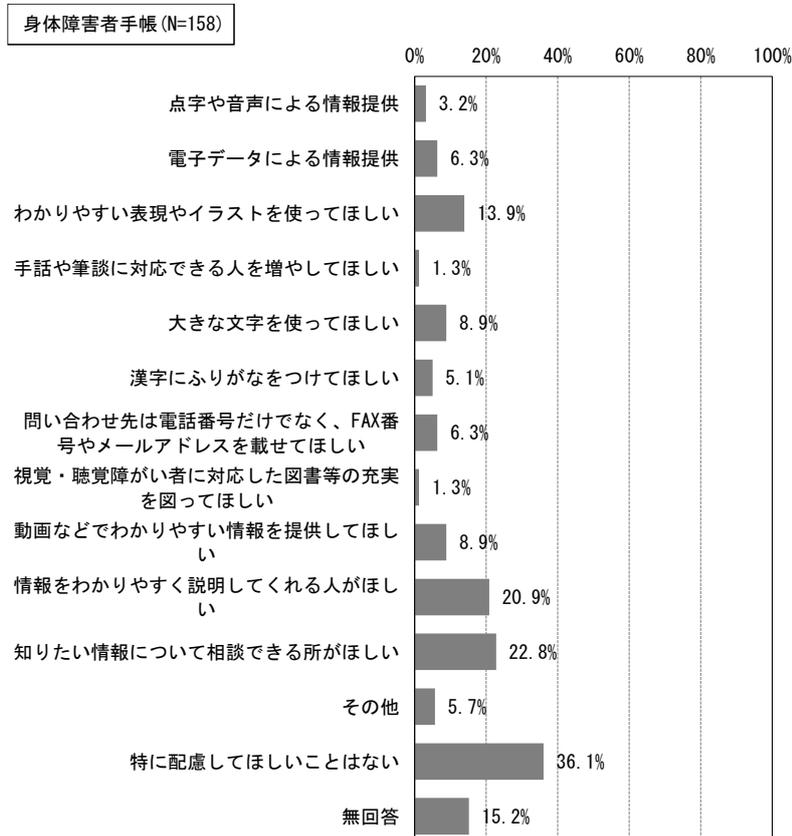
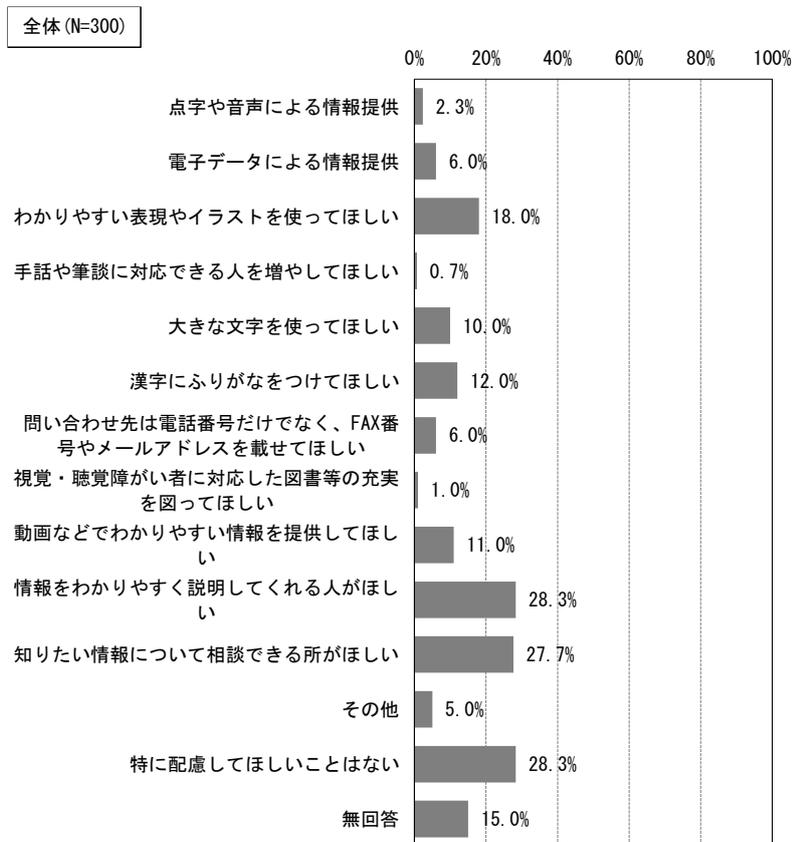
2-1 障がい者の集計結果

精神障害者保健福祉手帳 (N=72)

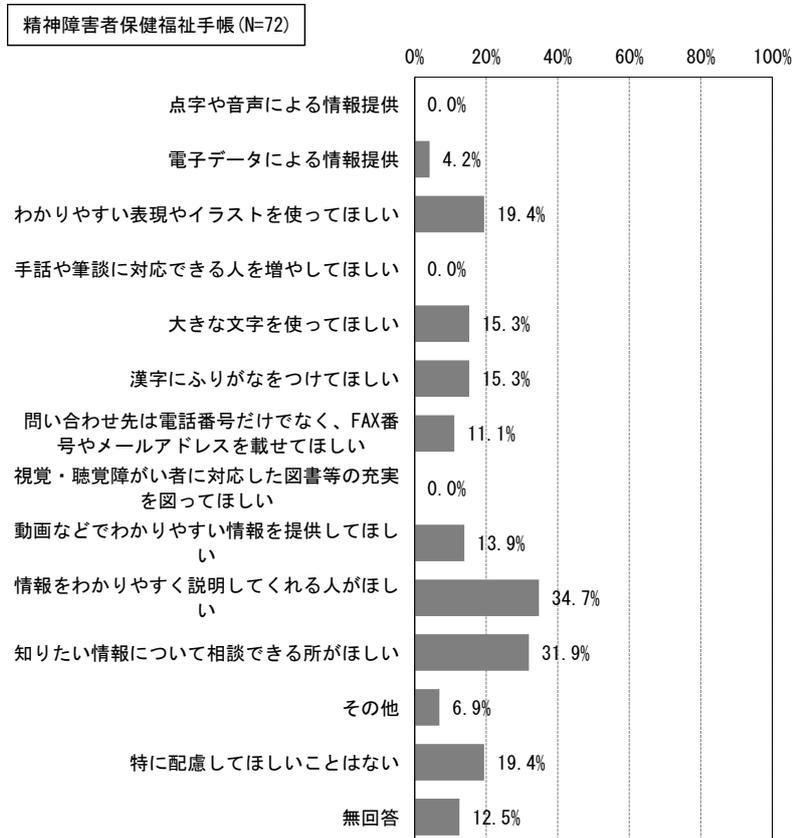
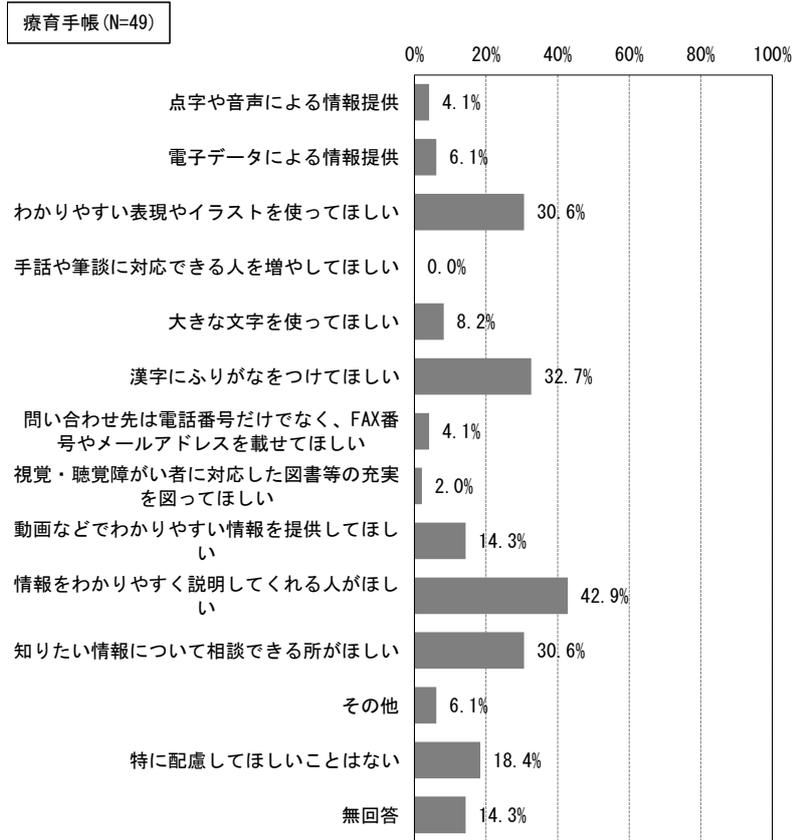


No.	その他
4	学校
5	自分自身で探す
12	インターネット
19	病院
28	福祉課何も教えてくれない。知識がバラバラ（全員正規雇用すべし）
40	インターネット
71	区長
73	訪問看護
75	公明党の議員
82	ネット
86	リハビリ一定あと期はケアマネジャー
133	HPやウェブサイト
137	町広報
142	地活
159	地域活動支援センター
171	パソコン
178	WEB
181	訪問看護
186	どこに聞いていいかわからない。聞かないと教えてくれない。
188	医療機関誌
194	ネット
209	福祉事務所
232	訪問看護師
245	就業支援センター
255	（個人名）さん たんぽぽ
269	訪問看護
281	グループホーム職員

問27 あなたが情報の入手やコミュニケーションをとる上で配慮してほしいことは何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

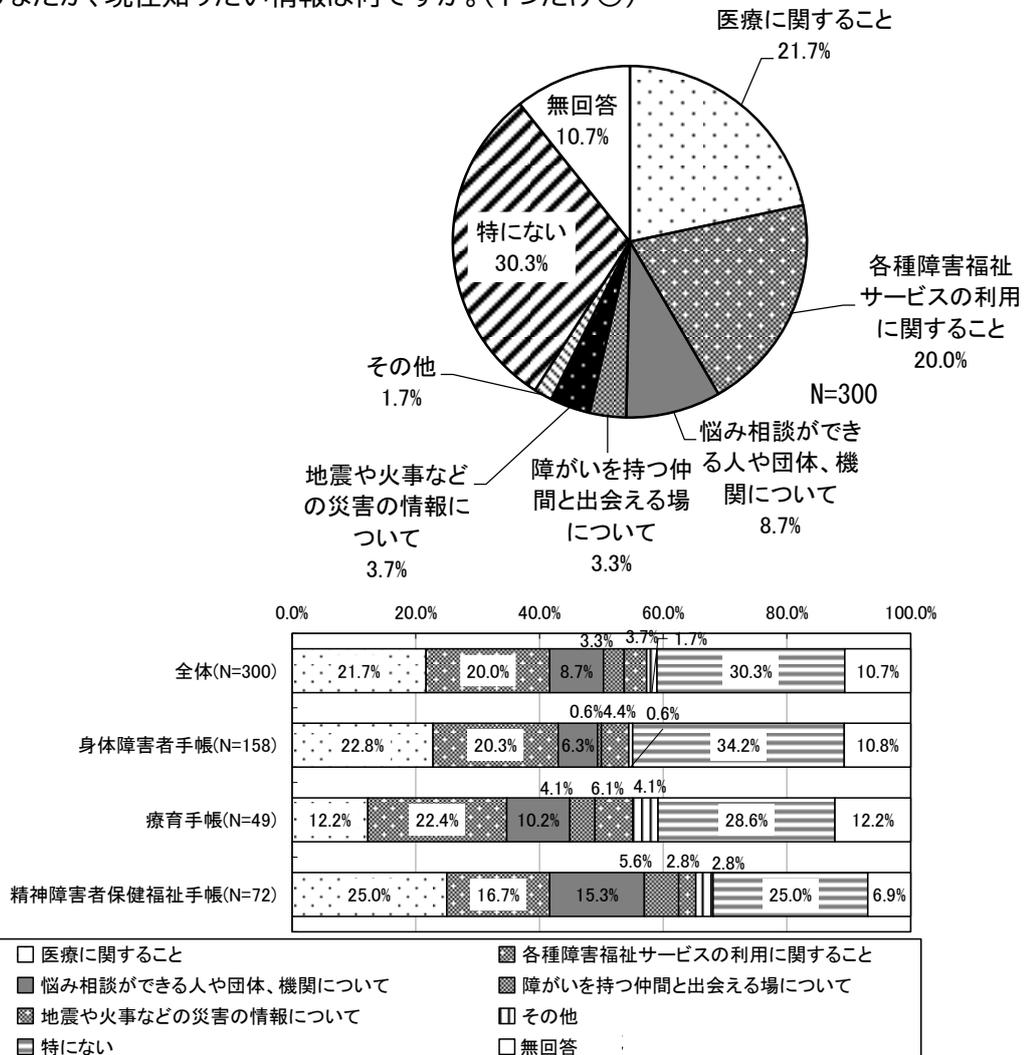


2-1 障がい者の集計結果



No.	その他
5	障害者になった時点で強制的に相談窓口へ誘導すべき
27	窓口で周囲に聞かれないように配慮いただけるとありがたい
28	電話一本で解決する。手紙で送付するべし
45	自分の立場を理解してほしい
50	ごはんをつくりたいが、おしえてほしい。日曜日できる料理教室をおしえて下さい
77	アプリでの情報提供
102	大きな声でハッキリ話してほしい
142	女性スタッフ
145	障がい者に直接どういうサービス等あるか送付してほしい
174	世間にいろいろな人がいるという事を認知させてほしい
188	文字の大きさが標準んであってほしい
251	わからない
294	文字の記入が難しいので、記入したくない

問28 あなたが、現在知りたい情報は何ですか。(1つだけ○)

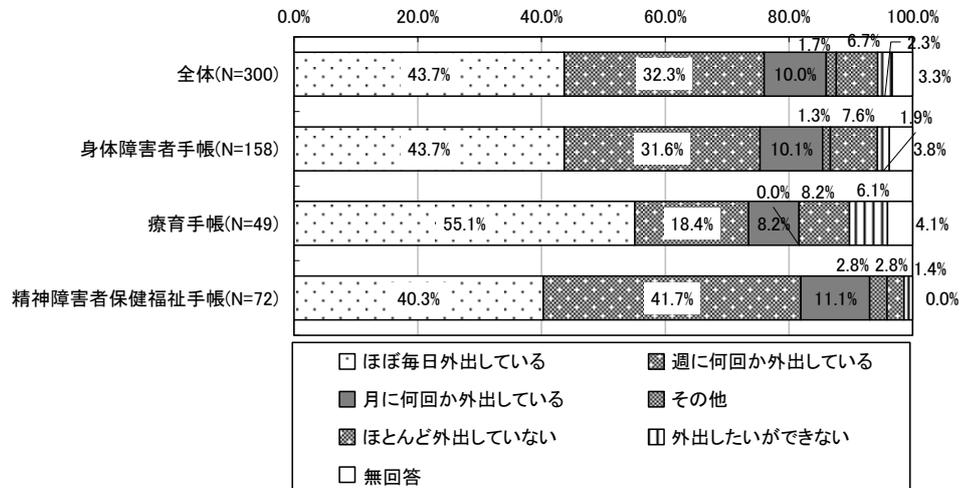
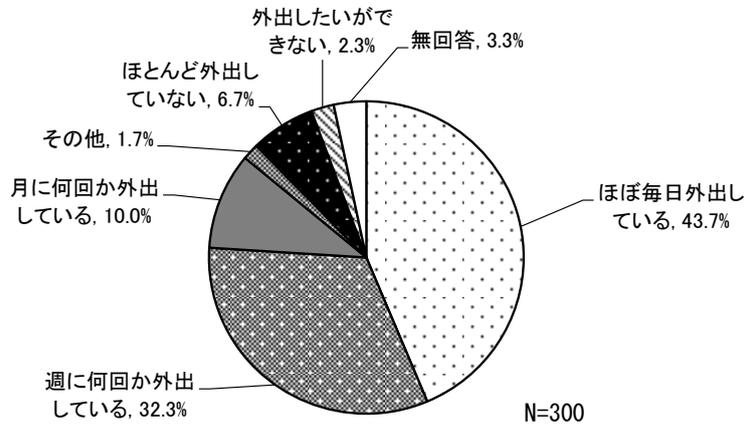


No.	その他
28	制度は行政が？っているか率先して情報を与えない
51	デイサービスで週3日、買い物などだと月1回あるかないか
77	税制の特点増
130	8/25から医療保護入院しており今は必要な時に外出できていますが、入院前は出来なかった
140	北谷町だけでなく中部地区の就労支援事業所のリストがあれば助かります。
172	ほとんど病院に行く時
174	毎日ボランティア活動

## 5 外出に関する設問

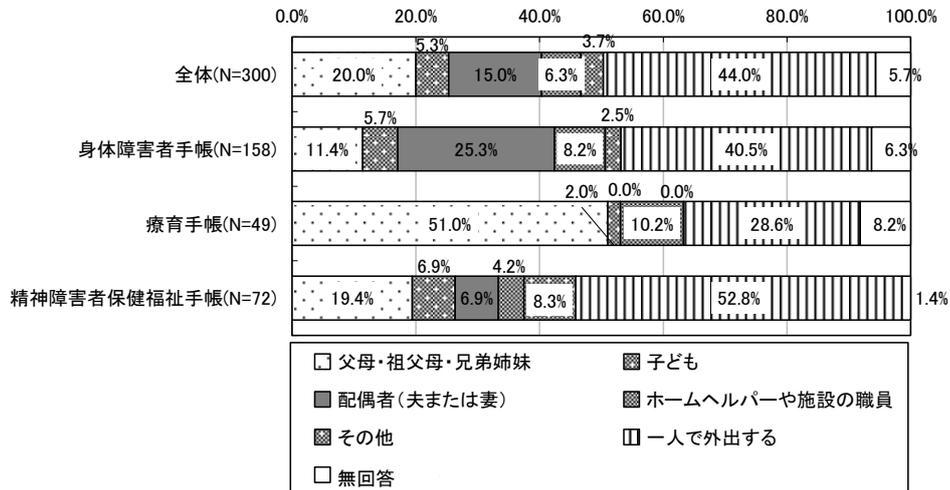
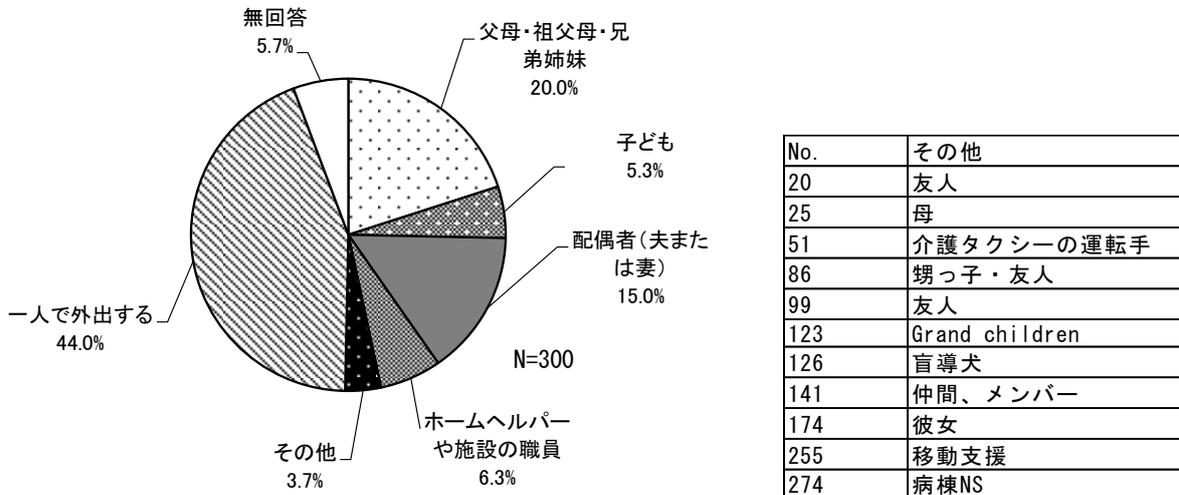
### 5. 外出についてお伺いします。

問29 あなたは、どの程度外出していますか。(1つだけ○)

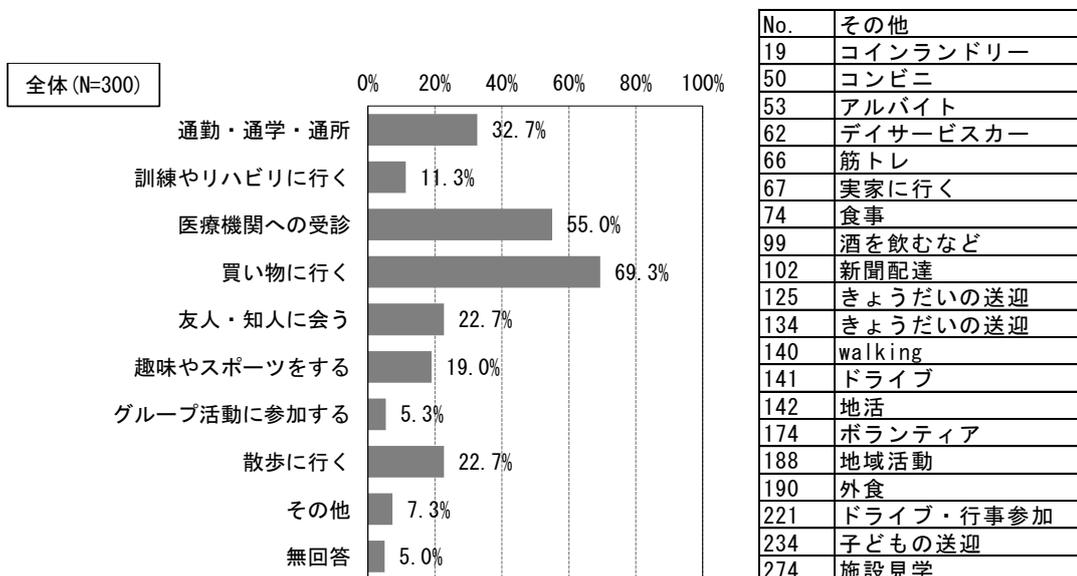


No.	その他
51	デイサービスで週3日、買い物などだと月1回あるかないか
130	8/25から医療保護入院しており今は必要な時に外出できていますが、入院前は出来なかった
172	ほとんど病院に行く時
174	毎日ボランティア活動
273	4/Wデイサービス利用

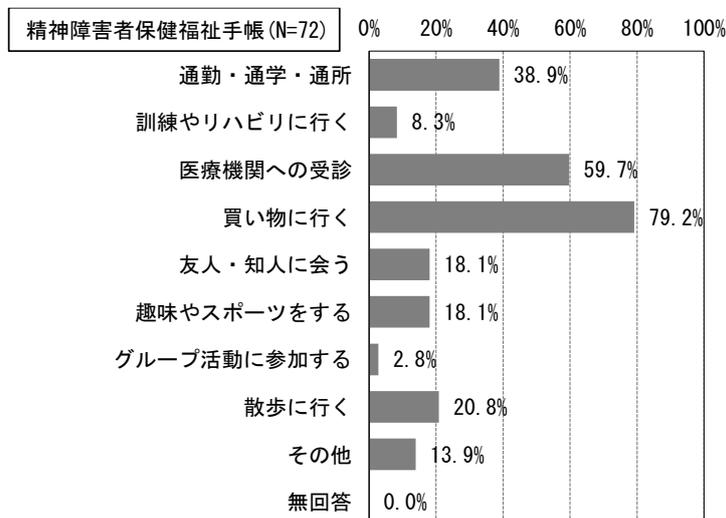
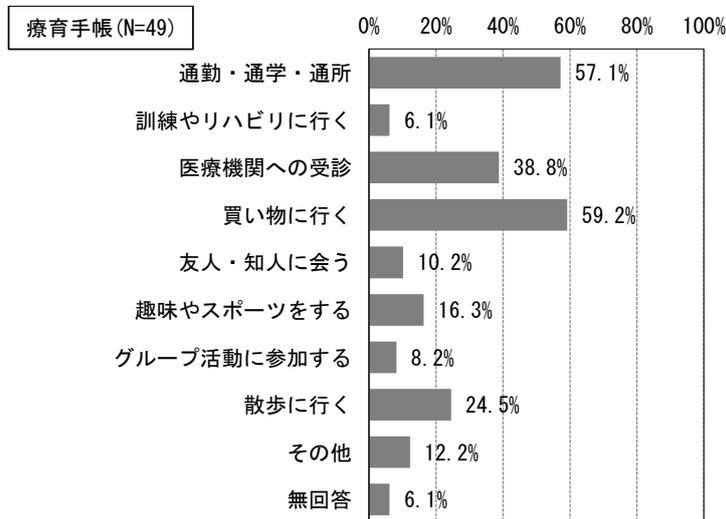
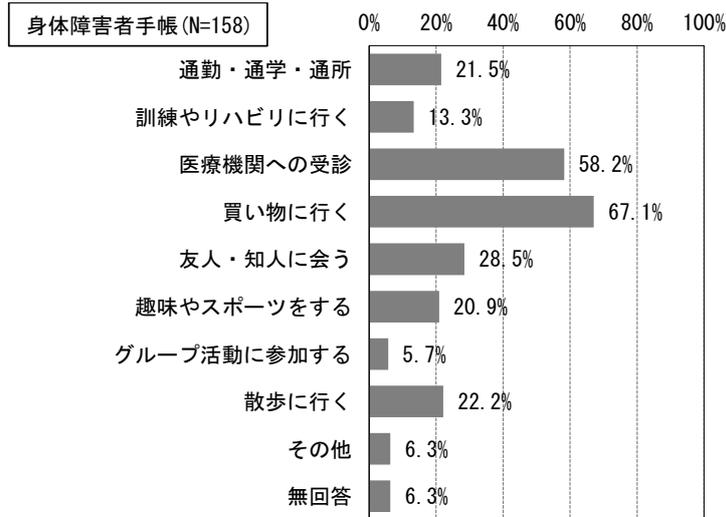
問30 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(1つだけ○)



問31 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

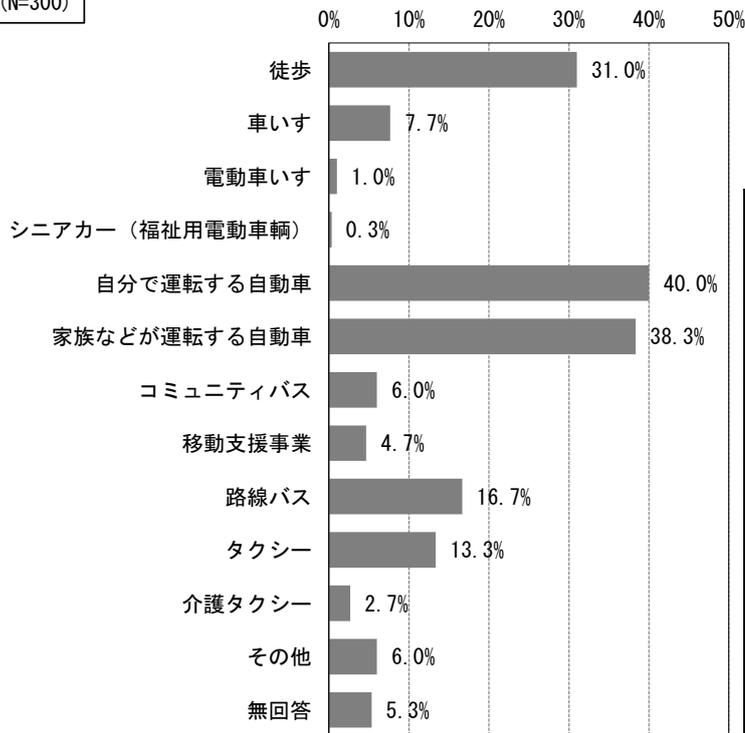


2-1 障がい者の集計結果



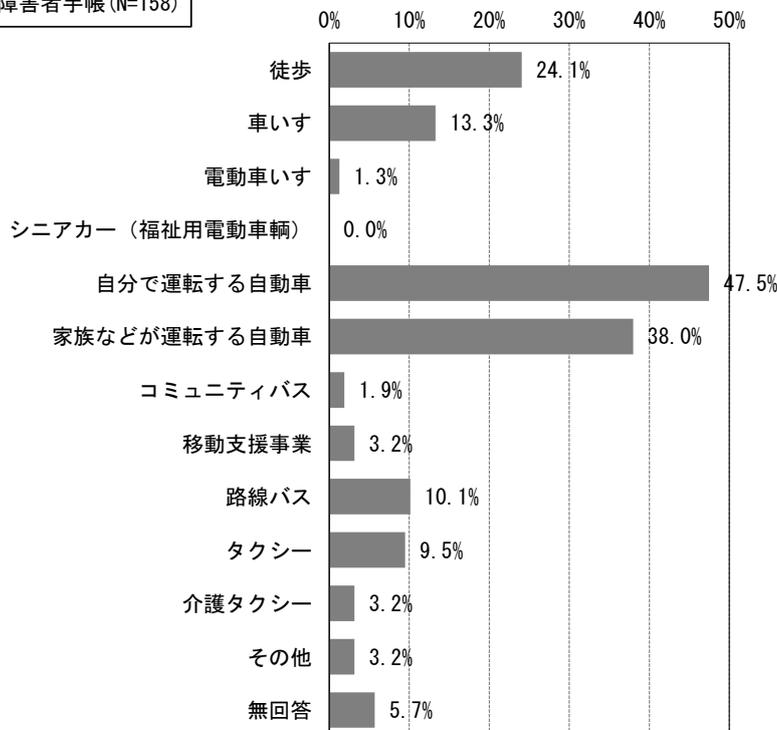
問32 あなたが外出するときの主な移動手段は、何ですか。(あてはまるものすべてに○)

全体 (N=300)

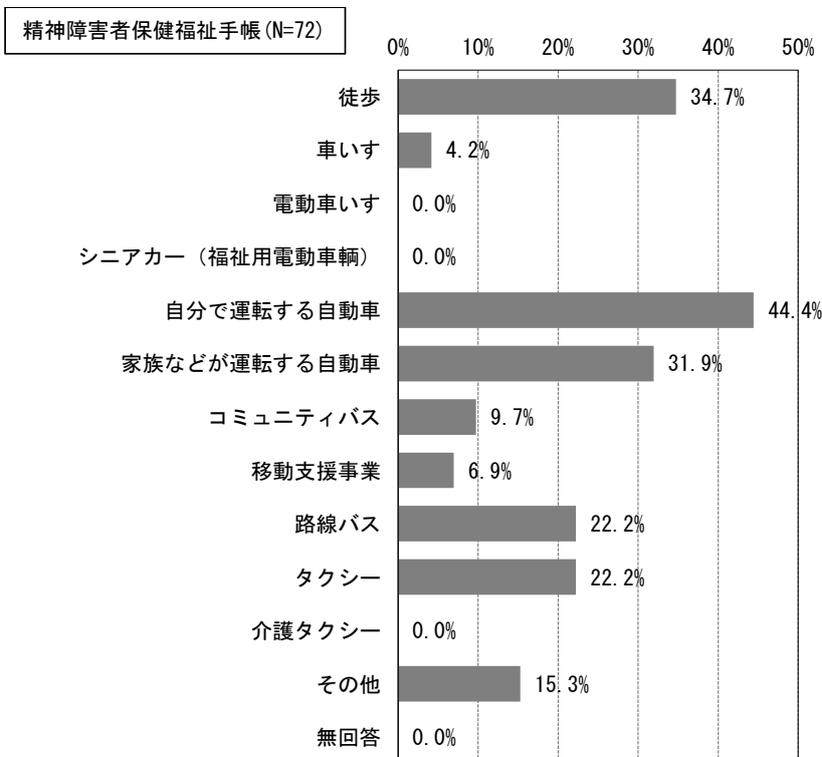
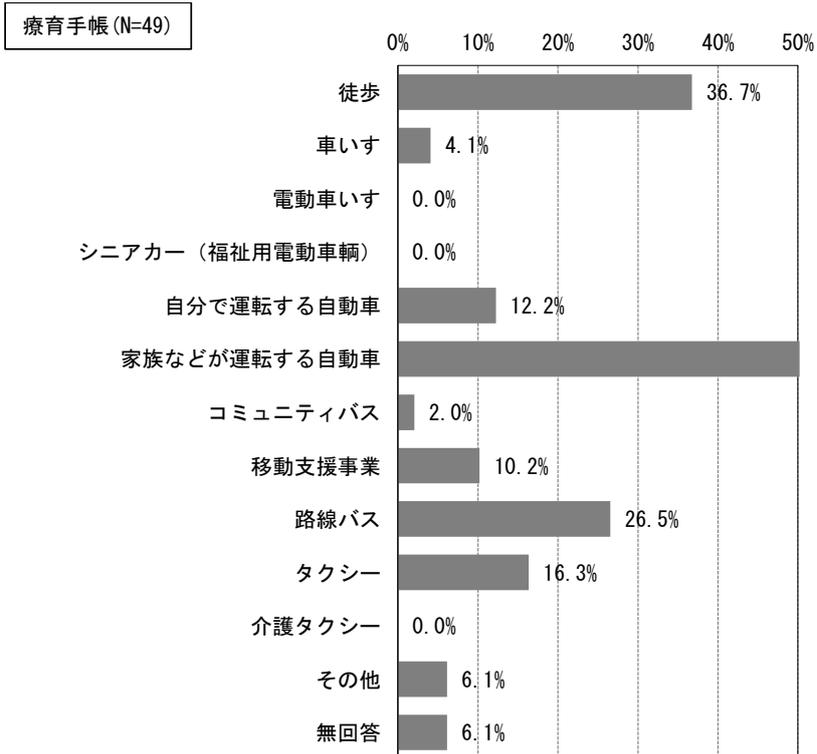


No.	その他
6	友人の自動車
32	自転車
49	自転車
53	バイク
62	デイサービスカー
73	バス・訪問の車
89	自転車
135	50 c c スクーター
142	トホ
171	送迎バス
186	事業所の自動車
190	自転車
228	自転車
232	訪問看護師
251	バイク
274	病院公用車
276	友人の運転する自動車
278	オートバイ
281	公用車

身体障害者手帳 (N=158)

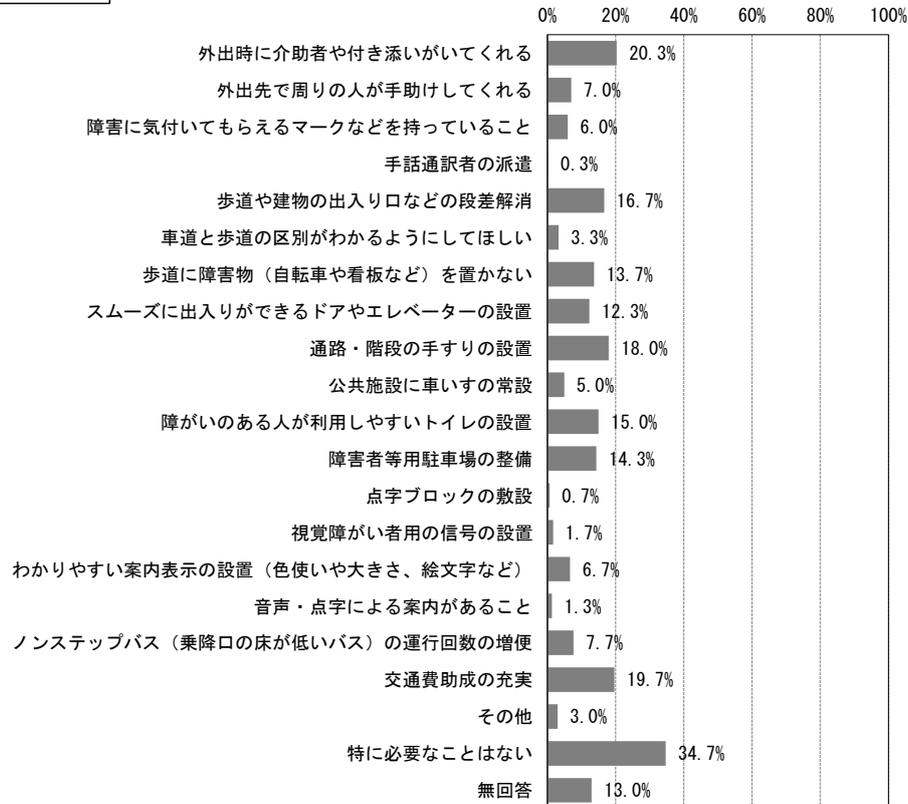


2-1 障がい者の集計結果

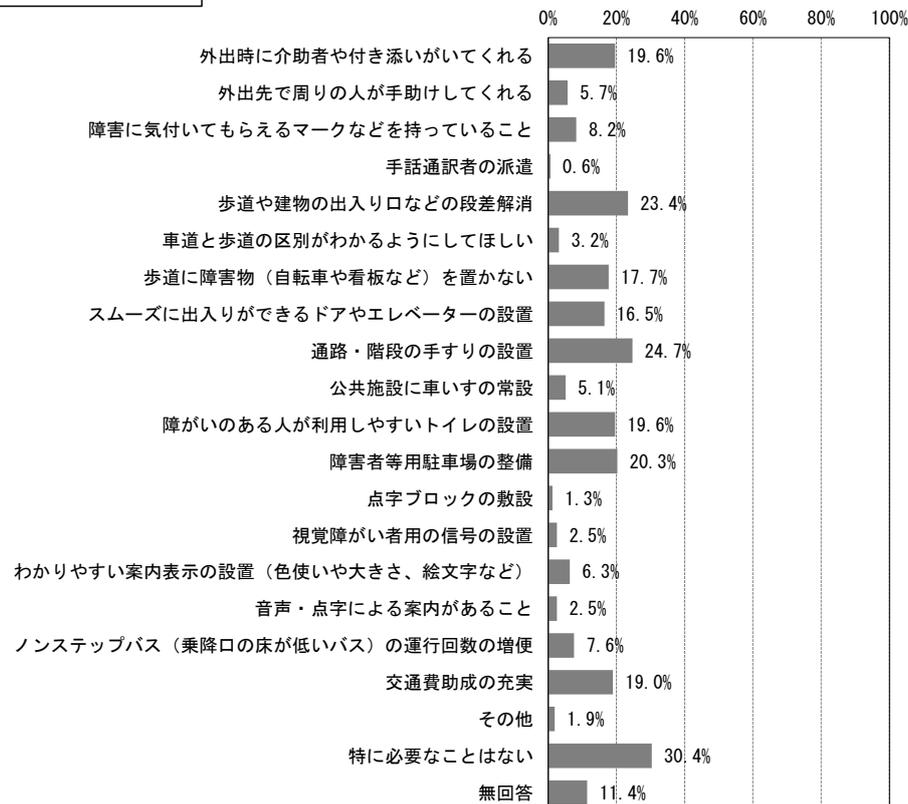


問33 あなたが外出しやすくなるには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

全体 (N=300)

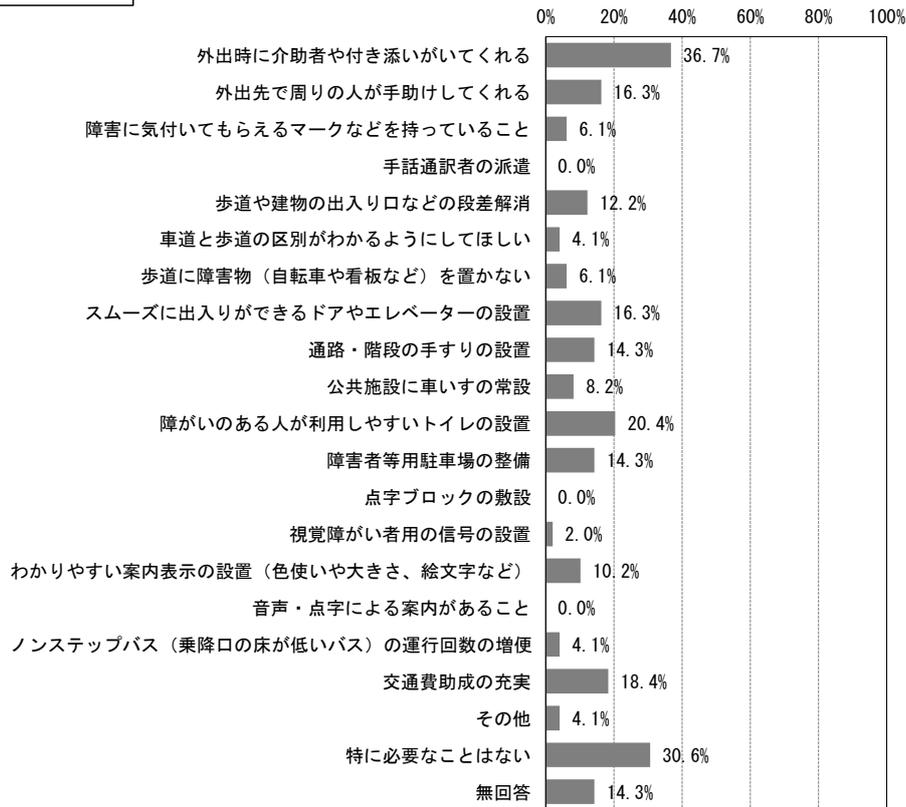


身体障害者手帳 (N=158)

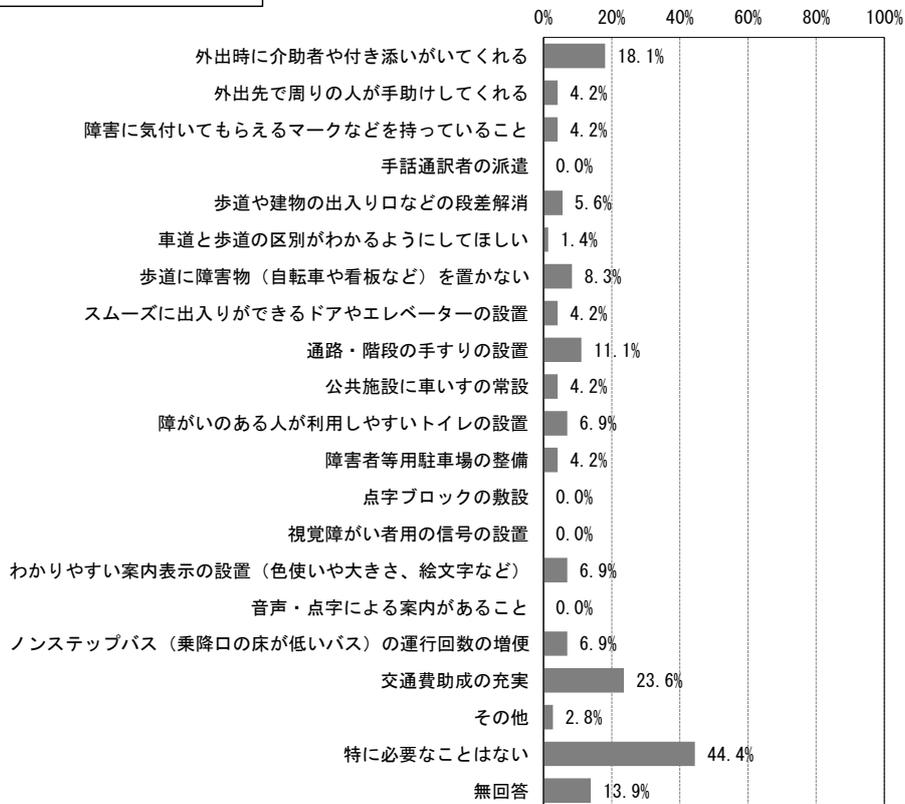


## 2-1 障がい者の集計結果

療育手帳 (N=49)



精神障害者保健福祉手帳 (N=72)

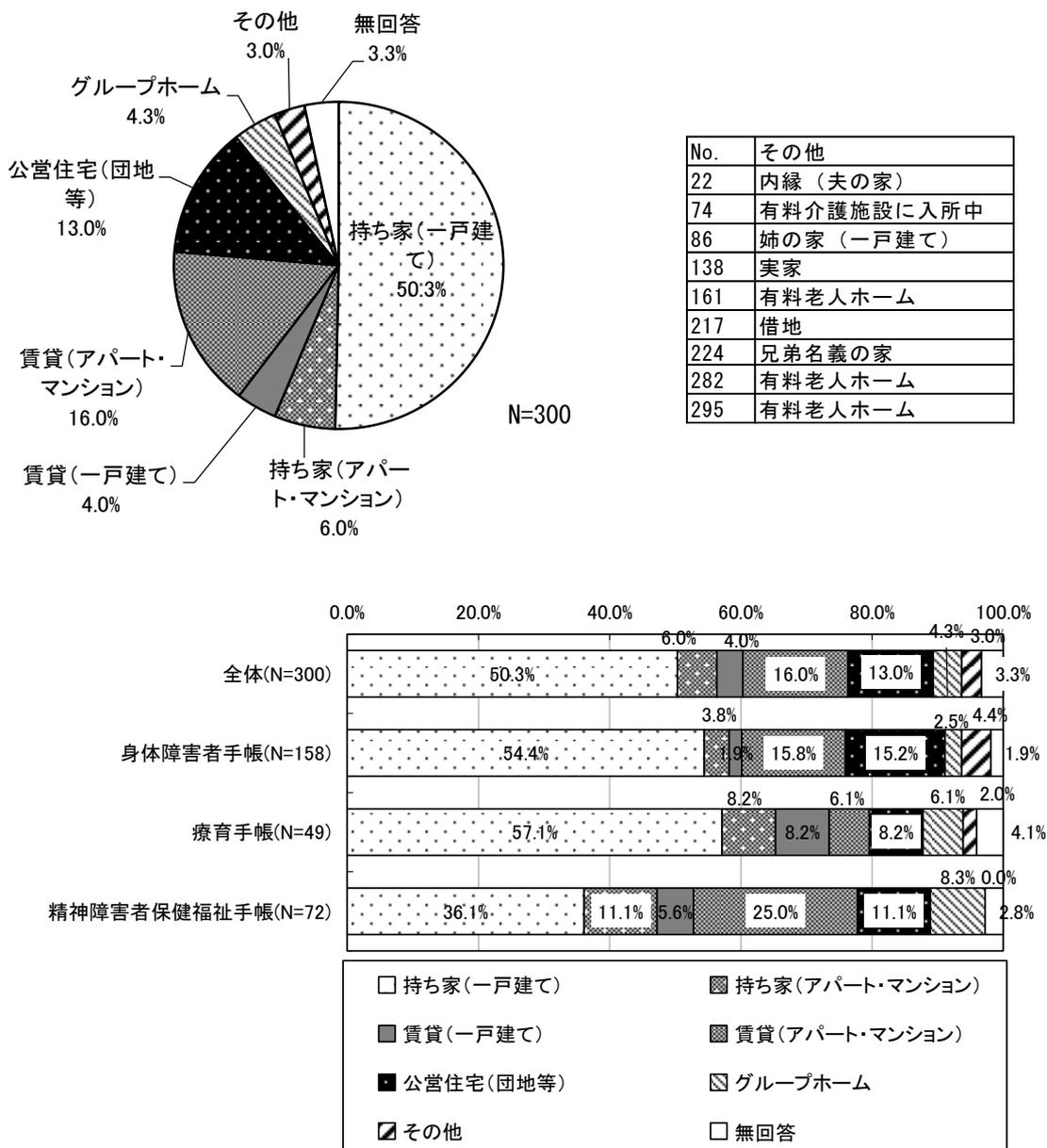


No.	その他
40	図書館の福祉トイレの座高が異常に高すぎる！
41	ベンチの設置
49	HOPEインターナショナル（文）から宮城海岸へ渡る横断歩道が欲しい。車がスピードをゆるめず、何度も事故に逢いそうになった。
74	家族所有の車で外出するが車の税金を免除する際の条件を穏和してほしい。厳しすぎる。
87	歩道の設備、砂利道は車イスが凸凹で難儀である
138	そもそもバス停までの道が車いすで行けない
216	親の介助
245	親族がいる間は外出は一緒にできると思います。

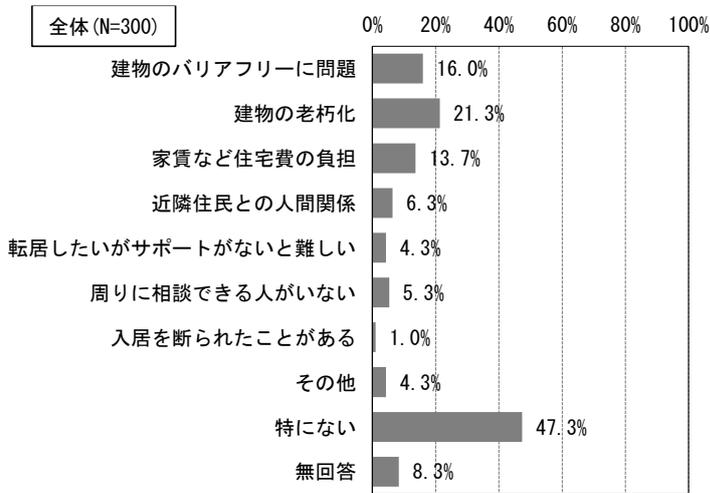
## 6 住まいに関する設問

### 6. 住まいについてお伺いします。

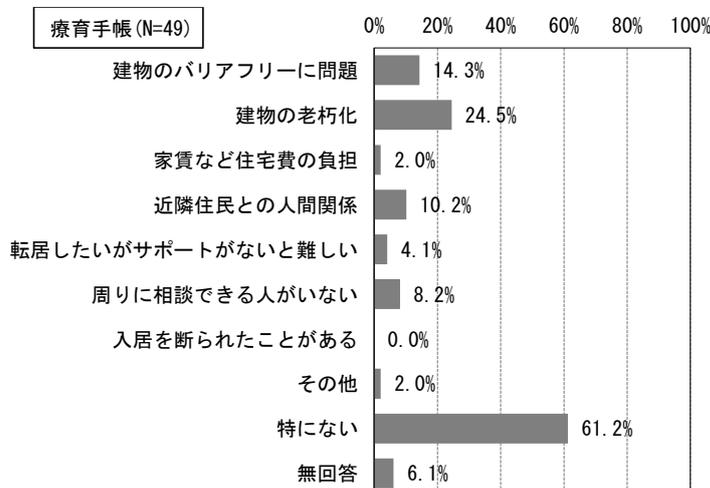
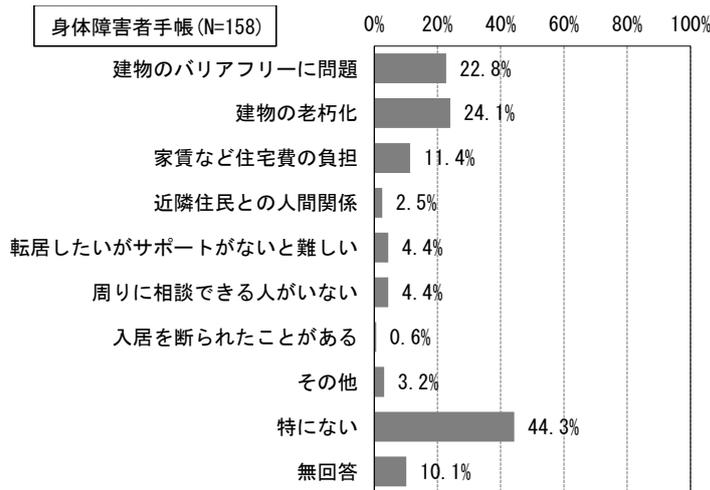
問34 あなたのお住まいの形態をお聞きします。(1つだけ○)

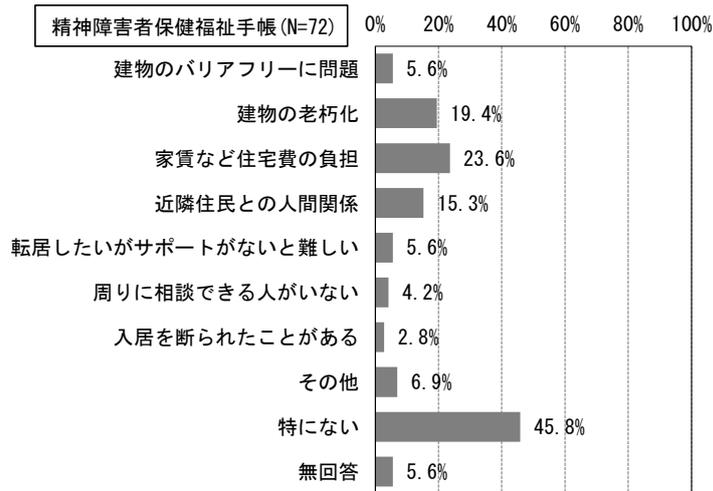


問35 あなたは、住まいに関してどのようなことで困っていますか。(あてはまるものすべてに○)

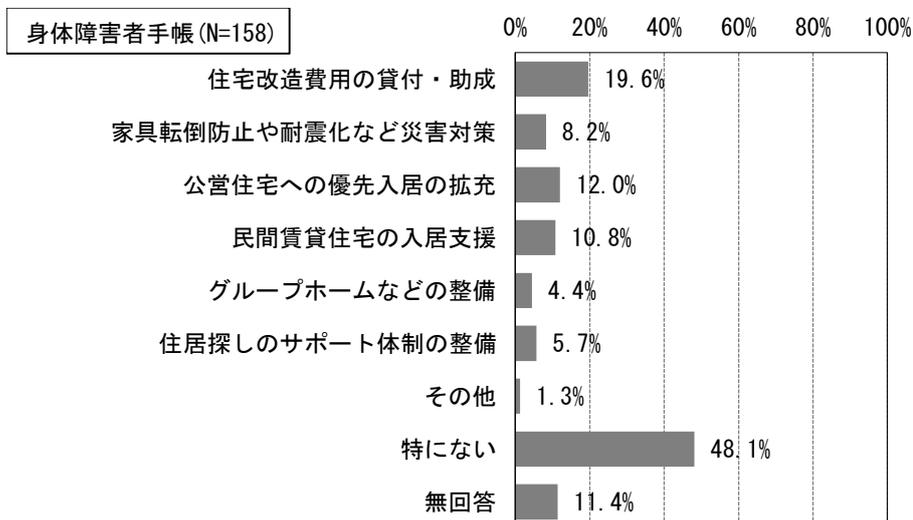
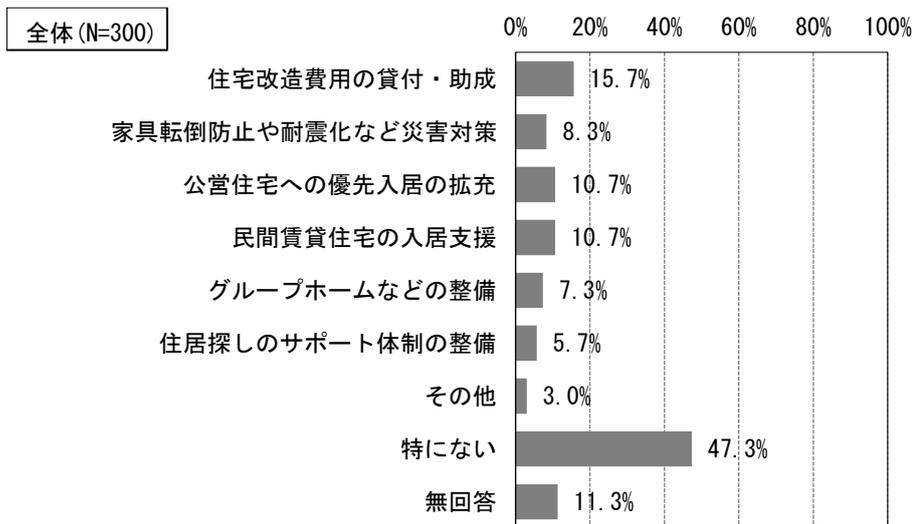


No.	その他
28	固定資産税
33	サビ管が高圧的
49	犬のフンがそのまま、尿もそのまま水を流さない。那覇ではみんな水を流していたが、北谷は、行政が怠慢マナーを改善してほしい。散歩が嫌になる！
87	庭に出れない。段差大きい
91	そうじ、じい会七が高い。
144	ちょっとした修理
165	わからない
214	実家を出てアパートに住みたい。
216	借地代
232	学校のまわり、学生の帰り道になりうるさい。
273	2Fまでの階段

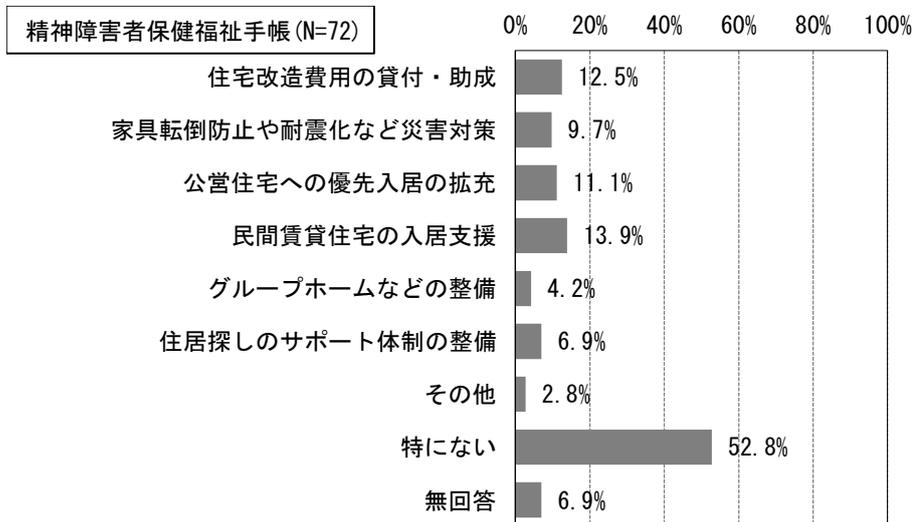
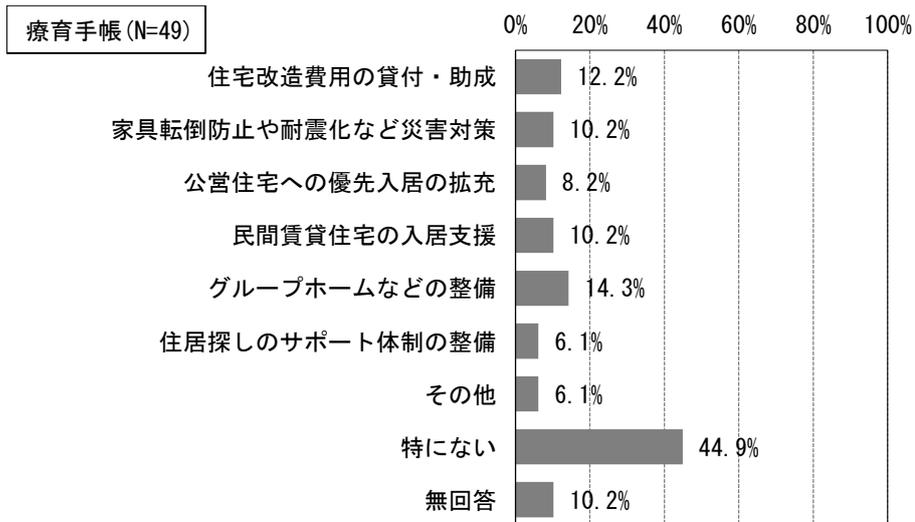




問36 あなたは、住まいに関してどのような支援を必要としていますか。(あてはまるものすべてに○)



2-1 障がい者の集計結果

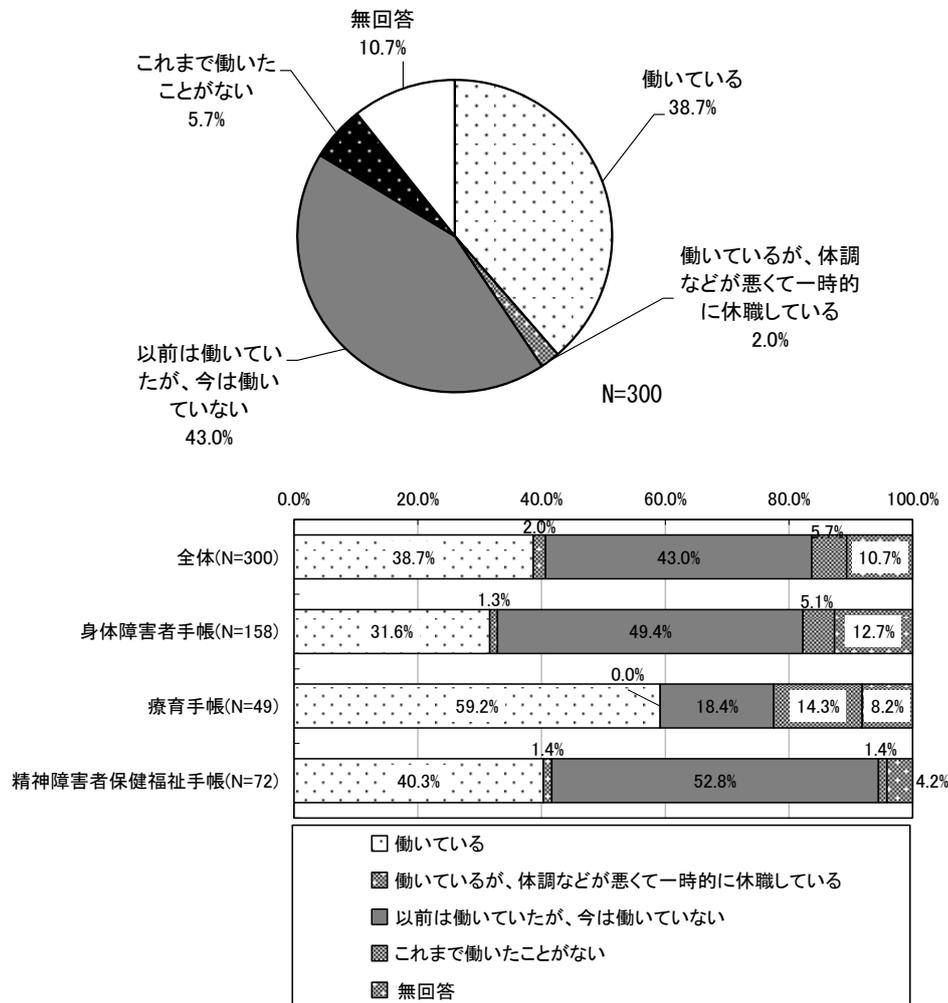


No.	その他
74	家族が住んでいる所に戻る際、自宅にエレベーター設置の費用の補助がほしい
100	入居できる施設を増設（介助つき）
138	イメージがつかない
142	年金
232	将来は学生通りでない所に住みたい
296	家賃ほじょ

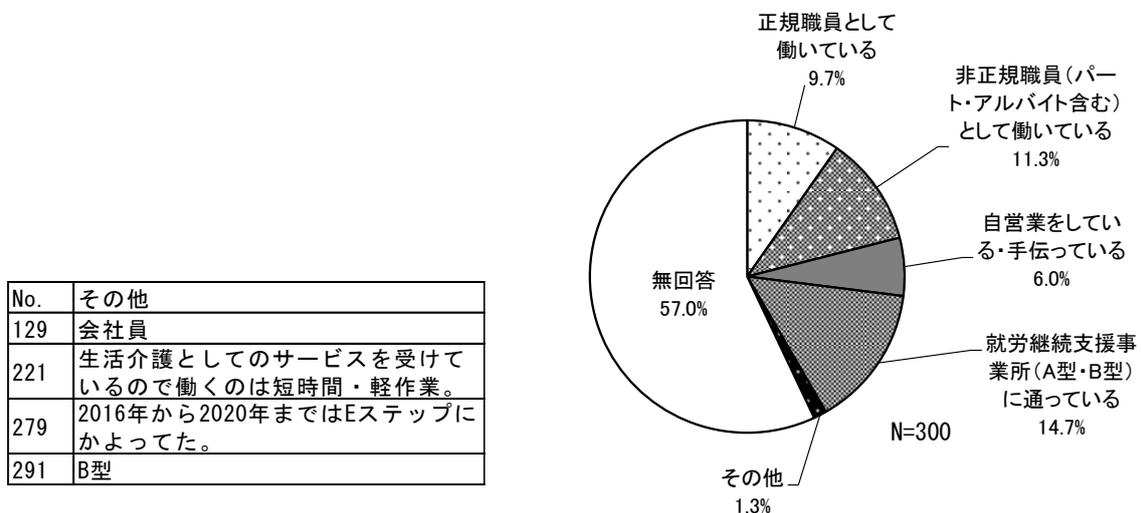
## 7 就労に関する設問

### 7. 就労についてお伺いします。

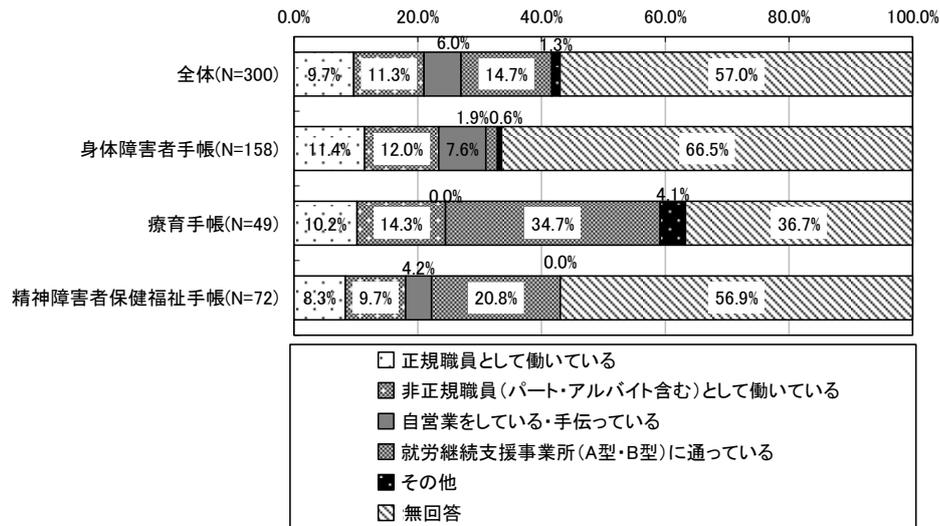
問37 あなたは、現在働いていますか。(1つだけ○)



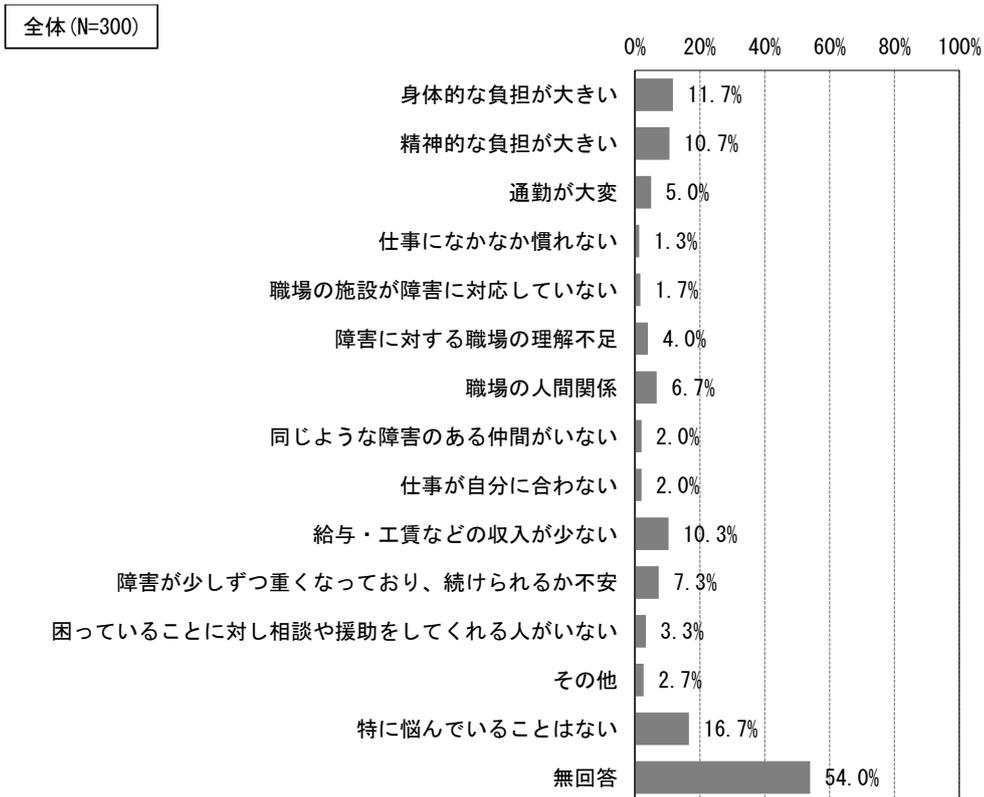
問38 どのような形態で働いていますか。(1つだけ○)



2-1 障がい者の集計結果



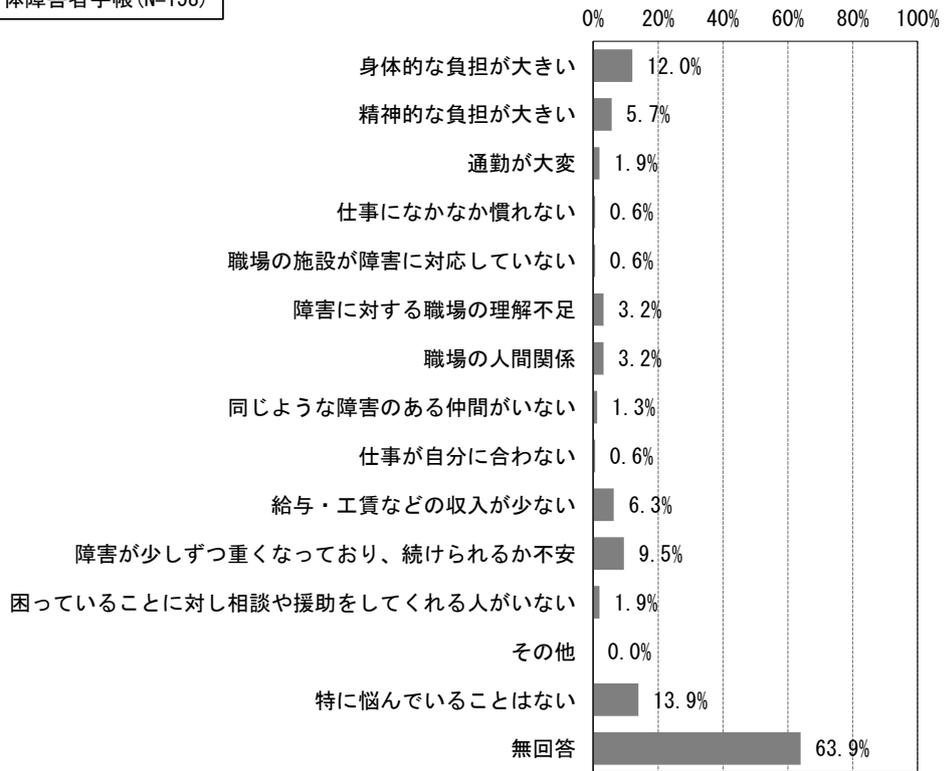
問39 仕事をする上で悩んでいることはありますか。(最大5つまで○)



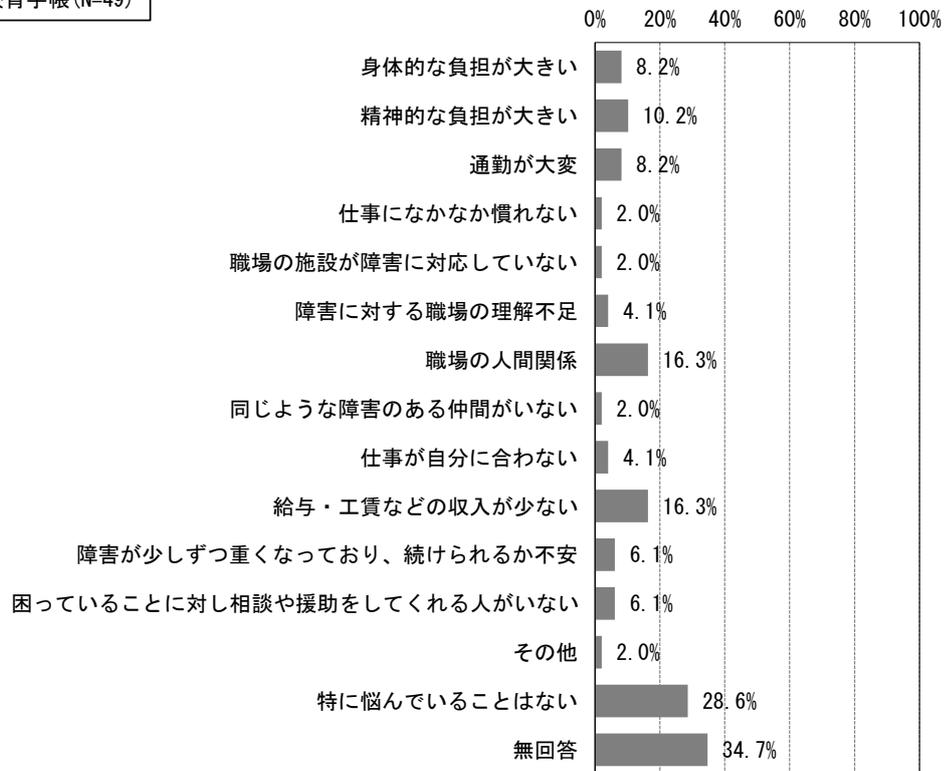
No.	その他
75	いつまで働けるか不安
91	歩くのが人の1/10だから仕事もできない。
165	言いたくない
232	住んでいる場所がうるさい。別の場所に移動し、1からやり直したい。
245	北谷町の就労支援を受け、仕事を身につけて(自立プラザ希織にて)これたこと大変感謝しております。お陰様で今年で16年目を迎え正規職員として頑張らせてもらっています。社内の体制も良く、毎日が感謝感激でいっぱいです。
275	薬の副作用で体調面が少し心配
300	前から相談しているスタッフが、最近は見えなくなっている。

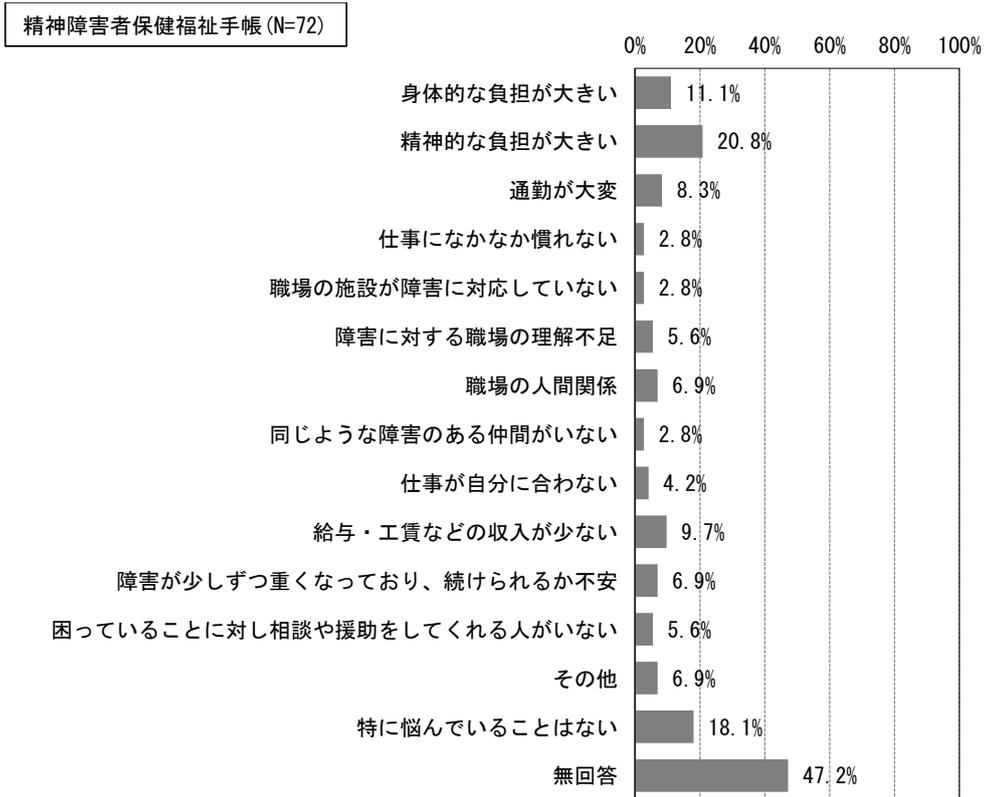
2-1 障がい者の集計結果

身体障害者手帳 (N=158)

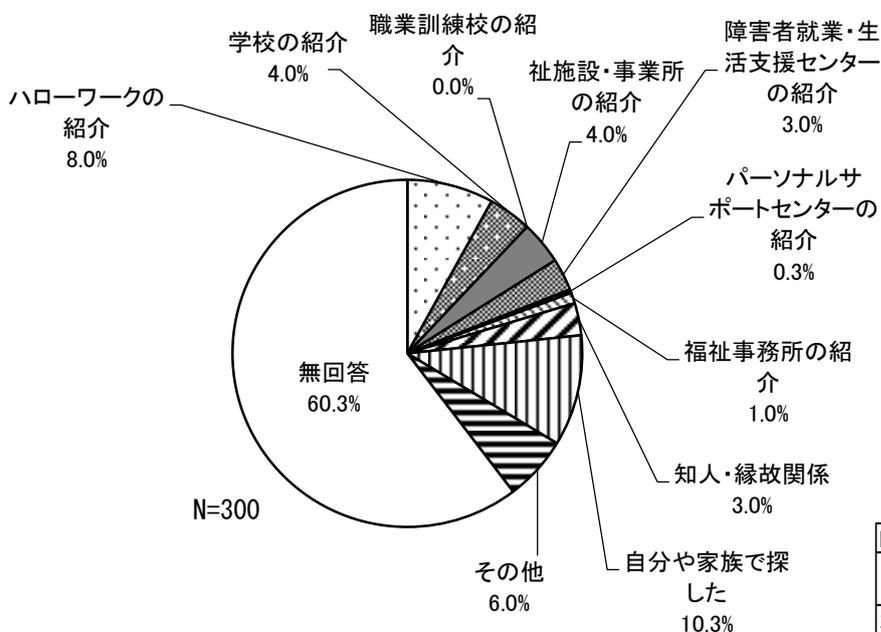


療育手帳 (N=49)



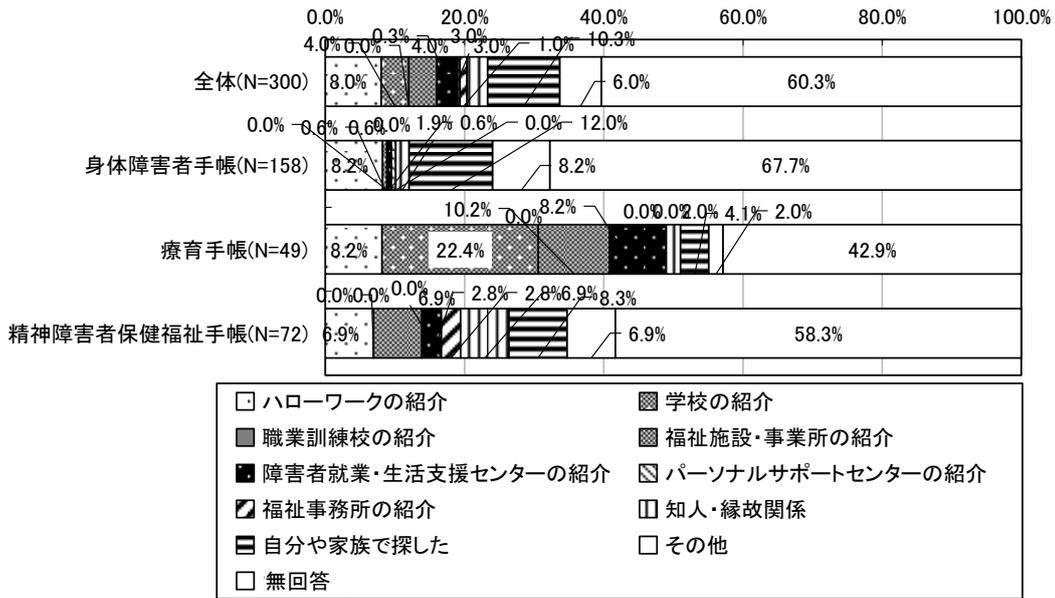


問40 現在の仕事はどのようにして見つけましたか。(1つだけ○)

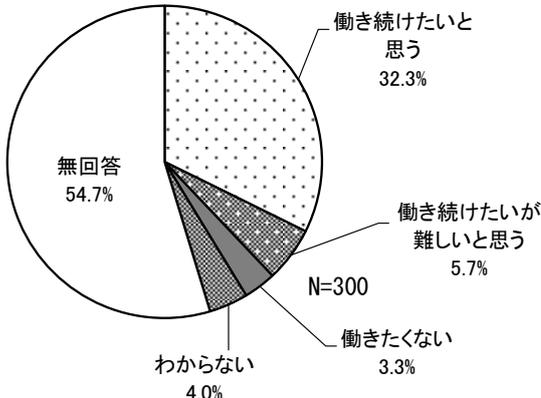


No.	その他
12	以前働いていた時の客のすすめ
29	インターネット
32	新聞
50	以前からの仕事
55	自営業
73	しょうかい
127	計画相談員つてに
203	自営業
207	無職
235	自営業
264	相談支援事業所

2-1 障がい者の集計結果



問41 あなたは、今後(今後も)働き続けたいと思いますか。(1つだけ○)

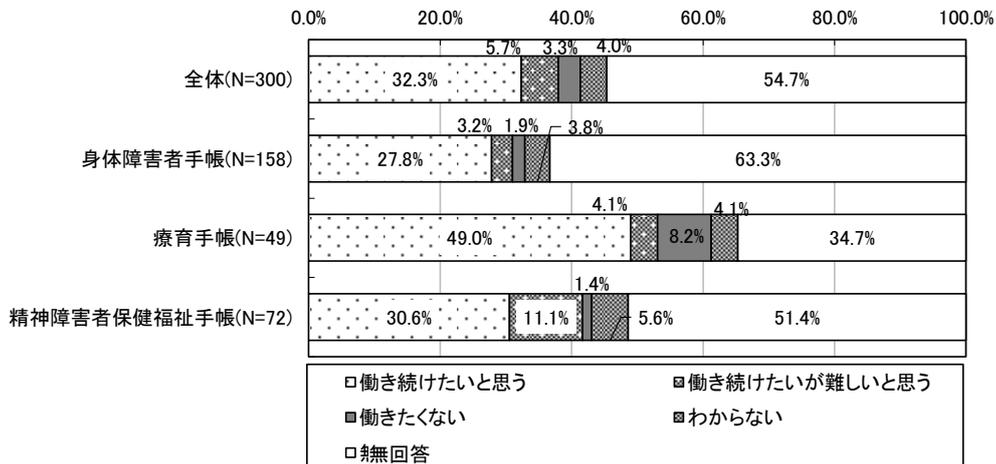


問41 働き続けたいが難しい理由

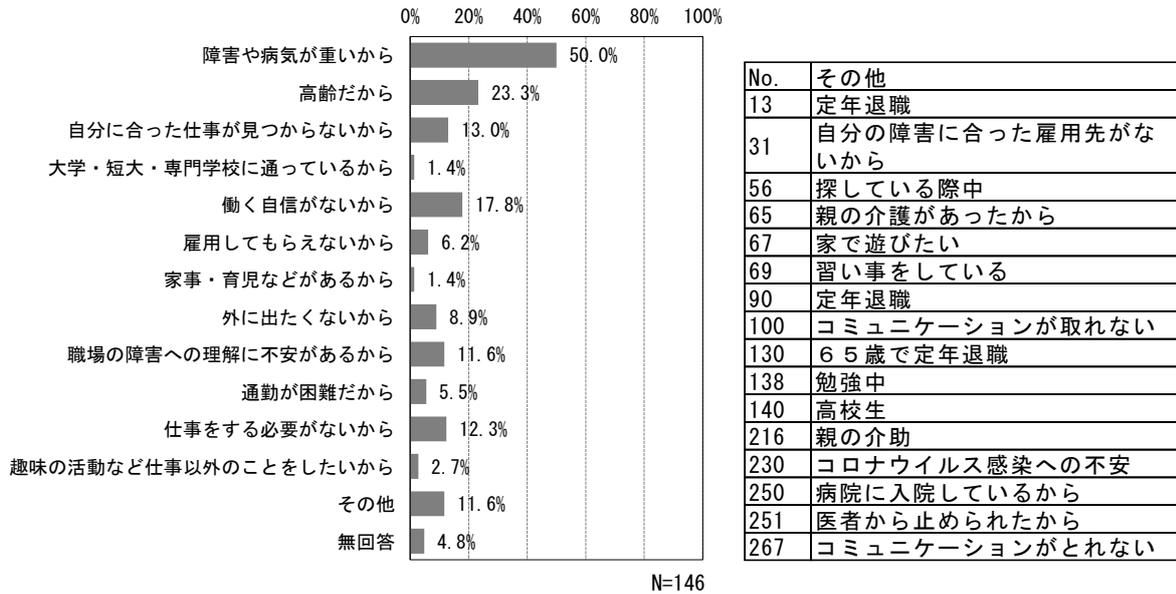
No.	働き続けたいが難しいと思う理由
12	体力的におとろえた
28	薬で体がだるいいつも疲れている
29	フルタイムび体力がおいわず体調を崩しがちなため
43	73歳で人につかわれたくない
59	年
67	家でラジオ聞きたいから
68	合わない
91	あるくのが、人についていけない。あるけない！ゆっくりゆっくりあるいている。
117	視力の低下があり年々厳しい。
146	年齢
189	働き口がない
225	障害が少しずつ重くなっている。
228	病気だから
239	体調がよくわからない
263	障がい者だから
268	歩行障害が悪化している
293	身体的に無理だと思う

問41 働きたくない理由

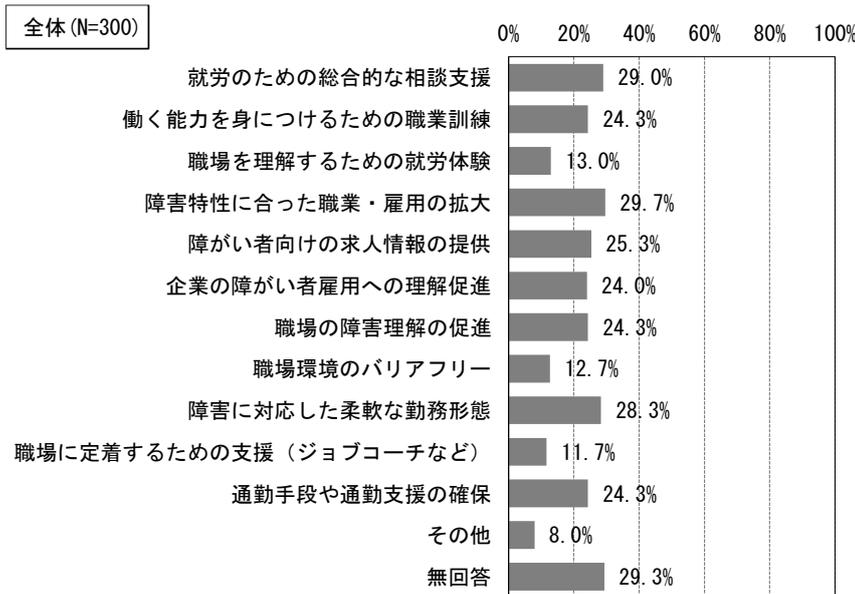
No.	働きたくない理由
4	仕事の内容が難しい
8	高齢のため
170	一般就労にうつれるようがんばりたい
182	嫌いな人がいるため
207	身体が動かない



問42 あなたが働いていない理由は何ですか。(最大3つまで○)

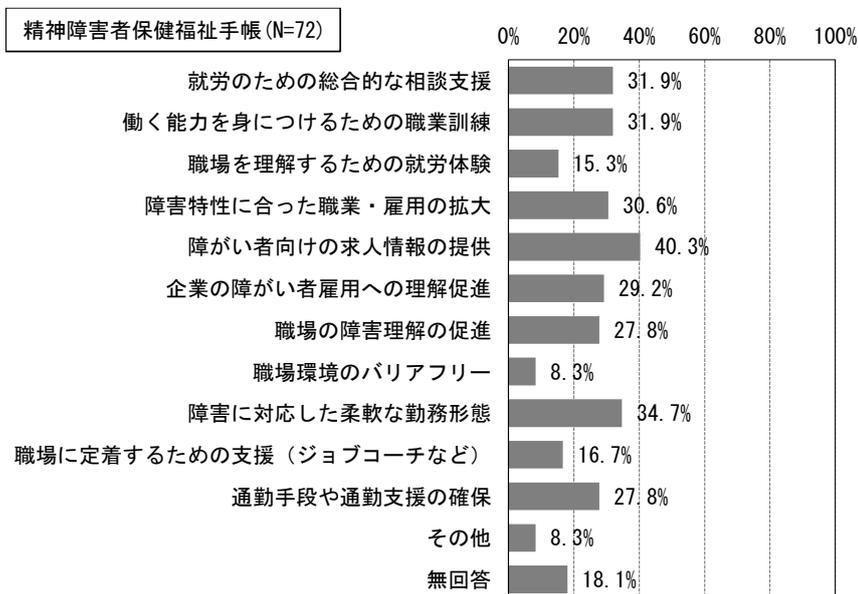
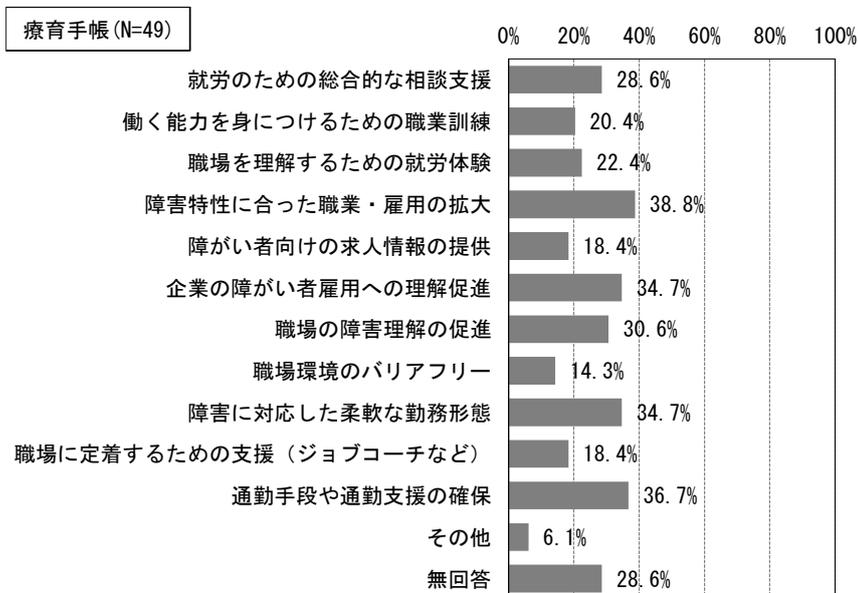
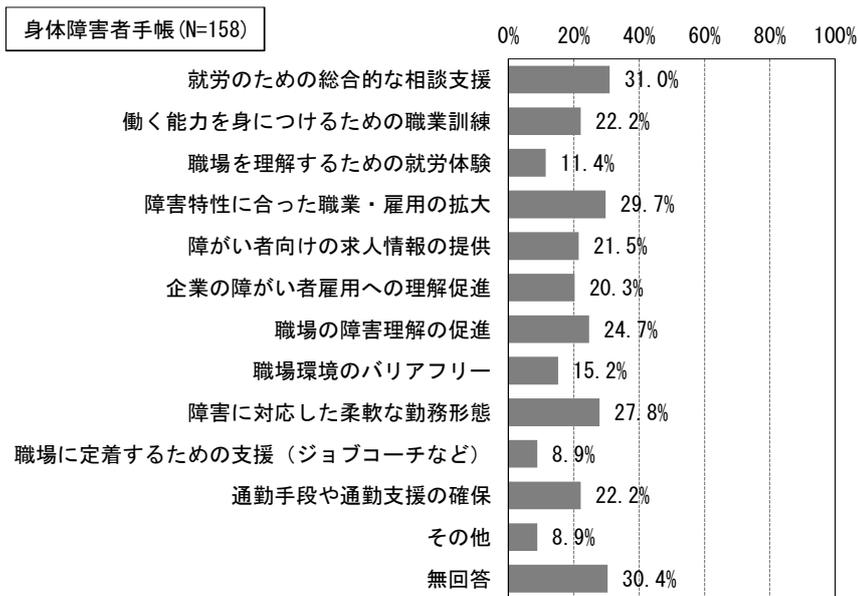


問43 あなたは、障がい者の就労支援としてどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)



No.	その他
12	わからない
22	わからない
67	わからない
74	就労後の現状確認と対策
75	環境設備、衛生環境
82	特になし
98	なし
115	分からない
138	今の就労支援の情報がわからない→どうしているのか
142	B型とA型の間
178	本人の体調確認
197	特になし
209	特になし
282	わからない

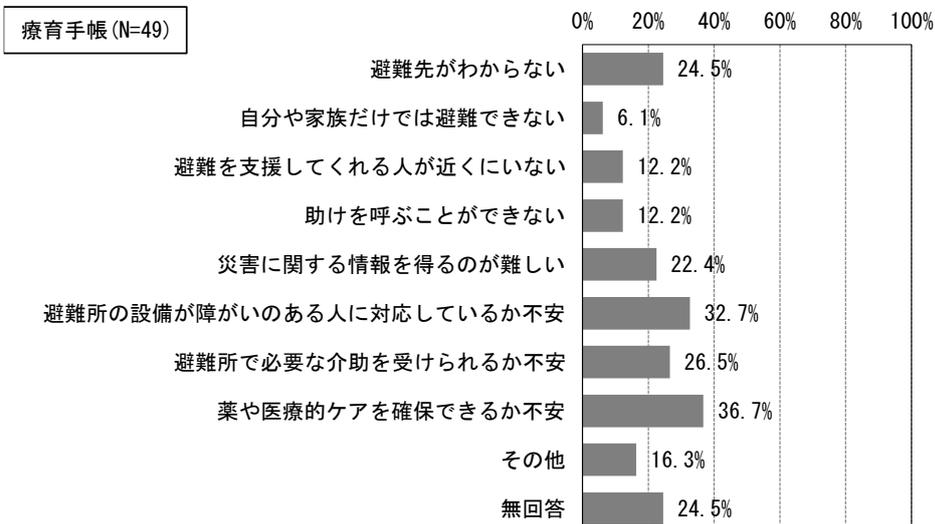
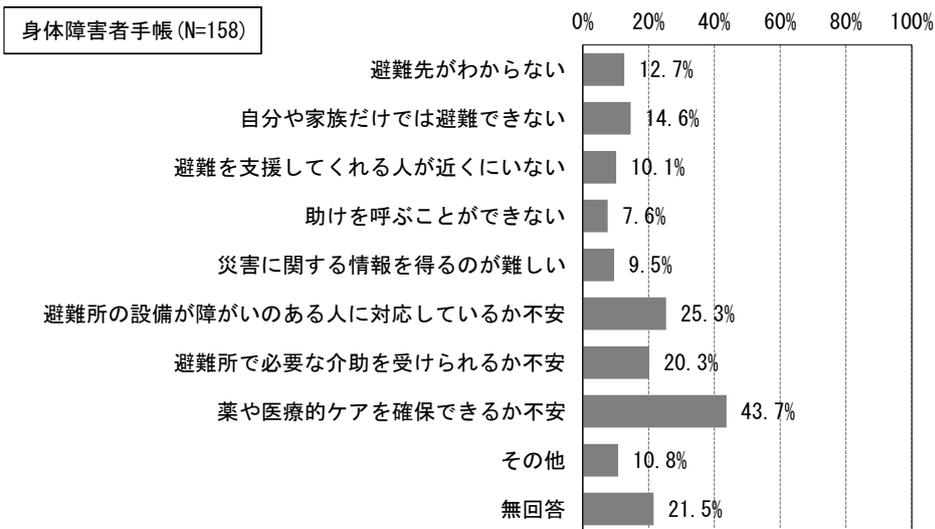
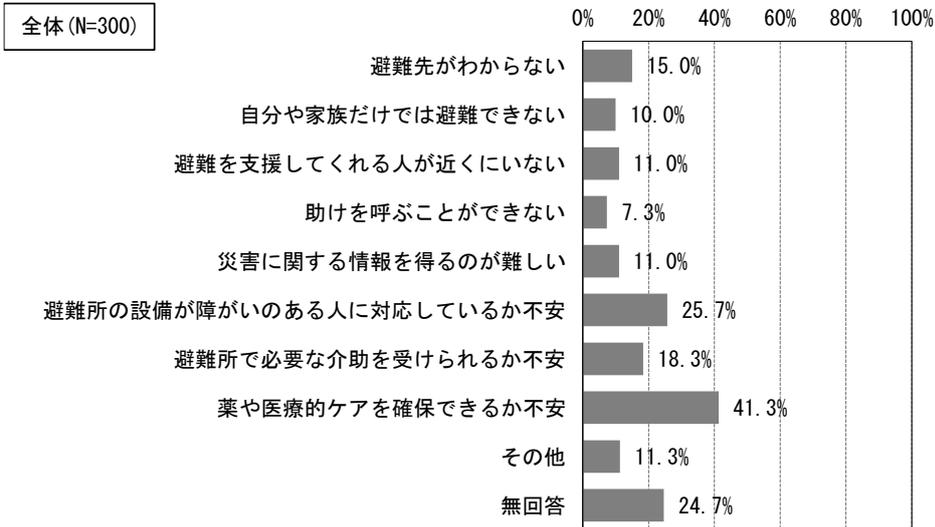
2-1 障がい者の集計結果

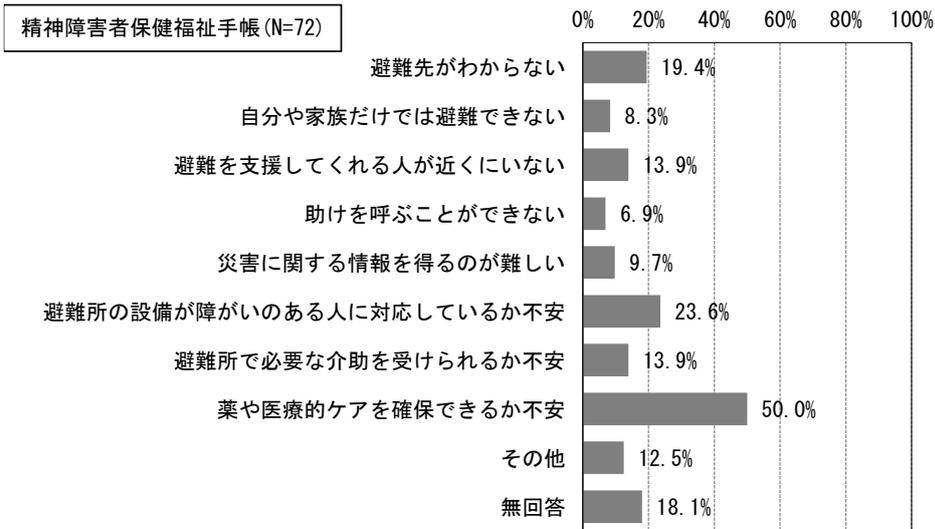


## 8 災害時や消費者被害に関する設問

## 8. 災害時や消費者被害についてお伺いします。

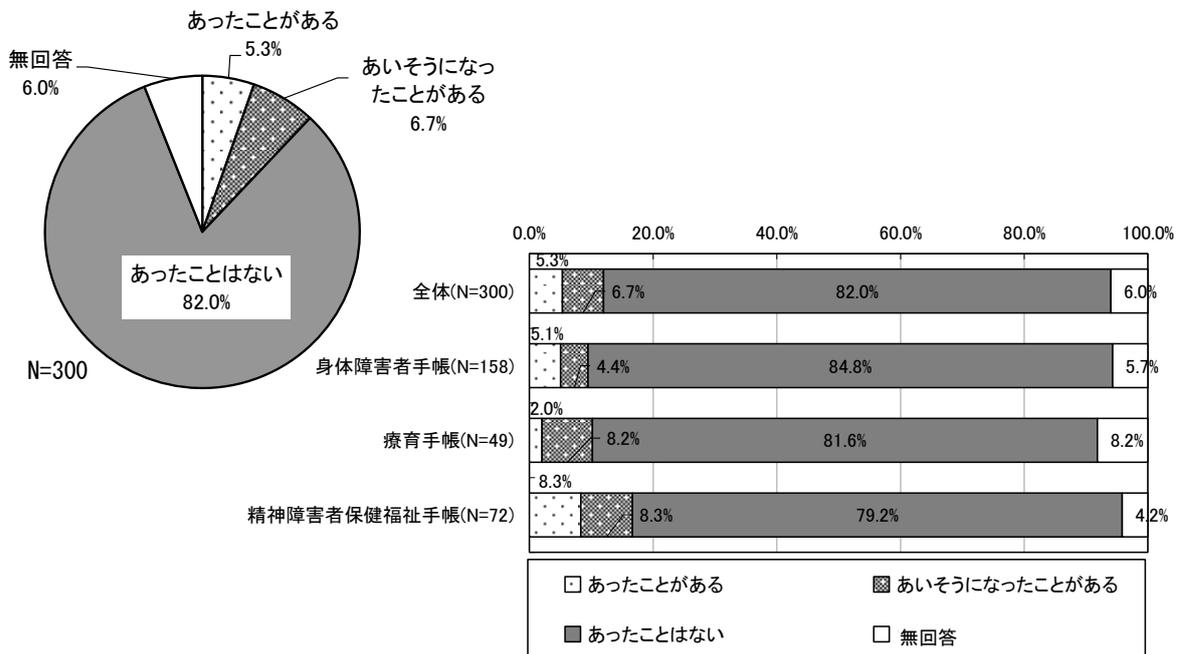
問44 台風や地震などの災害時に、困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)





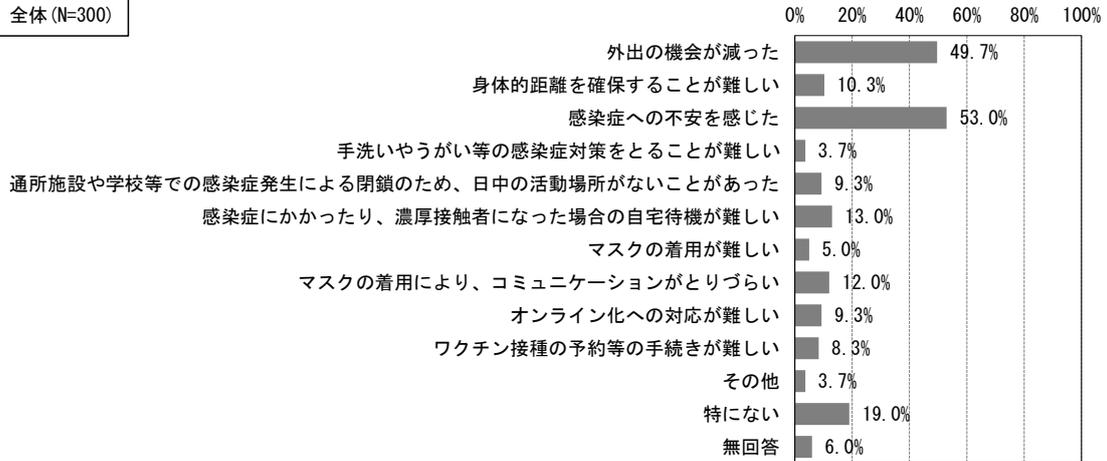
No.	その他
12	自分で対応する
40	夕刻の役場からのマイクによる案内は風向きで全く聞こえない。緊急ラジオの設置はできないのか
73	ていでん・テレビのアンテナ
77	特に不便はない
100	避難所に居られるかわからない逃走すると思います。
101	とくになし
138	一人のとき避難できない
142	団地は車が動いて保険が大変
165	グループホームなので台風は安心だが地震はまだわからない
207	身体が動かない
275	家族がいない一人の場合が不安

問45 あなたは、高額な商品の販売や住宅リフォーム工事などの消費者被害、あるいは、振り込め詐欺などの詐欺被害にあったこと、またはあいそうになったことはありますか。(1つだけ○)

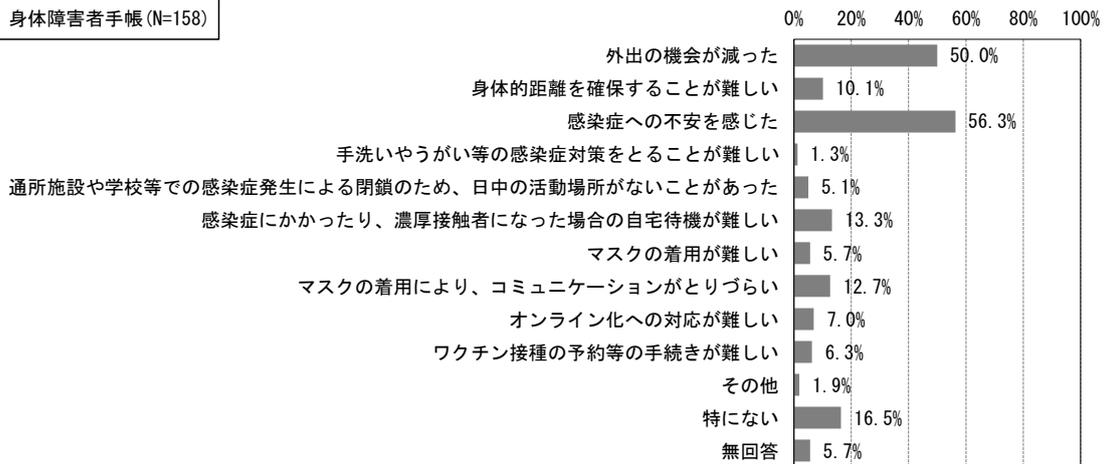


問46 新型コロナウイルス感染症が発生し感染拡大したときに困ったことや不安に思ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

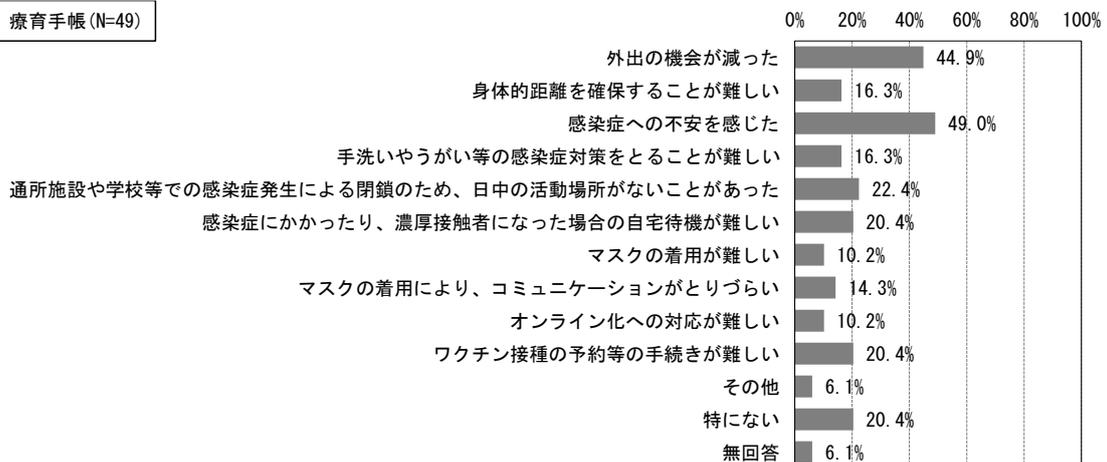
全体 (N=300)



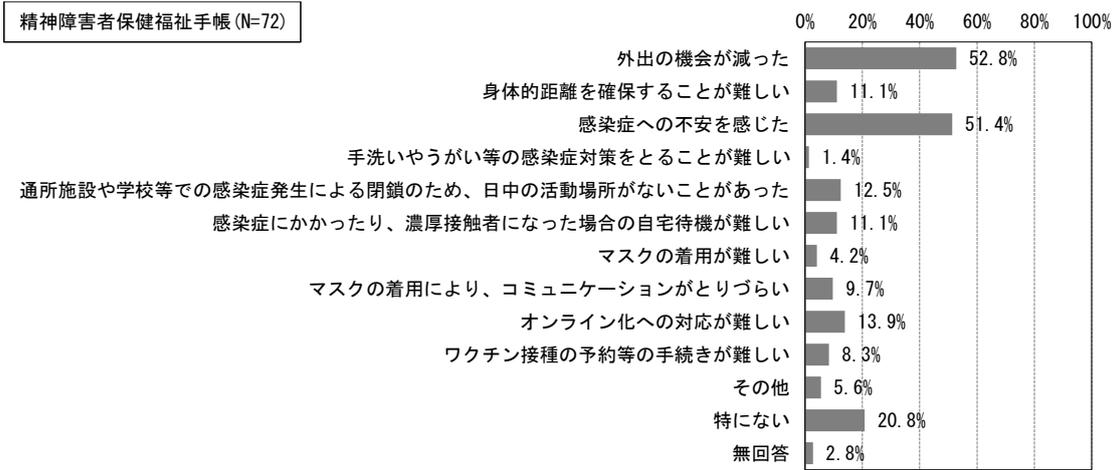
身体障害者手帳 (N=158)



療育手帳 (N=49)



2-1 障がい者の集計結果

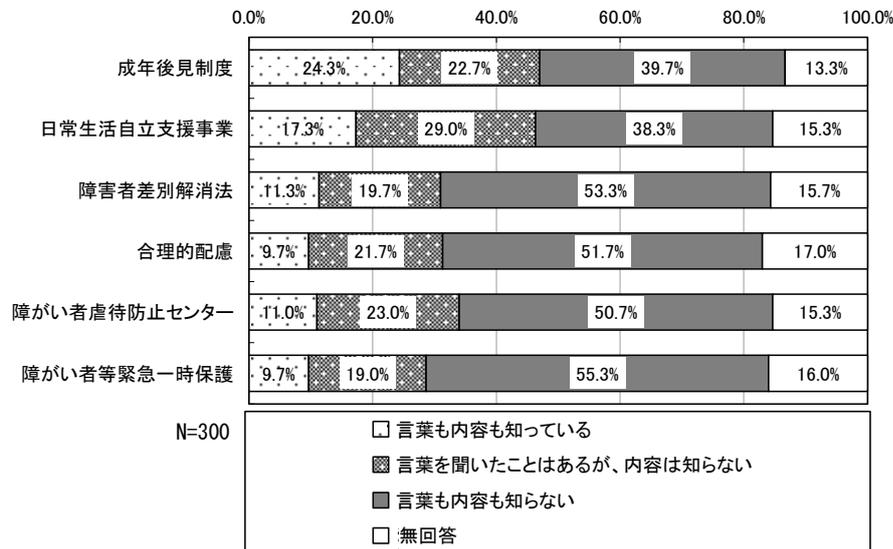


No.	その他
31	新型コロナ感染時、町から食料や必要な物品の配布等があれば良かったがないため知人や友人に頼らざるを得なかった事
49	ワクチン接種による副作用、後遺症もあることをはっきり周知してほしい。苦しいこと 体温が下がらず倒れそう。マスク内衛生状況についてレクチャーが不足している。一日何回マスク交換が必要か細菌が増えているのに一日中同じマスクをしている。不衛生感がみんな麻ひしている。保健師は何も考えていない。
63	面会ができなくなった。
74	家族との面接が出来ない。家族の目が届かないので施設内の介護がいいかげんになる。入浴日数のかいざん等
124	原因の分からない病気を持っているため、集団で生活ができない。ワクチンが打てない。ここ2、3年から身体の痺れなど。
141	職場の対応
142	家族が介護従事者なので下手したらおじいさんおばあさんにうつる
182	マスクをしない人が職場にいること
186	37.5度以上になると、必ず新型コロナ感染検査を病院で受診し、陰性でないとホームヘルパー等の介護が利用できないこと。
296	にゅういん時の面会ができない

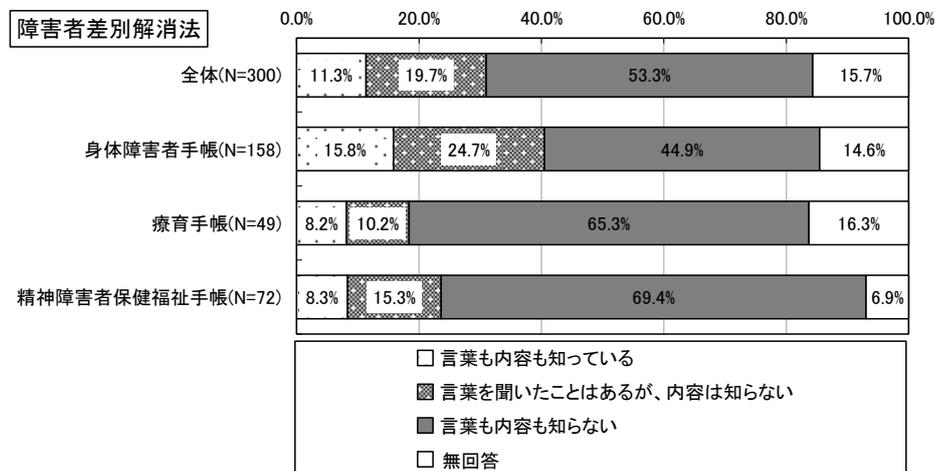
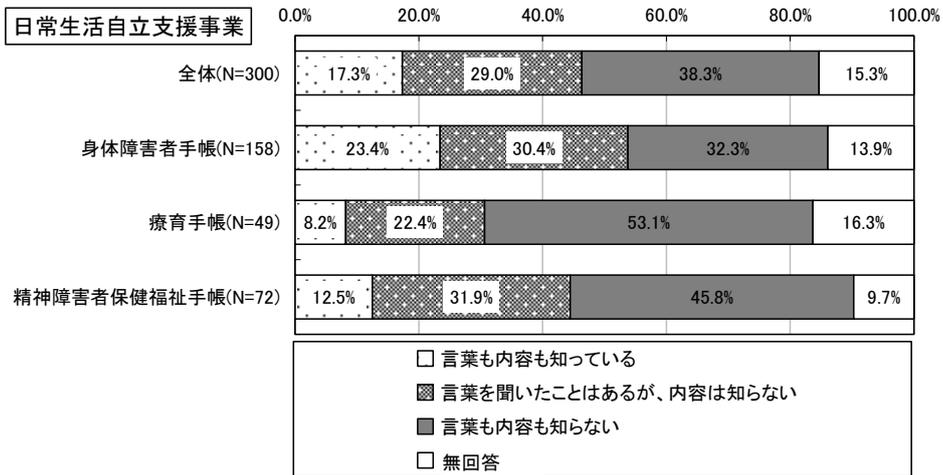
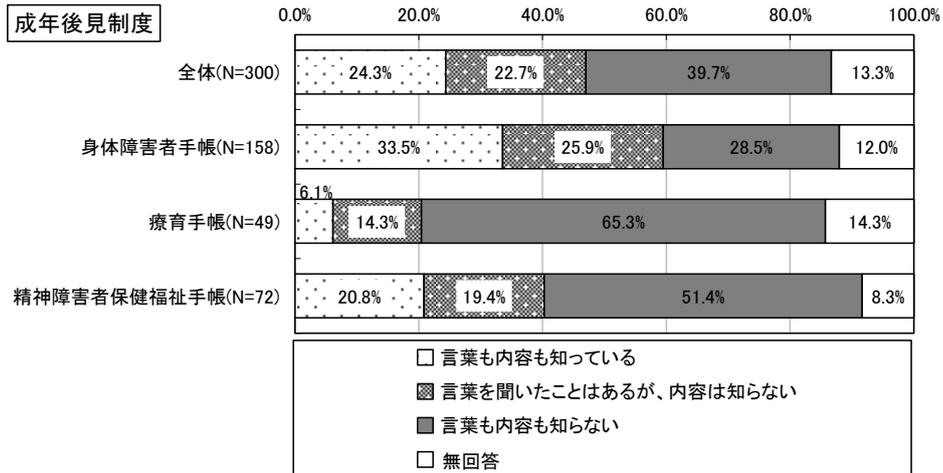
9 権利擁護・虐待に関する設問

9. 権利擁護・虐待についてお伺いします。

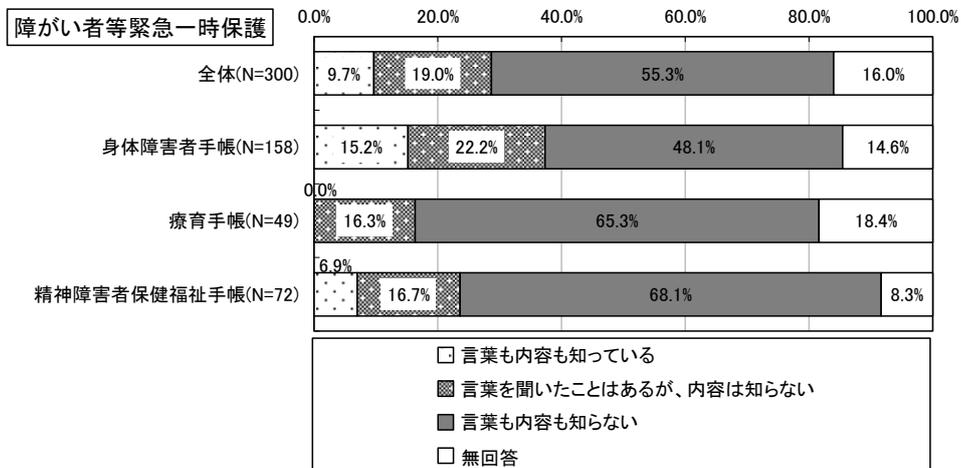
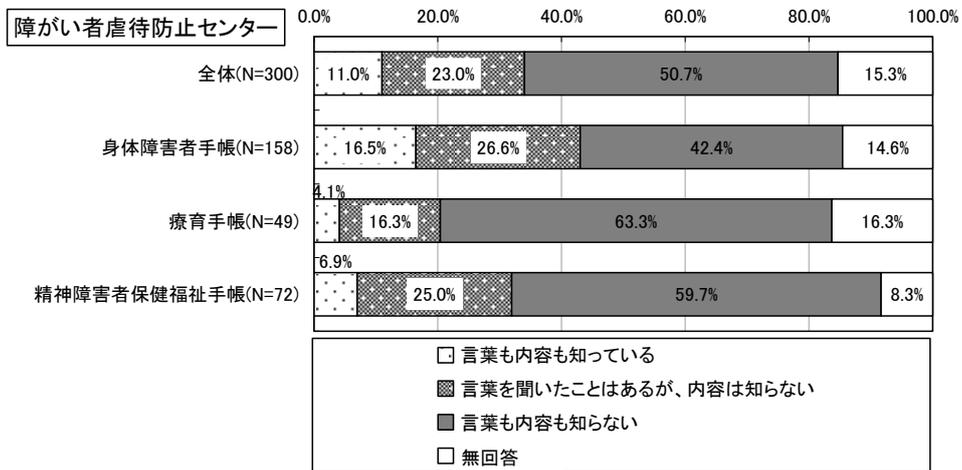
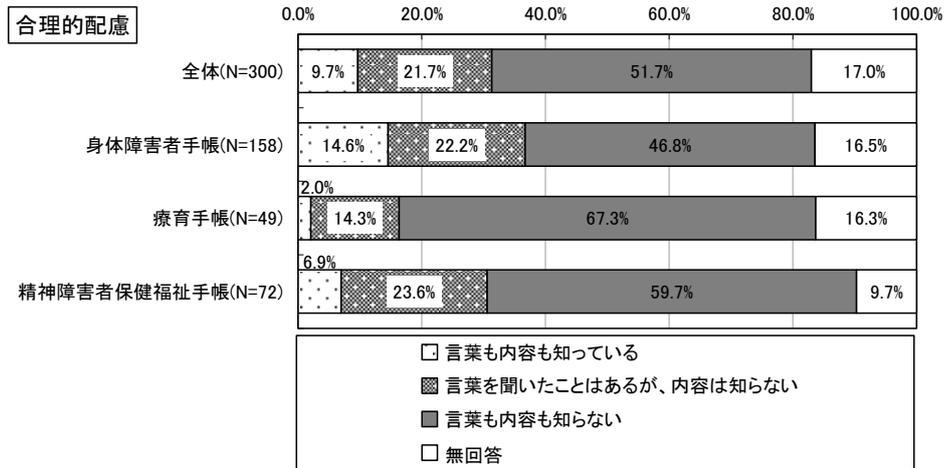
問47 あなたは、次の①～⑥についてご存知ですか。(①～⑥のそれぞれについて1つだけ〇)



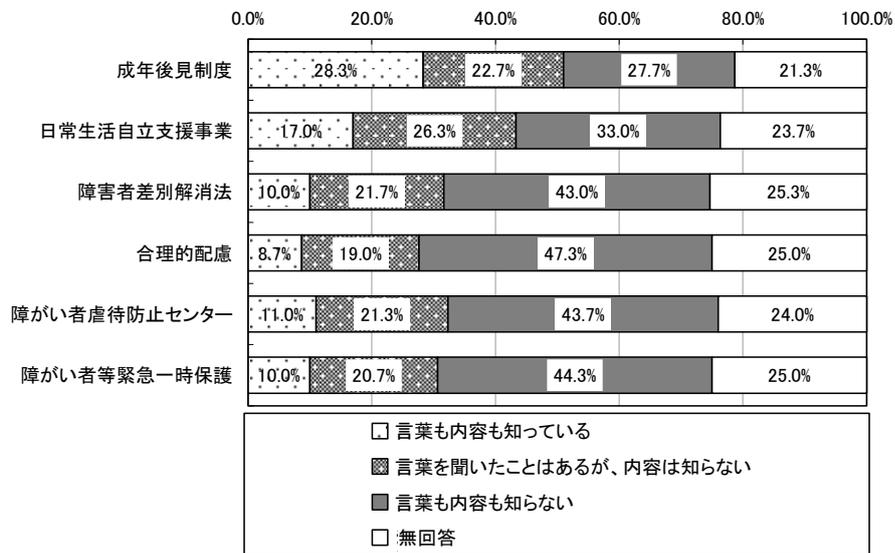
2-1 障がい者の集計結果



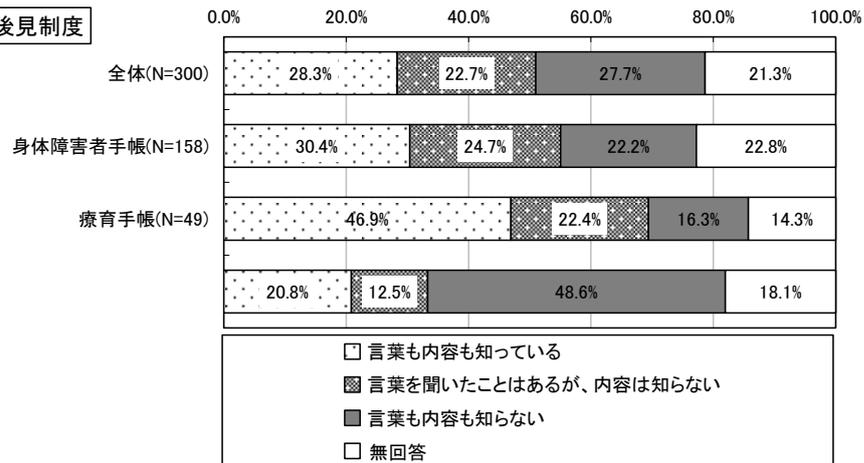
2-1 障がい者の集計結果



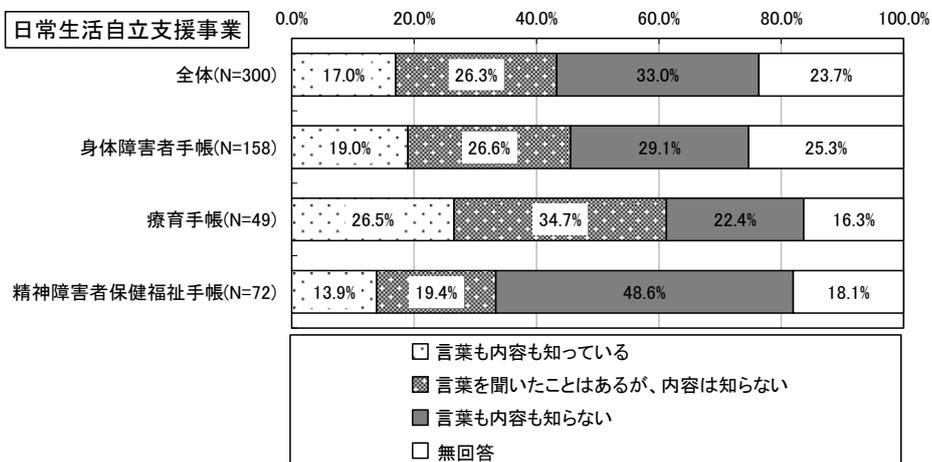
問48 あなたのご家族は、次の①～⑥についてご存知ですか。(①～⑥のそれぞれについて1つだけ○)



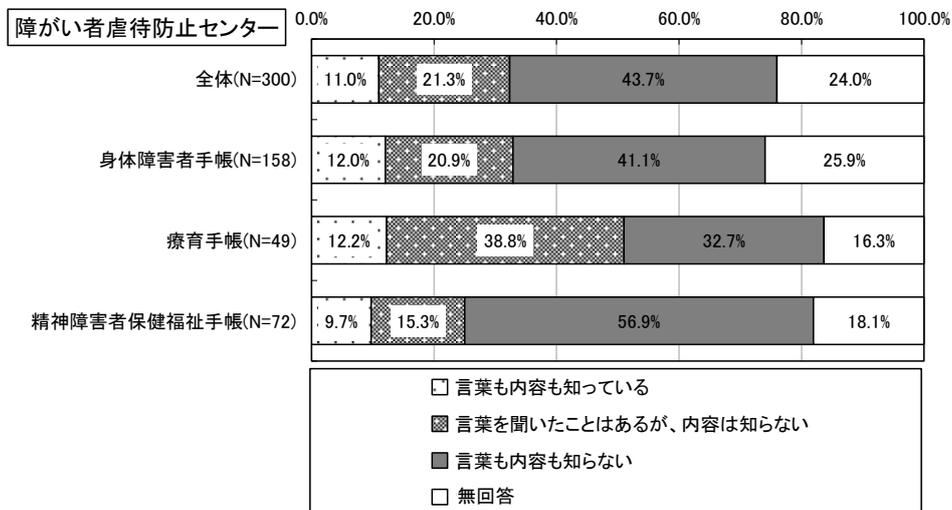
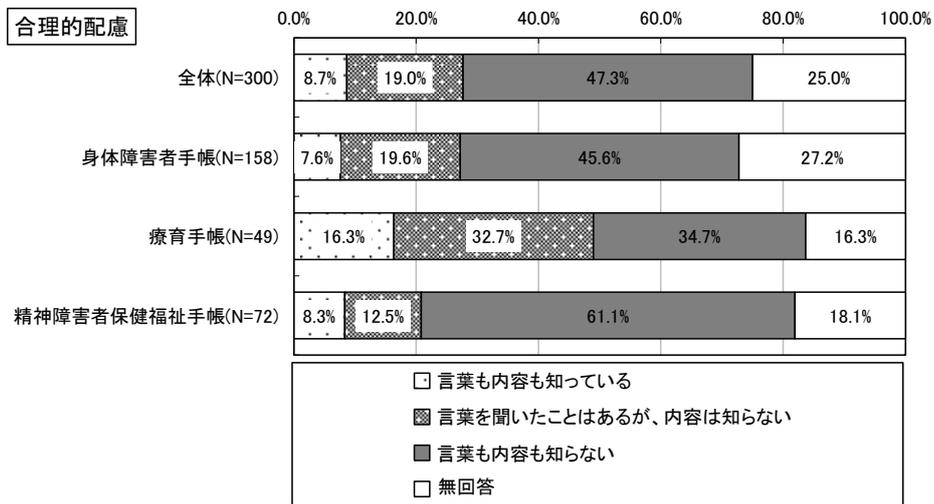
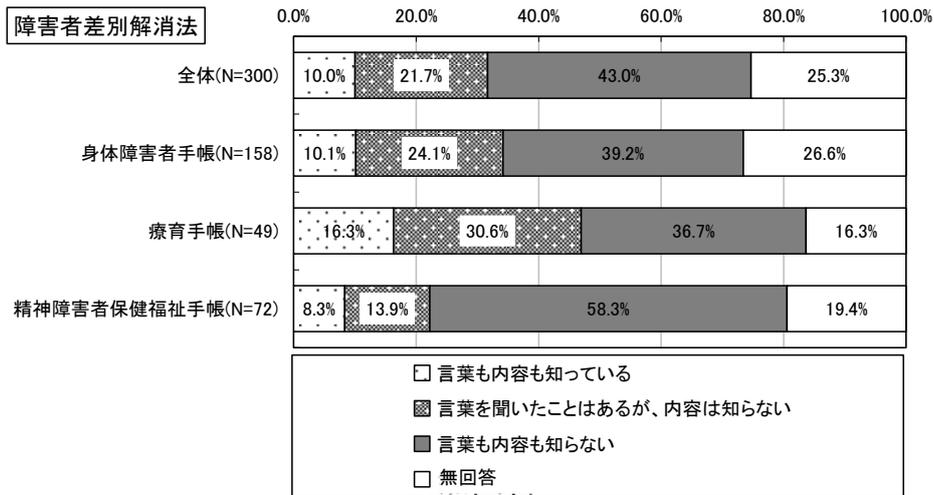
成年後見制度



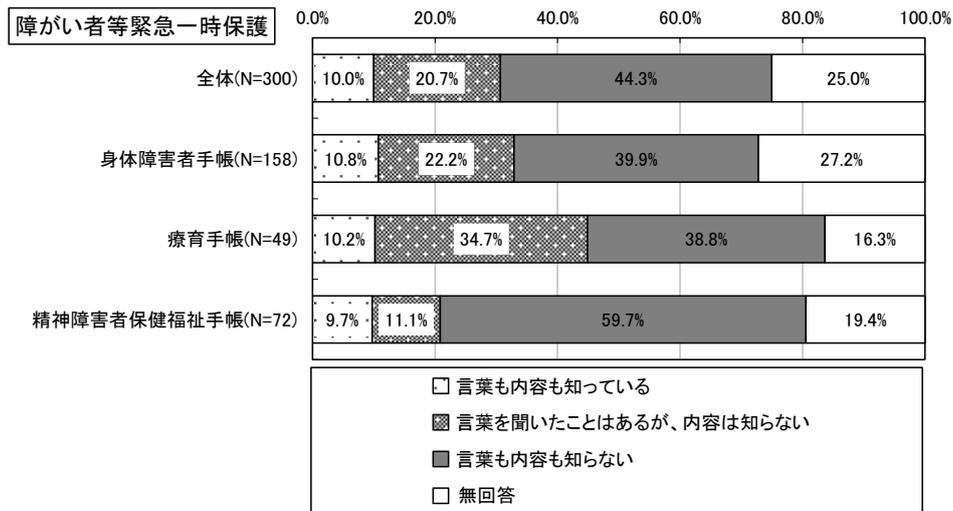
日常生活自立支援事業



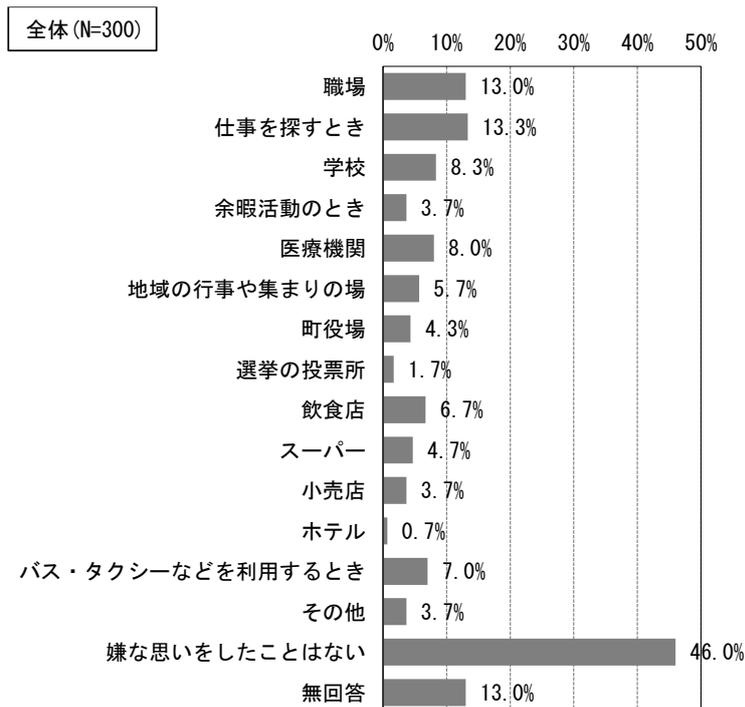
2-1 障がい者の集計結果



2-1 障がい者の集計結果

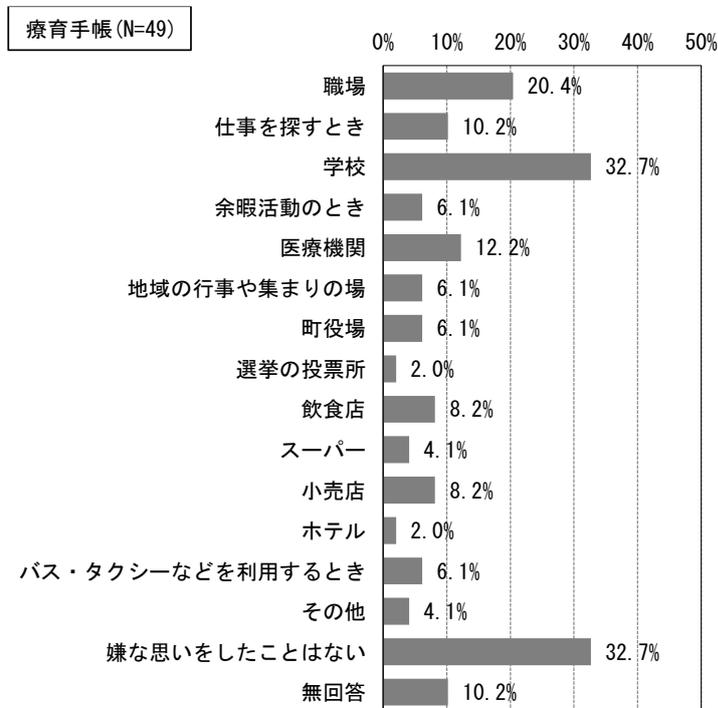
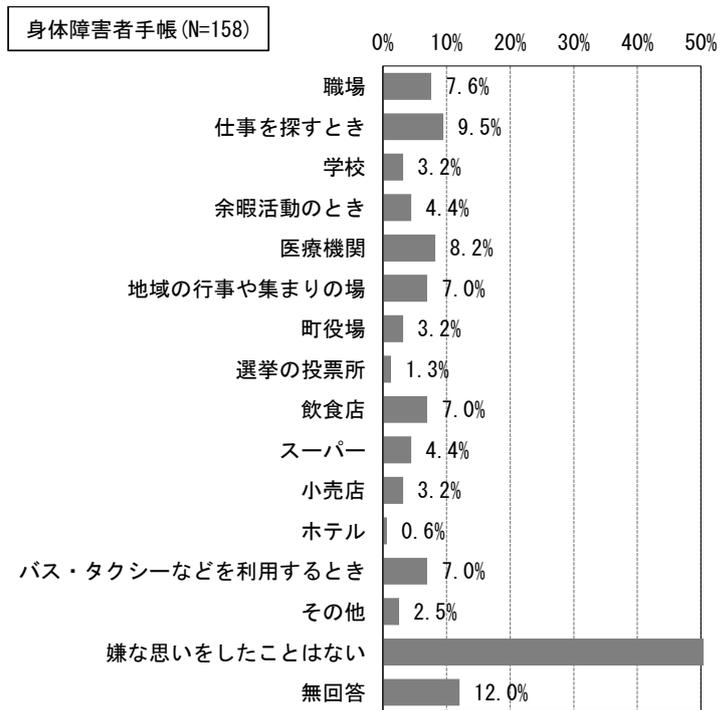


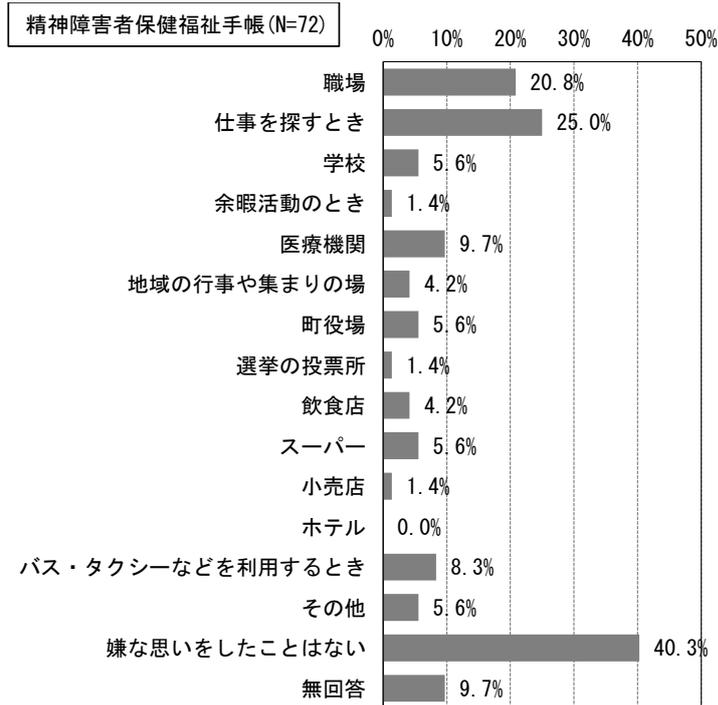
問49 あなたは、障害を理由にどのような場所で差別や嫌な思いをしたことがありますか。  
(あてはまるものすべてに○)



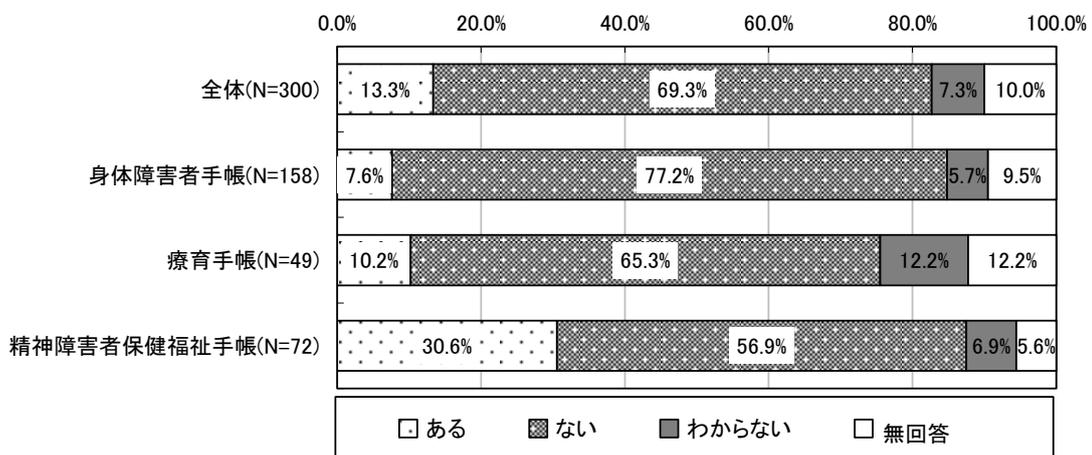
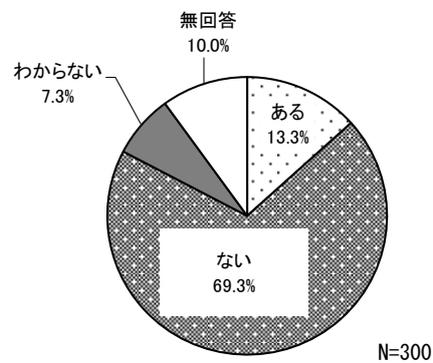
No.	その他
49	障害者雇用限定でハローワークを通じて履歴書と手帳コピーを同封したが不採用だった。同封したものは返されず、利用されているのか心配。
74	介護施設
141	対人関係
142	き本人間苦手コンビニ
165	昔の知人には言えない
212	相手が見てくる
221	知的障害者の親の立場からですが、やはり好奇心な視線は耐え難い。被害妄想かもしれないが、目立ちやすく楽しめない。
264	地域
280	立寄り先に身障者用の駐車場がない

2-1 障がい者の集計結果

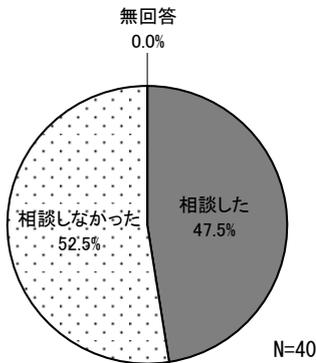




問50 あなたは、これまでに虐待されたと感じたことはありますか。(1つだけ○)

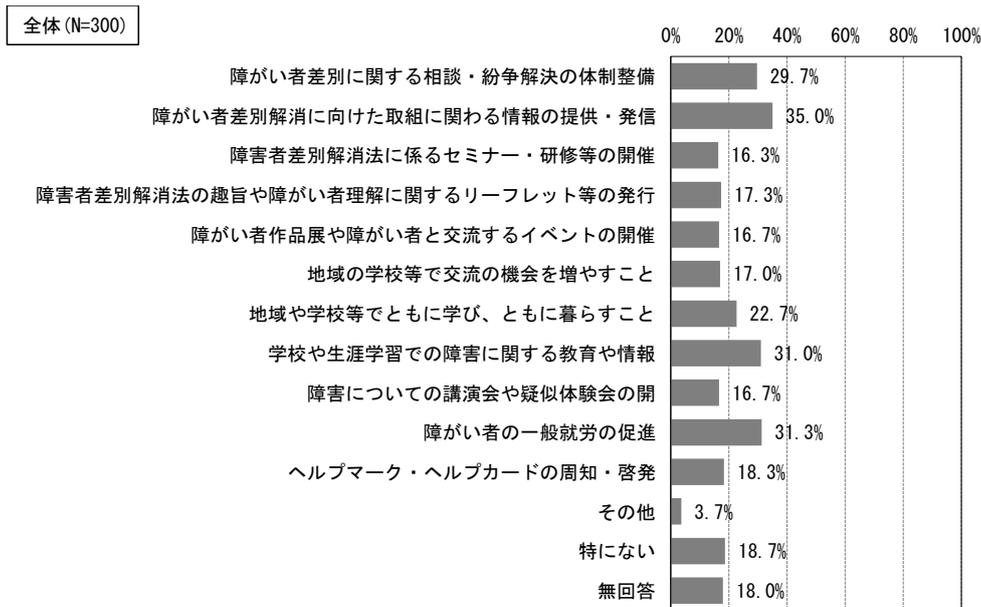


問51 虐待されたと感じたとき、誰か(どこか)に相談しましたか。(1つだけ○)



No.	理由
31	相談するということが理解できないから
33	ぎゃくたいか自分では分からなかった
40	こんなものと割りきっている
43	家族の方が問題視され自分は迷惑を我慢した
49	誰も相談したら良いか?
74	相談する相手が信用できないから
91	家族だから
98	が取り下げた
124	分かってくれないため
127	周りの者、職員は同じ職員同士かばうから
133	相談する人が周りにいなかったから。
141	心配掛けたくなかったから
178	小学生だったため
210	退職したから
221	本人の代理 ( )
257	まだ3歳だったので

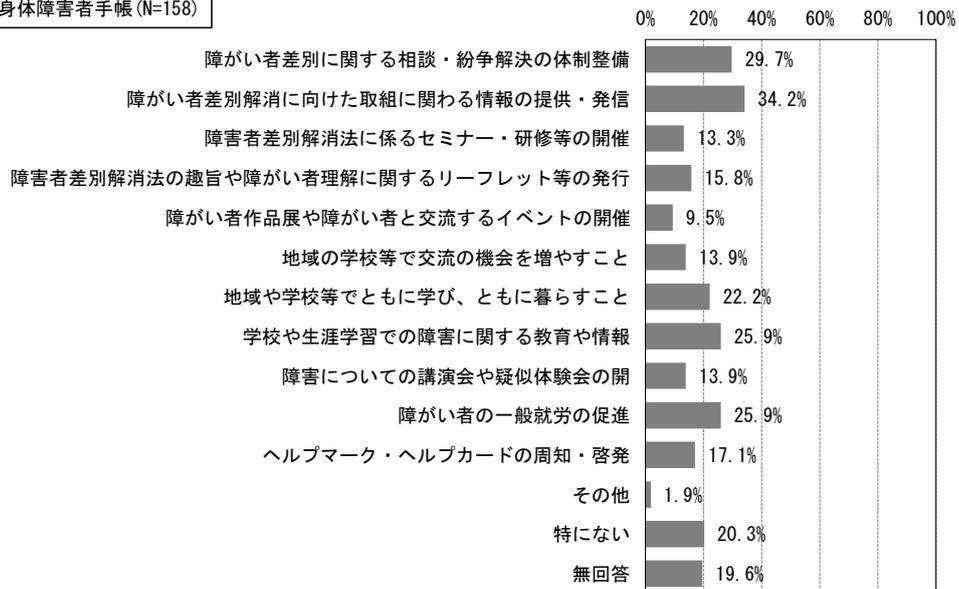
問52 障がい者の差別解消を進めていくために必要なことは何だと思われますか。(あてはまるものすべてに○)



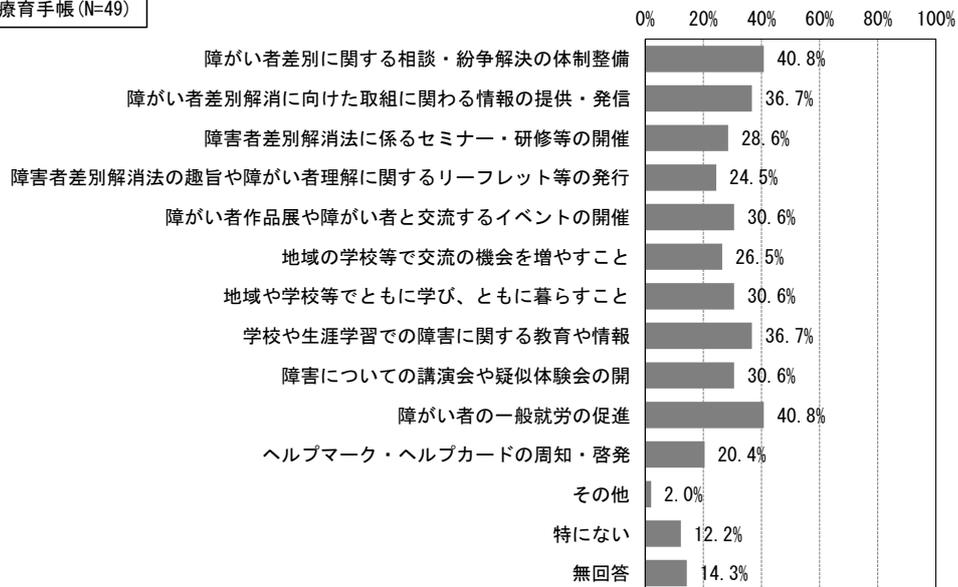
No.	その他
5	障害者本人の意識改善
29	行政から企業に対して、障がい者雇用への指導（勤務時間の多様化を目指すことなど）を行ってほしい。被雇用側からは言いづらいので
45	8は職場含む
74	ケアマネージャー等による施設内介護サービスのチェック
138	障がいは個性です。背が低い人が、高いものをとれないのと同じ。「障がい者」という人のことを理解させるよりも「障がい」を感じさせない街づくりが大切だと思います。（「障がい者理解」という時点ですでに健常者と障がい者という2つに分けた考えが広まっていくだけではないでしょうか？それよりも、物理的な問題などを様々な人の視点に立って考え、生じた課題を1つ1つ解決していくことが大事だと思います。（車いすで北谷町役場からユニオンや美浜など自力で行動してみてもどうですか
142	障害者のコミュニティ 理解ある女性スタッフ よそとの交流会 B型とA型の間
165	アクターズで障がい者がダンスパーティーをしていてすごくよかった。彼らの韻達を昔だったら隠してたけど、今はどうどうとして子供を自分を幸せと言ってた。
172	わからない
178	ヘルプカード・ヘルプマークはどこで受け取れるのかも教えて欲しい
224	わからない
228	わからない。難しい。
282	わからない

## 2-1 障がい者の集計結果

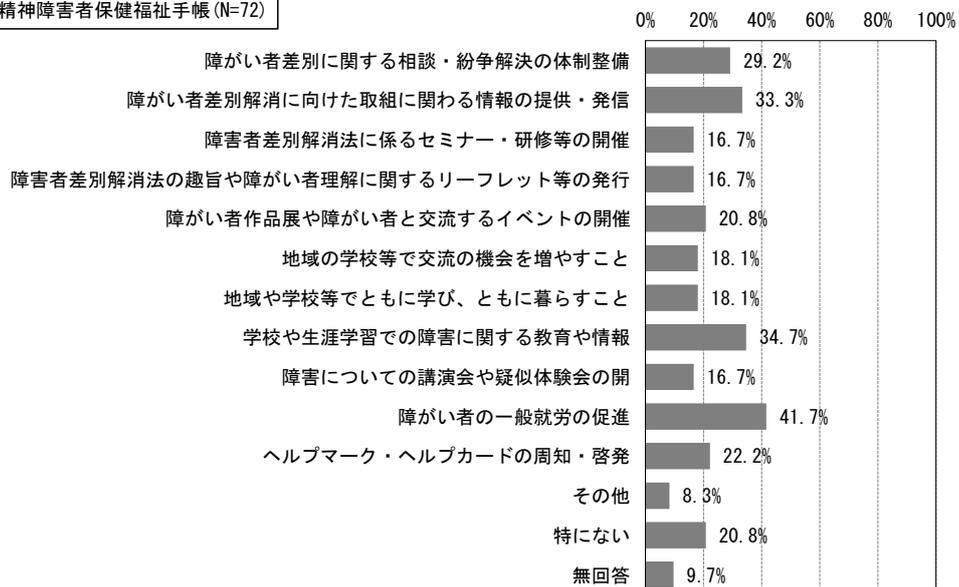
身体障害者手帳 (N=158)



療育手帳 (N=49)



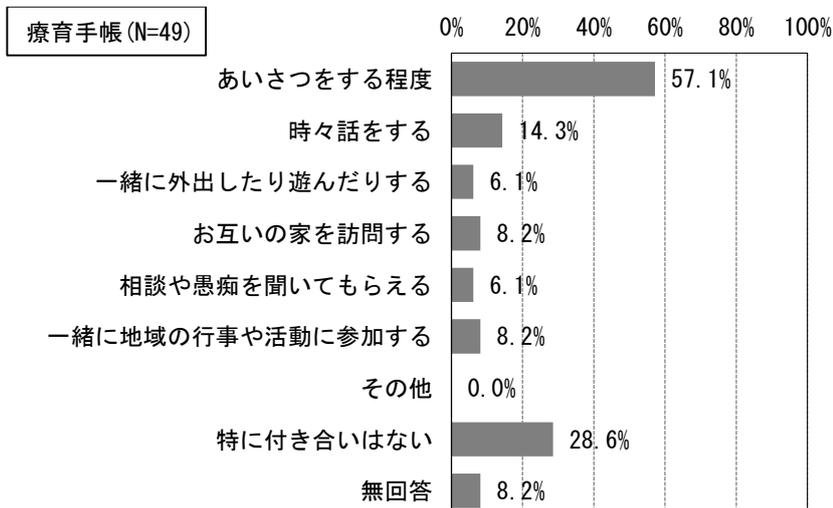
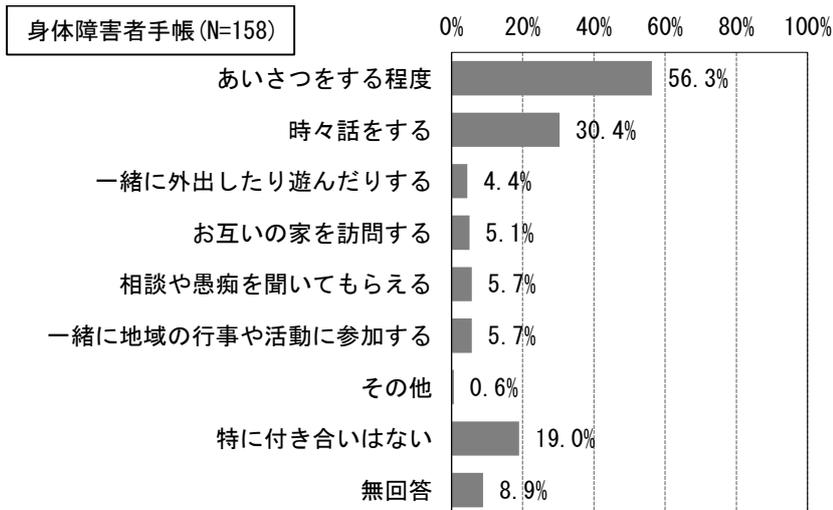
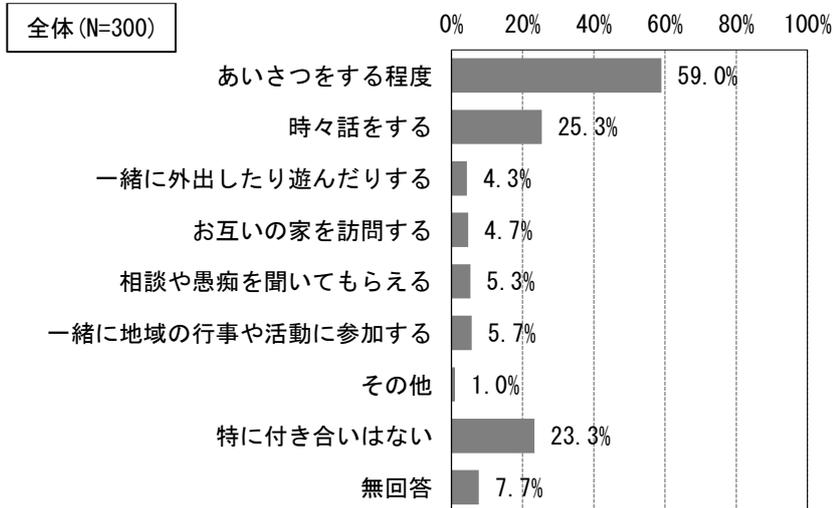
精神障害者保健福祉手帳 (N=72)

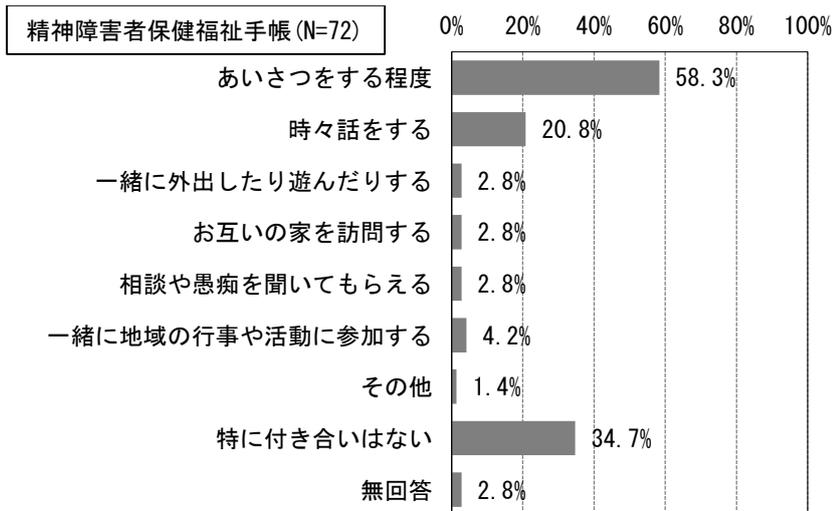


## 10 地域での暮らしに関する設問

## 10. 地域のこと・暮らしについてお伺いします。

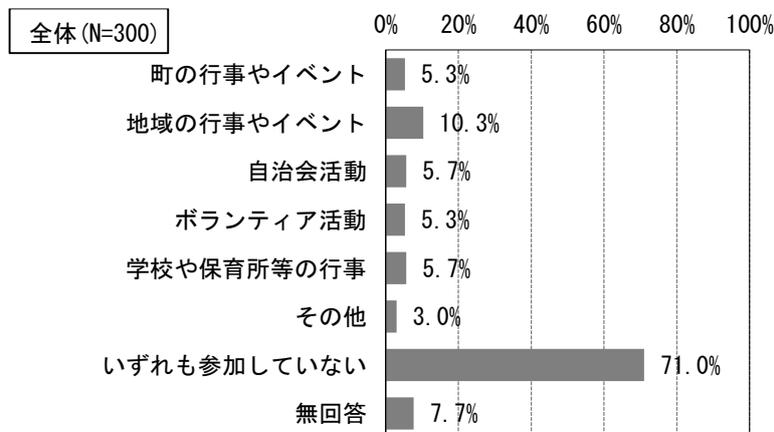
問53 あなたは、隣近所や地域の人とはどのような付き合い方をしていますか。(あてはまるものすべてに○)





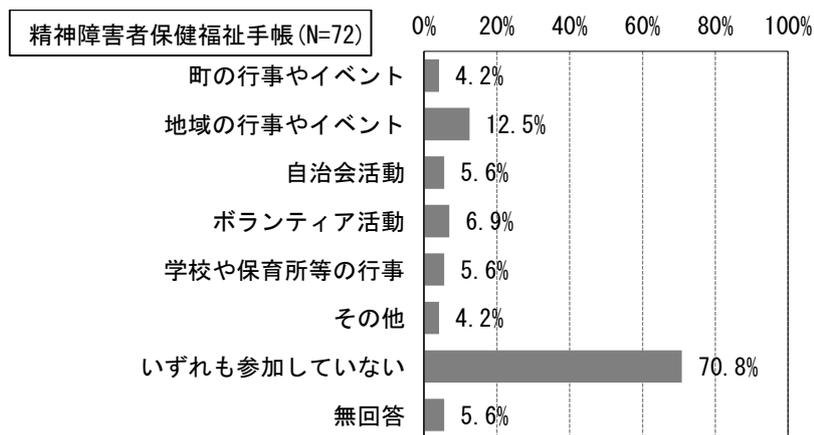
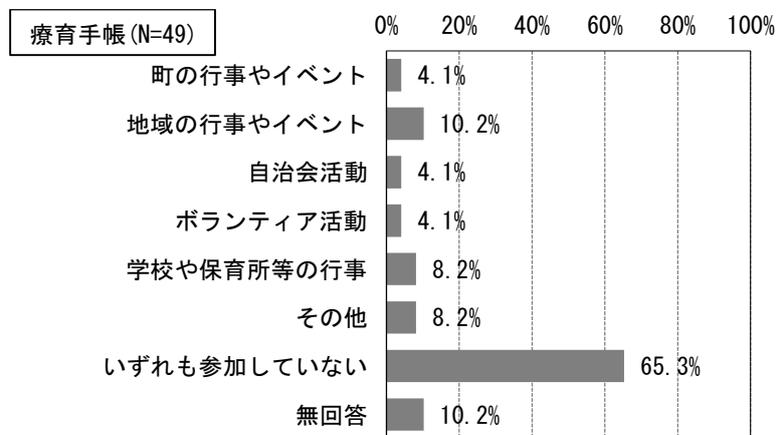
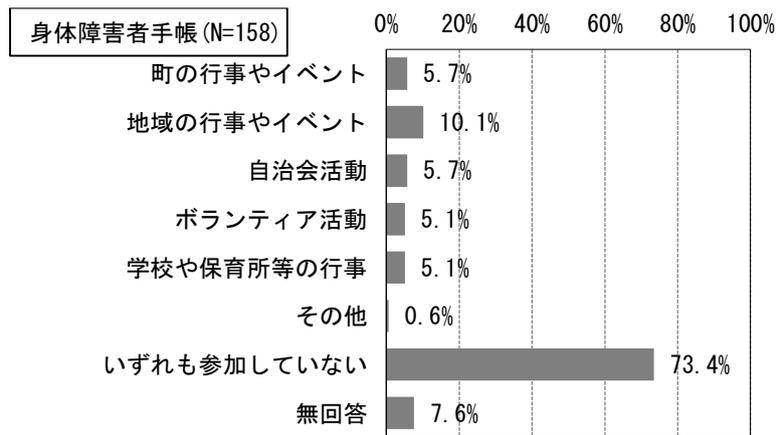
No.	その他
74	施設に居るので付き合いはない
142	ムシ
291	全体清掃

問54 最近1年間、あなたは、地域の行事や活動に参加しましたか。(あてはまるものすべてに○)

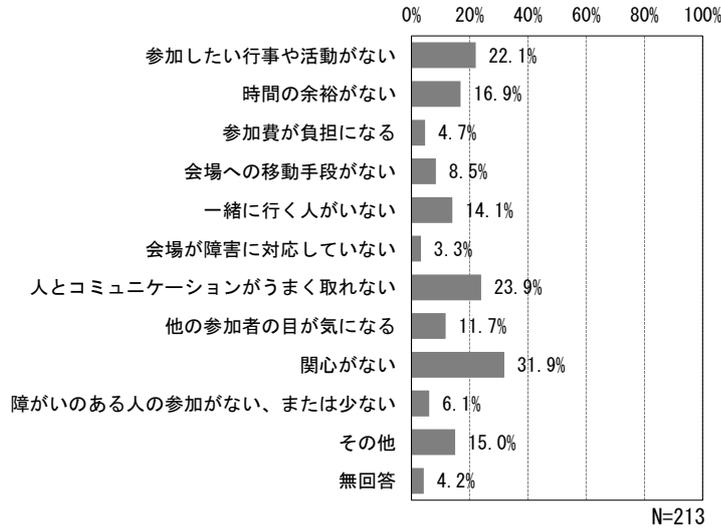


No.	その他
89	タンポポ
138	時と場合による
142	団地の振替清掃
224	卒業した支援学校での青年教室
243	地域ではないが個人のボランティア活動に参加
245	北谷文化協会の写真仲間と過ごしている
281	グループホームの行事

2-1 障がい者の集計結果



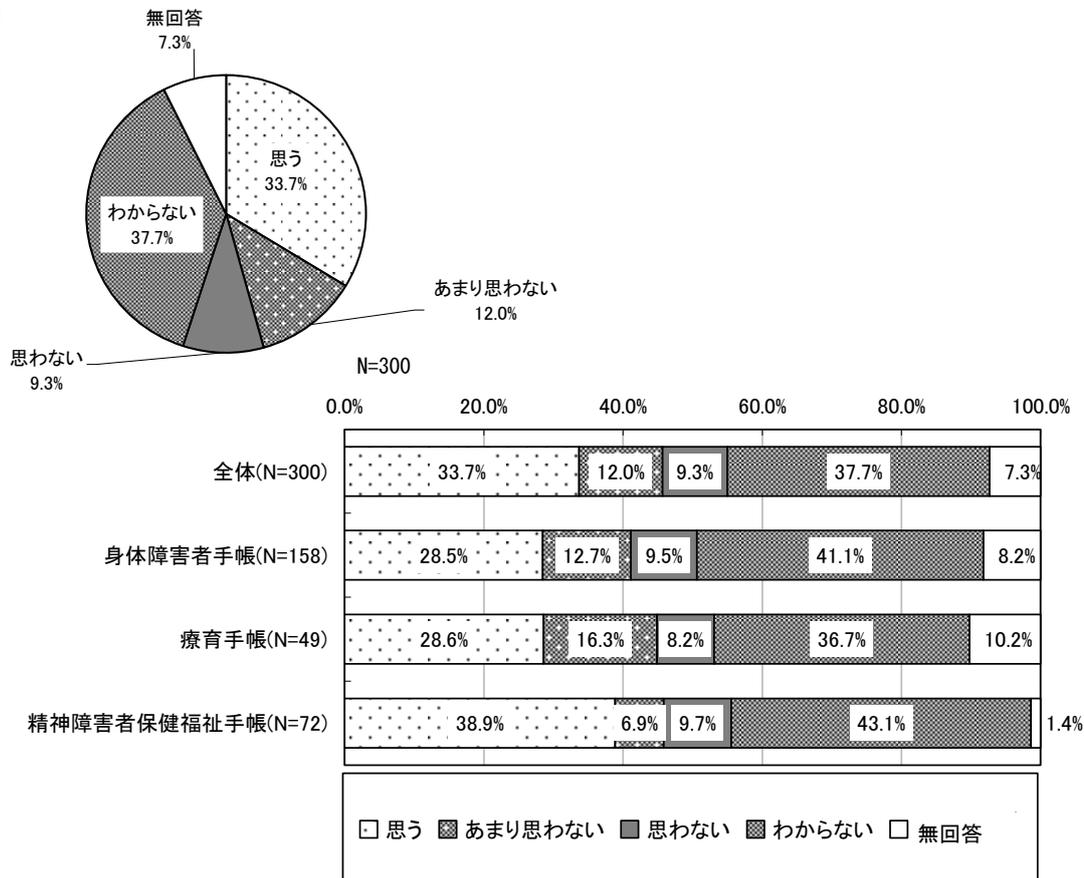
問55 参加していない、または積極的に参加できない理由は何ですか。



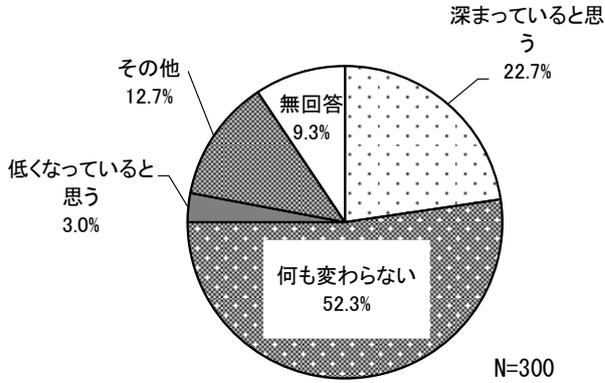
No.	その他
3	体温が上がる
19	来るなと言われた
28	疲れる
41	病気の症状によって
49	情報がない
105	心臓に負担がかかる
136	興味がありません
153	いそがしい
155	歩行困難
161	コロナ感染症防止のための外出制限
165	知らなかった。
170	情報がない、入ってこない
171	行事等が不明のため
181	迷惑がかかるから
182	わからないから
196	入院中のため
207	身体が動かない
216	親の介助
217	身体不自由だから
219	行事や活動があることすら知らない
230	コロナウイルス感染への不安
232	好きじゃない同級生に会いたくない
234	体力的に自信がない
250	病院に入院しているから
269	身体が不自由で外に出られない
274	入院中
275	引っ越してきたばかりなので、どこで開催されているか場所情報がない
295	新型コロナ感染予防の為
296	体が痛い

問56 あなたは、障がい者にとって、北谷町は暮らしやすいまちだと思いますか。(1つだけ)

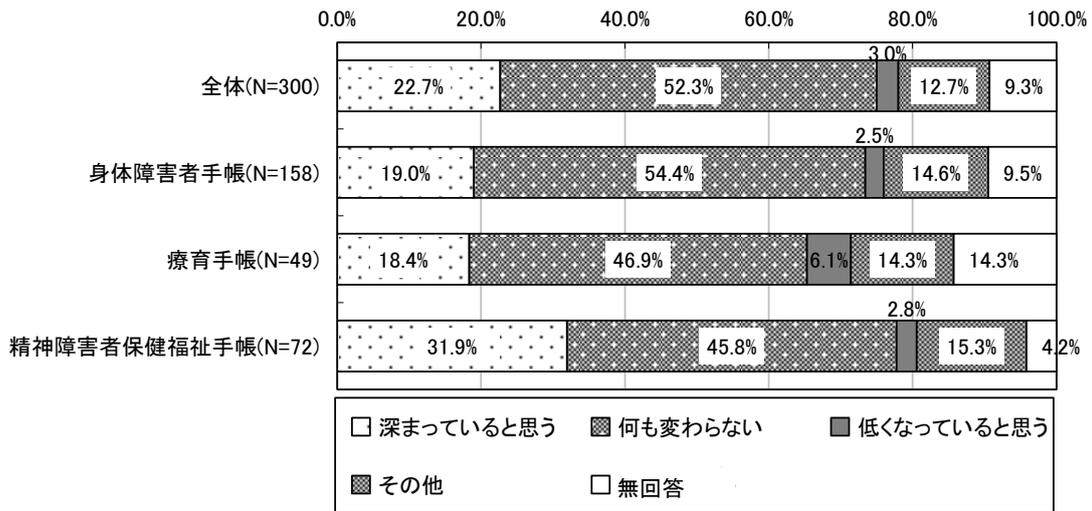
○)



問57 あなたは3年前と比べて障がいのある人に対する、地域の理解・認識は深まっていると  
 思いますか。(1つだけ○)



No.	その他
19	よく分からない
22	わからない
23	比べる情報を得ていない
27	分からない
30	よくわからない
40	特に役場は向上している
50	わからない
76	少し深まっている
99	わからない
101	わからない
115	分からない
137	わからない
142	深まっている理由がわからない
145	一年前に京都から
146	あまりわからない
178	今よりも良いサービスの情報提供
189	年金の手続き
278	わからない
297	わからない



問58 北谷町が取り組んでいる障がい者施策の満足度についてお聞きします。また、今後、特に取り組みでほしいことについてもお聞きします。

	①現状					計	②今後					計
	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答		とても重要	重要	あまり重要でない	重要でない	無回答	
障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	21	110	69	21	79	300	97	109	8	4	82	300
	7.0%	36.7%	23.0%	7.0%	26.3%	100.0%	32.3%	36.3%	2.7%	1.3%	27.3%	100.0%
障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発	12	105	69	23	91	300	105	97	5	5	88	300
	4.0%	35.0%	23.0%	7.7%	30.3%	100.0%	35.0%	32.3%	1.7%	1.7%	29.3%	100.0%
障がいのある人やその家族へのボランティアや地域による支援の推進	20	95	71	22	92	300	80	118	11	4	87	300
	6.7%	31.7%	23.7%	7.3%	30.7%	100.0%	26.7%	39.3%	3.7%	1.3%	29.0%	100.0%
障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実	17	94	69	29	91	300	101	104	9	4	82	300
	5.7%	31.3%	23.0%	9.7%	30.3%	100.0%	33.7%	34.7%	3.0%	1.3%	27.3%	100.0%
点字・手話、字幕放送などによる情報提供の充実	22	86	58	25	109	300	83	100	12	8	97	300
	7.3%	28.7%	19.3%	8.3%	36.3%	100.0%	27.7%	33.3%	4.0%	2.7%	32.3%	100.0%
成年後見制度の周知と虐待防止の推進	14	96	59	28	103	300	111	87	11	5	86	300
	4.7%	32.0%	19.7%	9.3%	34.3%	100.0%	37.0%	29.0%	3.7%	1.7%	28.7%	100.0%
防災・防犯対策の充実	17	107	57	25	94	300	120	81	14	3	82	300
	5.7%	35.7%	19.0%	8.3%	31.3%	100.0%	40.0%	27.0%	4.7%	1.0%	27.3%	100.0%
障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	17	79	73	36	95	300	117	87	8	4	84	300
	5.7%	26.3%	24.3%	12.0%	31.7%	100.0%	39.0%	29.0%	2.7%	1.3%	28.0%	100.0%
生涯学習の充実	22	92	63	23	100	300	78	111	18	4	89	300
	7.3%	30.7%	21.0%	7.7%	33.3%	100.0%	26.0%	37.0%	6.0%	1.3%	29.7%	100.0%
障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	19	81	72	36	92	300	113	94	6	3	84	300
	6.3%	27.0%	24.0%	12.0%	30.7%	100.0%	37.7%	31.3%	2.0%	1.0%	28.0%	100.0%
保健医療サービスやリハビリテーションの充実	21	92	65	26	96	300	118	93	5	3	81	300
	7.0%	30.7%	21.7%	8.7%	32.0%	100.0%	39.3%	31.0%	1.7%	1.0%	27.0%	100.0%
障がいのある子どもへの保育・教育の充実	15	86	63	26	110	300	117	84	6	4	89	300
	5.0%	28.7%	21.0%	8.7%	36.7%	100.0%	39.0%	28.0%	2.0%	1.3%	29.7%	100.0%
ホームヘルプサービス（居宅介護）などの在宅サービスの充実	13	89	68	30	100	300	107	100	8	3	82	300
	4.3%	29.7%	22.7%	10.0%	33.3%	100.0%	35.7%	33.3%	2.7%	1.0%	27.3%	100.0%
生活の安定のための年金や手当の充実	26	82	54	64	74	300	156	70	2	1	71	300
	8.7%	27.3%	18.0%	21.3%	24.7%	100.0%	52.0%	23.3%	0.7%	0.3%	23.7%	100.0%
その他	3	3	1	5	288	300	9	7	0	0	284	300
	1.0%	1.0%	0.3%	1.7%	96.0%	100.0%	3.0%	2.3%	0.0%	0.0%	94.7%	100.0%

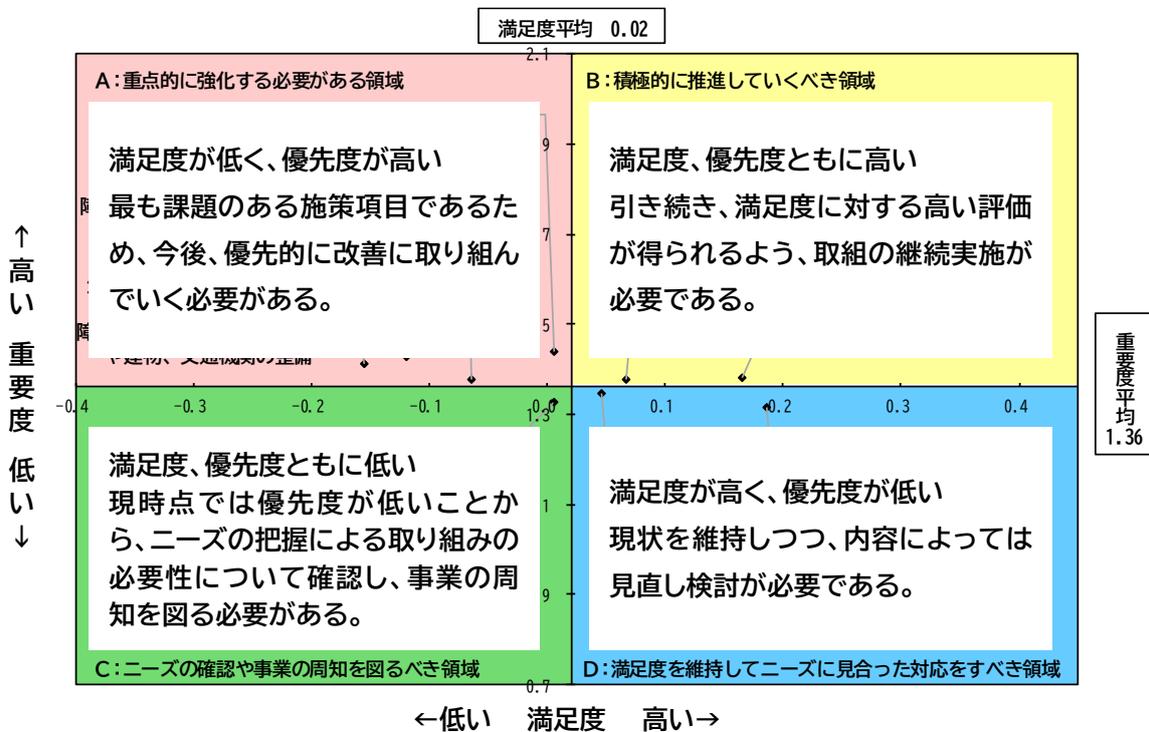
■問 58 のポートフォリオ分析

北谷町で取り組んでいる 14 施策について、各施策の満足度と重要度を以下の4段階で得点をつけ、散布図で表現するポートフォリオ分析を行った。

満足度と優先度の点数表

現状(満足度)		今後(優先度)	
満足	2点	とても重要	2点
やや満足	1点	重要	1点
やや不満	-1点	あまり重要ではない	-1点
不満	-2点	重要ではない	-2点

各領域の概要



領域の優先順位

- 優先順位1位: 領域 A 重点的に強化する必要がある領域
- 優先順位2位: 領域 B 積極的に推進していくべき領域
- 優先順位3位: 領域 C ニーズの確認や事業の周知を図るべき領域
- 優先順位4位: 領域 D 満足度を維持してニーズに見合った対応をすべき領域

■ポートフォリオ分析結果

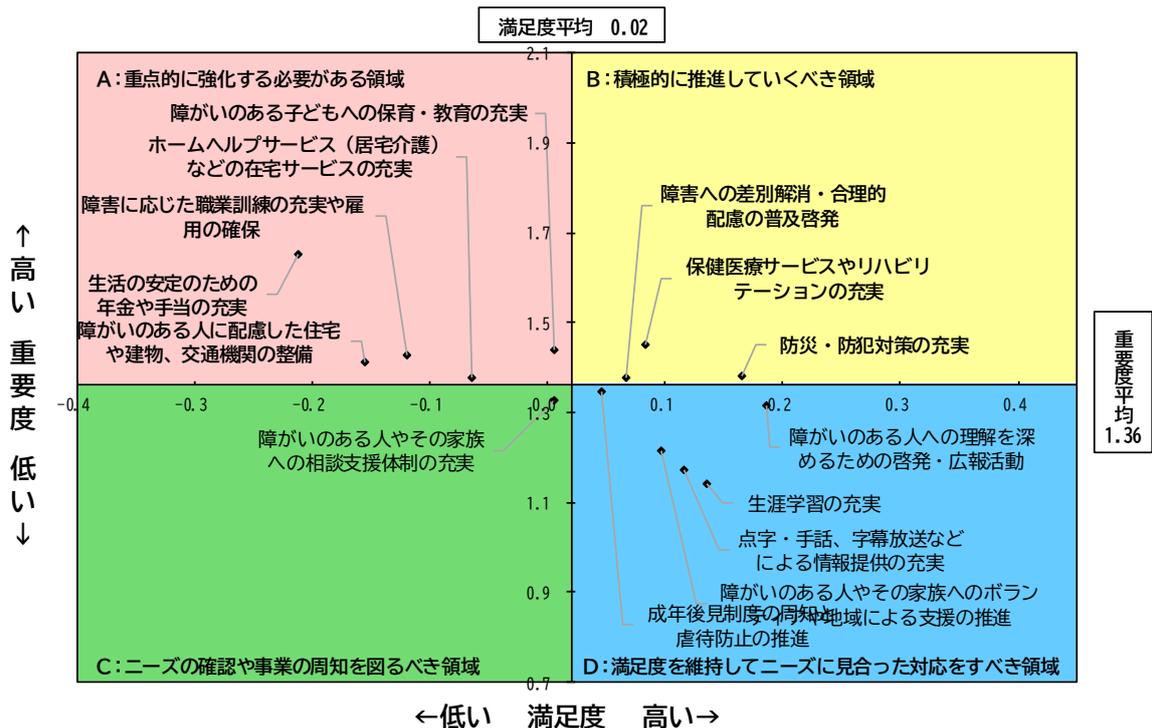
○ポートフォリオ分析における、領域 A:重点的に強化する必要がある施策としては、以下の5施策があげられる。

- ・障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備
- ・障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保
- ・障がいのある子どもへの保育・教育の充実
- ・ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実
- ・生活の安定のための年金や手当の充実

○ポートフォリオ分析における、領域 B:積極的に推進していくべき施策としては、以下の3施策があげられる。

- ・障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発
- ・防災・防犯対策の充実
- ・保健医療サービスやリハビリテーションの充実

満足度と重要度の散布図



## 満足度と重要度の算定結果

領域	施策名	満足度	優先度
領域 A 重点的に強化する 必要がある施策	障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	-0.16	1.41
	障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	-0.12	1.43
	障がいのある子どもへの保育・教育の充実	0.01	1.44
	ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実	-0.07	1.38
	生活の安定のための年金や手当の充実	-0.21	1.65
領域 B 積極的に推進してい くべき施策	障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発	0.07	1.38
	防災・防犯対策の充実	0.17	1.38
	保健医療サービスやリハビリテーションの充実	0.08	1.45
領域 C ニーズの確認や事 業の周知を図るべ き施策	障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実	0.00	1.33
領域 D 満足度を維持してニ ーズに見合った対応 をすべき施策	障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	0.19	1.32
	障がいのある人やその家族へのボランティアや地域による支援の推進	0.10	1.22
	点字・手話、字幕放送などによる情報提供の充実	0.12	1.17
	成年後見制度の周知と虐待防止の推進	0.05	1.35
	生涯学習の充実	0.14	1.14

## 11 自由意見

## 11. 自由意見

問59 ご意見やご要望などありましたら、ご自由にお書きください。(自由意見)

No.	意見
1	・道路歩道の段差解消 ・交通機関の整備(モノレール鉄道)
5	・北谷町は道(歩道)がせまく、歩きづらい場所が多い。車イスの方や歩行困難な人も安心して歩ける、健康寿命を目指せる街並みにしてほしい。 ・バス停もせまく、影がないので年配者が待つにはとても不便。屋根やイスの設置を検討してほしい。 ・シルバーセンターのように、障害者センターを作るのはどうでしょうか。 ・差別と人権は本当に違いがわかりづらい。 障害者が求めることがすべて通るわけではない。障害者同士でも必ず差別はある。その現状をふまえ、本人たちの意識を向上させることが大切だと思う。世見の理解を得るよりも、誰にも負けない障害者を育てる方が私はいいと思います。パラリンピックの選手とか夢を持っている人と触れ合える場の提供があると嬉しいです！
15	住み良い町にしてほしい。
18	大きな道路まで出ないで北谷団地の近くにバス停があればいいなと思います。図書館にも行けるのですが…
21	とくになし
26	福祉サービスを、打ち切り、縮小、カットなどせず、要望に応じるようにして欲しい 急な要望に迅速に対応して欲しい
28	町役場は1階しか使わないけど職員によっては知識レベルが違いすぎる なぜか？ 全ては非正規雇用者多すぎる。役場の業務知識を多く取り入れることにできるのは役場全体の非正規雇用者をなくして全員正規雇用にし、そうすればよりよく各自のレベルを上げてミスもなくなる。 町長 渡久地君へ北谷をよりよく発展させることをしたければ俺をたづねよ！ (個人住所/個人名) 出来るだけ町長に福祉と正規雇用の件で我家へ来て下さい。
29	障がい年金をもらえないため、金銭的な事情で体力的につらいフルタイム勤務をしなくてはならず大変。金銭的な支援があればもっと勤務時間の短い仕事をえらべるので、ご検討いただきたいです。
30	児童デイサービス事業の拡大は増えつつあり喜ばしい事であるが、(者)の事業所の件数がまだ足りていないように思います(生活介護含む) これらのアンケートを元に障がいの方々は今以上に住みやすく生活しやすい北谷町になる事を期待します。
31	ショートステイを利用したくても町内に施設がない。(重度知的障害の人のための)高等学校を卒業後(18歳~64歳)までのショートステイや入所施設を早急につくってほしい。親が高齢になっても安心して利用できる施設がほしい。
32	町内スポーツ施設(チャトレ・プール・陸上競技場)など町が管理している施設で障害者からお金を取るのは、沖縄では北谷町ぐらいである。
33	過ぎしやすい街にしてください！ お願いします！！

35	今後とも北谷町障害者の為に頑張って下さい。
53	障害者を持つ家庭は、経済的にもきびしく、国や地方公共団体等の援助がかなり必要なため、食料等の無料配布等充分な対応が必要と認められる。
55	ありがとう
59	薬でふとってみんなにおなかにいわるのでおなかをへらしたい
62	北谷町はスポーツ関連は充実しているが、障がい福祉について以前より良くなっているが、未だ未だ充実されてない感があります。
68	特にない
74	障害者や高齢者は長生きすればするほど税金等の負担が増え、生きにくい社会となっているので、長生きすればするほど税金負担が減るような社会にしてほしい。それと介護点数を増やして、自己負担額を減らしてほしい。
76	お疲れ様です。今後も福祉サービスの向上及び平和な北谷町の行政活動をお願いします。
77	障害度により、大きく差があるので、私の場合5級ですのでこのアンケートは参考にならないと思います。
81	いつもお世話になっております。ありがとうございます。宮城区内の距離の多さとか、犬のおとし物とか、スピード出しすぎる車とか、電動付ののりものいろいろなルールいはんとか、かんぱん等ふやし注意喚起できませんか？歩道をバリアフリーにしたけどよけいに歩きにくくなりました。車道におりないと歩けないのはおかしい。ベビーカーだって車道におりる。民泊が多いのかスーツケースひっぱってる人も車道を…車も運転するけど、昔より交通量が多い、歩道者も多い自転車も、活気づくのはいい事だけど、とっさに行動ができないからいつかころぶなと思っています。
87	幸せに暮らすために、日常生活で自力で出来ないところをサービス(介護等)の利用しています。過剰なサービスを要求している訳でもないのに、必要性を理解して欲しい。又、迅速な対応を望む。
89	二コースで、バス交通なくなるらしい、タクシーも通院に不可能です。自ビヨウが再発しないか心配です。
90	助成金、給付金等の情報発信を増やしてほしい
92	他の市町村に比べて窓口で専門員が少ないと思います。半分以上、専門員の人だといつ行っても相談できると思います。(外出や休みなどで専門員が不在だった)
95	障がいには多様な種別があり、各々キメ細かな精度サービスが多岐とわたります。地域の住民障がいがあるなしと関わらず障害への理解・啓蒙活動を行っていくことと共々役所に障がい全般の相談援助していく窓口(総合相談窓口)を周知徹底していくことを要望します。身近で利用出来るサービスの紹介を維持的に知らせていく取り組みを行うことが重要と思います。
102	障がい者をひとくくりにしないでほしい。障がい各々個々の障がいを理解してほしい。人手不足が一番の理由かも知れないけど障がい者を理解できる人がほしい。障がい者は不幸ではなく不便なのです！たまに不快
108	免許証返のう者や自家用車をもっていない住人への支援の充実

110	すみません、あまり、障害についてこの北谷で目にしたことがないです。もっと情報を発信してほしいです。
126	安否確認をする訪問者がいたら安心する。※災害時について相談したい。(逃げる道や場所等)
133	私は精神障害者保護福祉手帳の3級を持っています。精神的な病気を持っている人々にとっては、周囲の人々の理解とサポートがとても重要であると考えています。よって、より多くの人に「心の病気」について知ってもらい、学んで理解してもらえる機会を増やしていただければ、精神障害に対する偏見が少なくなると思います。また、精神の障害は毎日時間や曜日に限らず悩むことであるため、土日祝日や深夜など、サポートが少ない時にでも、相談できる窓口があると良いと思います。
136	定年直前でポリオの二次障害というまさかの身体障害者になりました。「頑張りすぎず、自分を甘やかさすぎず、他人を頼りにしすぎず」で生活してきたところですが、74才になり、とても疲労困ぱいです。現在ポリオの二次障害は「薬なし」「リハビリしすぎはダメ」と明るいニュースは無しですが、残りの人生は自分なりに楽しく明るく毎日を過ごしていきたいと思っています。北谷町役場 福祉課障害福祉係の皆様 障害があっても安心して暮らせる北谷町民の為によりしくお願い致します。
137	スーパー等などの障害者専用の違法駐車がおおい
138	所々に意見を書かせていただきましたが、これは私個人の意見なので「こういう風を感じている人もいるんだ」と、とられてくれるといいなと思います。「障がい者」というくくりではなく、北谷町民の1人と思ってほしいです。アンケートを実施し意見を伝える場を作ってくださいありがとうございます。補足。台風の時、町内放送の避難の呼びかけで、日用品の持参なども伝えられますが、徒歩で移動できない人にとっては難しいのではないかと思います。そういった場合は、自宅から避難所までの移動介助などがあると一人暮らしの方なども安心できると思うので、そういったことも考えてくださると助かります。
140	2023年3月20日 福祉課職員から電話がありました。1月、2月の障害者医療費(すでに手続きしていた)をこども医療費で申請しなおすようにとの事でした。もう領収書が無いので難しいと答えると、もう一度領収書をクリニックで発行してもらい保健センターで手続きするしかないと言われました。1月分は口座入金されませんでした、2月分は入金されていました。どちらも保健センターで手続きしていないのに、、、?どちらの医療費助成を使っても良かったのではないですか? 2023年8月4日 福祉課職員と面会し話す事があったのですが子供の経歴がほぼ間違っていました。誰に聞いたのか? どうして親の私に聞かないのか? 非常に不快でした。今までに役所、デイサービス等の事業所で子供の全ての経歴を聞かれたことも記入した事も一度もありません。福祉課で取り扱う個人情報重いものだと思うのですが? 私の子供の障害は軽くないので、これからも福祉課にお世話になる事と思いますので大変、不安になる出来事でした!!
142	障害者のパーセンテージと(割合)障害の種類と特性の普及 SNS 広報し地活をふやしてコミュニティ同士の交流A型のこよう体制とB型の作業の○合障害者は交通手段

	が無い年金のUP社会的ストレスの軽減→なおかつ社会参加うつ病の人には生活支援とほうもん地活を知らない人がいる。相談員はキャリアとスキルだけではなく人格形成が大事。現場では支援員の方が相談を受ける。メンターは必要だが重要なのは女性スタッフ。優良支援員の給与UP福祉はNPOと関わっていくべき。アングラ文化的社会的弱者の社会参加ひきこもりとニートの雇用→地活でかせぎたい
145	民間アパートに住んでいますが、予算の都合上エレベーターなどのない3階に居ます。公営のマンション(エレベーター付)等に住めるとありがたい。
147	長期にわたり体調不良や気持の落ち込みは、本当に辛くなった人たちにしか分からない心労が重なる。本当に薬物療法だけで良くなっていくんだろうかとか一生このままきつい思いをしながら生きていくのだろうかと不安の日々です。普通に生活ができる日が来る事をいつも願っています。
155	本人入院中の為だいいり代理で記入 わからない所は、答えて無いです
161	施設入所している障がい者にも目を向けてほしい
165	問58に対して知識がないので答えられずすみません。今後だけ書きます。
178	・メンタルクリニックの情報提供があるとよい。・障害を持っている方へ対する職場探しのヒントになるリーフレット、パンフレットがあるとよい。・収入に対して、様々なプラン(内容)のアドバイスがあると良い。(福祉サービス)・プライバシーを考慮し、できれば個室で相談に乗っていただきたい。・当方がどういう風にしたいのかを聞いていただき、アドバイスをいただきたい。
186	1. 今年7月に別居の介護者が新型コロナに感染中、本人が発熱(37.5度以上)し、ホームヘルパーと就労支援事業所が利用できなかった。また、9月に本人が新型コロナに感染し、ホームヘルパーと就労支援事業所が利用できなかった。(介護者が仕事を休み看護した。)以上のことから、本人が発熱した際、介護者やホームヘルパーが対応できない時のために緊急時の訪問介護(検査)や訪問診療(タブレット診療)等の体制を構築してほしい。①病院との連携(24時間対応病院)②利用者の登録(健康保険証番号、介護者の連絡先等)③鍵ボックスの設置(介護者がいなくても入室できる)④その他 2. 長期間預けられる施設の空き情報を提供してほしい。*介護者とのメールやラインを活用した情報提供もお願いします。
188	福祉課窓口の丁寧な対応に感謝しております。
190	障害を持っていても働ける職場をもっと増やして欲しい。
197	職場内に手話の分かる職員を増やして欲しい。車イスの専属の係をつけて欲しい。
209	買い物代行希望。介護認定を受けたいが情報が欲しい。
210	町の障がい者枠雇用の連絡等が欲しい、知りたい。
211	物価高が続いて生活が苦しい為、金銭的支援があれば助かる。
214	問58について、北谷町の施策について知らないので空欄にしました。
218	最近、歩道に使われている砂利が所々はがれて足が引っ掛かり、転びそうになったり、杖が傾いたりして歩きづらいです。他の素材等を検討していただきたいです。
221	私は子どもが障がい者でここで代理で記入しています。介助というか介護している思うことは、障がい者対象の施設や職員は年々対応が向上し、頭の下がる思いです

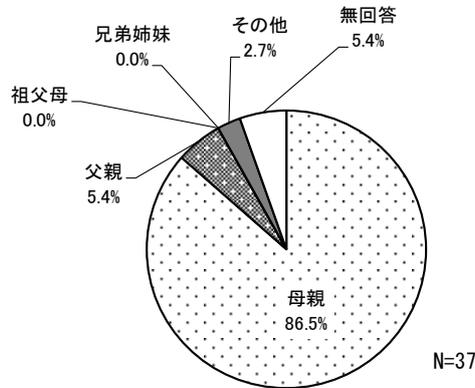
	が、やはり一般の店舗等では好奇心な視線にさらされ、気軽に出掛けられないのが悩みです。子どもも年ごろなので、おしゃれな美容室や脱毛クリニック(介護の為)、コンサート鑑賞、ショッピング、ホテルランチ・ディナー、旅行、スポーツ等、気軽に利用できたらなと思います。支援の内容をもう少しわかりやすく説明して欲しいです。自由に意見を述べる場を設けて下さりありがとうございました。
238	問58の○をつけていない所は、現状が全くわかりません。
239	体調が悪く、アンケートの文章が多くて大変だった。体調の良い時に読んでチェックしていた。
245	日頃から、北谷町の福祉行政についていろいろ努力されていることに対して大変感謝しております。障害がありながらも普通に楽しく過ごすことができていることに親としてとても嬉しく思っております。今後ともご苦勞をおかけしますが、よろしくお願いいたします。
251	1ページ表題に[障がいのある方]と記されているが、健常者には[健常者]と記しますか?違和感を覚えます。また、返信用封筒には「アンケート票在中」となっているが、返信用封筒は「アンケート在中」となっている。「アンケート調査票在中」等、あるのではないか。福祉課としては大した事はないと考えておられるかもしれないが、丁寧に欠ける印象を受ける。
254	他市町村と比べて、サービス支給量の時間が少ない。基準がわからない。支給量の決め方に不満がある。以前も相談したが何も変わらない。
256	介助側の意見で回答いたしました。自分の事はある程度わかりますが、他者の障害や高齢者の事、わからない事も多く、自分で情報を集めたりすることも大事だと思います。地域や町、県と広くいろいろな方々が手を取り合っている事、ひとりひとりをいたわりあっていける町であれば良いなと思います。頑張られて下さい。微力ながら協力、応援させて下さい。
261	福祉車両購入時の助成金の支給
271	北谷町に住んでとても充実した生活を送れています。いつもお世話さます。
272	本人の家族(妹)から兄の世話をしているか、診断名がてんかんで月に何回か発作があり、幼少期大病し他人とのコミュニケーションの取り方がわからず、文章などの理解度が出来てなく医療の説明など納得できず、自分の病名がてんかんである認識がなく、外出時は散歩以外は私がついている現状。今後、高齢化になるにつれ、私に不安であることが多く、自立支援できるか相談できる町営の窓口、機関を望みます。
275	私は19歳のころ～精神疾患を患っているのですが、将来支援してくれる家族が亡くなった時、一人でやっていけるか不安があるので、このようなアンケートが有難いです。アンケート内容の質問の趣旨も家族に念押しして改めて、聞いて、理解することがあるので、もしこれで一人になった時、公的な事務手続きができるかという所と、また、父がてんかんの持病を持っているので、父の世話のことも考えると、こんなにもサービスがあるのが有難い反面、上手くサービス活用しながら一人暮らしできるかと心配な面がありますが、このようにアンケート取っていただきありがとうございます。将来一人暮らししたいです。

280	避難行動要支援者名簿を外部提供できる条例などは賛否両論あるとは思いますが、有能な障害を持つ私たちにとってはありがたいシステムだと思います。
287	手続きに行く際窓口の女性職員がすごく優しく対応してくれます。初めてでウロウロしていたらすぐ対応してくれて助かってます。アンケート遅れてすみません。
297	いつも有難うございます。 今後も宜しくお願いします。

## 2-2 障がい児の集計結果

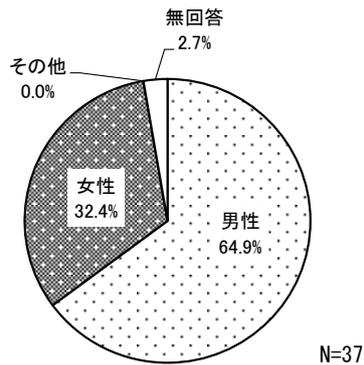
### 1 回答者に関する設問

問1 このアンケート調査票にお答えいただく方はどなたですか<○は1つ>

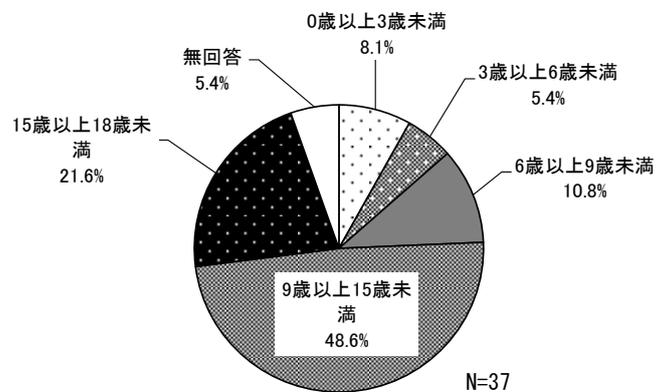


### 1. お子さんのことについてお伺いします。

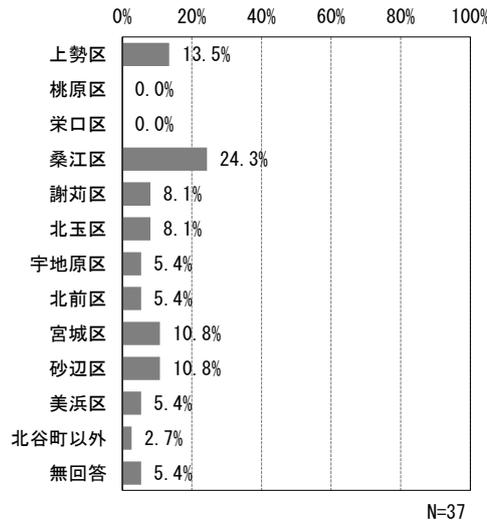
問2 お子さんの性別を選んでください。<○は1つ>



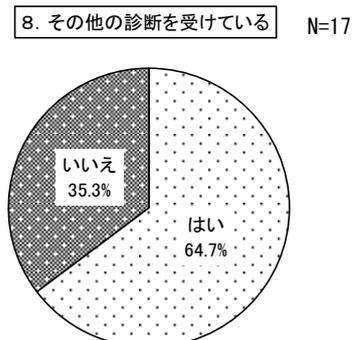
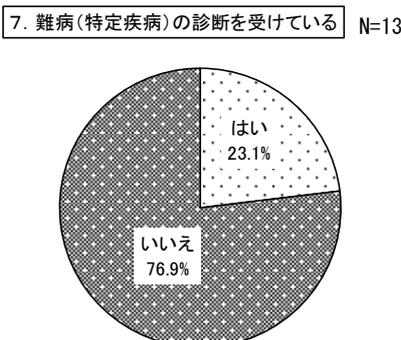
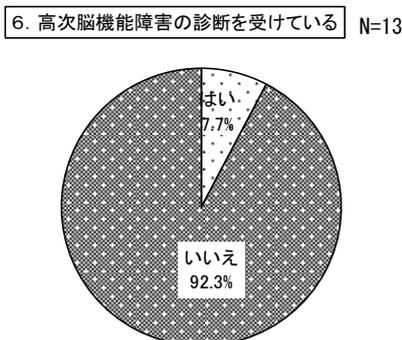
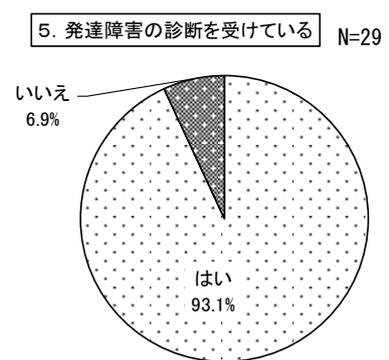
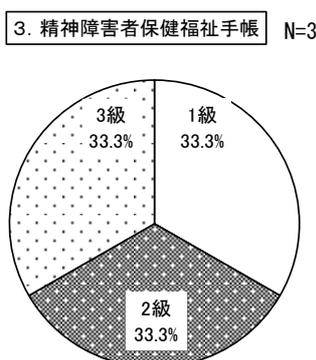
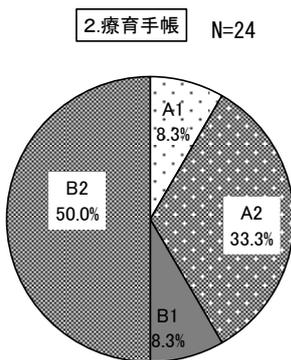
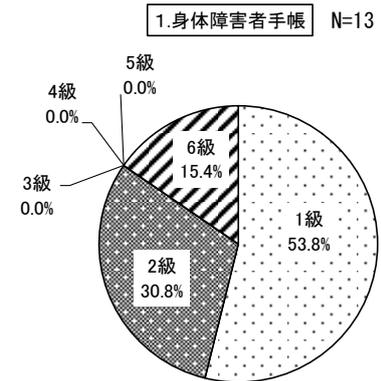
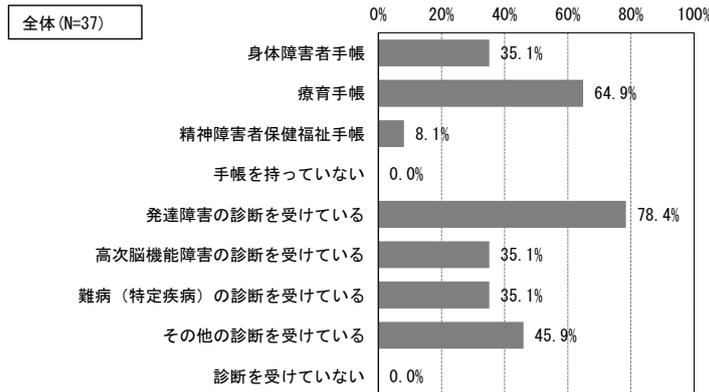
問3 お子さんは、何歳ですか。



問4 お子さんの、現在お住まいの行政区はどちらですか。(1つだけ○)



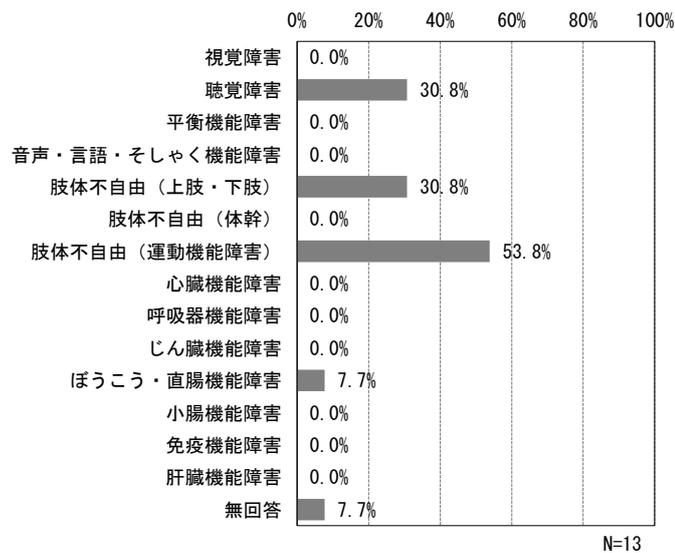
問5 あなたの持っている障害者手帳についてお聞きます。手帳をお持ちの方は、カッコ内の等級・程度にも○をつけてください。また、発達障害等の診断を受けているかどうかについてもお答えください。(あてはまるものすべてに○)



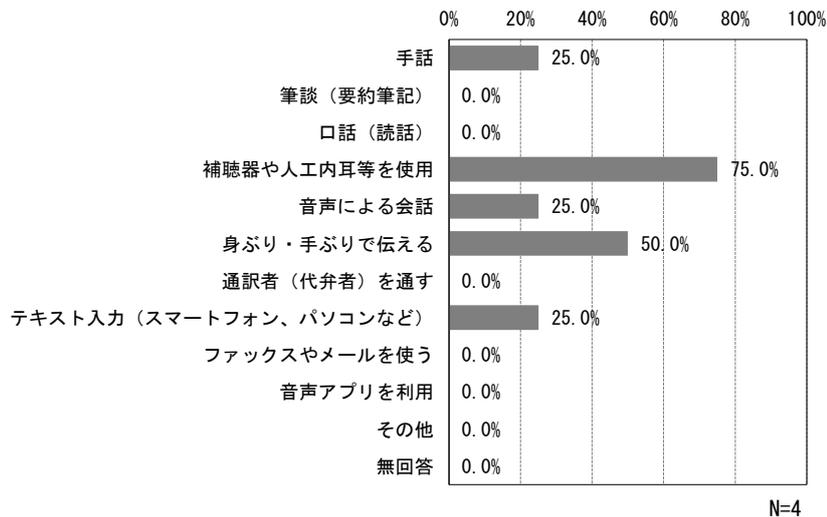
問5 診断名

4	ダウン症
6	てんかん
13	リスト症候群
23	脳性麻痺による脳原性運動機能障害（移動機能）脳性麻痺による脳原性運動機能障害（上）肢機能
25	脳性麻痺、水頭症
26	18トリソミー
30	脳原性運動機能障害
31	軽度知的障害
35	ダウン症
37	脳性マヒ

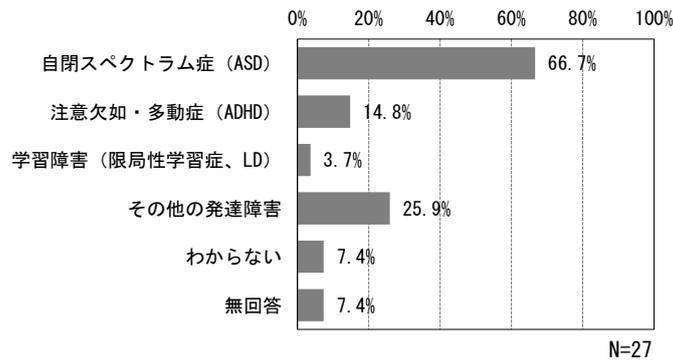
問6 お子さんの身体障害者手帳に記載されている障害の種類は次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)【問5で「1. 身体障害者手帳」に○をつけた方にお聞きします】



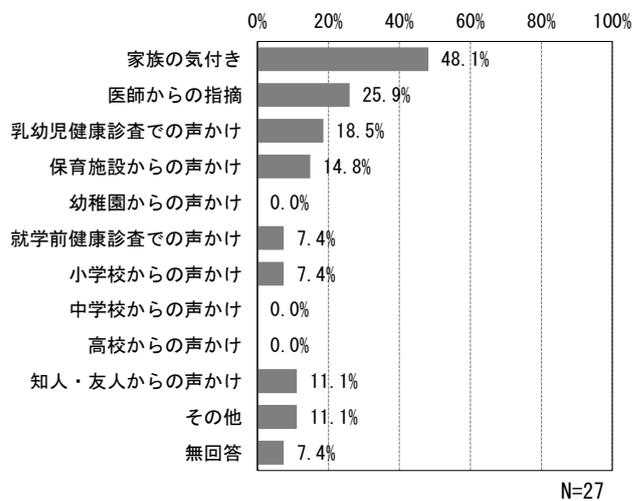
問7 お子さんのコミュニケーション手段はなんですか。(あてはまるものすべてに○)



問8 お子さんの発達障害の診断名をお答えください。(あてはまるものすべてに○)



問9 お子さんの発達が気になったきっかけはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

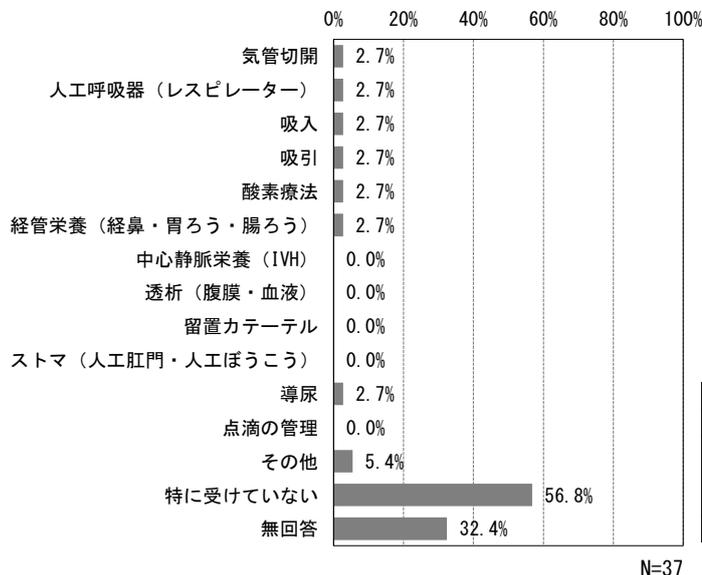


No.	その他
13	生後4ヶ月の時にソトス症候群の診断を受けた時にわかった。
17	早産時

問10 お子さんの病名等をお答えください。(記入してください。)

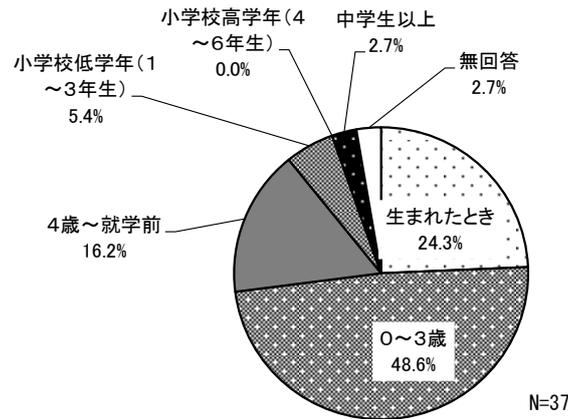
No.	疾病名
20	ムコ多糖省症3型
26	18トリソミー
32	脊髄髄膜瘤

問11 お子さんが現在受けている医療的ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

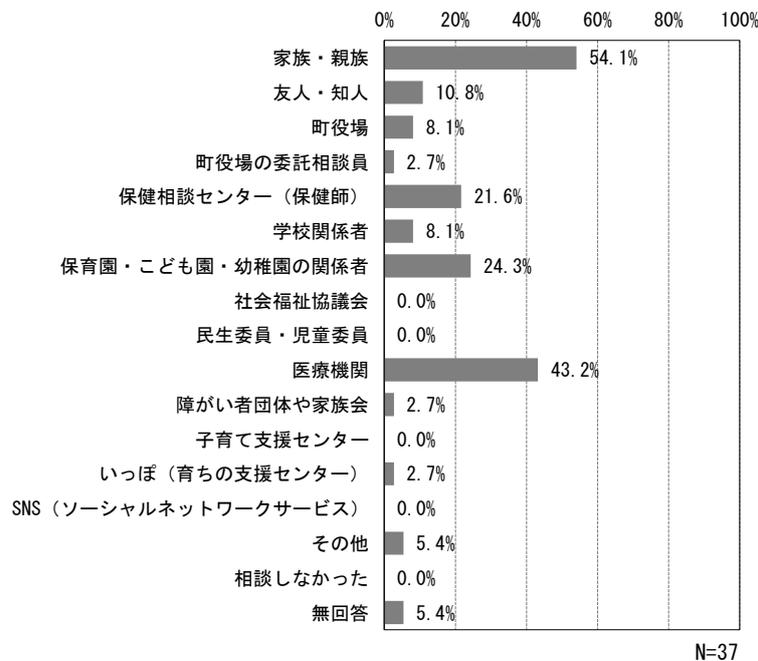


No.	その他
11	浣腸
25	水頭症シャント術 (手術後に定期経過観察のみ)
29	ITB

問12 お子さんの障害や心身の不調について、最初に診断を受けた時期をお聞きます。



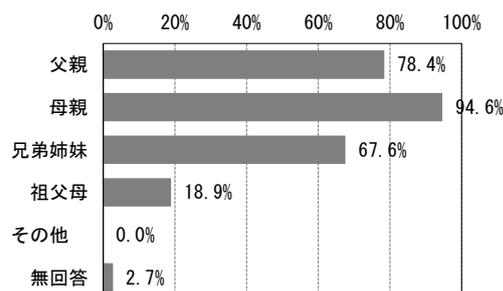
問13 お子さんの障害や心身の不調がはじめてわかったとき、誰(どこ)に相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)



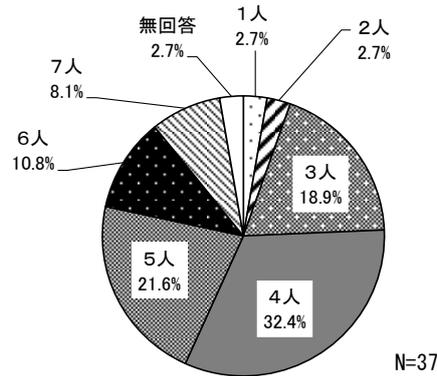
## 2 お子さんのご家族・介助者に関する設問

### 2. お子さんのご家族や介助者についてお伺いします。

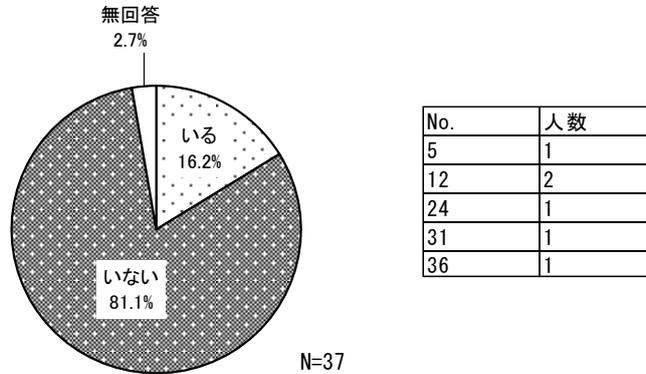
問14 お子さんと一緒に暮らしているのはどなたですか。(あてはまるものすべてに○)



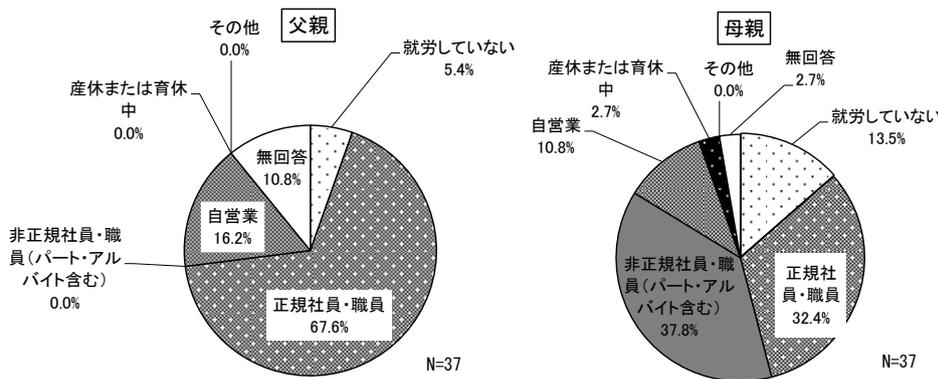
問15 お子さん自身を含めて、一緒に暮らしているのは何人ですか。(記入してください。)



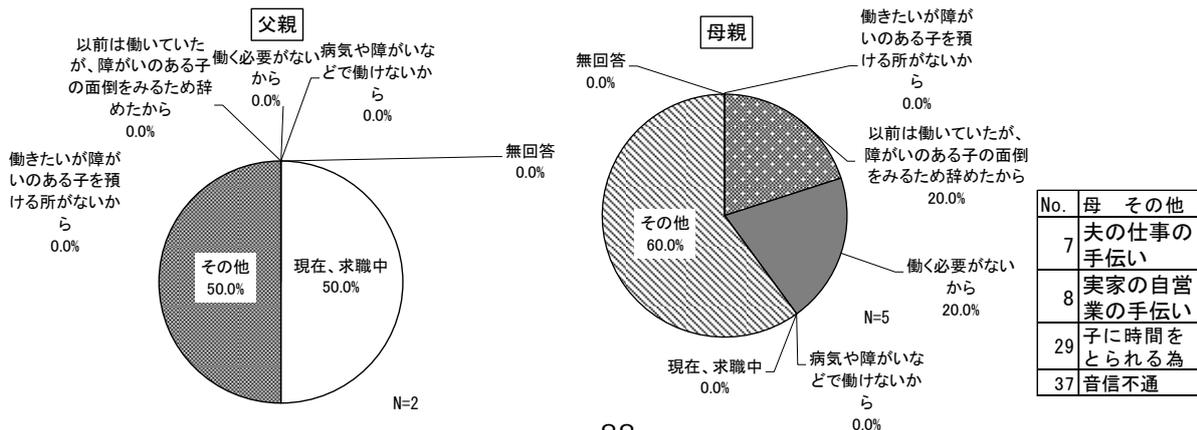
問16 宛名のお子さん以外に、障害認定や難病の診断を受けている兄弟姉妹はいますか。(1つだけ○)また、「いる」を選んだ場合は、認定等を受けている兄弟姉妹(宛名のお子さんを含む)の人数を( )に記入してください。



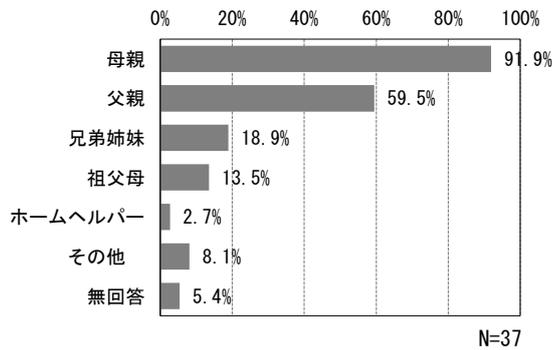
問17 お子さんの父親と母親の就労状況を教えてください。(父親、母親それぞれ1つだけ○)



問18 就労していないのはどうしてですか。(父親、母親それぞれ1つだけ○)

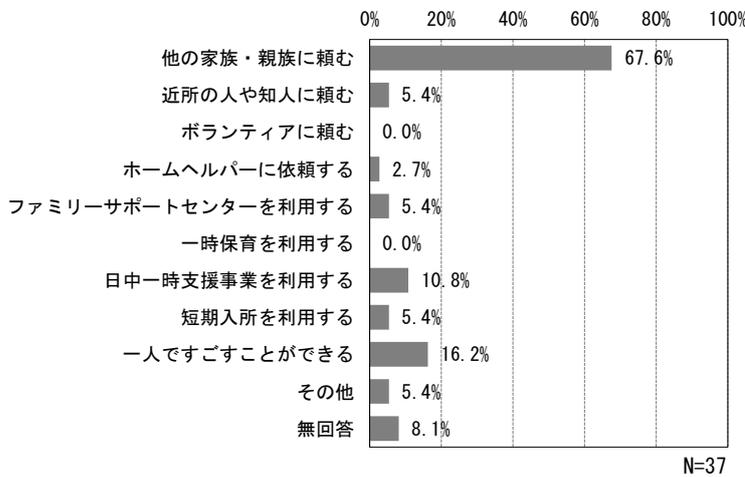


問19 お子さんの介助をされているのはどなたですか。(あてはまるものすべてに○)



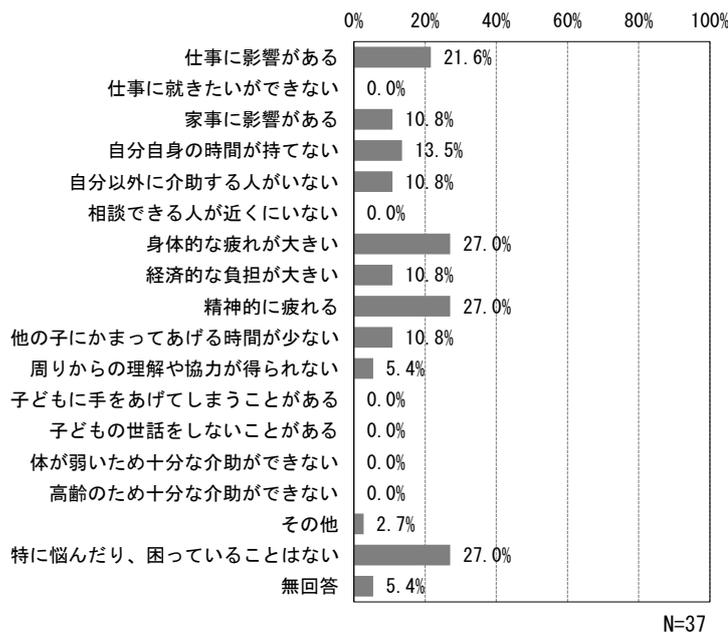
No.	その他
12	福祉事業所の支援者達
13	学童（児童デイ）
16	沖縄ろう学校へ就学している

問20 介助者が病気や用事などで介助できないとき、お子さんの介助はどうしていますか。(あてはまるものすべてに○)



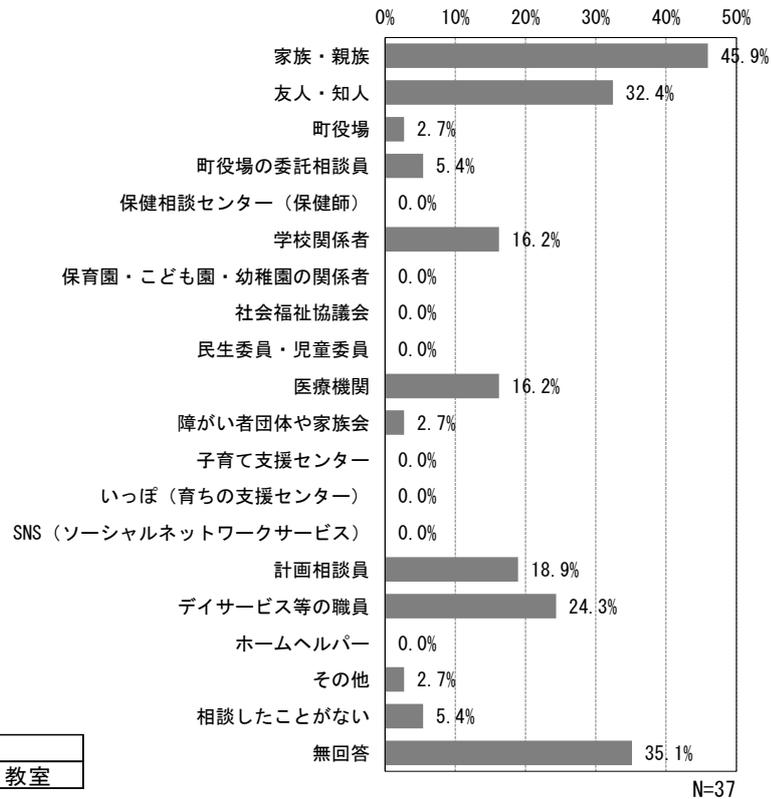
No.	その他
26	頑張るしかない

問21 介助者の悩みや困っていることは何ですか。(最大5つまで○)



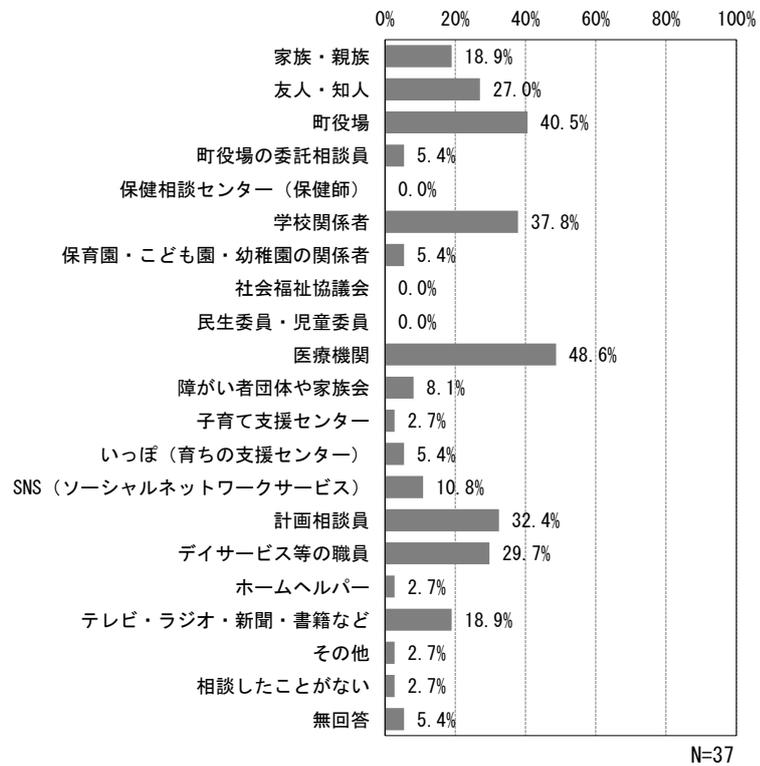
No.	その他
26	保育園に入れない

問22 悩みや困りごとについて、誰(どこ)に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)



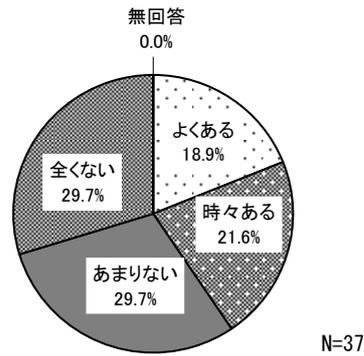
No.	その他
34	ろう学校、ひまわり教室

問23 あなたは、福祉や医療及びその他必要な情報をどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

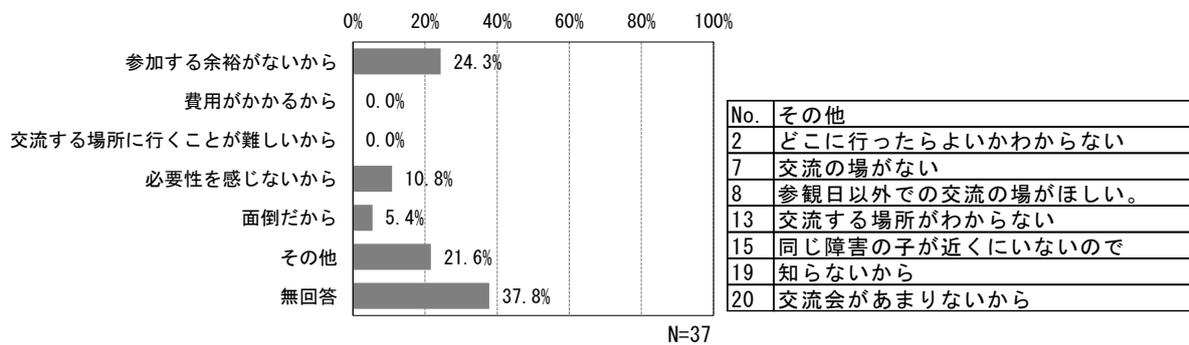


No.	その他
12	職場

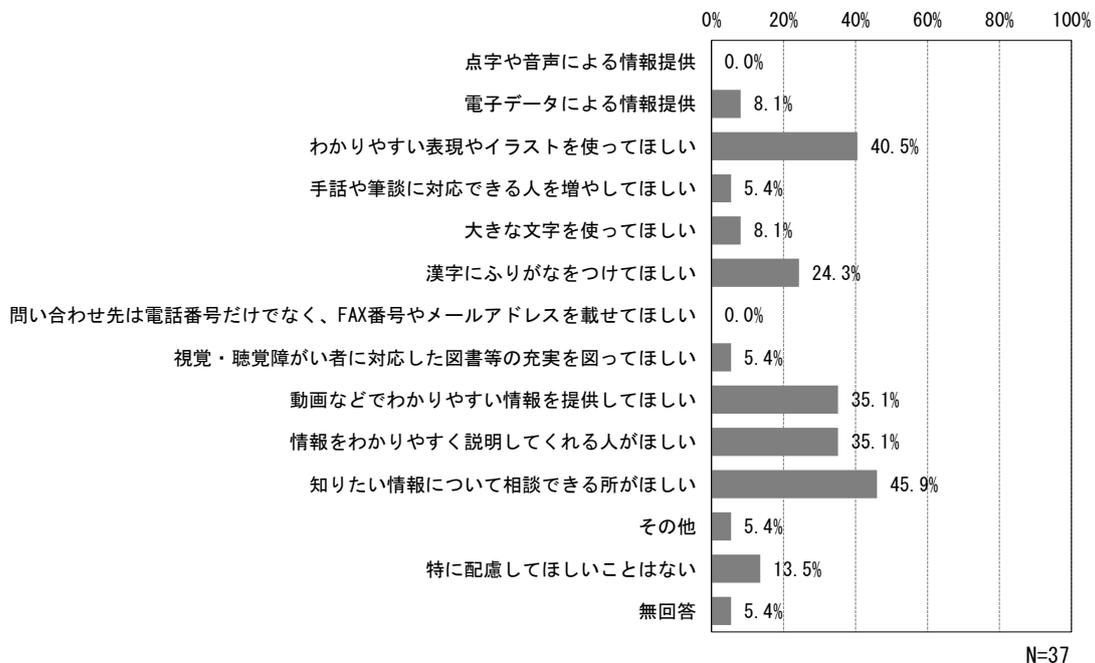
問24 お子さんと同じ障がいのある子の親と交流する機会がありますか。(1つだけ○)



問25 交流していない、または積極的に交流できない理由は何ですか。

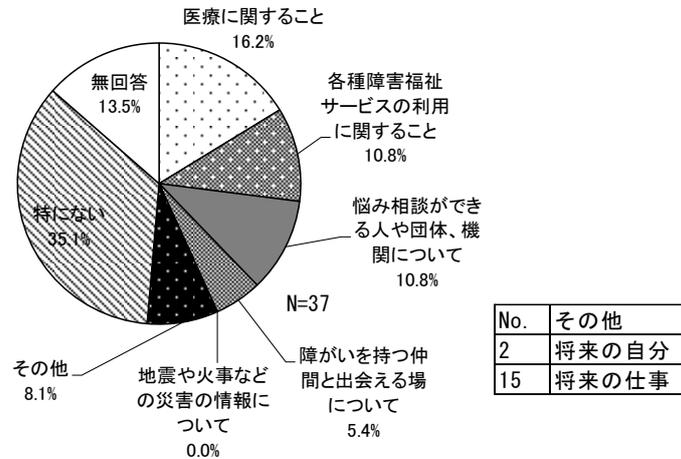


問26 お子さんが情報の入手やコミュニケーションをとる上で配慮してほしいことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)



No.	その他
5	コミュニケーションスキルを持っている人材が増えてほしい。専門的な関わり
25	車いす（大型バギー）でも移動、出入りしやすい場所での情報提供があるとありがたいです。
26	優しくしてください

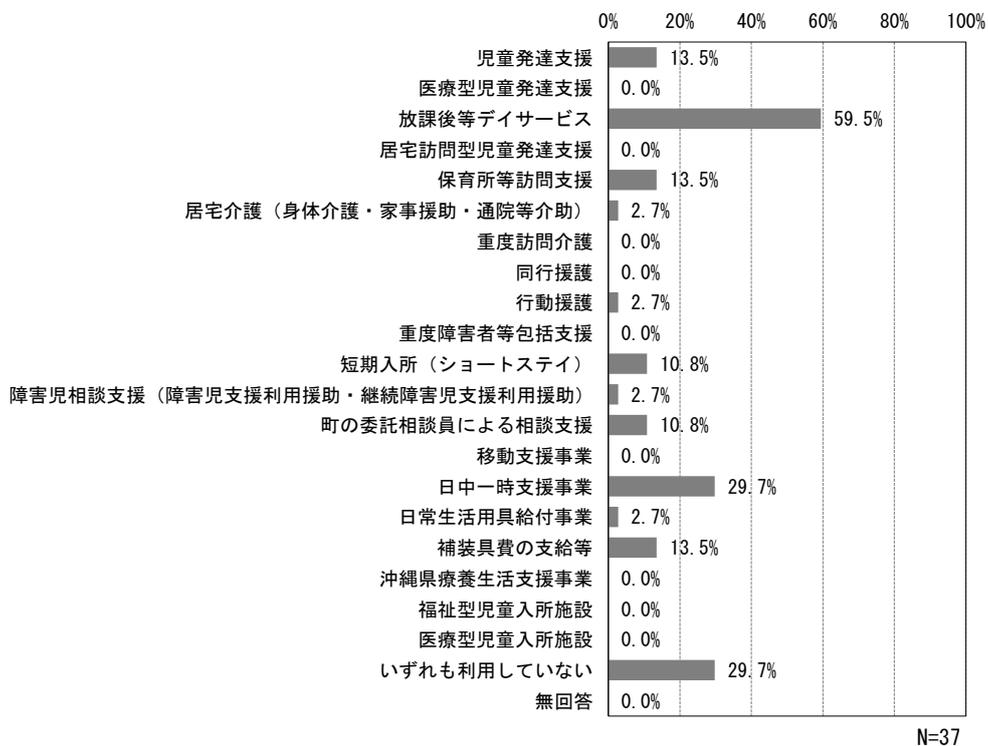
問27 お子さんが、現在知りたい情報は何ですか。(1つだけ○)



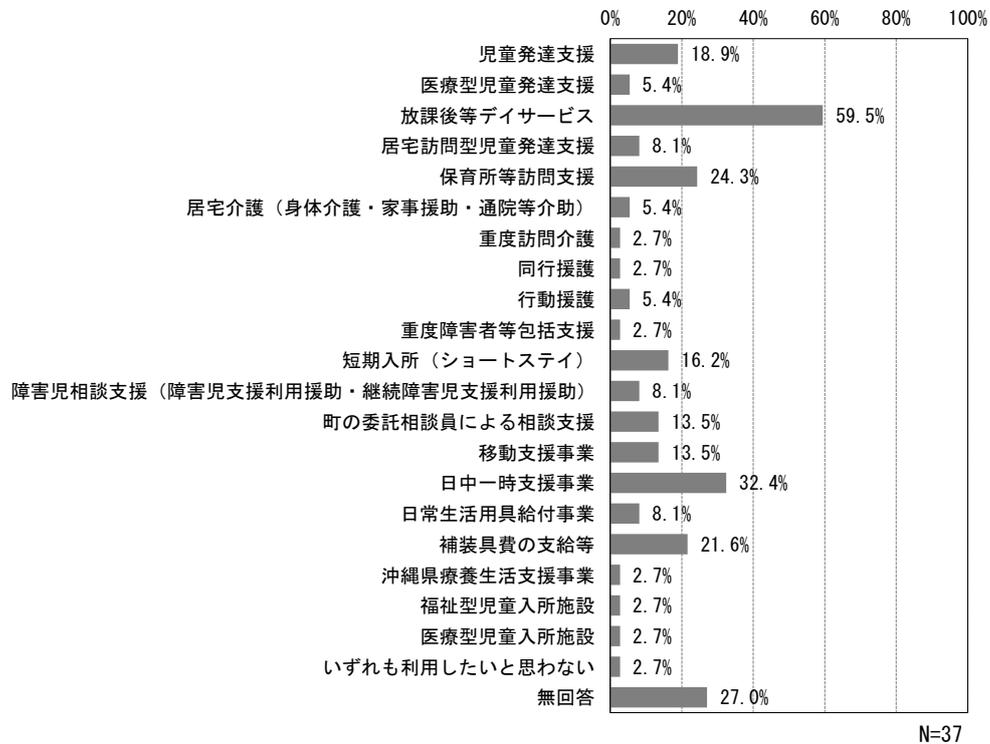
### 3 福祉サービス等の利用に関する設問

#### 3. 福祉サービス等の利用についてお伺いします。

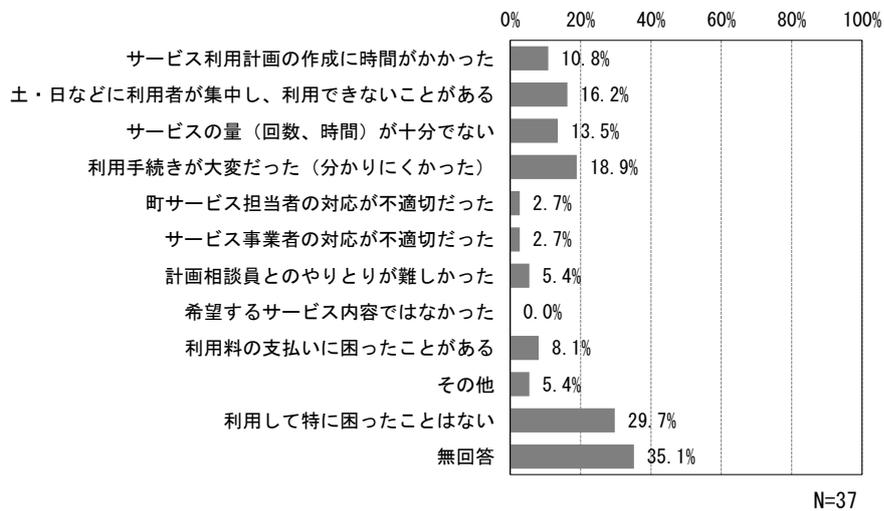
問28 お子さんは、現在、次のサービス等を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)



問29 お子さんは、今後(今後も)3年以内に次のサービス等を利用したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

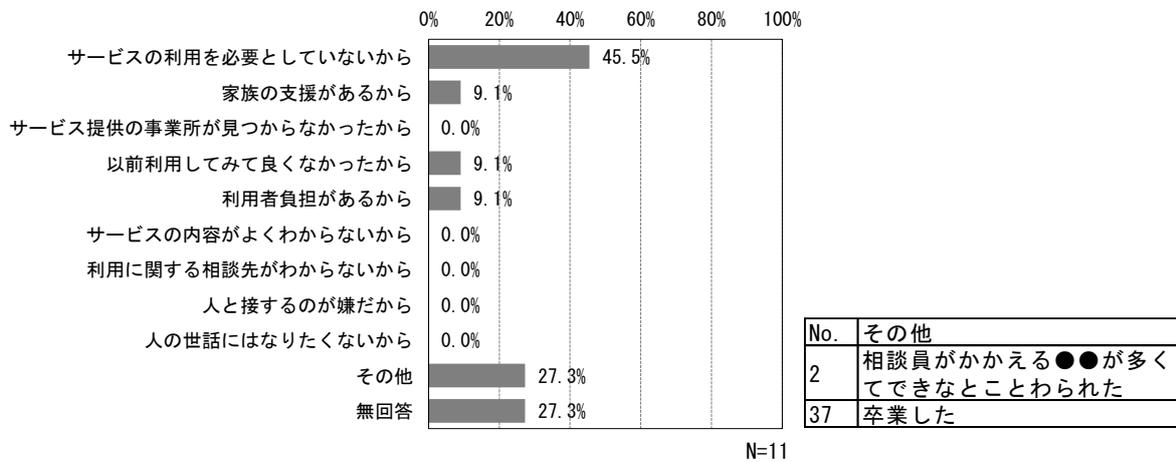


問30 これまで、サービスを利用して、何か不便なことや困ったことはありましたか。(あてはまるものすべてに○)



No.	その他
19	行きたがらない
26	手続きが分かりにくい。無駄なやり取りが多い

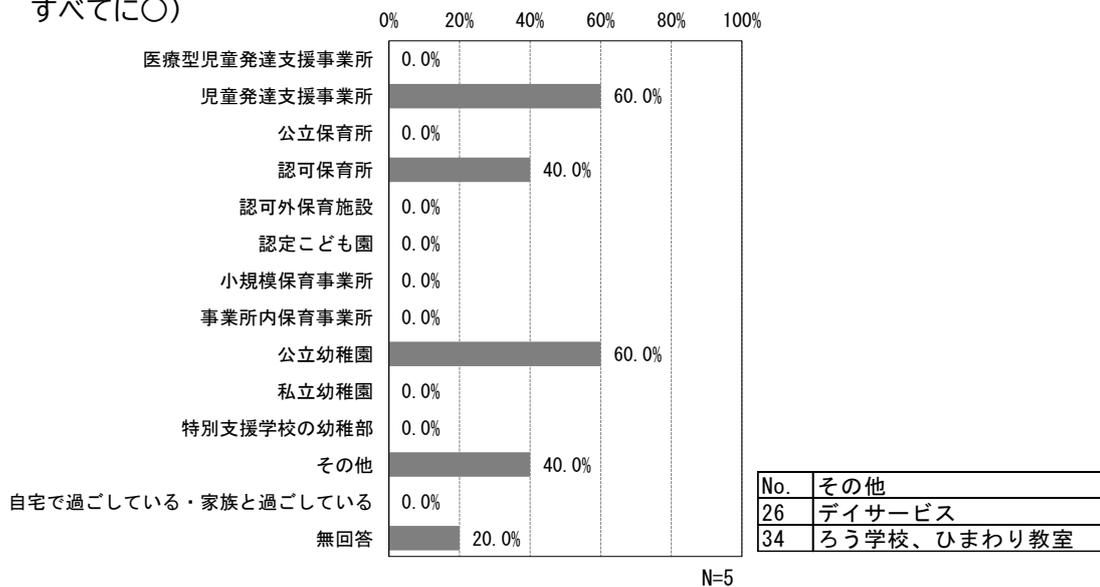
問31 サービスを利用していない(利用したいと思わない)のはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)



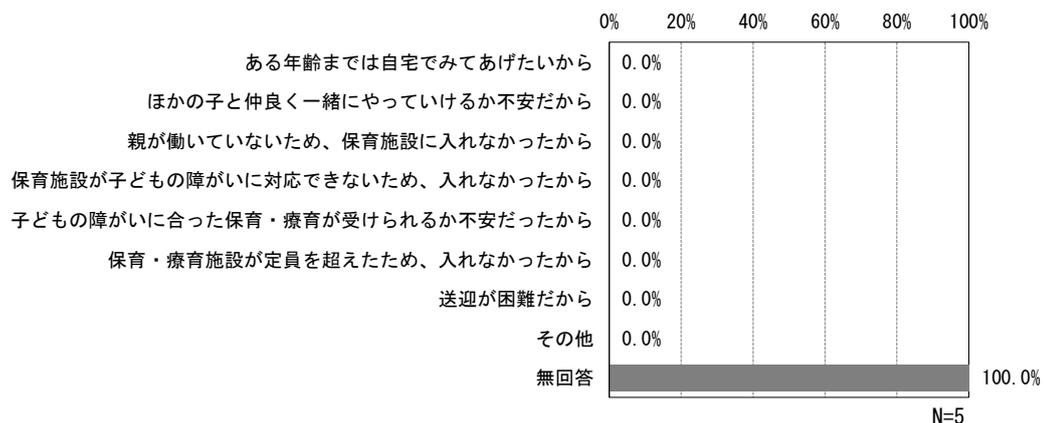
#### 4 保育・療育・教育に関する設問

#### 4. 保育・療育・教育についてお伺いします。

問32 小学校就学前のお子さんは、平日の日中をどこで過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○)



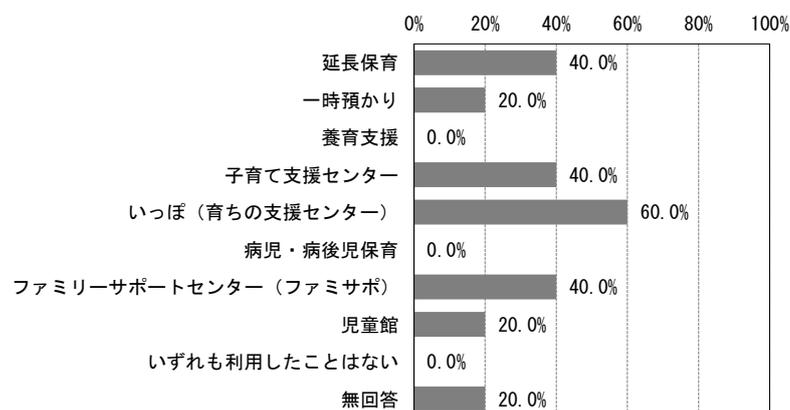
問33 自宅や家族と過ごしているのはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)



問34 あなたは、来年度からの3年間、平日の日中お子さんをどこに通わせたいですか。(利用希望施設ごとに、利用したい年度に○印を記入してください)

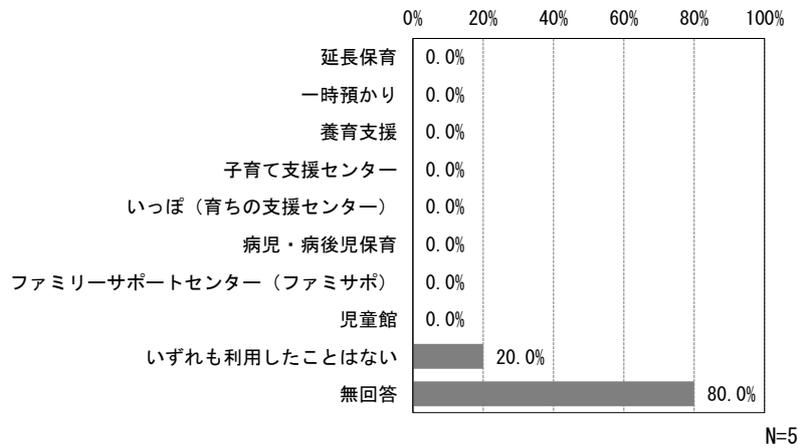
	利用意向年度				計
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	無回答	
医療型児童発達支援事業所	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 80.0%	5 100.0%
児童発達支援事業所	3 60.0%	2 40.0%	2 40.0%	2 40.0%	5 100.0%
公立保育所	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	3 60.0%	5 100.0%
認可保育所	3 60.0%	2 40.0%	2 40.0%	2 40.0%	5 100.0%
認可外保育施設	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 80.0%	5 100.0%
認定こども園	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 80.0%	5 100.0%
放課後等デイサービス	3 60.0%	2 40.0%	2 40.0%	3 60.0%	5 100.0%
小規模保育事業所	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 80.0%	5 100.0%
事業所内保育事業所	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 80.0%	5 100.0%
公立幼稚園	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	4 80.0%	5 100.0%
私立幼稚園	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	5 100.0%
特別支援学校の幼稚部	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	3 60.0%	5 100.0%
小学校	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	4 80.0%	5 100.0%
特別支援学校の小学部	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	4 80.0%	5 100.0%
その他	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	4 80.0%	5 100.0%
どこにも通わせたいとは思わない	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	2 5.0%	5 100.0%

問35 小学校就学前のお子さんが利用したことのあるサービスはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

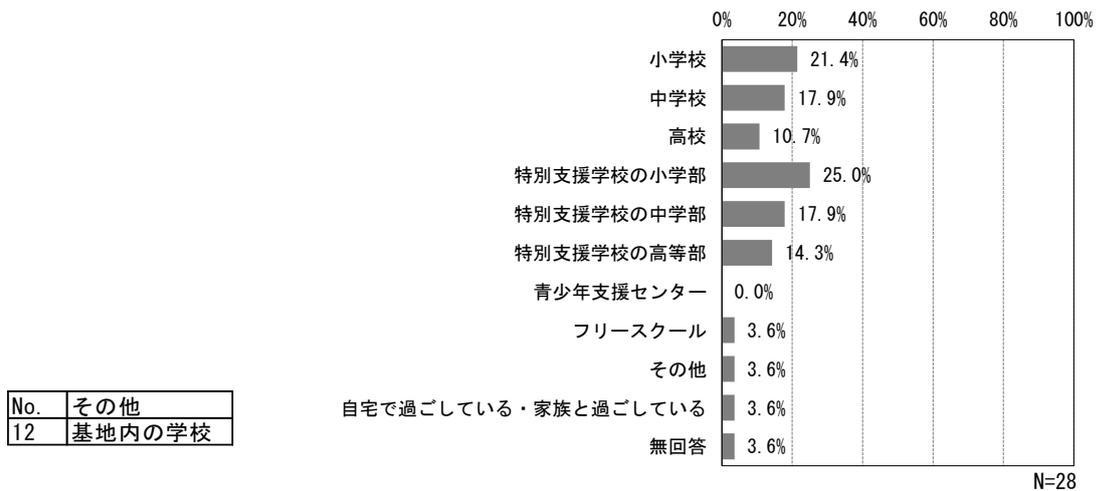


N=5

問36 お子さんの障がいにより利用を希望したが利用できなかったサービスはなんですか。  
(あてはまるものすべてに○)

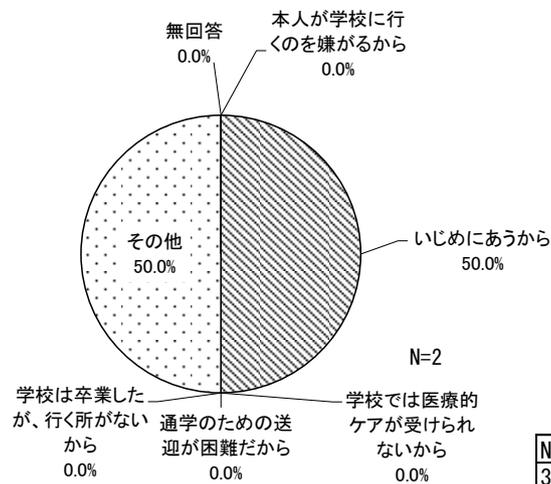


問37 小学生以上のお子さんは、平日の日中をどこで過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○)



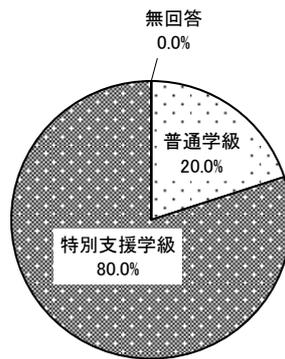
No.	その他
12	基地内の学校

問38 自宅や家族と過ごしているのはどうしてですか。(1つだけ○)



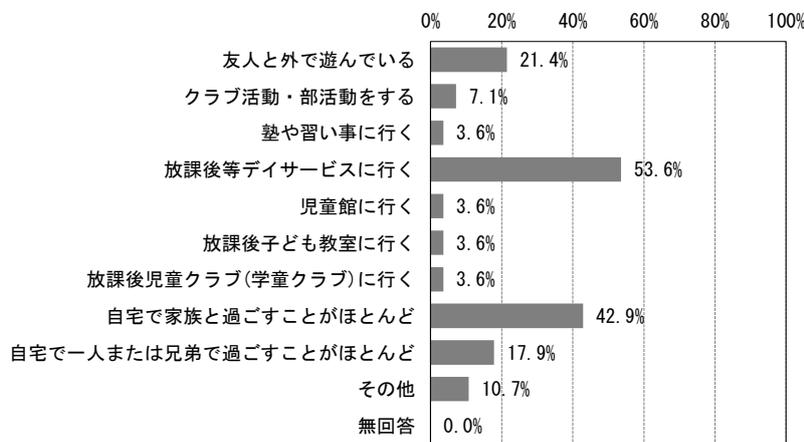
No.	その他
37	家を好むため

問39 学校ではどの学級に在籍していますか。(1つだけ○)



N=15

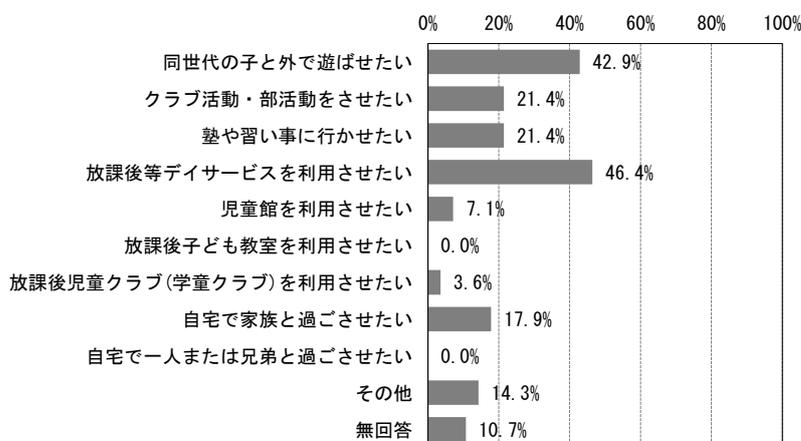
問40 お子さんは、放課後や夏休みなどの長期休業中はどのように過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○)



No.	その他
9	帰省(県外)
12	児童発達支援事業所
28	バスを利用して買い物へ行く

N=28

問41 あなたは、放課後や夏休みなどの長期休業中、お子さんをどのように過ごさせたいと思いますか。(最大4つまで○)

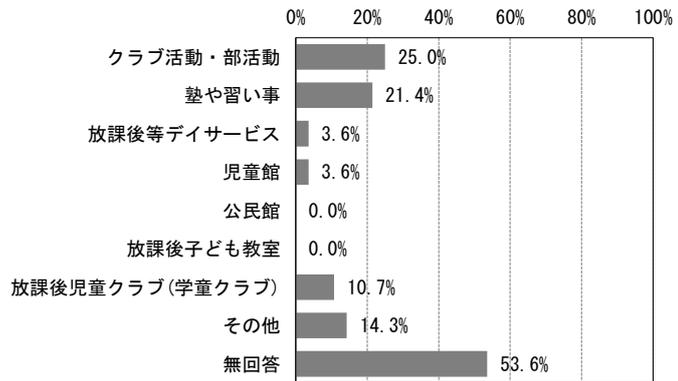


N=28

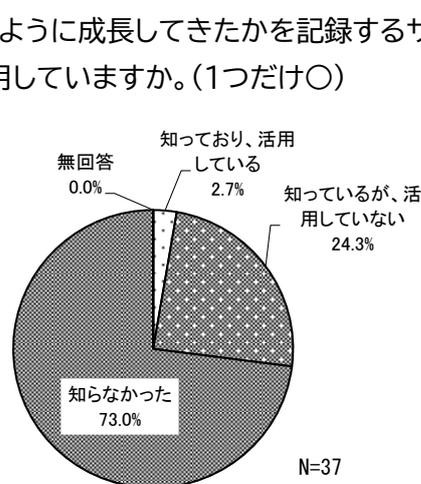
No.	その他
2	好きなようにすごしてほしい
3	家族でお出かけなど
12	本人が安心してすごせる場所ですごさせたい。
30	アルバイト等、本人の仕事に繋がる事をさせたい

問42 お子さんの障がいにより利用を希望したが利用できなかった活動はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

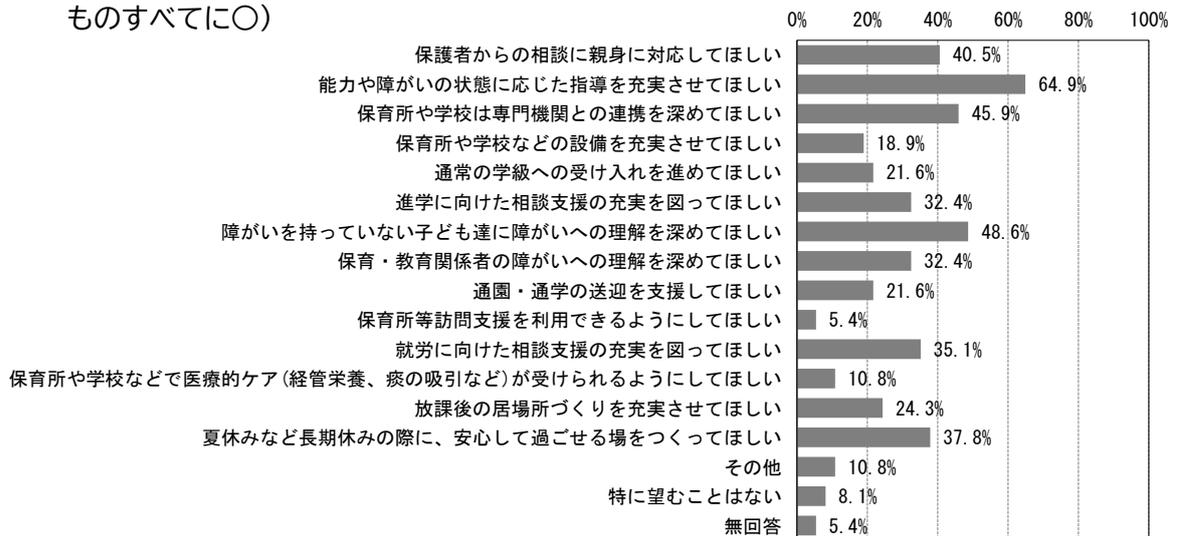
No.	その他
12	基地内の学校
37	なし



問43 あなたは、お子さんがどのように成長してきたかを記録するサポートノート「えいがる」を知っていますか。また、活用していますか。(1つだけ○)



問44 あなたは、保育・療育・教育について、どのようなことを望んでいますか。(あてはまるものすべてに○)

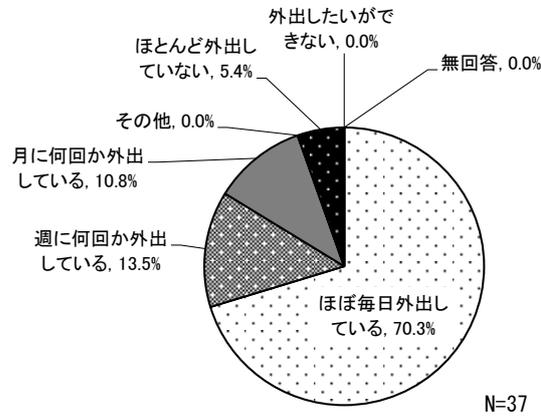


No.	その他
12	障害(同じ)を持つ親が安心して交流できる場、コミュニティーがほしい
16	障害児がいるという事を家庭的サポートを所管する担当課に理解してほしい
26	申請中手続きを全てマイナンバーカードで行ってほしい
34	わが子は聴覚障害児であるがそういう子は今までどう育ち、どういう教育を受けている、あるいはこういうパターンで支援を受け育てている、等過去を知り、わが子はどのような選択をしていくべきか等、先々を考えられる、材料、情報が欲しい。なので、コーディネーター的というか相談員?各障害ごとに特化した情報持っている方と面談などできたら。窓口でも。

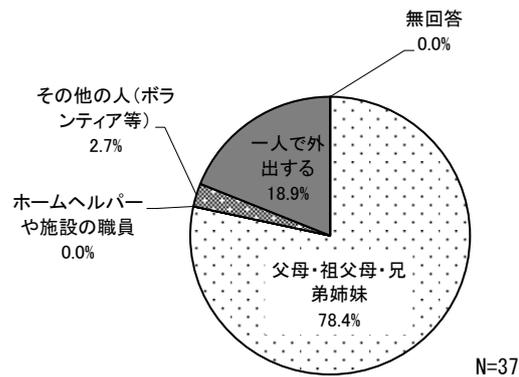
## 5 外出に関する設問

### 5. 外出についてお伺いします。

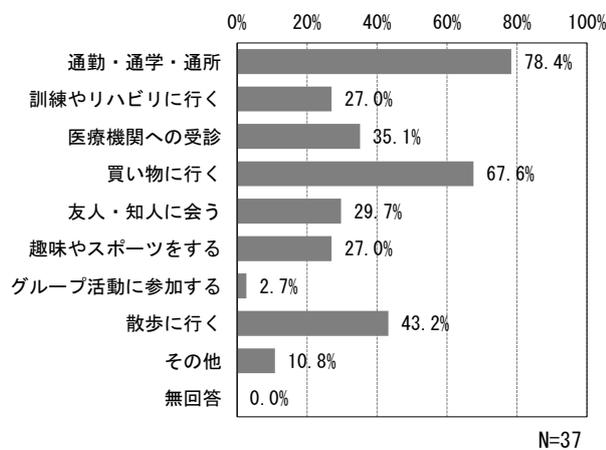
問45 お子さんは、どの程度外出していますか。(1つだけ○)



問46 お子さんが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(1つだけ○)

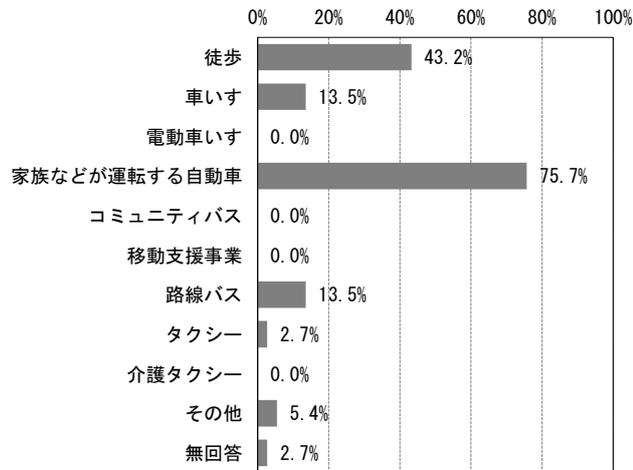


問47 お子さんは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)



No.	その他
13	学童(児童デイ)
36	家族との時間をつくるため

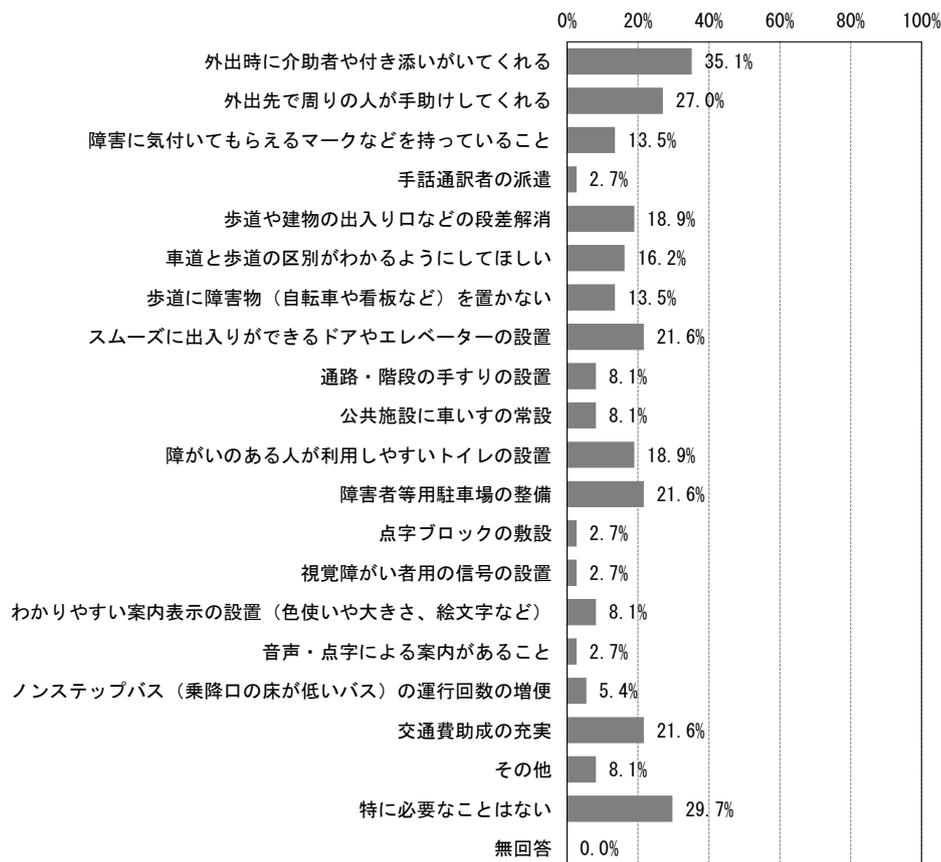
問48 お子さんが外出するときの主な移動手段は、何ですか。(あてはまるものすべてに○)



No.	その他
16	自転車
28	自転車

N=37

問49 お子さんが外出しやすくなるには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)



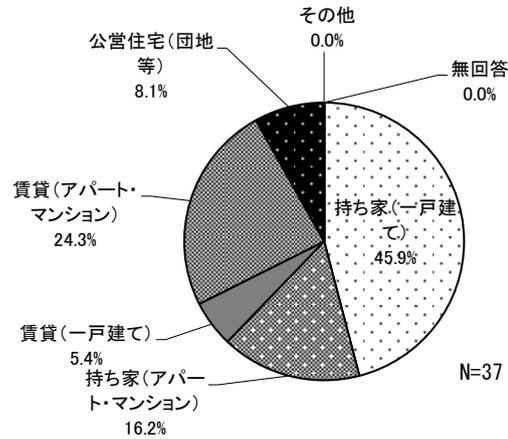
N=37

No.	その他
2	台風6号で道路のミラーがおれていて、今もミラーがないのでなおしてほしい（交通量が多いので心配）
12	交通機関運転手等の理解も大変重要です。
13	地域の交通機関の乗り降りの仕方の練習

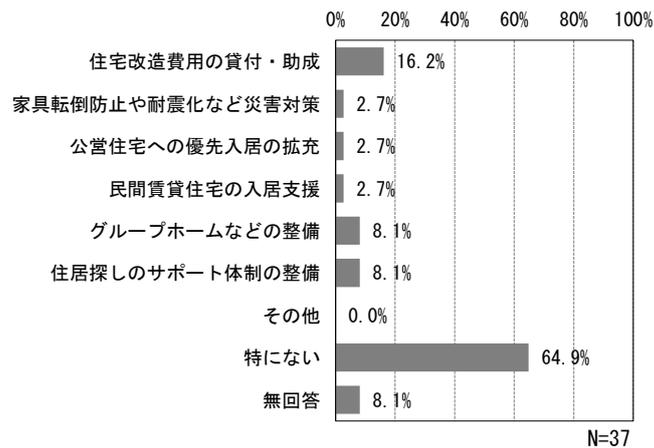
## 6 住まいに関する設問

### 6. 住まいについてお伺いします。

問50 あなた(お子さん)のお住まいの形態をお聞きます。(1つだけ○)



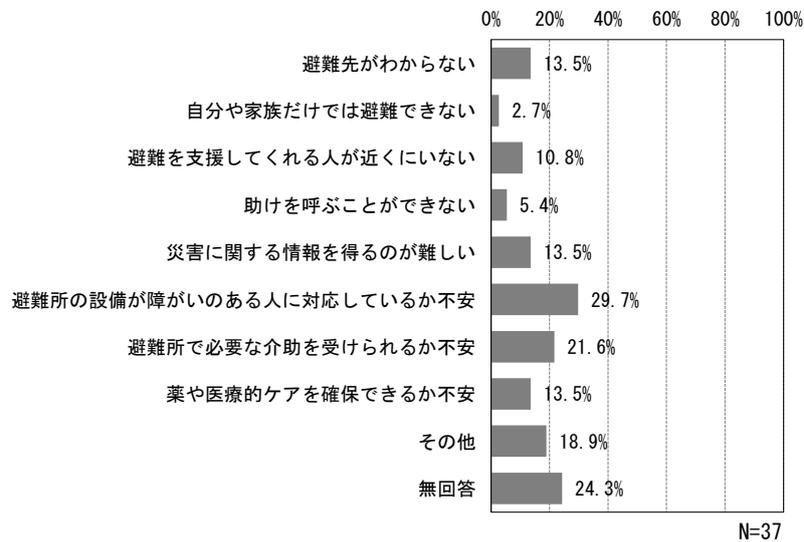
問51 お子さんは、住まいに関してどのような支援を必要としていますか。(あてはまるものすべてに○)



## 7 災害時に関する設問

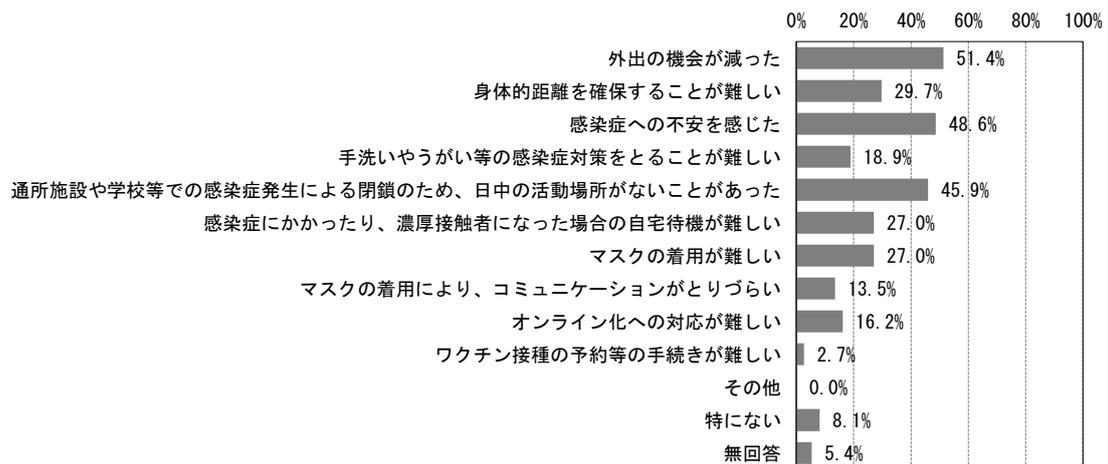
## 7. 災害時についてお伺いします。

問52 台風や地震などの災害時に、困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)



No.	その他
3	避難所は障害者優先のところに行くつもりだけど、そうでない人に嫌な顔をされないか心配。(いつも以上にパニックなどがありそうなので)
16	ない
26	北谷町に電源を確保できる避難所がない
30	家族が一緒にいるときは大丈夫ですが、一人の場合はパニックを起こすと思うので不安
37	なし

問53 新型コロナウイルス感染症が発生し感染拡大したときに困ったことや不安に思ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

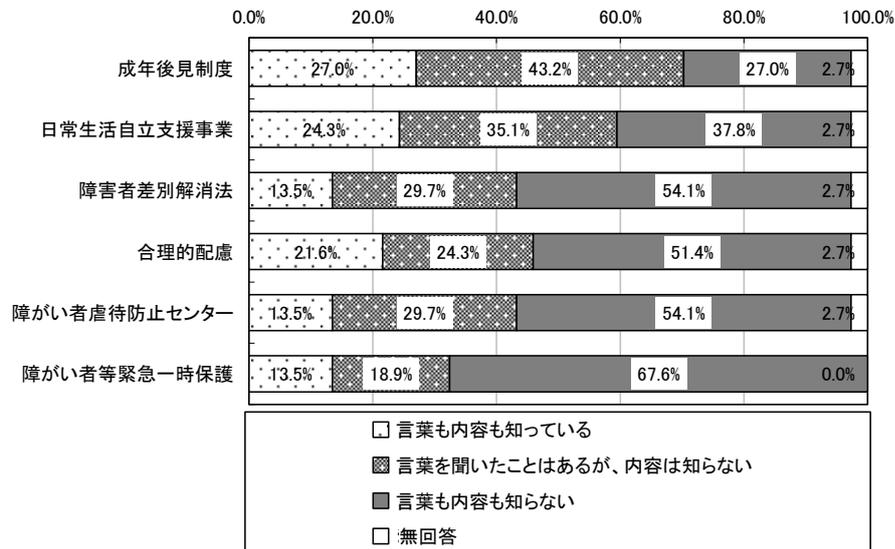


No.	その他
13	夏休みなど長期間休みの時児童デイの利用時間が短くなり仕事の間、子供をみてくれる人を探すのがは異変だったな。
25	障がい児のワクチンの副作用や重症化のしやすさ等の情報入手が難しい

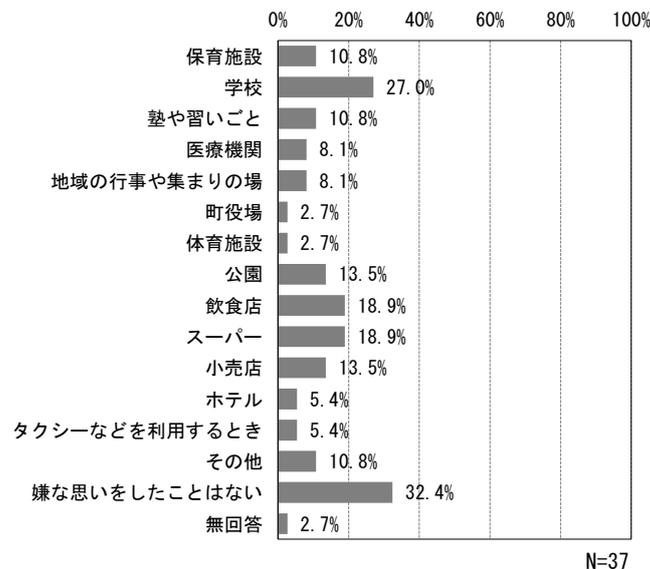
## 8 権利擁護に関する設問

### 8. 権利擁護についてお伺いします。

問54 あなたは、次の①～⑥についてご存知ですか。(①～⑥のそれぞれについて1つだけ○)

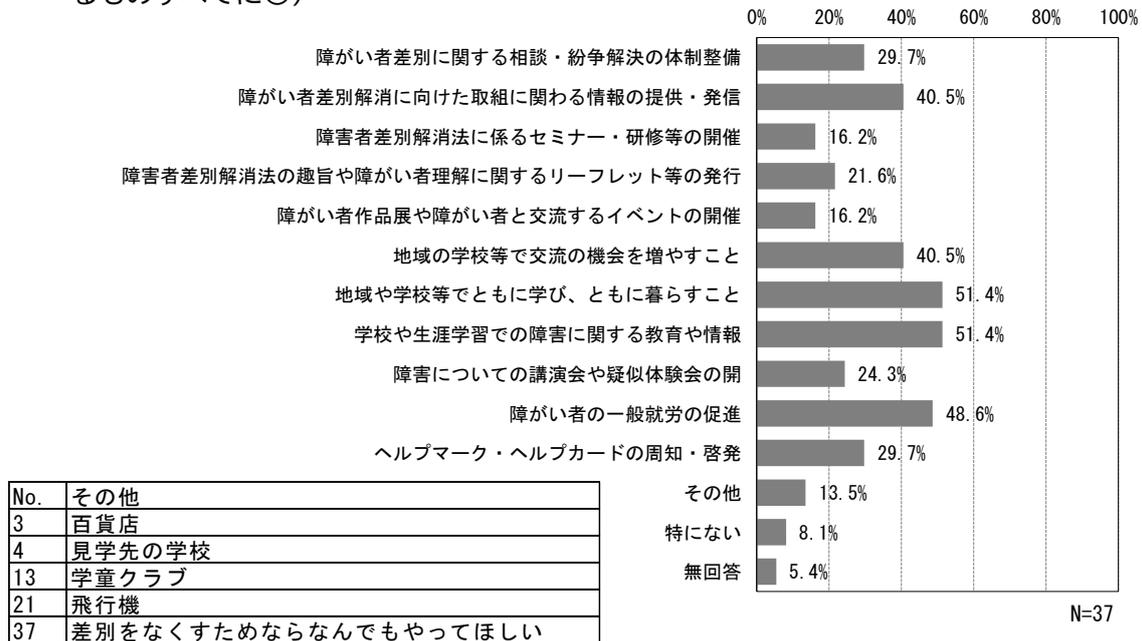


問55 あなたやお子さんは、障害を理由にどのような場所で差別や嫌な思いをしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)



No.	その他
3	百貨店
4	見学先の学校
13	学童クラブ
21	飛行機

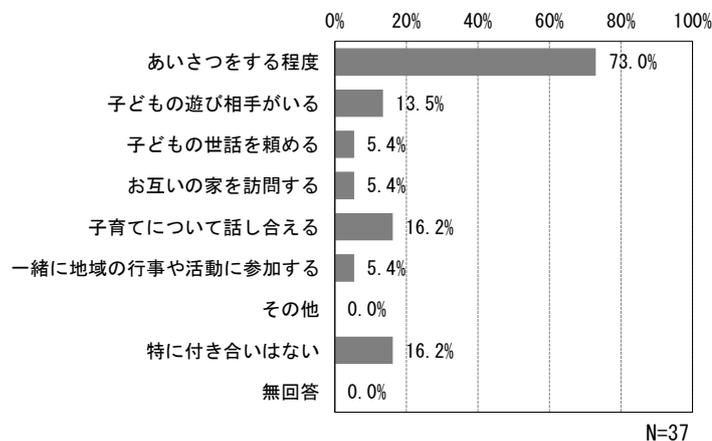
問56 障がい者の差別解消を進めていくために必要なことは何だと思われますか。(あてはまるものすべてに○)



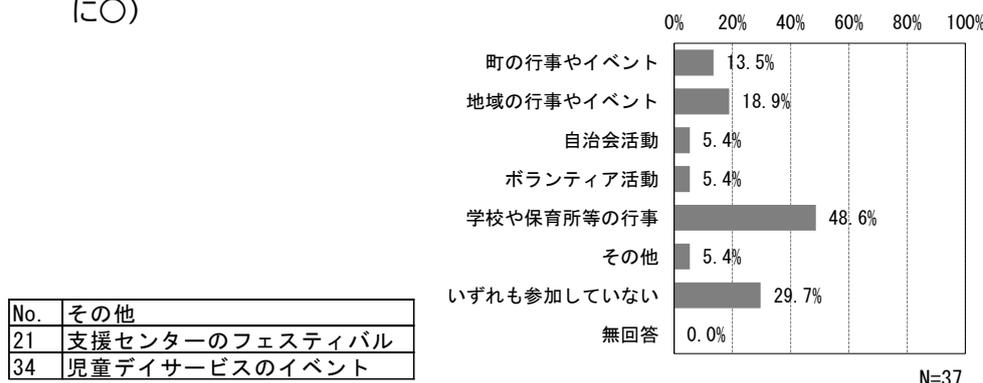
## 9 地域での暮らしに関する設問

### 9. 地域での暮らしについてお伺いします。

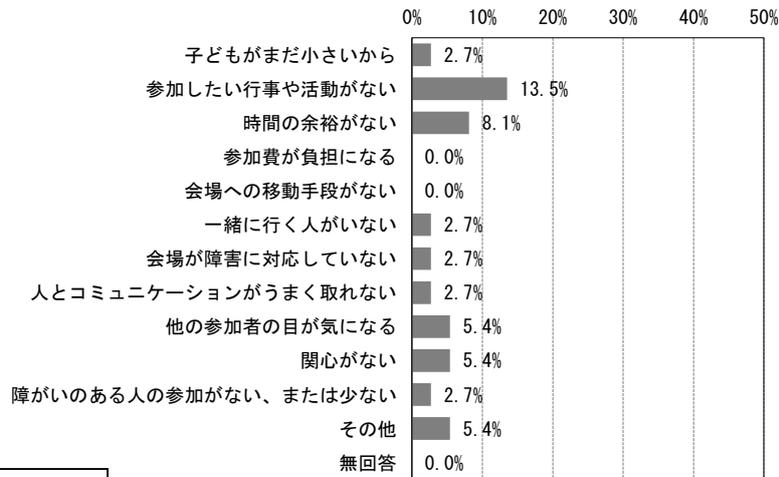
問57 あなたやお子さんは、隣近所や地域の人とはどのような付き合い方をしていますか。(あてはまるものすべてに○)



問58 最近1年間、お子さんは、地域の行事や活動に参加しましたか。(あてはまるものすべてに○)



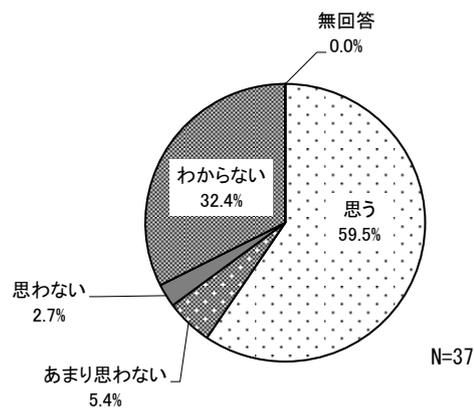
問59 参加していない、または積極的に参加できない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



No.	その他
12	本人が望まない。

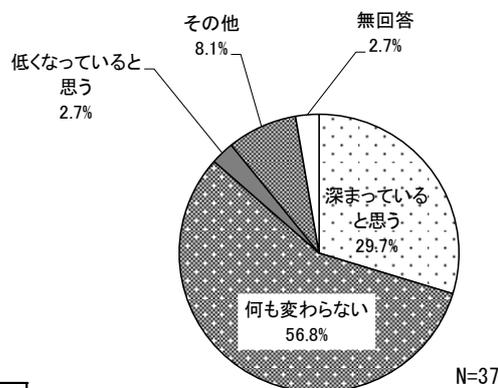
N=37

問60 お子さんにとって、北谷町は暮らしやすいまちだと思いますか。(1つだけ○)



N=37

問61 あなたは3年前と比べて障がいのある子に対する、地域の理解・認識は深まっていると思いますか。(1つだけ○)



N=37

No.	その他
3	分からない
8	よくわかりません
26	分からない

問62 北谷町が取り組んでいる障がい者施策の満足度についてお聞きします。また、お子さんが暮らしやすくなるために、今後、特に取り組んでほしいことについてもお聞きします。  
 (「A 満足度(現状)」、「B 重要度(今後)」のそれぞれについて1つだけ○)

	①現状						②今後					
	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	計	とても重要	重要	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	1	13	13	3	7	37	19	13	0	0	5	37
	2.7%	35.1%	35.1%	8.1%	18.9%	100.0%	51.4%	35.1%	0.0%	0.0%	13.5%	100.0%
障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発	0	13	12	4	8	37	22	10	1	0	4	37
	0.0%	35.1%	32.4%	10.8%	21.6%	100.0%	59.5%	27.0%	2.7%	0.0%	10.8%	100.0%
障がいのある人やその家族へのボランティアや地域による支援の推進	2	15	10	3	7	37	18	12	3	0	4	37
	5.4%	40.5%	27.0%	8.1%	18.9%	100.0%	48.6%	32.4%	8.1%	0.0%	10.8%	100.0%
障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実	2	20	10	1	4	37	23	9	0	0	5	37
	5.4%	54.1%	27.0%	2.7%	10.8%	100.0%	62.2%	24.3%	0.0%	0.0%	13.5%	100.0%
点字・手話、字幕放送などによる情報提供の充実	0	14	10	0	13	37	15	12	1	1	8	37
	0.0%	37.8%	27.0%	0.0%	35.1%	100.0%	40.5%	32.4%	2.7%	2.7%	21.6%	100.0%
成年後見制度の周知と虐待防止の推進	0	11	12	1	13	37	17	13	1	0	6	37
	0.0%	29.7%	32.4%	2.7%	35.1%	100.0%	45.9%	35.1%	2.7%	0.0%	16.2%	100.0%
防災・防犯対策の充実	0	17	6	5	9	37	20	12	0	0	5	37
	0.0%	45.9%	16.2%	13.5%	24.3%	100.0%	54.1%	32.4%	0.0%	0.0%	13.5%	100.0%
障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	0	12	12	4	9	37	21	9	1	0	6	37
	0.0%	32.4%	32.4%	10.8%	24.3%	100.0%	56.8%	24.3%	2.7%	0.0%	16.2%	100.0%
生涯学習の充実	1	12	9	3	12	37	19	13	1	0	4	37
	2.7%	32.4%	24.3%	8.1%	32.4%	100.0%	51.4%	35.1%	2.7%	0.0%	10.8%	100.0%
障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	0	8	14	3	12	37	27	5	1	0	4	37
	0.0%	21.6%	37.8%	8.1%	32.4%	100.0%	73.0%	13.5%	2.7%	0.0%	10.8%	100.0%
保健医療サービスやリハビリテーションの充実	1	15	8	5	8	37	22	9	0	0	6	37
	2.7%	40.5%	21.6%	13.5%	21.6%	100.0%	59.5%	24.3%	0.0%	0.0%	16.2%	100.0%
障がいのある子どもへの保育・教育の充実	2	13	10	5	7	37	29	5	0	0	3	37
	5.4%	35.1%	27.0%	13.5%	18.9%	100.0%	78.4%	13.5%	0.0%	0.0%	8.1%	100.0%
ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実	1	12	11	1	12	37	20	8	2	0	7	37
	2.7%	32.4%	29.7%	2.7%	32.4%	100.0%	54.1%	21.6%	5.4%	0.0%	18.9%	100.0%
生活の安定のための年金や手当の充実	4	15	4	5	9	37	25	7	0	0	5	37
	10.8%	40.5%	10.8%	13.5%	24.3%	100.0%	67.6%	18.9%	0.0%	0.0%	13.5%	100.0%
その他	0	0	2	0	35	37	3	0	0	0	34	37
	0.0%	0.0%	5.4%	0.0%	94.6%	100.0%	8.1%	0.0%	0.0%	0.0%	91.9%	100.0%

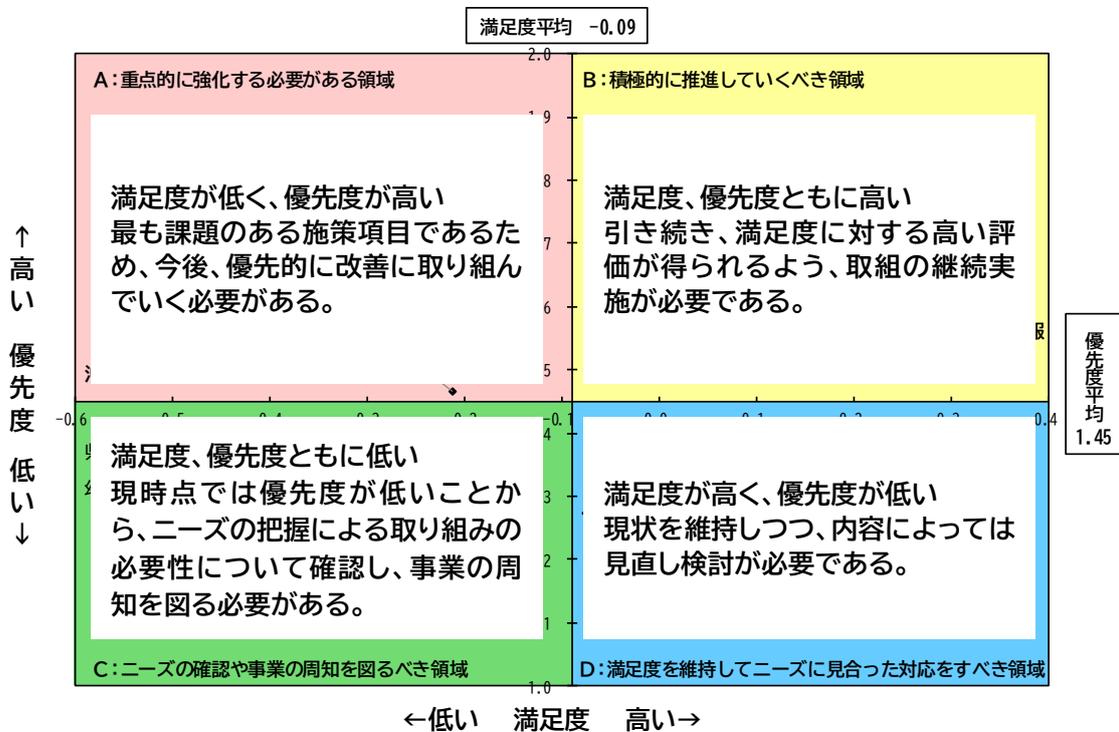
■問 62 のポートフォリオ分析

北谷町で取り組んでいる 14 施策について、各施策の満足度と重要度を以下の4段階で得点をつけ、散布図で表現するポートフォリオ分析を行った。

満足度と優先度の点数表

現状(満足度)		今後(優先度)	
満足	2点	とても重要	2点
やや満足	1点	重要	1点
やや不満	-1点	あまり重要ではない	-1点
不満	-2点	重要ではない	-2点

各領域の概要



領域の優先順位

- 優先順位1位:領域 A 重点的に強化する必要がある領域
- 優先順位2位:領域 B 積極的に推進していくべき領域
- 優先順位3位:領域 C ニーズの確認や事業の周知を図るべき領域
- 優先順位4位:領域 D 満足度を維持してニーズに見合った対応をすべき領域

■ポートフォリオ分析結果

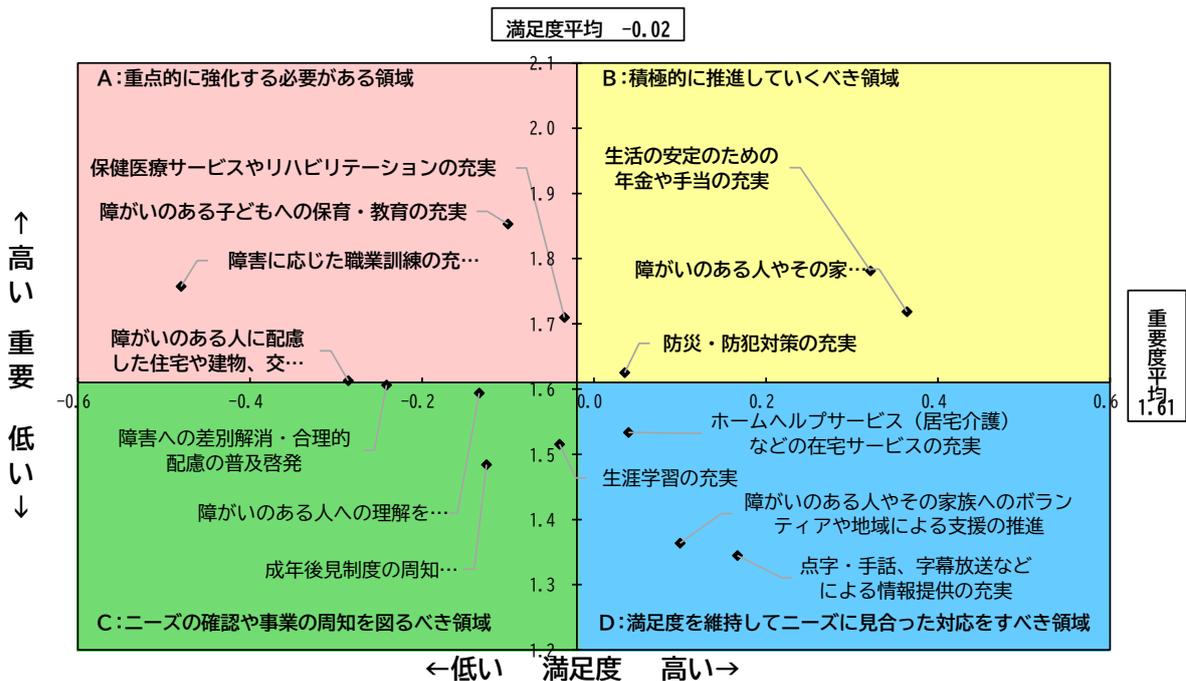
○ポートフォリオ分析における、領域 A:重点的に強化する必要がある施策としては、以下の4施策があげられる。

- ・障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備
- ・障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保
- ・保健医療サービスやリハビリテーションの充実
- ・障がいのある子どもへの保育・教育の充実

○ポートフォリオ分析における、領域 B:積極的に推進していくべき施策としては、以下の3施策があげられる。

- ・障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実
- ・防災・防犯対策の充実
- ・生活の安定のための年金や手当の充実

満足度と重要度の散布図



## 満足度と重要度の算定結果

領域	施策名	満足度	優先度
領域 A 重点的に強化する 必要がある施策	障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	-0.27	1.62
	障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	-0.52	1.77
	保健医療サービスやリハビリテーションの充実	-0.04	1.72
	障がいのある子どもへの保育・教育の充実	-0.11	1.88
領域 B 積極的に推進してい くべき施策	障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実	0.39	1.73
	防災・防犯対策の充実	0.08	1.63
	生活の安定のための年金や手当の充実	0.38	1.80
領域 C ニーズの確認や事 業の周知を図るべ き施策	障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	-0.14	1.60
	障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発	-0.26	1.61
	成年後見制度の周知と虐待防止の推進	-0.14	1.48
領域 D 満足度を維持してニ ーズに見合った対応 をすべき施策	障がいのある人やその家族へのボランティアや地域による支援の推進実	0.11	1.35
	点字・手話、字幕放送などによる情報提供の充実	0.18	1.33
	生涯学習の充実	0.00	1.52
	ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充	0.04	1.54

## 10 自由意見

## 10. 自由意見

問63 ご意見やご要望などありましたら、ご自由にお書きください。(自由意見)

No	意見
1	公園のまわりで苦情を言う心ない住人が多すぎてまともに遊ぶ公園も限られる。心が狭い人が多い。
3	すみません、問62は正直、現状がよく分かりません。役場というより各施設やサービス、医療機関のドクターと接する機会が多いので。学校も県立です。ですが住居地域交流により年1度、学区の地域の学校の授業と一緒に参加させていただける機会は、町立学校の受け入れがあってこそです。ありがとうございます。また、受給者証の交付があるかたこそそのサービスもたくさん受けさせてもらっているのです、そのことも大変感謝しています。ただ、うわさでは、北谷町は受給者証の日数が他の市町村よりおりにくいと各方面から聞いています。
4	同じ町内の公立小学校でも障がい児受け入れに対する対応が全く違ったため、やむを得ず校区外の小学校へ入学させた。結果的に今の小学校でとても満足しているが、公立小学校同志が対応が違うのが違和感がある。
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害に対する、理解を深め、対応できる知識を向上する取り組みも必要だと感じる。</li> <li>・専門職者の人材不足により、今後支援してくれる方がいるのか心配。地域のボランティアの充実への取り組みも重要だと感じる。</li> <li>・制度や、サービス利用にかかるお金のことなど、事前の説明があると良い。例えば、冊子を用いて、更新時に説明する等・・・。</li> <li>・グループホーム(障害者対応)複合型施設の充実</li> <li>・短期入所の充実</li> <li>・親亡き後の生活が心配。家族の支援も限界がる。</li> </ul>
7	障害のある子の進路、就労についての不安は常にあります。相談しやすい場所があればと思います。
9	「なんちょうなんなん」という動画があります。子供がこれを見てわかるわかる～と喜んでいました。とてもよく出来た動画です。みんなみてもらいたいと言ってました。このような子供でもわかりやすい動画をふつう学校でも見せてほしい、ひろめてもらえたら理解が深まりそう。役場の皆様もぜひみて下さい。 障害者というのを全面に出すだけで興味なくなる人もいると思う。障害者、健常者の溝をなくすようなフラットなイベントがあってもいいと思う。
10	知的障害者、発達のおくれのある子供(高校生まで)が学校以外で学べる場所(塾のような)や体を思いきり動かせる場所(体育、運動クラブのような)は北谷町にあったらいいと思います。 中部の他市町村にはあります。(民間です)受給者証が使えなくても、そういう施設が欲しいです。

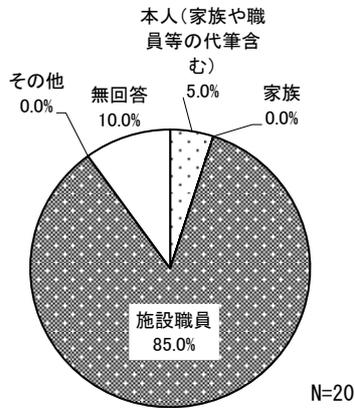
12	<p>はじめに、いつもありがとう北谷町！障害に応じたまたその時の家庭のあり方に応じた家族支援が本人への支援へとつながります。</p> <p>フリースクールや基地内学校に行き、公立に在席がない子どもや、高校に行けなかった子供たちは、居場所がないですよ。中高生を受け入れてくれる児童発達支援事業所に感謝しているが、本当に必要な支援が”今”受けられていないのはどうかと思います。放デイだったらもっと広がったよ～。シンプルに～！”必要な支援を！”おねがいします。うちの子は何とかうまく成長しています。もしかすると自立も夢じゃないと思っています。必要と思った支援はなかなか受けられず、それでも町役場の職員ががんばってくれた。ケド・・・支援を受けるって何でこんなに大変なの？クタクタだよ～。がんばれ北谷町！！できるよ！</p>
13	<p>子供にあてはまらない事は答えることが難しいと思った。子供が将来自立して生活できるような取り組みをしてほしい。障がい者を育てて自立させた親の話をしてほしい。障がい者を育てて自立させた親の話を聞ける場所ややった方がいい事のアドレスがほしい。</p>
16	<p>障害児は通学の送迎のみではなく、リハビリなどにも付き添わなければならず勤務先と勤務時間の調整するなど負担がある。障害児への支援はもちろんですが、兄弟児や保護者への支援も同様に行っていただきたい。障害児が小学生で弟が妹が保育園に優先に入園できるようにしていただけただけでも保護者は自分の時間に充てられますので家庭に対する総合的なサポート、支援をしてもらえると、今後も北谷町に住みつづけたいなど考える要因の一つになります。他の業務もあり、人員、予算など様々な制限がある中で、大変だと思いますが一層のサービスをお願いいたします。</p>
21	<p>未就学児の子(発達障害児)を1日あずかってくれる所があると良い。保育園に見学に行ったが、発達障害があるので受け入れてくれない所が多い。お昼寝ができないとダメだったりする。県外から来て北谷町に住んでいつ発達障害を持った子の親はみんな家族や親戚がおらず、助けてくれる人がいないのでワンオペになる。毎日気がくらくらになる。ファミサポなどは障害を理解してれている人がどのくらいいるのかわからないから怖くて使えない。個人的には、「いっぽ(育ちの支援センター)」はすばらしい！発達に応じて、その子に合った遊びや、生活に必要なこと(トイレ、洋服のきかた、ごはん、昼寝など)を教えてくれる。いっぽのおかげで、言葉がふえたり、トイレに行けるようになったり、偏食だったがお昼ごはんも食べられる様になった。週何回かではなく平日(月～金)あずかってくれると助かる。こういう所をもっと増やしてほしい！！</p> <p>児童発達支援は障害の程度にかかわらず、毎日みんなが利用できると良いと思う。そういう所をもっと増やしてほしい。障害者手当も所得に応じてもらえるのではなく、平等にももらえる様にしてほしい。</p>
26	<p>質問内容が当てはまらないものもある為答えにくい。特に困っていることはないが、保育園に看護師が常駐してくれたら通えるのかなと日々思う。様々な手続きが紙申請の為、効率が悪い。マイナンバーカードで情報を統一し、全てデジタルで行ってほしい。今日のアンケートも全てネットで回答可能だと考える。</p>

27	町内で雇用先を増やしてほしい。町内だとバス通勤や徒歩通勤がしやすい。家族も安心だと思う。(幼い頃からの顔見知りが多いかと思う。本人が頑張っている姿を同級生に認めてもらうと本人もやる気が出ると思う)
30	保育園～小学校までは加配や特別支援などのサービスが充実している様に感じますが中学、高校となるにつれて、どうしても手厚いサービスは受けれていない寄りに感じます。本人が出来る事が増え、周りの友人などの理解もあったため、とても困るという事はなかったのですが、対人関係での困り事やちょっとした言葉の取り方、とらい方などでトラブルになり、何度か学校で先生を交えて相手方と話し合いをする事もありました。細かい障害の理解を求めたい所ですが厳しい現実もあります。また、障害があるからといって、その子だけが最優先というものもあってはならないと思いますし、お互いを尊重できる仲間づくりが必要だと思います。間に入ってサポートする人材がもっと増えてくれると助かります。
34	聴覚障害児を持つ母ですが、自分自身が何知らないのかも分からないという現状です。なので、回答できない部分も多くありましたが(前のページ⑱)積極的にコミュニケーション等を取り、情報を得られる方はいいと思いますが、そうでない保護者でも、、聴覚障害であれば、、(その他の障害であれば、、)と、こういうことをしていますか？こういう機関がありますよ利用してますか？など、窓口やコーディネーター等何でもよいので、システム化されてチェックしてもらえたり誘導してもらえような環境があるといいなと思います。わが子は未熟児で生まれ、半年近く入院しておりましたが、その医療費は大変な金額でした。しかし、助成していただいたことで経済面の不安は払拭され、子供の成長、退院に向けてのみに向き合うことができ、とても助かりました。国や県、北谷町の医療制度に感謝しております。今後はこういった方法がサポートしていただける、、充実させてくださると助かります。
36	夫と別居中で子どもたちの特別児童扶養手当が受けとれずに困っていた。子どもたちを育てる側に受給者の変更を求めていたができず放課後デイなどの利用料などの未納せざるをえない状況。どこに相談したら良いか役場へ何度も話したが最終的には議員さんに相談すると良いかと言われました。子どもを育てる側に子どもたちの福祉のために使いたい手当が受給できない沖縄ってどうなんだろう。貧困世帯と思っているが正社員で働いてバイトもしないとやっていけない、子どもたちと関われる時間もとれず子どもたちは家で留守番→ゲーム…生きていくために毎日必死です。誰も助けてくれません。

## 2-3 施設に入所されている方の集計結果

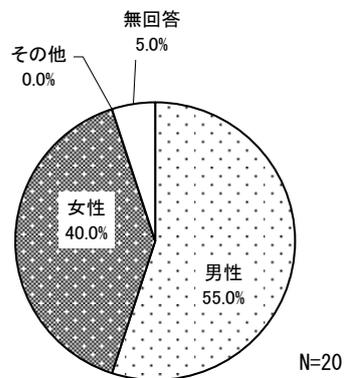
### 1 回答者に関する設問

問1 このアンケート調査票にお答えいただく方はどなたですか(○は1つ)

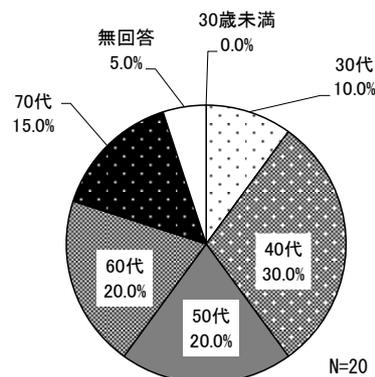


### 1. ご本人のことについてお伺いします。

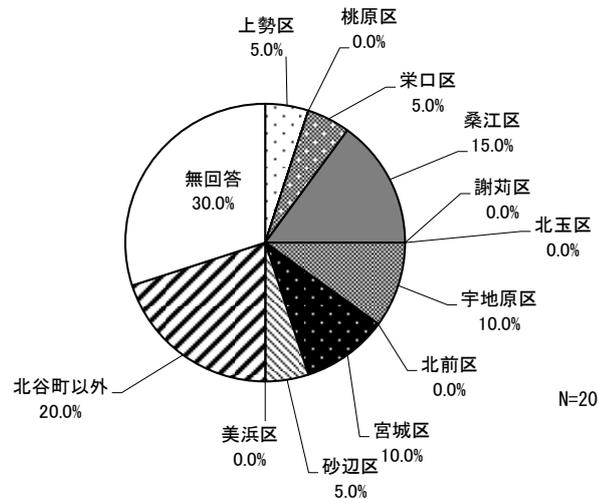
問2 あなたの性別を選んでください。(1つだけ○)



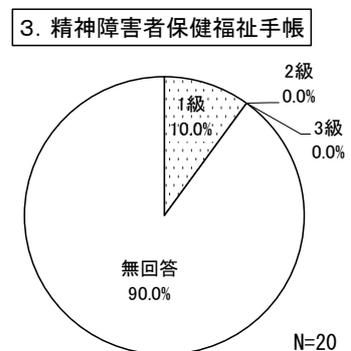
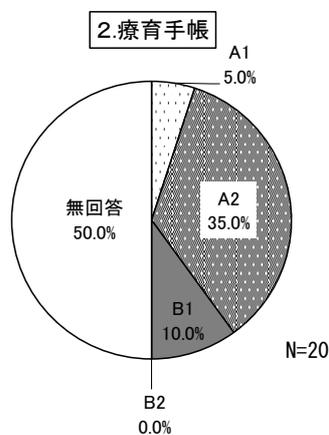
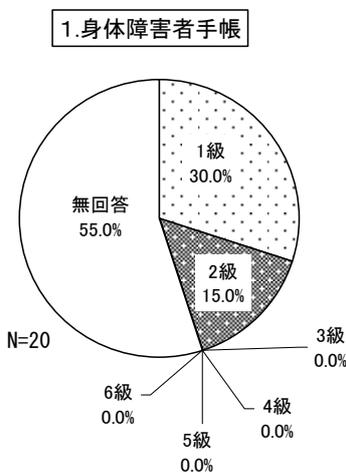
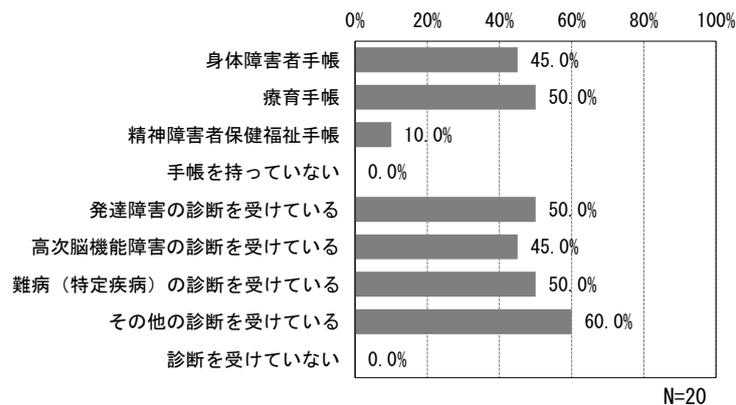
問3 あなたは、何歳ですか。(令和5年8月1日現在の満年齢を記入してください。)



問4 あなたは、施設に入所される前にどちらにお住まいでしたか。(1つだけ○)

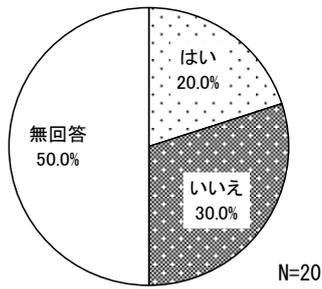


問5 あなたの持っている障害者手帳についてお聞きます。手帳をお持ちの方は、カッコ内の等級・程度にも○をつけてください。また、発達障害等の診断を受けているかどうかについてもお答えください。(あてはまるものすべてに○)

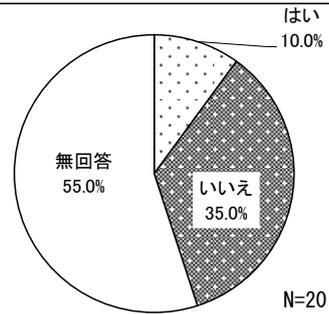


2-3 施設に入所されている方の集計結果

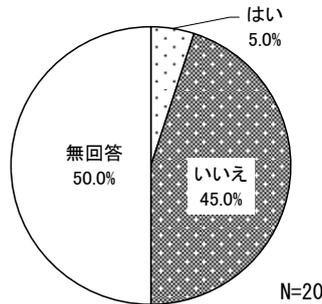
5. 発達障害の診断を受けている



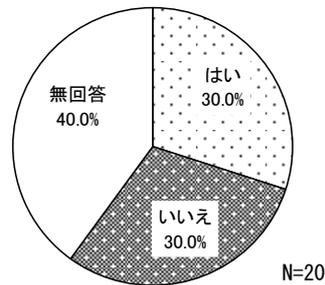
6. 高次脳機能障害の診断を受けている



7. 難病(特定疾病)の診断を受けている

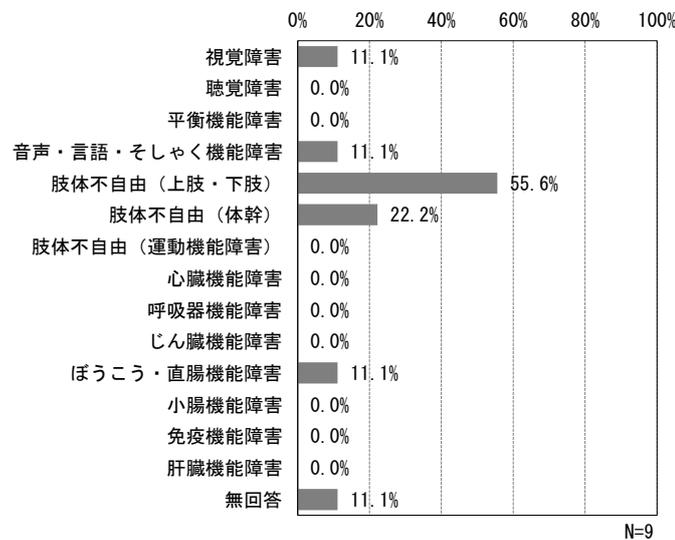


8. その他の診断を受けている

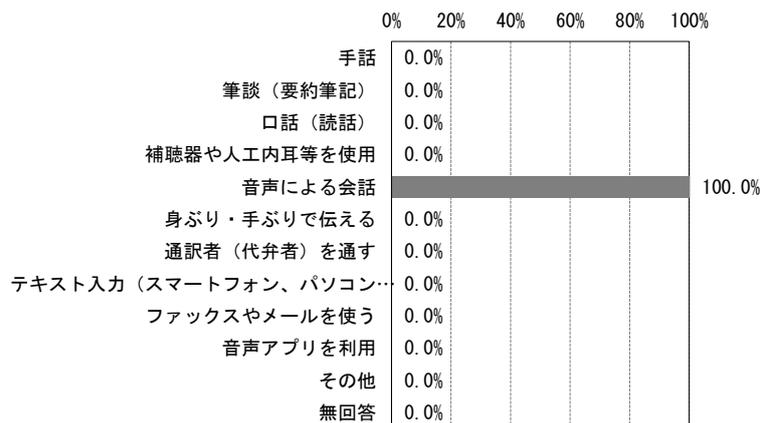


15	ダウン症
16	重度精神遅滞

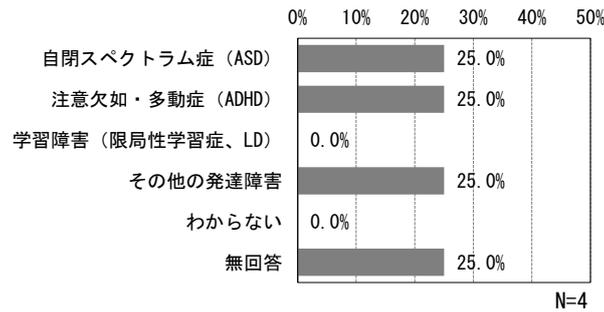
問 6 身体障害者手帳に記載されている障害の種類は次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)



問 7 あなたのコミュニケーション手段はなんですか。(あてはまるものすべてに○)



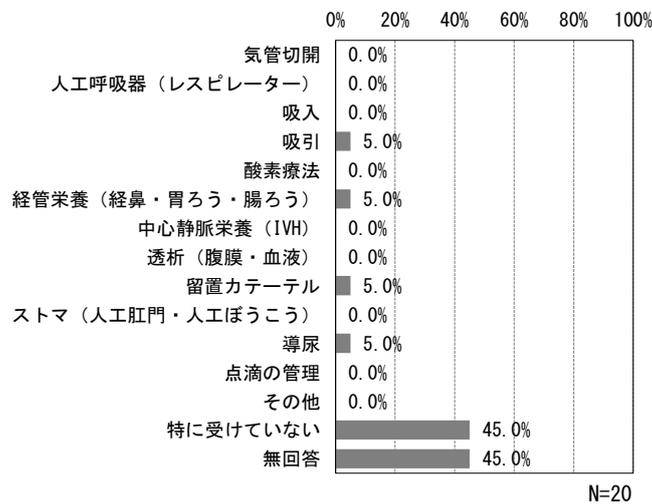
問8 発達障害の診断名をお答えください。(あてはまるものすべてに○)



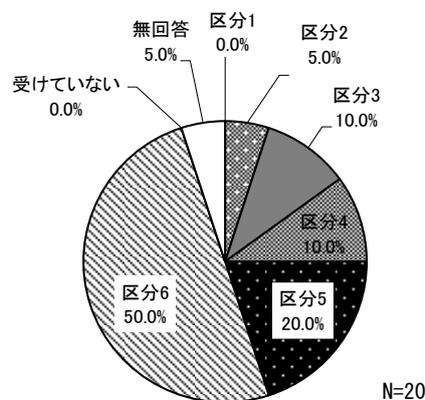
問9 病名等をお答えください。(記入してください。)

No.	疾病名
14	再生不良性貧血

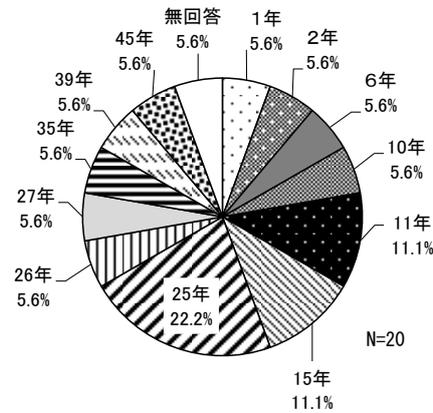
問10 あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)



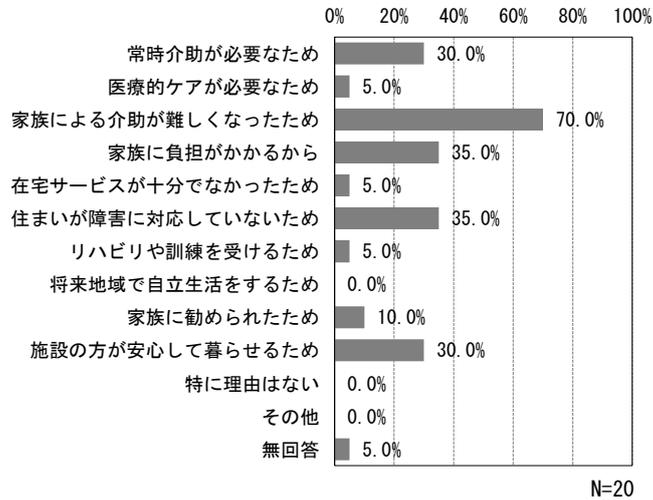
問11 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。(1つだけ○)



問12 施設に入所されている期間は、どれぐらいですか。(記入してください。)



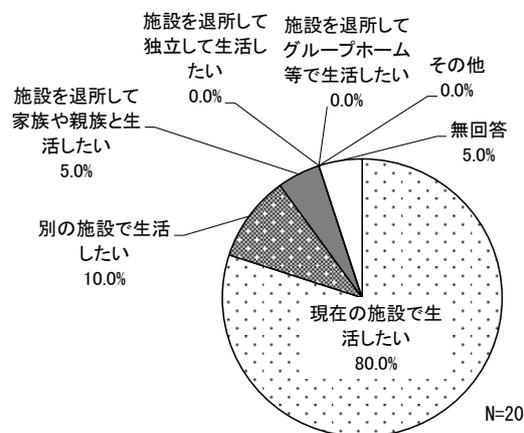
問13 現在の施設に入所することになった理由は何ですか。(最大3つまで○)



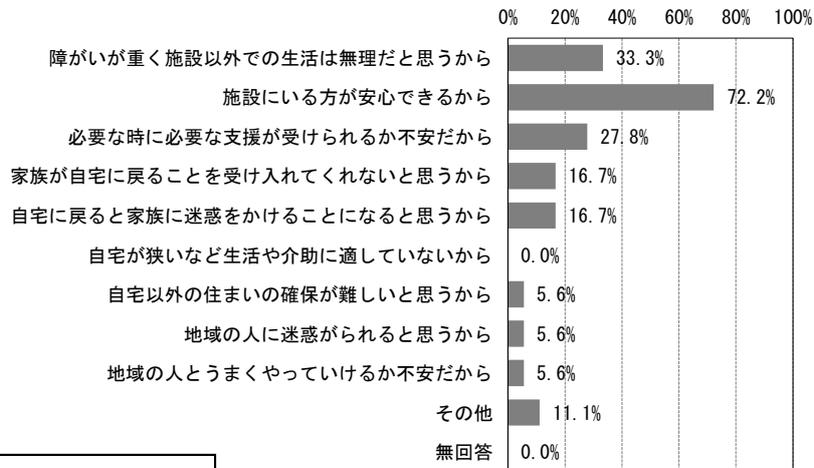
## 2 今後の希望に関する設問

### 2. 今後の希望についてお伺いします。

問14 あなたは今後どのようなところでの生活を希望しますか。(1つだけ○)



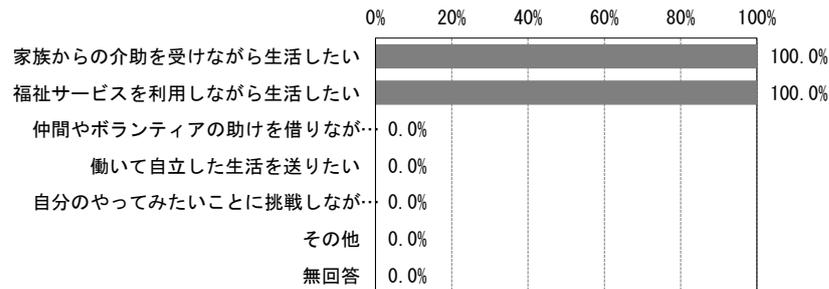
問15 施設を出る希望がないのはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)



No.	その他
19	自宅に近い所に移りたい

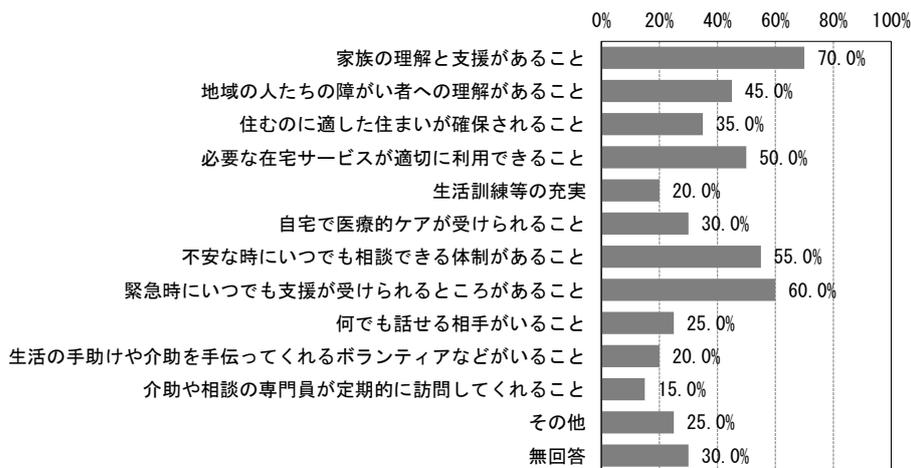
N=18

問16 施設を出て、どのような暮らし方をしたいですか。(あてはまるものすべてに○)



N=1

問17 施設を出て暮らすためには、何が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)



N=20

問18 北谷町が取り組んでいる障がい者施策の満足度についてお聞きします。また、今後、特に取り組みでほしいことについてもお聞きします。「A 満足度(現状)」、「B 重要度(今後)」のそれぞれについて1つだけ○)

	①現状					計	②今後					計
	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答		とても重要	重要	あまり重要でない	重要でない	無回答	
障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	0	14	3	0	3	20	6	10	0	0	4	20
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発	0	13	5	0	2	20	7	9	0	0	4	20
	0.0%	65.0%	25.0%	0.0%	10.0%	100.0%	35.0%	45.0%	0.0%	0.0%	20.0%	100.0%
障がいのある人やその家族へのボランティアや地域による支援の推進	0	14	4	0	2	20	5	10	1	0	4	20
	0.0%	70.0%	20.0%	0.0%	10.0%	100.0%	25.0%	50.0%	5.0%	0.0%	20.0%	100.0%
障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実	0	14	4	0	2	20	9	7	0	0	4	20
	0.0%	70.0%	20.0%	0.0%	10.0%	100.0%	45.0%	35.0%	0.0%	0.0%	20.0%	100.0%
点字・手話、字幕放送などによる情報提供の充実	0	9	8	0	3	20	6	8	1	0	5	20
	0.0%	45.0%	40.0%	0.0%	15.0%	100.0%	30.0%	40.0%	5.0%	0.0%	25.0%	100.0%
成年後見制度の周知と虐待防止の推進	0	14	4	0	2	20	11	5	0	0	4	20
	0.0%	70.0%	20.0%	0.0%	10.0%	100.0%	55.0%	25.0%	0.0%	0.0%	20.0%	100.0%
防災・防犯対策の充実	2	12	4	0	2	20	8	7	1	0	4	20
	10.0%	60.0%	20.0%	0.0%	10.0%	100.0%	40.0%	35.0%	5.0%	0.0%	20.0%	100.0%
障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	0	13	5	0	2	20	11	4	1	0	4	20
	0.0%	65.0%	25.0%	0.0%	10.0%	100.0%	55.0%	20.0%	5.0%	0.0%	20.0%	100.0%
生涯学習の充実	1	11	6	0	2	20	5	7	3	1	4	20
	5.0%	55.0%	30.0%	0.0%	10.0%	100.0%	25.0%	35.0%	15.0%	5.0%	20.0%	100.0%
障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	0	13	5	0	2	20	5	10	0	0	5	20
	0.0%	65.0%	25.0%	0.0%	10.0%	100.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%
保健医療サービスやリハビリテーションの充実	0	12	6	0	2	20	7	7	2	0	4	20
	0.0%	60.0%	30.0%	0.0%	10.0%	100.0%	35.0%	35.0%	10.0%	0.0%	20.0%	100.0%
障がいのある子どもへの保育・教育の充実	0	12	6	0	2	20	9	6	1	0	4	20
	0.0%	60.0%	30.0%	0.0%	10.0%	100.0%	45.0%	30.0%	5.0%	0.0%	20.0%	100.0%
ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実	0	11	6	0	3	20	8	7	0	0	5	20
	0.0%	55.0%	30.0%	0.0%	15.0%	100.0%	40.0%	35.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%
生活の安定のための年金や手当の充実	1	9	7	0	3	20	7	7	0	0	6	20
	5.0%	45.0%	35.0%	0.0%	15.0%	100.0%	35.0%	35.0%	0.0%	0.0%	30.0%	100.0%
その他	0	3	1	0	16	20	1	0	0	0	19	20
	0.0%	15.0%	5.0%	0.0%	80.0%	100.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	95.0%	100.0%

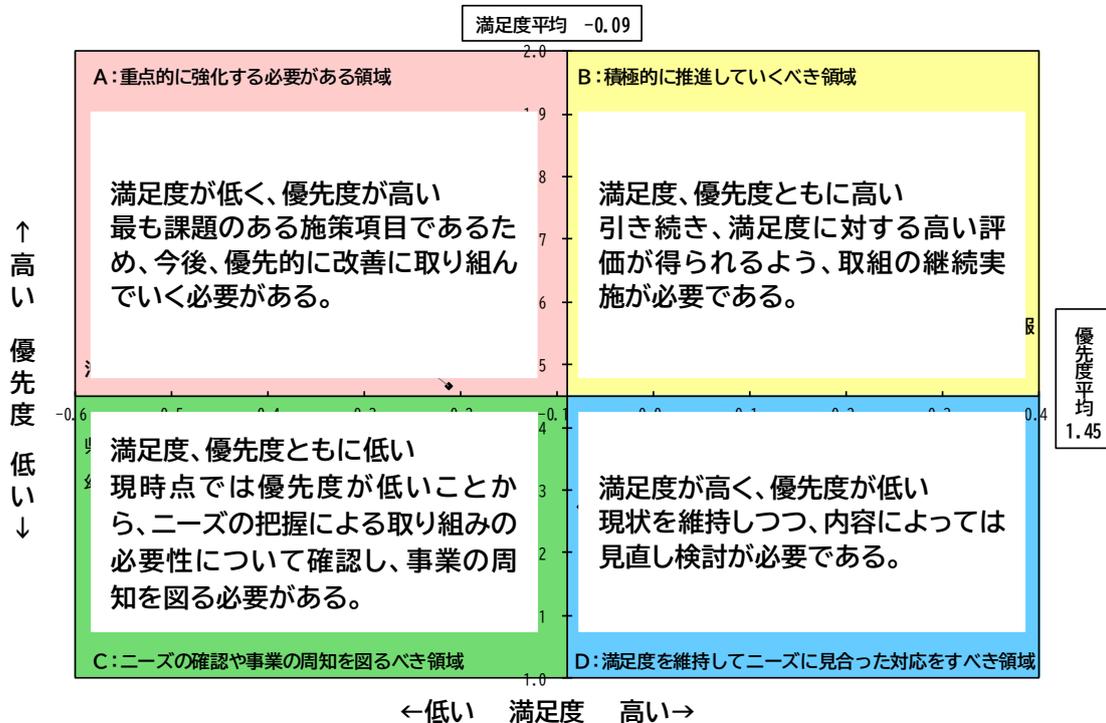
■問 18 のポートフォリオ分析

北谷町で取り組んでいる 14 施策について、各施策の満足度と重要度を以下の4段階で得点をつけ、散布図で表現するポートフォリオ分析を行った。

満足度と優先度の点数表

現状(満足度)		今後(優先度)	
満足	2点	とても重要	2点
やや満足	1点	重要	1点
やや不満	-1点	あまり重要ではない	-1点
不満	-2点	重要ではない	-2点

各領域の概要



領域の優先順位

- 優先順位1位:領域 A 重点的に強化する必要がある領域
- 優先順位2位:領域 B 積極的に推進していくべき領域
- 優先順位3位:領域 C ニーズの確認や事業の周知を図るべき領域
- 優先順位4位:領域 D 満足度を維持してニーズに見合った対応をすべき領域

■ポートフォリオ分析結果

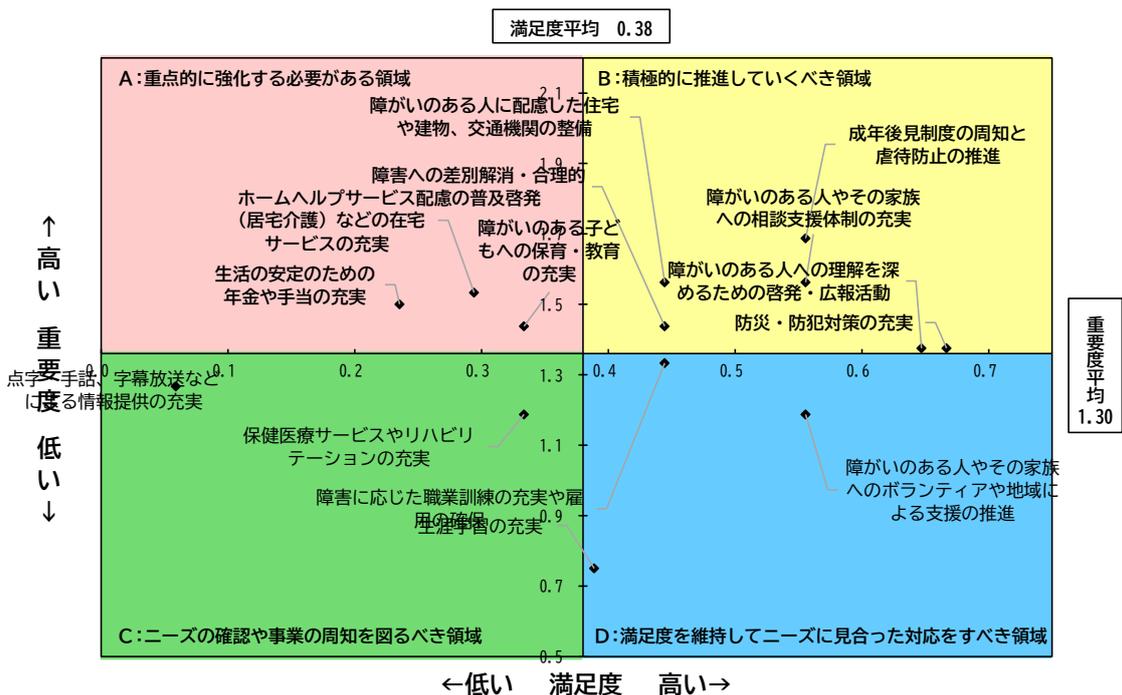
○ポートフォリオ分析における、領域 A:重点的に強化する必要がある施策としては、以下の5施策があげられる。

- ・障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発
- ・障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備
- ・障がいのある子どもへの保育・教育の充実
- ・ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実
- ・生活の安定のための年金や手当の充実

○ポートフォリオ分析における、領域 B:積極的に推進していくべき施策としては、以下の4施策があげられる。

- ・障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動
- ・障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実
- ・成年後見制度の周知と虐待防止の推進
- ・防災・防犯対策の充実

満足度と重要度の散布図



満足度と重要度の算定結果

領域	施策名	満足度	優先度
領域 A 重点的に強化する 必要がある施策	障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発	0.38	1.43
	障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	0.38	1.50
	障がいのある子どもへの保育・教育の充実	0.25	1.36
	ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実	0.20	1.46
	生活の安定のための年金や手当の充実	0.13	1.42
領域 B 積極的に推進してい くべき施策	障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	0.60	1.36
	障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実	0.63	1.50
	成年後見制度の周知と虐待防止の推進	0.50	1.64
	防災・防犯対策の充実	0.56	1.36
領域 C ニーズの確認や事 業の周知を図るべ き施策	点字・手話、字幕放送などによる情報提供の充実	0.20	1.15
	生涯学習の充実	0.31	0.57
	障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	0.38	1.23
	保健医療サービスやリハビリテーションの充実	0.25	1.07
領域 D 満足度を維持してニ ーズに見合った対応 をすべき施策	障がいのある人やその家族へのボランティアや地域による支援の推進	0.50	1.14

### 3 自由意見

#### 3. 自由意見

問19 ご意見やご要望などありましたら、ご自由にお書きください。(自由意見)

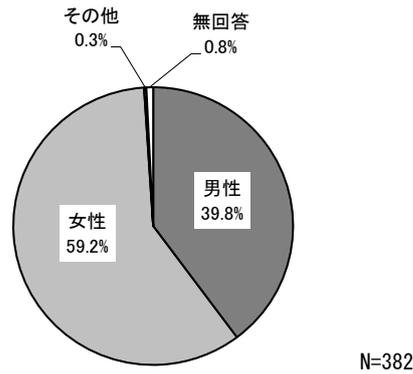
No	自由意見
6	環境の整っている北谷町です。人気の町、住みよい北谷町ですが、障がいのある方々には、まだまだ不満があるようです。障がいのある方々のたくさんの意見を聞いているとは思いますがさらに住みよい、やさしい北谷町になることを願います。役場職員の対応はとて素晴らしいと思います。立地環境も良いです。
18	法を施行するにあたり 政治家はわからなさすぎる。現場の苦悩を分からず机の上だけで計算しすぎ。

## 2-4 町民の方の集計結果

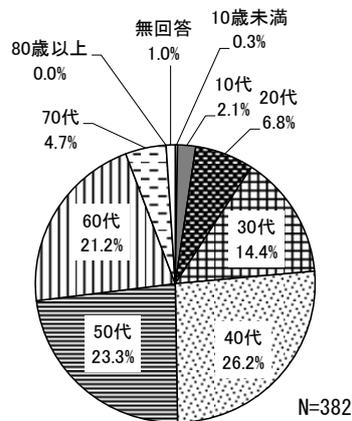
### 1 回答者に関する設問

#### 1. ご本人のことについてお伺いします。

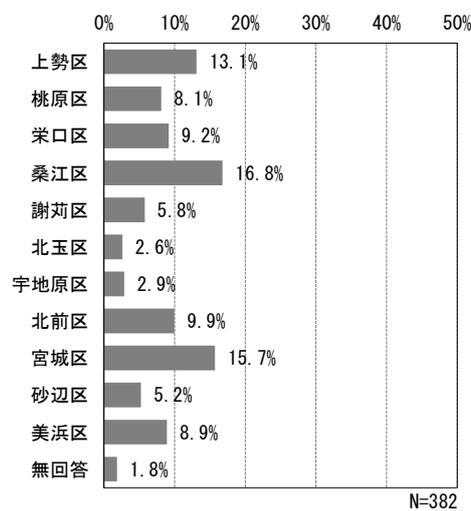
問1 あなたの性別を選んでください。(1つだけ○)



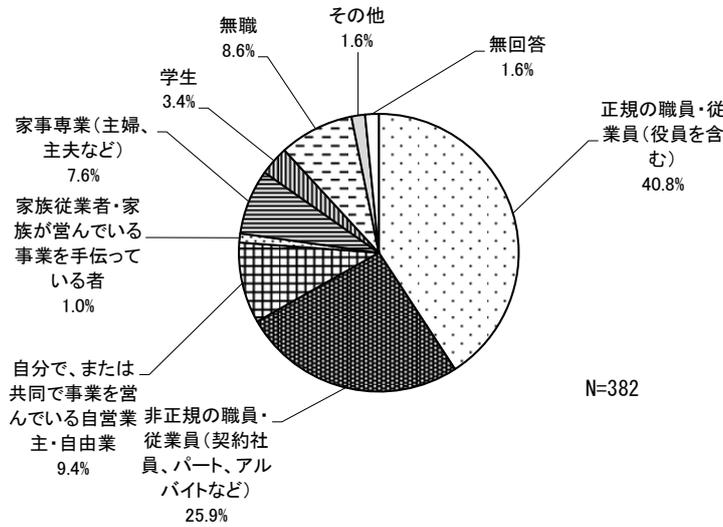
問2 あなたは、何歳ですか。(令和5年8月1日現在の満年齢を記入してください。)



問3 あなたが、現在お住まいの行政区はどちらですか。(1つだけ○)

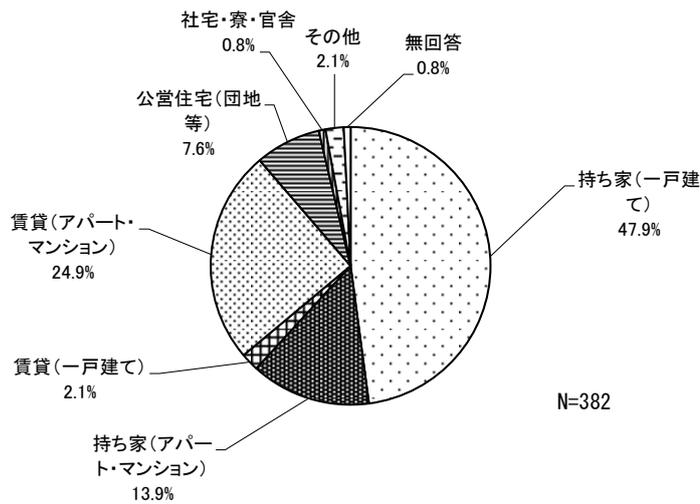


問 4 あなたの職業は何ですか。(1 っだけ○)



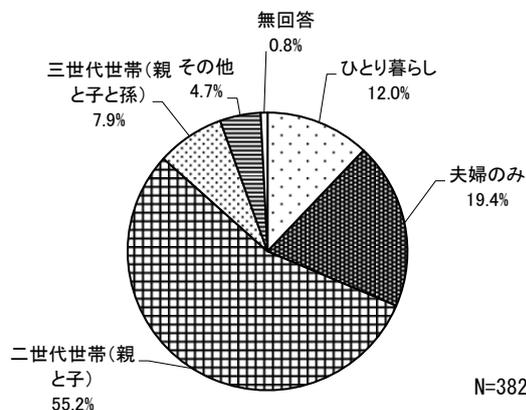
No.	その他
7	公務員
17	非常勤役員
143	農業
225	人材センター
272	貸家業
295	フリーランス

問 5 あなたの住居形態はどれに当たりますか。(1 っだけ○)



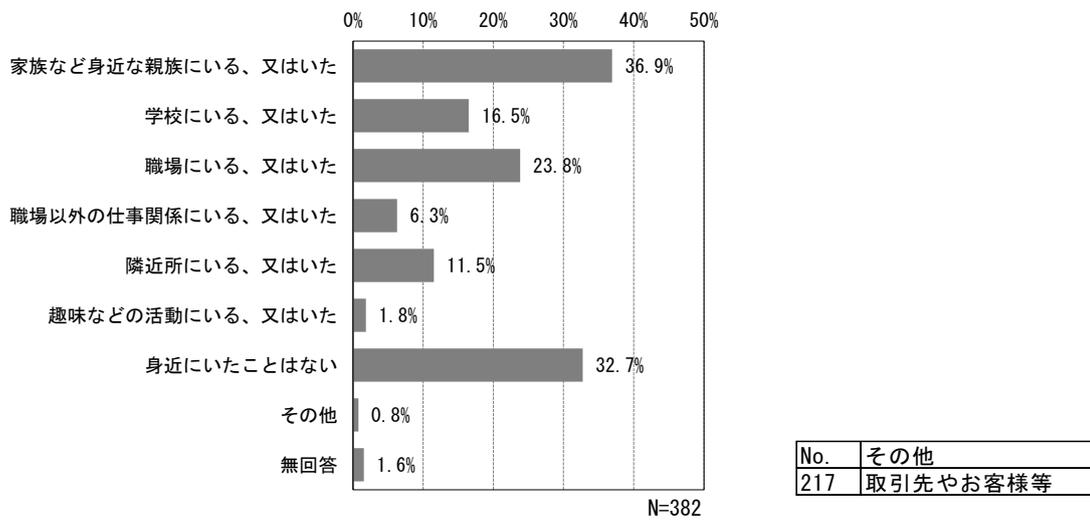
No.	その他
55	実家
259	二世帯
264	実家、持ち家
277	家族持ち家
292	息子の家

問 6 あなたの家族構成はどのようになっていますか。(1 っだけ○)



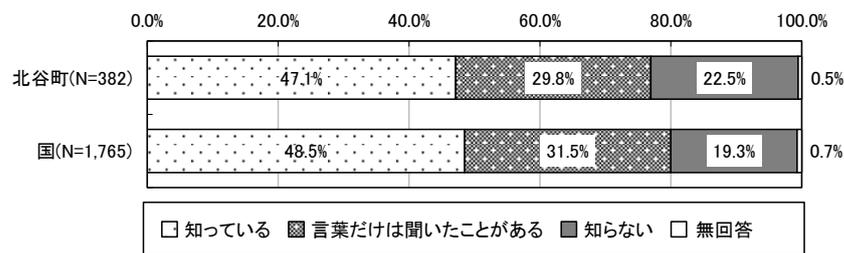
No.	その他
53	両親
85	夫・子
103	母子のみ
182	両親と自分
183	夫婦と子
193	子供と二人暮らし
249	兄弟
261	内縁
375	夫と義弟の三人

問 7 あなたの身近に障がいのある人がいますか。または、これまでにいたことがありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

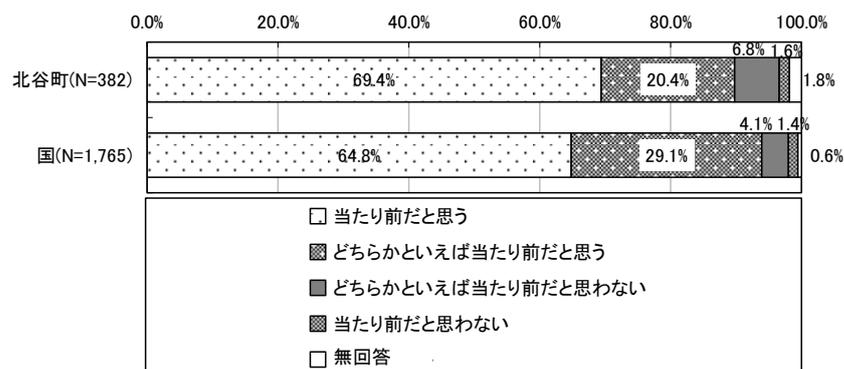


## 2 障がい者施策に関する設問

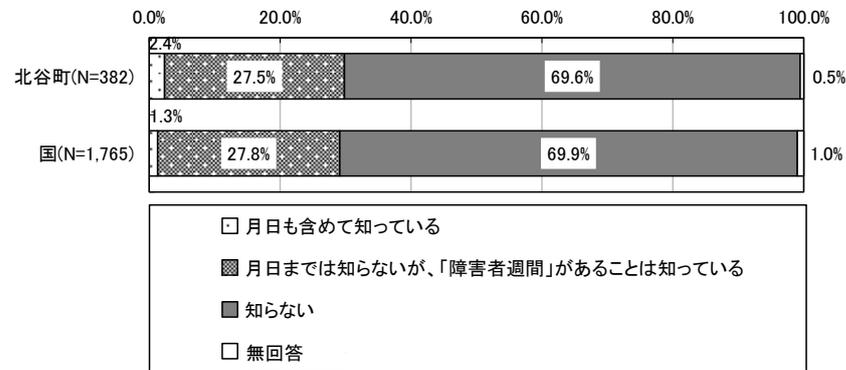
問 8 あなたは、障害のある・なしにかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いを尊重し、支え合って暮らすことを目指す「共生社会」という考え方を知っていますか。(1 つだけ○)



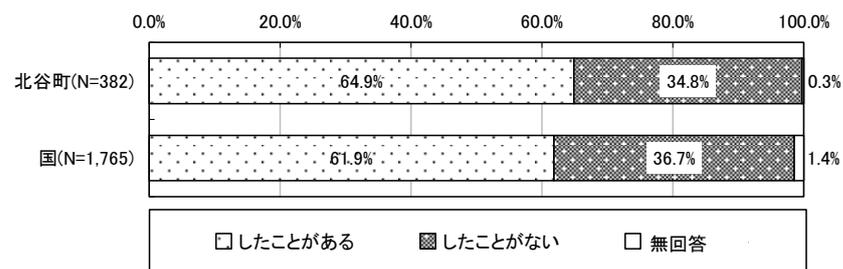
問 9 国や地方公共団体では、「共生社会」の考え方に基づいて、障がいのある人もない人も共に生活できるための環境づくりを進めています。あなたは、この「障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前」という考え方について、どう思いますか。(1 つだけ○)



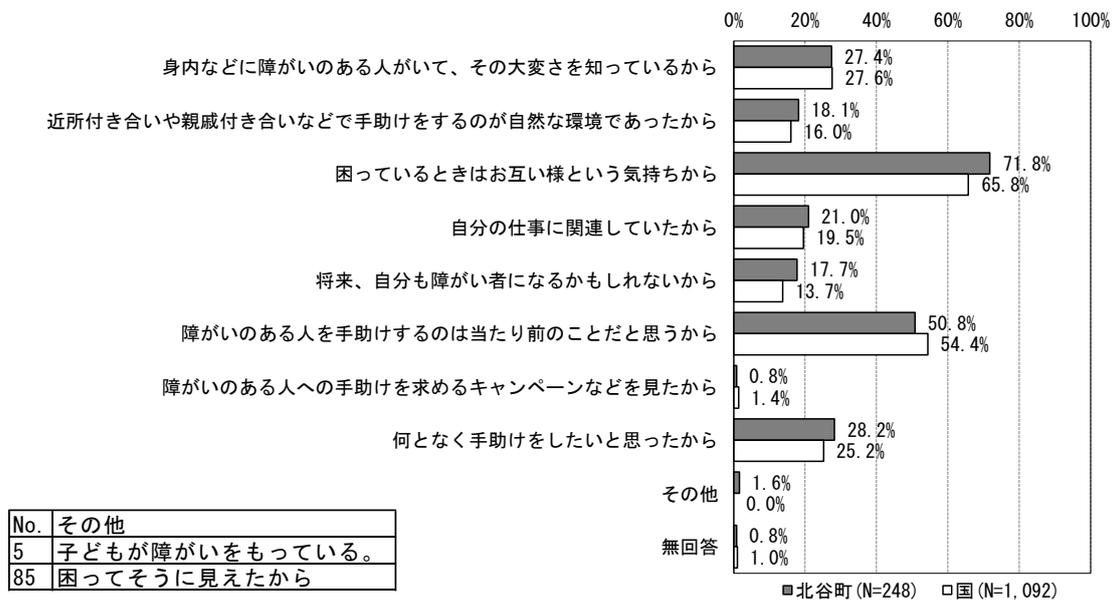
問 10 国は、障害や障がいのある人に関する理解と関心を深め、障がいのある人の社会参加への意欲を高めるために、毎年12月3日から12月9日までの1週間を「障害者週間」と定めて、さまざまな取り組みを行っています。あなたは、「障害者週間」を知っていますか。(1つだけ○)



問 11 あなたは、障がいのある人が困っているときに、手助けをしたことがありますか。

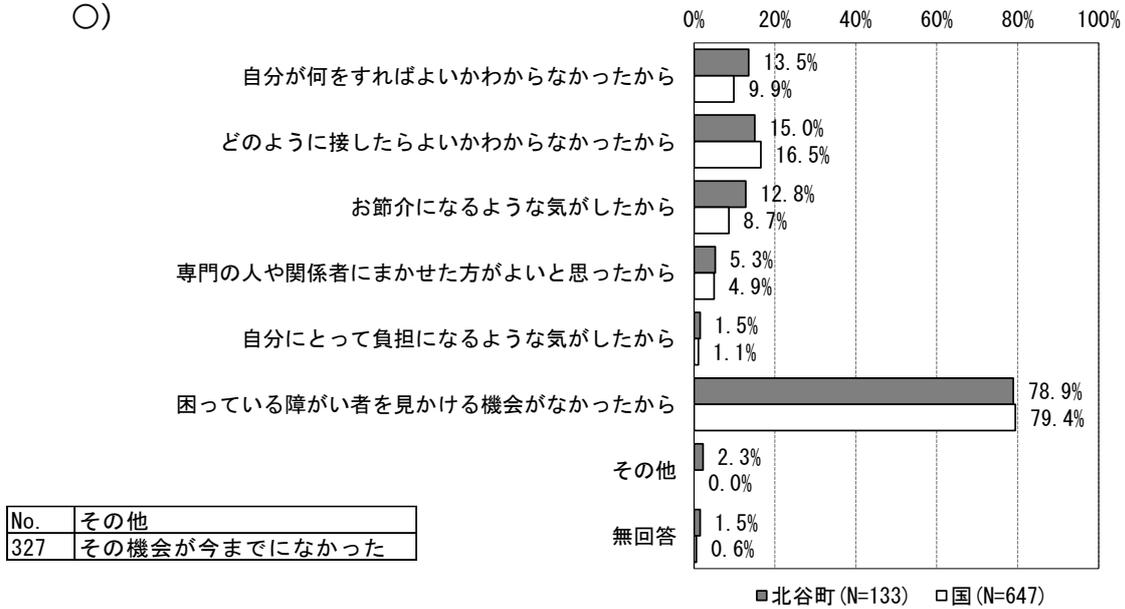


問 12 手助けをしたのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)



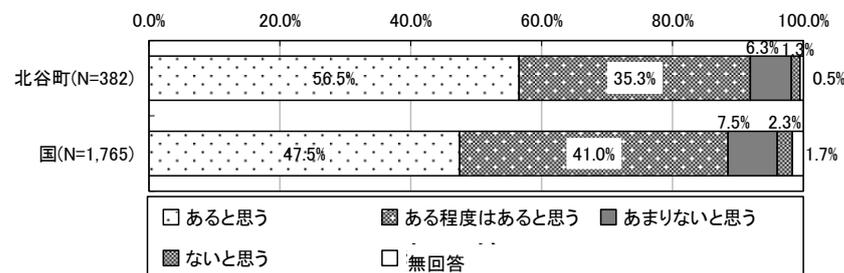
No.	その他
5	子どもが障がいをもっている。
85	困ってそうに見えたから

問 13 手助けをしたことがないのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

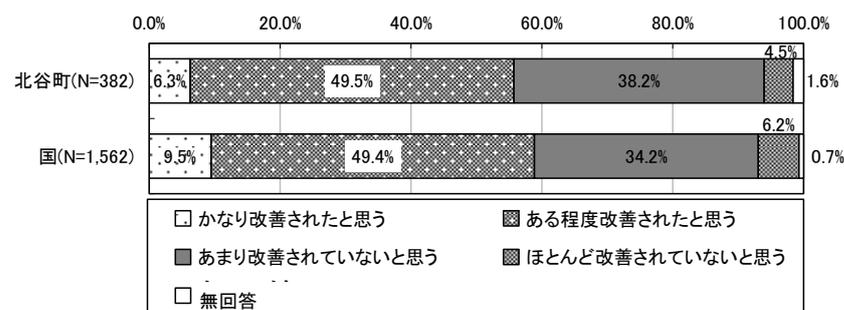


No.	その他
327	その機会が今までになかった

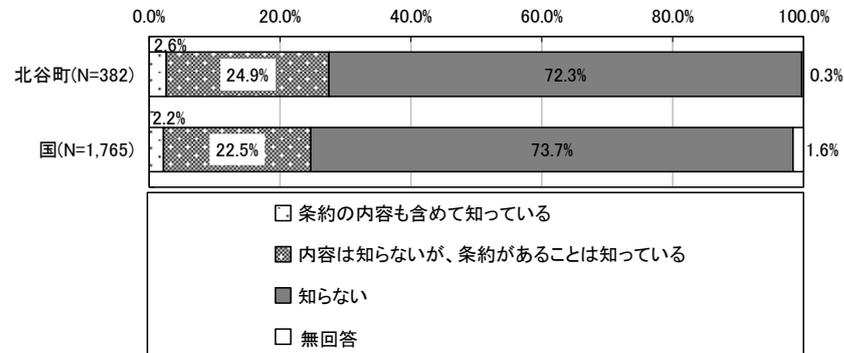
問 14 あなたは、世の中には障がいのある人に対して、障害を理由とする差別や偏見があると思いますか。(1つだけ○)



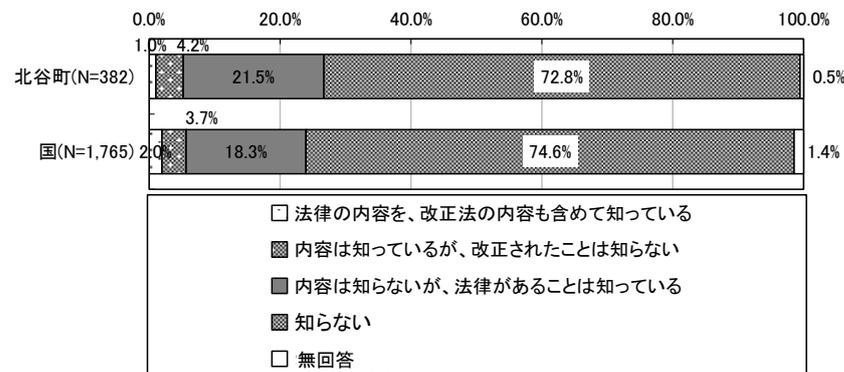
問 15 今から5年前と比べて障がいのある人に対する差別や偏見は改善されたと思いますか。(1つだけ○)



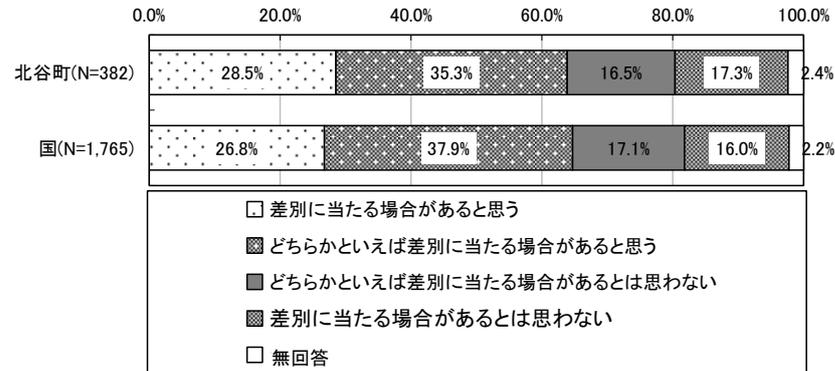
問 16 いわゆる「障害者権利条約」は、国連が障がい者の権利や尊厳を保護・促進するため、障害を理由とする差別の禁止や、障がいのある人が障がいのない人と同じように暮らすためのさまざまな施策を定めたもので、日本は平成 26 年 1 月に締結しました。あなたは、「障害者権利条約」を知っていますか。(1 つだけ○)



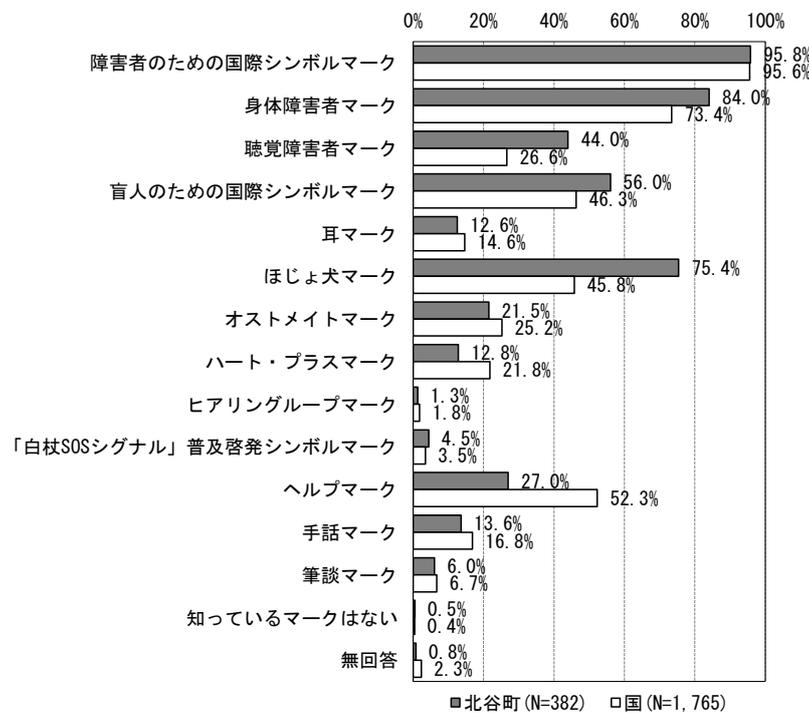
問 17 障がいのある人もない人も、お互いに、その人らしさを認め合いながら共に生きる社会づくりを目指すため、平成 28 年 4 月からいわゆる「障害者差別解消法」が施行され、令和 3 年 6 月には改正法も公布されています。あなたは、「障害者差別解消法」を知っていますか。(1 つだけ○)



問 18 障がいのある人とない人が同じように生活するためには、例えば、受付窓口で耳の不自由な方に筆談で対応したり、商店で高い棚にある商品を店員が代わりに取ってあげたりするなど、さまざまな配慮や工夫が必要になることがあります。あなたは、もし、こうした配慮や工夫が行われなかったとしたら、それが「障害を理由とする差別」に当たる場合があると思いますか。(1 つだけ○)

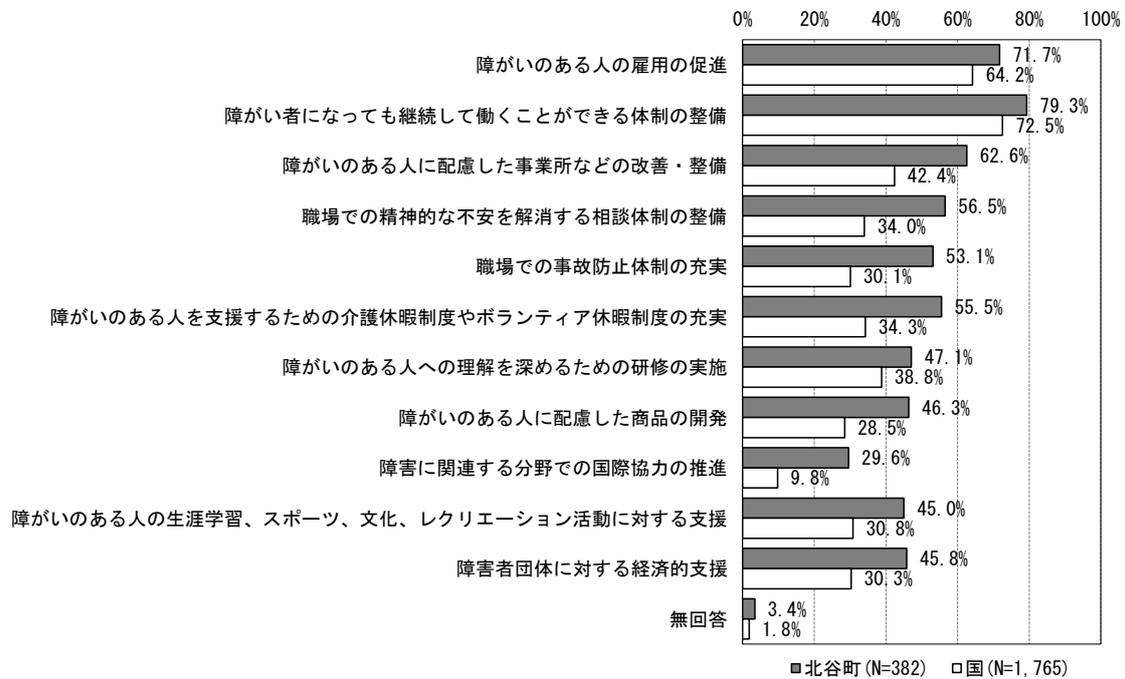


問 19 障害者団体などでは、障がい者を支援するため、さまざまなマークを作成し、周知に努めています。あなたは、この中で知っているマークはありますか。(あてはまるものすべての名称の番号に○)

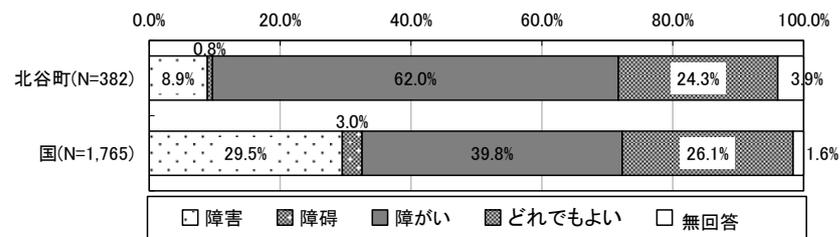


名称名	マーク・標識	概要等
1. 障害者のための国際シンボルマーク		障害者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマークです。マークの使用については国際リハビリテーション協会の「使用指針」により定められています。
2. 身体障害者マーク		肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークで、マークの表示については、努力義務となっています。
3. 聴覚障害者マーク		聴覚障害であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークで、マークの表示については、義務となっています。
4. 盲人のための国際シンボルマーク		世界盲人連合で 1984 年に制定された盲人のための世界共通のマークです。視覚障害者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などに付けられています。信号機や国際点字郵便物・書籍などで身近に見かけるマークです。
5. 耳マーク		聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。また、窓口等に掲示されている場合は、聴覚障害者へ配慮した対応ができることを表しています。
6. ほじょ犬マーク		身体障害者補助犬法の啓発のためのマークです。身体障害者補助犬とは、盲導犬、介助犬、聴導犬のことを言います。「身体障害者補助犬法」において、公共の施設や交通機関はもちろん、デパートやスーパー、ホテル、レストランなどの民間施設は、身体障害のある人が身体障害者補助犬を同伴するのを受け入れる義務があります。
7. オストメイトマーク		オストメイトとは、がんなどで人工肛門・人工膀胱を造設している排泄機能に障害のある障害者のことをいいます。このマーク(JIS Z8210)は、オストメイトの為の設備(オストメイト対応のトイレ)があること及びオストメイトであることを表しています。
8. ハート・プラスマーク		「身体内部に障害がある人」を表しています。身体内部(心臓、呼吸機能、じん臓、膀胱・直腸、小腸、肝臓、免疫機能)に障害がある方は外見からは分かりにくいいため、様々な誤解を受けることがあります。
9. ヒアリングループマーク		「ヒアリングループマーク」は、補聴器や人工内耳に内蔵されているTコイルを使って利用できる施設・機器であることを表示するマークです。
10. 「白杖 SOS シグナル」普及啓発シンボルマーク		白杖を頭上 50cm 程度に掲げて SOS のシグナルを示している視覚に障害のある人を見かけたら、進んで声をかけて支援しようという「白杖 SOS シグナル」運動の普及啓発シンボルマークです。
11. ヘルプマーク		義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです(JIS 規格)。
12. 手話マーク		きこえない・きこえにくい人が手話言語でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示したり、役所、公共及び民間施設・交通機関の窓口、店舗など、手話言語による対応ができるところが提示できます。また、イベント時のネームプレートや災害時に支援者が身に着けるビブスなどに提示することもできます。
13. 筆談マーク		きこえない・きこえにくい人、音声言語障害者、知的障害者や外国人などが筆談でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示したり、役所、公共及び民間施設・交通機関の窓口、店舗など、筆談による対応ができるところが提示できます。また、イベント時のネームプレートや災害時に支援者が身に着けるビブスなどに提示することもできます。

問 20 あなたは、障がいのある人のために企業や民間団体が行う活動について、どのようなことを希望しますか。〈〇はいくつでも〉



問 21 「しょうがい」の表記について、法令では「障害」を使っていますが、この表記の在り方については、さまざまな意見があります。あなたは、「しょうがい」の表記として、どれがふさわしいと思いますか。(1つだけ〇)



問 22 北谷町が取り組んでいる障がい者施策の満足度についてお聞きします。また、今後、特に取り組んでほしいことについてもお聞きします。「A 満足度(現状)」、「B 重要度(今後)」のそれぞれについて1つだけ○

	A 満足度(現状)						B 重要度(今後)					
	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	計	とても重要	重要	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	10	185	112	17	58	382	171	163	10	0	38	382
	2.6%	48.4%	29.3%	4.5%	15.2%	100.0%	44.8%	42.7%	2.6%	0.0%	9.9%	100.0%
障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発	11	174	109	22	66	382	171	159	9	1	42	382
	2.9%	45.5%	28.5%	5.8%	17.3%	100.0%	44.8%	41.6%	2.4%	0.3%	11.0%	100.0%
障がいのある人やその家族へのボランティアや地域による支援の推進	10	164	111	24	73	382	194	139	10	0	39	382
	2.6%	42.9%	29.1%	6.3%	19.1%	100.0%	50.8%	36.4%	2.6%	0.0%	10.2%	100.0%
障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実	11	175	98	20	78	382	217	121	4	0	40	382
	2.9%	45.8%	25.7%	5.2%	20.4%	100.0%	56.8%	31.7%	1.0%	0.0%	10.5%	100.0%
点字・手話、字幕放送などによる情報提供の充実	16	141	125	26	74	382	176	157	8	0	41	382
	4.2%	36.9%	32.7%	6.8%	19.4%	100.0%	46.1%	41.1%	2.1%	0.0%	10.7%	100.0%
成年後見制度の周知と虐待防止の推進	5	139	127	35	76	382	219	115	8	0	40	382
	1.3%	36.4%	33.2%	9.2%	19.9%	100.0%	57.3%	30.1%	2.1%	0.0%	10.5%	100.0%
防災・防犯対策の充実	22	163	98	28	71	382	209	124	8	1	40	382
	5.8%	42.7%	25.7%	7.3%	18.6%	100.0%	54.7%	32.5%	2.1%	0.3%	10.5%	100.0%
障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	8	143	129	32	70	382	208	131	5	1	37	382
	2.1%	37.4%	33.8%	8.4%	18.3%	100.0%	54.5%	34.3%	1.3%	0.3%	9.7%	100.0%
生涯学習の充実	13	157	116	19	77	382	140	180	21	1	40	382
	3.4%	41.1%	30.4%	5.0%	20.2%	100.0%	36.6%	47.1%	5.5%	0.3%	10.5%	100.0%
障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	9	149	119	29	76	382	198	140	5	0	39	382
	2.4%	39.0%	31.2%	7.6%	19.9%	100.0%	51.8%	36.6%	1.3%	0.0%	10.2%	100.0%
保健医療サービスやリハビリテーションの充実	13	162	117	14	76	382	193	145	4	1	39	382
	3.4%	42.4%	30.6%	3.7%	19.9%	100.0%	50.5%	38.0%	1.0%	0.3%	10.2%	100.0%
障がいのある子どもへの保育・教育の充実	16	141	114	35	76	382	249	95	1	1	36	382
	4.2%	36.9%	29.8%	9.2%	19.9%	100.0%	65.2%	24.9%	0.3%	0.3%	9.4%	100.0%
ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実	15	159	106	25	77	382	201	137	5	1	38	382
	3.9%	41.6%	27.7%	6.5%	20.2%	100.0%	52.6%	35.9%	1.3%	0.3%	9.9%	100.0%
生活の安定のための年金や手当の充実	13	138	111	43	77	382	211	122	9	1	39	382
	3.4%	36.1%	29.1%	11.3%	20.2%	100.0%	55.2%	31.9%	2.4%	0.3%	10.2%	100.0%
その他	1	2	6	5	368	382	12	7	0	0	363	382
	0.3%	0.5%	1.6%	1.3%	96.3%	100.0%	3.1%	1.8%	0.0%	0.0%	95.0%	100.0%

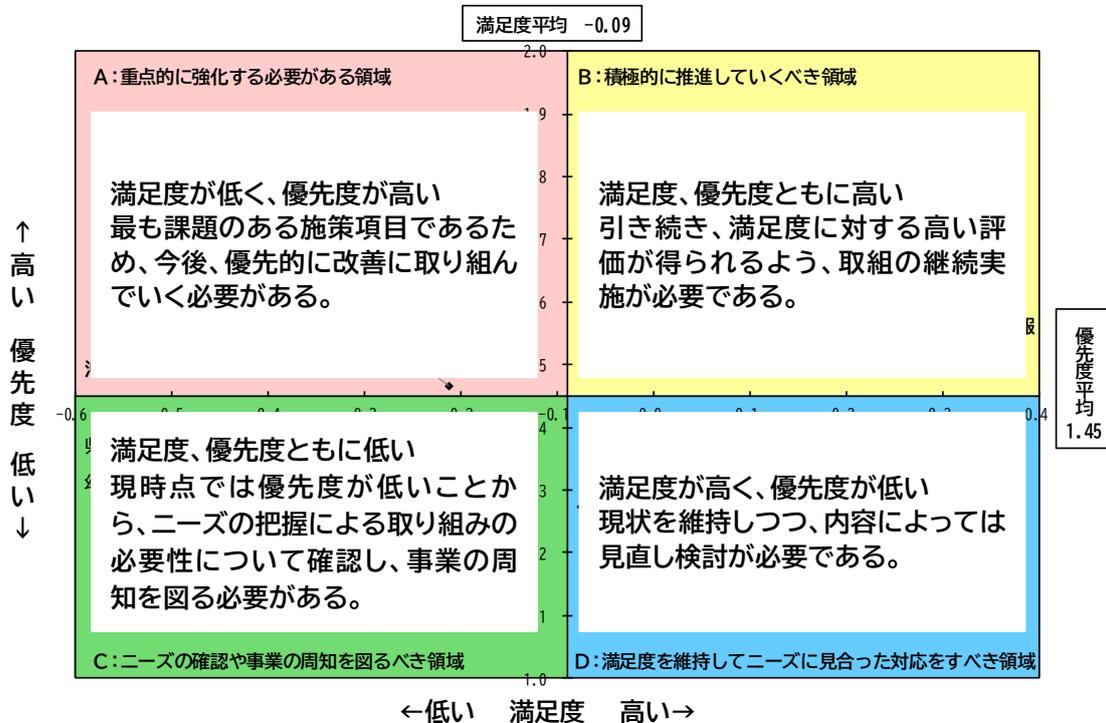
■問 22 のポートフォリオ分析

北谷町で取り組んでいる 14 施策について、各施策の満足度と重要度を以下の4段階で得点をつけ、散布図で表現するポートフォリオ分析を行った。

満足度と優先度の点数表

現状(満足度)		今後(優先度)	
満足	2 点	とても重要	2 点
やや満足	1 点	重要	1 点
やや不満	-1 点	あまり重要ではない	-1 点
不満	-2 点	重要ではない	-2 点

各領域の概要



領域の優先順位

- 優先順位1位:領域 A 重点的に強化する必要がある領域
- 優先順位2位:領域 B 積極的に推進していくべき領域
- 優先順位3位:領域 C ニーズの確認や事業の周知を図るべき領域
- 優先順位4位:領域 D 満足度を維持してニーズに見合った対応をすべき領域

■ポートフォリオ分析結果

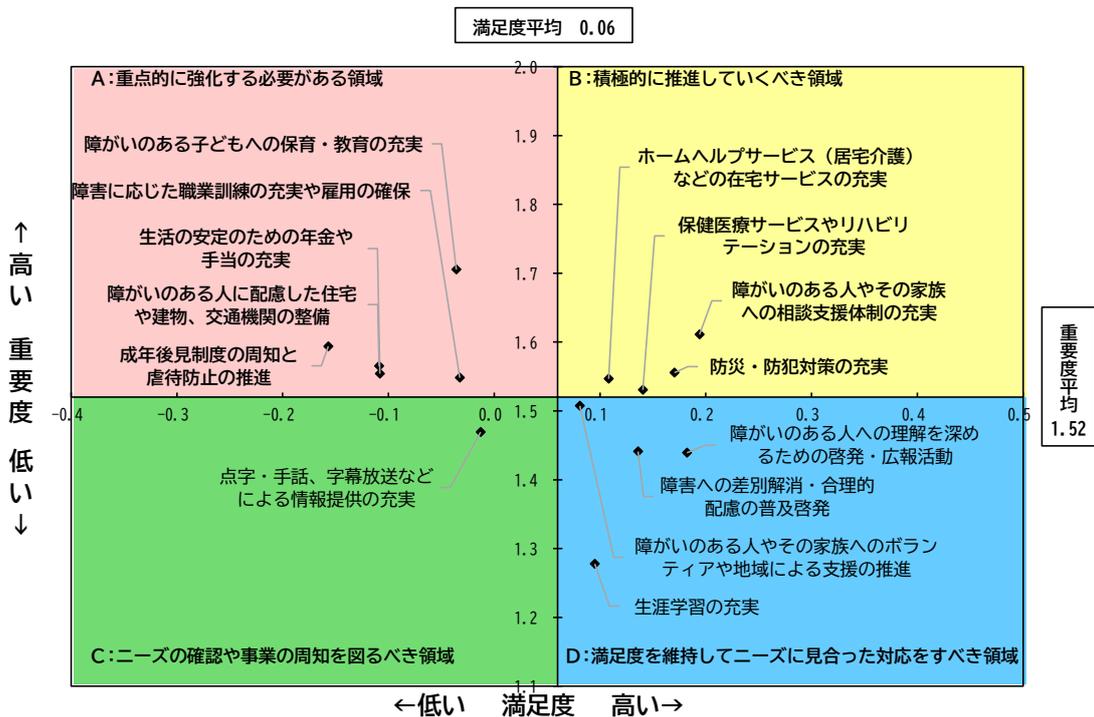
○ポートフォリオ分析における、領域 A:重点的に強化する必要がある施策としては、以下の5施策があげられる。

- ・成年後見制度の周知と虐待防止の推進
- ・障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備
- ・障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保
- ・障がいのある子どもへの保育・教育の充実
- ・生活の安定のための年金や手当の充実

○ポートフォリオ分析における、領域 B:積極的に推進していくべき施策としては、以下の4施策があげられる。

- ・障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実
- ・防災・防犯対策の充実
- ・保健医療サービスやリハビリテーションの充実
- ・ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実

満足度と重要度の散布図



## 満足度と重要度の算定結果

領域	施策名	満足度	優先度
領域 A 重点的に強化する 必要がある施策	成年後見制度の周知と虐待防止の推進	-0.14	1.59
	障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	-0.11	1.56
	障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	-0.03	1.55
	障がいのある子どもへの保育・教育の充実	-0.03	1.70
	生活の安定のための年金や手当の充実	-0.10	1.55
領域 B 積極的に推進してい くべき施策	障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実	0.21	1.61
	防災・防犯対策の充実	0.17	1.55
	保健医療サービスやリハビリテーションの充実	0.15	1.53
	ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実	0.12	1.54
領域 C ニーズの確認や事 業の周知を図るべ き施策	点字・手話、字幕放送などによる情報提供の充実	0.00	1.47
領域 D 満足度を維持してニ ーズに見合った対応 をすべき施策	障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	0.19	1.44
	障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発	0.15	1.44
	障がいのある人やその家族へのボランティアや地域による支援の推進	0.09	1.51
	生涯学習の充実	0.11	1.27

## 3 自由意見

## 自由意見

問 23 ご意見やご要望などありましたら、ご自由にお書きください。(自由意見)

No	意見
6	アンケート調査もいいけど 近くに郵便ポストがなく 投函に困ってます。
8	特に行政にお願いしたいのは左記項目の 3. 4. 12 です。また8においても、住宅改修も含めて援助をお願いしたいところです。よろしくお願いします！！
9	特になし
11	町などの機関で、もっと障がい者の雇用を増やしてほしい。
21	障がいを持つ方が助けを必要としているのか、そっとしておいてほしいのか判断が難しい事がまれにあります。助けを必要としている場合、どういった対応をすれば良いのかわからない人もいないのでしょうか。そのためにも声のかけ方や対応の方法などが幅広い方にもっと周知されたらよいおのではないかと考えました。障がいを持つ方が意思表示できるカードを持っているのを見た事があり、とても良い取り組みだと思えました。声をかける側としてもどう行動したら良いのか大変わかりやすかったのもっと広まってほしいと思います。
23	北谷町が何をやっているのか分からない。何を目ざしているのか分からない。
26	スーパー等のハンディーパーキングへの健常者が駐車を注意喚起する看板を増やしてほしい。
27	問 22 の A 満足度(現状)について、現在の活動状況を知らない為、表記できませんでした。すみません。今回のアンケートによって福祉に関する意識が弱かったことを認識しました。
28	障がいのある方が、生活しやすいように支援できたらと思う。困っている方を見かけたら、助けてあげられるように「もう少し勉強したいと思った。マークや標識、見た事もないものも多くあった。
29	障害のある方も健常者も生活環境が異なることはなく、共生している世界を作ってほしい。子どもが小さいうちから、普通の生活の中で障害者の方が当たり前について、接する機会が必要だと思います。場面によっては障害者の方が困っている子ども手助けをしたり、障害者が健常者をサポートするなど壁を作ることなく、どんな人も助けられ、どんな人も助ける環境が理想です。
37	障害者等困っている人への支援を充実してほしい(金銭的な面で)本当に困っている人がいるのに行政はこれは法律で決まっていますとの返事で援助してもらえない場合があります。私の姉は障害者で生活保ご世帯でした。入院等が多くて生活保ごが減額されました。それは医療費にまわしているとの返事でした。しかし施設の生活費等は入院していようがいまいが請求はありました。払えない状態で相談にいったが法律で決まっていますとの理由で生活保ごが減額され支払いが大変な状況でした。(これは沖縄市の福祉課の事です)私たちはその法律はしりません。それに行政がもっと寄り添うべきではないでしょうか。その後姉は亡くなりました。しかしそう式費用がありません。生活保ご世帯に対してその手当も必要と思います。生活保ごは生きている時だけの手当ですか。亡くなった時の手当はないんですか？私は強くうたえたいと思います。この件に対しては無記名でなくてもいいと思います。本当に対処していただきたいです。もっと耳を傾けて下さい(行政の方は)
47	北谷町が取り組んでいる障がい者施策がわからない、知らないので現状の満足度が記入してません。
51	私も幼少時代から片目で普通に生活している現状です。できればなにか障害のある人の役に立てるものがあればいつでもその研修を受けようと思っています。以前点字教室にかよいましたがむいてなかったようでできませんでしたが別のがあればやってみたくらいでも考えています。みじかに障害の人がいましてので深く考えてませんでした。

52	身近に障がい者がいないので、ついつい感心が薄くなっているので反省しています。過去にシアタードーナツでの映画鑑賞があり、参加しましたが、あれは良かった。今後も同様な施策を続けてほしい。(あれは痴ほうの内容でしたが、障がいに置き換えて)
54	障害者の方と実際関わる事も話しを聞くこともないので、施策の満足度の質問は当事者にアンケートをした方がよいのでは？自分がいつ障害者になるとも分からないので、広報活動はもっとあってもよいのかと思いました。
56	問 22A 満足度(現状)は障害者または関わっている方はわかると思いますが、そういう方が居ないので、現状の満足度は分からないとしか言いようがないです。B 重要度(今後)はすべてとても重要だと思いますが…？ 問 22 の意図が分かりかねます。漠然とし過ぎなアンケート。取り組みを進めている事柄に関してのアンケートにされたらどうですか？
59	広報活動で身の回りに障がいを持つ者が居る方は目にするが、そういう方々と関係がない人の目に入らない広報は意味がうすいと思う。今後の事を考えるなら小学生などの幼い子達にその意識をもってもらうほうが良い。大人になってからだと、思想や考えを変えることは難しい。
62	北谷町が取り組んでいる障がい者施策だが、そもそも何をしているのか分からない。なので不満が多い。子供に何らかの発達障害(グレーゾーンと呼ばれるもの)がある場合のサポート体制がよく分からない。共働きが多い中、家で出来る事を教えられても、難しいのではないかな？ましてや、片親の世帯だとなお更何も出来ないと思う。目に見えて分かる障がいも大事かも知れないが、目に見えない障がいも、考えながら対策してほしい。障害者マークだが、見た事はあるが、それがどういう意味なのかは知らない。何となく「車イスの人が乗っているのかなあ」とか「何かの障がいを持った人が乗っているんだろうなあ」という認識程度で JIS 規格だ国際的なマークだとかは分からない。
67	当事者にならないと(自身が障害がある、又は障害のある人が自身の周りにいる)回答できない(わからない)質問が多々ありました。個人でできることは本当に限られて来るので、行政の方たちにしっかりとした支援を行ってほしいなと感じます。ボランティアなどではなく、労働として対価を用意し、対応していくのが障害者、健常者納得して過ごせるのではないのでしょうか。既にされているかと思いますが、障害者支援を行う予定の人や企業さんへの支援、弁護士、保育士さんたちへの金銭的な部分の援助等に税金を充ててほしいなと思います。
68	問 22 の現状については北谷町の取り組みについて理解しておらず回答しておりません。日本人は障がいのある方、子どもに対して「かわいそう」「大変だな」「みじめ」とか自分とは異なる特別な人として見てしまいます。それは小さな時期から特別クラスとして分けて教育をしてきたからだと思います。米国のように障がいのある子どもでも、それはひとつの個性としてとらえてみんなと一緒に授業ができる形態に変えて行くことが大事だと思う。特別クラス・普通クラスと分けるから子供達人格形成に悪影響を与えてしまうのではないかな？障がいある子がイジメの対象になる事も無くなると思う。日本で教育現場の変革を行うのは「町」単位では困難だと思いますが「子ども会」等で何か出来る事はあるかだと思います。
70	今回のアンケートで「障がい者施策」について考える事ができました。現在、北谷町で取り組んでいる「障がい者施策」について良く分かりません。北谷町の広報などでもっと取りあげて頂けたらと思います。今回のアンケートをきっかけに北谷町ホームページの内容を確認してみたいと思いました。
76	現在、家族に障がいを抱えるものがないため身近な問題としてとらえる事ができないので問 22 の満足度に関しては空欄にしています。
78	私自身、学習障がいがあり、活字や説明文がにがてですが、こういった制度があるのかホームページを見てもわかりづらいです。窓口へ相談しに行きたいのですが、うまく伝わるか不安です。もっと簡単にわかる方法が知りたいです。
80	障がい者の雇用や生きがい(絵を描く、物を作るなど)が収入源になるような仕組みが作れば生活安定のための年金や手当は充実しなくても暮らせるのではないかと感じました。

	<p>また手当が充実しすぎると納税者の不公平感をおおる気がします。(必要な人に必要な金額の補助は必要と考えます)ネットで人間は基本仕事をしたいものだけど、人間関係や労働環境が合わなくてやめてしまったり、仕事が嫌だと感じてしまうとあって共感しました。なので安心して仕事ができる環境を作ることが社会へのつながりも作るし、収入源にもなるので一石二鳥なのかと思いました。現実には難しいかもしれませんが、ひとつずつみつけていけると障害者と特別扱い差別の少ない社会になっていけるかなあとと思いました。</p>
83	<p>観光業ばかりにお金をかけるのではなく、もう少し障がい者を含めた北谷町民がすごしやすい環境や設備を整えてほしいなと思います。</p>
88	<p>・北谷町のコミュニティバス現在のものはなくして車イスの方でも乗りやすいバスに変更した方がいい。健常者がのれるものは通常のバスで十分。はっきりいってムダ。・上記がすぐ活用できないのであれば町営でふくしタクシーの運用を検討してほしい。・色々な疾患をもって自宅療養中の小児に対して、町でもレスパイトできる施設があった方がいい。親の介ゴ疲れ対策、台風時のひなん場所にも対応できるので。・町の包括がなにしているのか、全くわからない。もっとアピールして何が提供できるのか情報をひろめてください。</p>
93	<p>啓発活動をすすめるというより、障がいを持っている人の社会での活躍の場(仕事、社会での役割(責任・義務を含めて)をできることでやる)を増やすことであたりまえにコミュニティの一員となっている状態をつくるのがのぞましいと思う。社会参加をすすめる中で個人個人に応じたニーズに職場や周りの人が臨機応変に対応するのが望ましいかと。1人1人の障がいの状況やニーズが異なるので型を作ってあてはめるのが難しいから。一方で外に出られる状況でない体が全く動かないという方にはネット環境をととのえてコミュニケーションをとったり、介助する家族など周りの人のケアを含めて(日用品の無料宅配サービスなど)定期訪問など行政の介入が必要だと思う。</p>
95	<p>何人かの障がいのある人の手伝いをしたことがあるが、難しい負担がかかる手伝いを頼まれたこともある。障がいある人が手伝う側が手伝いやすいように、考えて行動していただけると、難しい負担もなくなるかと思う。障がいのある人へ手伝う側への協力すること(わがままを言わない等)を啓発・広報していただきたい。</p>
96	<p>福祉課の皆様へ いつもお世話になっております。私は父の件で何度も窓口へお邪魔して色々教えて頂いております。いつ行っても優しく丁寧に対応してくれてありがとうございます。感謝しております。</p>
103	<p>障害という言葉さらさら分類化してアンケートにしたいかったです。身体精神両方それぞれ全く別だと思っています。それぞれ求められる支援も変わってくると思います。</p>
104	<p>障害のある方の理解を深めるための広告活動などを今よりも充実させていくほうが良いと思う障害のある方への支援などの種類や施策の認知があまりにも乏しいと感じる。このアンケートを見るまで知らない情報が多かったのでそれが改善されいんなかたに認知されることを願っています。</p>
110	<p>・北谷町の障害者に対して、取り組みがどのようにされているのか、身内に支援されている方が居ないので、よく分かりません。ということは、障害者施設の方向が広まっていないと思われます。・私の職場には、知的障害者が数名働いていますが、障害者を働かすことは会社の理解も必要ですが、一緒に働く一緒に働く健常者や障害者の家族の理解が重要だと思います。・障害者は何人雇用してと言われても、難しい問題はたくさんあると思う。・自分自身が、障害者にならないとわからない問題も多々あると思うので、施策にもっと力を入れて取り組んで下さい。</p>
112	<p>北谷町内で障害のある方との交流経験がほぼない為、町が取り組んでいる施策の事をしりませんでした。そのため問22のA満足度(現状)の質問は答えることができません。すいません。</p>
113	<p>庁役場周辺は車道、歩道共に十分に整備されていますが、上勢頭や桑江地区の住宅エリアは歩道が狭いところが多く車道も近い為歩行などがとても危険です。どんな人も安心して歩けるような歩道づくりを希望します。またアンケートはQRコードなどにして読み取り入</p>

	力という形式だと投函の手間が省けて提出率がアップすると思います。子育て支援の充実もぜひよろしくお願い致します。
114	北谷町外の医療機関に勤めており北谷町の施策分かりません。
115	福祉のことだけではなく、町内の情報、ニュースどんな人が活躍してるとか、どんな取り組みを行っているのか、私よくわかりません。HP、北谷広報を頻繁には見ないので、知らないかもしれないですが今の若者はやっぱり、SNS です。FB よりも Instagram を中心とした広報に力を入れると拡散しやすいし、隙間時間に見れたりします。障害のある子が小学中学と同じ学年にいたとき、私が思ったのは、辞典や手話の授業、理解する機会が少ないことです。私は、英語よりも、英語と並ぶくらい大事な言語が手話だと思います。国際手話でも勉強するところがあればいいなと思っています。そして障害の子供を支えるその親の金銭面の支援より精神面での支援がより必要だと感じます。母や父も人間であり”楽しみ”や”趣味”を思い切りやりたい!!と思っているはずです。問22-400制度、体制と正直何があってどう使うのかすごく知りたいけど全くわかりません。
123	仕事柄、障害のある方々と関わる機会が多く、私の子供たちも必然的に？意識的に？気にするようになっていく。日々の生活の中で、子供たちと障害のある子(人)たちの交流があるようでないようで分離されているわけではないはずだが、子供たちの意思だけで関わっていることもある。ほかの子供たちがどのように、障害のある子たちと関わっているかは不明だが、もっと、関わる機会があるといいなと思う。意図的にかつ、自然に関わる社会が来ますように。
124	障害者の生活と環境に対して、できるだけ支援してください。
127	障害者との関りが少ない為、答えに詰まるのが多かった。こういったアンケートは、障がい者との関りがあり、本当に困っている人からとるべきではないかな、そうすれば、北谷町が今後の計画に役立つ内容を集めることができるはず。
130	まだ学生を終了したばかりで社会を知っていく途中なのですが、大人になったら差別を合うような人は減るかもしれません。ですが一番ひどかったのは中学生くらいの分別ができてない子供で精神的に不安定な子をすぐ言葉で攻撃していました。互いにどっちもどっちな対応、態度？だったので、今思うと、互いに教えてくれる人に恵まれなかったのかと思います。自分自身、今までいろんなことを間違えながら後悔して直すの繰り返しで容量の悪さを改善してはいますがこういうときはこう対応するのが良いとかマニュアルみたいなことを知りたいと嫌われないような人間になるためのマニュアルがあれば読みたいし親にも教えてほしいなと思います。道徳の授業のようにふんわりと遠回りで物語の中で教訓を伝えるのも大変かもしれませんが自分のように容量の悪いものが考えられるのは(特に中学生)幼い時に正解を教えるべきということ。正解はないというならせめて正解例を道徳なら教える人が既出から一番良かった対応を。更新しつつ。
137	道路を整備してほしいです。車道も歩道も。
141	障がい者への福祉の施策もそうですが、その家族、関係者への支援も充実しているといいと思う。行政の福祉の手続き等がもっとわかりやすくなるといい。現状によって、受けきれぬ福祉サービス等にこういったものがあるのか簡単にわかりやすくなるものがあると助かる。当事者により初めて自ら情報を集めて知ることもあり、行政が取り組んでいる福祉の情報がもっと町民に入ってくるような広報等があるといいと感じました。
148	身近に障がい者がいないため、北谷町がどのようなことに取り組んでいるか知る機会がなかった。
159	障がい者自身も色々な苦勞があるでしょうが、それを支えるご家族の支えも同様、大事だと思います。共に、心体的に重みのある苦勞のある状態は少しでもいやしてあげられたらと思います。障がいのある方、どうしの友人関係も重要かと。家族とは違い、別の意味で心の支え、相談相手が必要だと思います。自分が友人に支えてもらうよう、たよれる誰かはみんな必要でしょうから。
161	フィッシャリーナ交流緑地は、バリアフリーでいいですね。家族連れ、男女問わず、杖をついた老人、ヨチヨチ歩きの子ども、犬や猫までのんびり過ごしているようです。北谷町は傾斜

	地の多い所ですが、基地が返かんされたらぜひフィッシャリーナ交流緑地のような広場(公園)を作って欲しいです。
167	障がいがあっても、街にくりだしたくなる環境作りが大切だと思います。(リハビリの機会を増やす等)北谷町がどの程度障がい者施策を行っているのかは、何を見れば分かりますか？問 22 は、現状が分からないので、回答が困難でした。
169	職場に障がい者がいますが、あいさつ程度で接する機会がほとんどありません。障がい者に対する法律などまったくわかりません。テレビ、インターネットなどよく活用します。そこで情報等が得られればもっと障がい者に対する考え方がかわるかもしれません。いつ自分自身が障がい者になるかわかりません。このアンケートを機会に勉強してみたいです。
173	日頃より健常者・障害者のために寄り添ってお仕事していただきありがとうございます。このようなアンケートが今後の北谷町で生活していく私達の助け舟になるのかな！と思うと安心で嬉しいです。
174	実際障がいを持った人が家族にいないので何で困っているかを把握できていない。北谷町でどのような障がい者施策案があるかもわからない。全然自分の町のことを知らないんだと反省。
175	身近に障がいを持った方や障がい者の方と接することもないため、正直、北谷町が何を取り組まれているかも知らなかった。
178	左記の A についてはわかりません。
179	北谷町は他の地域と比べ福祉事業(老人、障がい)の取り組みが遅れていると思います。町の対応を含め、改善を期待しています。啓発、広報活動の前に中身(サービス業の充実)をしっかり行ってください。
181	身近に障がいのある方がいないので、元々あまりなじみがなく、今回のアンケートで自分が無知すぎたなと感じました。もっと身近に感じていない人にも伝わる機会があるといいなと思います。
185	障がい者の方の為にも頑張ってください。
186	北谷町が取り組んでいる内容が全く分からないので、もっと周知してもいいかと思えます。障がいのある方達が、歩いてるのを見かけるので、この辺に作業場があるのかな…くらいしかわかりません。
187	身近に障がいのある方がいないため、このことについて深く考えることが正直ありませんでした。しかし、考えを深めていくことは大切だなと思いましたし、関心を深めて行くべきだと思いました。
192	1. 道路や歩道が車椅子やサポートが必要な人には使いづらいと感じる。宮城海岸の歩道まで、車を停めている為、車椅子では通れない。路上駐車も多く、安心して、道路の横断もできない状況である。障がい者や、子供やベビーカーにも安全な街づくりをしていただきたい。 2. 介助犬の育成をして、障がい者が生活に取り入れて安心して生きられるような仕組みを作って頂きたい。
193	数年前、私自身がうつ状態になり、心療内科に通っていたことがあります。その時に感じたことは電話をかけることの難しさです。生活相談するにしてもクリニックに行くにも電話をしなければならず、スマホを手にとって置き、手にとって置き…の繰り返しで。人と話すのが怖かったのかもしれませんが。「何かあれば電話してください」とよく耳にしますが、できないと思います。公式メールもあると思いますが、もっと気軽に、ラインのような感じで自身の状況、感情を打ち込めるシステムがあればいいなと思いました。それに対して「頑張ってる」などの言葉はいりません。言っはいいけないです。ただ聞いてくれるだけでいいです。自分の状態を受け入れ始めたら、次のアドバイスを通知で教えてくれる…、みないたな。パーソナルサポートセンター(中部)電話かけたことがあります。あまり対応はよくなかったです。数年前のことです。今はよくなっていると思いたいです。
204	外国人障がい者へのサポートがまだまだ足りません。

207	小学生は中学生は「障がい者」というだけで一步引く傾向があると思う。幼いころから障がい者に関する学びの場を設けたり、その存在や接し方を認知してもらうためにも啓発・広報活動が必要だと思う。ニライセンターにあるような障がい者でも利用できる自動販売機だったり、横断歩道をわたるときの音が鳴る信号機などの設置を増加させることも必要だと思う。また身近に障がい者がいないとなかなかその「問題について考える機会がないと思うので、障がい者の雇用促進・支援など
208	いろいろな情報発信がたくさんの人に伝えることができるよに考慮してほしい。
211	自分の身近に障がいの方がおらず、障がいについて何も知らないことを実感しました。とてもいい勉強になりました。
212	北谷町が障がいのある人にたいし、どの程度の活動をしているのか不明なので参考になるお答えを記入できませんでした。これを機に、意識を高めたいと思いました。
214	ADHD や HPS への理解ももっとすすむといいなあと思います。
217	具体的な障害は、目に見えることが多く、必要であれば手を貸すことももちろんできるが外国人の比率が高い北谷町において、外国人との共生社会の実現は急務であると思う。日本語が母語ではないことが理由で情報弱者になりえることも多く、例えば、災害時にも被災者になる確率も高い。特に、労働者として日本で働き、北谷町に居住する外国人は住民税を払っているので、同じように行政サービスを受ける権利を持っているのではないか。情報が届いていないことが不利益をうむ社会ではいけないと思う。沖縄市のように、優しい日本語での HP 作成は急務であるし、庁舎内の案内にも適宜優しい日本語版や併記、職員もやさしい日本語での対応が求められるところである。防災の観点からも、有事を想定した共生的な避難訓練等を実施し、日頃から町民レベルでの基地との共存も考えていくべきである。いざという時のために、外国人の若者らが、お年寄りの非難を手伝えるような関係性を日頃から作っておきたいと思っている。このようなアンケートがどのような頻度で行われているかわからないが、20 年以上居住していて初めて依頼を受けた。アンケート結果をどのように確認することができるのが書かれていないことが残念であるが、ぜひ、アンケートをとって終わりではなく、町政へと生かしてくださることを願っている。また、障がいのある家族や兄弟の介護にあたるヤングケアラーの問題にもぜひ手を入れてほしい。日本語が不自由な親の通訳となって、役所や病院に行く子度とたちもヤングケアラーの一人と思われる。外国人子供の公立学校での日本語サポートもこの先もっとニーズが高まるし、地域の日本語教室も町として準備が必要でななかりうか。住みよい場所に人は集まります。
219	ハンデのある人のほうが健常者よりよっぽど人と素晴らしいので、肩身の狭い生活をされないようにしてほしい。
222	障がい者の方や肌の色が違う人(黒人とか)を見るとやはりドキドキしてします。もっと普段から見慣れることが必要だと思うので、接する機会が増えればいいと思う。例えば、祭り会場や諸ピングモールに行きやすくしてあげるとか、コンビニの定員さんとして普通に働いているとか。
225	正直、質問の意図が分かりにくく、答えづらいです。試されているみたいです。それと、過去と現在でどのように変わってきたかがよくわかりません。
228	障がいのある子への支援体制を見直し、安心して子育てできる環境づくりに力を入れていただきたいと思います。支援に対する情報、親子の居場所がなく、とても不安です。
234	申し訳ないが、日常の生活であまり障がいについて考える機会がないです。ぜひ役場のお知らせ等でもっと啓発してほしいと思いました。ボランティア募集とかあればぜひやらせて欲しいが、あまり見聞きしないので、役場がもっと募集してほしい。
235	問22については、お恥ずかしいですが、現状を把握できておりませんので無記入にしました。お役に立てず申し訳ありません。今後は取り組みなど気にしていこうと思います。
236	障がいの方との接点が少ないので、自分にゆとりがあるならいろいろと接することができればいいなと思います。身内にそのような方がいればまた違った見え方なのかなと感じま

	す。普段からあまりに気にしてないというのもとても問題であると察しました。気づけたことにもありがとうと言いたいですね。どうもありがとうございました。
237	公園に段ボール等を持ち込み寝ている人がいて注意してもよくなる。行政の方でどうかしてほしい。
241	問 18 について、障がいがあるなしにかかわらず、高齢の方や子供にも同じシチュエーションはあると思うから、何でもかんでも「差別」とすると逆に住みづらい。 問 20 について、障がいのあるなしにかかわらず、高齢であっても働けるなどの環境が必要だと思う。
249	自身は、建設現場で働いているので、やはり平等に仕事をするのは難しい場面も多々あると思う。ケースバイケースで状況に応じたことを求められることも多い。周りのサポートが必要だと思う。
258	無作為抽出のアンケートということだが、障害を持っている人が抽出されたことを想定してのアンケート用紙になっているのだろうか。そのあたりから担当者の意識の改革が必要だと思われる。(アンケートの取り方自体が障害がないことが前提になっている。)
264	共生社会は大変すばらしいと思います。公的な支援を期待しています。
266	知らないマークがありすぎて恥ずかしいです。もっと理解を深めたいと思いました。
269	大人になっても障がい者とどう関わればいいのか戸惑う場面が多いので、幼年、児童、青年期に交流・協調・共生の体験づくりが必要だと思う。
272	障害(がい)と一言で括っても、先天性と後天性の2種類にそれぞれ身体と脳の障害があり、身体も見ためすぐ他者がわかるものと内科的障がいの2つがあります。別の見方をすれば、神経や脳の障がいでも反社会的な行動を引き起こすものから、運動機能の障がいによる突発的な本人の意識と関係なく発生し体が動き、本人または周囲の人間ものを危険に及ぼす障害もあります。わかりやすく例えると、①事故により左足首下を切除した方→身体障がい者、②先天性脳障害による方→身体障がい者「同じ身体障がい者」でも①と②は同じフィールドで語り判断するには無理があります。つまり、現状の社会において、本人の意思を周囲の配慮により社会生活が営める方である①と、中には刑事事件を起こしてしまう可能性の高い人も含む②に括られる方では、施策はまったく違ってきます。視力・張力の障がいをお持ちの方はそのそも行政サイドがいくらグループ活動など呼びかけても本人又は家族の意思により外出をしたがらない、という方も多々いらっしゃることも聞いてきました。まずは、インフラ面での身体障がい者に対して公共(行政)サイドによるインフラ充実指導及びその実現のための補助金制度、それらを後押しする条例整備を始め、まずはここから一転集中して少ない予算を投入してはじめることが大事だと思います。私のように周囲に障がい者がいない人のほうが多数だと思います。まずは誰の目から見てもわかるよう、分かりやすいように目に見えるインフラ整備をしてほしいです。平成6年に施行された「ハートビル法」を踏まえて、条件で商業施設のリフォーム(改修工事)申請時にこのインフラ整備を課してみてもどうでしょうか。
275	大変申し訳ございません。問 22 について、職員の皆さんが頑張っていることだと思います。しかし、町民がどれだけこの件に関して認知しているかわかりません。正直なところ私もそうです。役場と町民とのコミュニケーションが今一つ不足しているように思います。(障がい者相談支援事業等、北谷町広報、テレビデータ連動)ニライの里ですか、そこへ中元のお米、タオルセット等を寄贈したことはありますが、それ以上のことはありません。これからはもう少し関心を持ちたいと思います。小中高の児童・生徒の意見考え方も聞いてみたいと考えるものです。彼ら彼女らが将来をになっていくのですから。
278	北谷町は歩行者信号などで青に変わっても音楽が鳴ったりの合図もなく不親切である。路上駐車も酷く、車椅子の方などが通れないのでは？と配慮が全くない場面を多々見かける。道路交通法違反を野放しにしすぎである。
281	障がい者のアンケート調査票を回答して知らなかった事が有り勉強になりました。社会活動を行う事は、とても勇気がある事だと思います。健常者にもいろいろ個性がある。障が

	い者にもいろんな個性がある。気持ちを理解して協力して生活する事は、毎日が学ぶ事だと思います。少しずつ前に進む様にして行きたいと思いました。
293	このアンケートで障がい者の事について全然わからない自分に気付きました。「共生社会」みなさんが意見を言えて、みんなで考えて行動、みんなが幸せになれる様に♡
294	☆あまり病院に世話になる事も無いので気付かなかったのですが、最寄りの病院”かかりつけ医”が気になります。町内では、各専門の医院はどれくらいあるのか？気になります。☆介護状態になったら入れる老人介護施設やリハビリ施設が町内には何か所くらいあるのか？出来るだけ近い所にとというのがまわりでも話題にでます。陽明園は空き待ちになる様な話もちょくちょく聞きますが！？☆24号線ではなかなか途切れない車で道路を渡れず困っている住民の老人や子供をよく見かけます。ちょっとつらいです。時々タイミングをみてゆずりますが！！☆桃原公園は一人でまわるとちょっと怖いです。謝苺公園は人気だけども子供は余りみない？気がする☆”観光地”の美浜、ハンビー、伊平地区”静かな”桃原、謝苺、上勢頭、●●等ずっと住み分けが出来るといいなあーと思います。夕方の道路の混雑はかなりのストレスですね。等々 ☆実際は障がいを持つ方、その家族からのアンケートや意見を直接受ける事が必要かと思う。至急改善出来る事を早めに受け入れて欲しい。支離滅裂的外れな意見で申し訳ないです。
298	問 22 は北谷町がどんな施策やっているのかよく分からないので、無回答とします。
303	障がい者が健常者と同じ収入が得られる様になったら良いと思います。身近な障がい者(職場の方)はパートタイムと契約社員なので収入が少ないのではないかと思いました。障がい者マークはみかける様になりましたが、町の啓発、広報活動は見たことがないので、もっと行ってもよいのではと思いました。
312	問 22 について…A(現状)について殆ど無知で恥ずかしながら、又、申し訳ないのですが、答えようがありません。本当にすみません。満足度は一番に本人の方とご家族がよく感じておられること、それを参考にすべきと考えます。
313	障害をもっている方の障害の重さにもよりますが、そもそも働くことをしなくても良い支援を行った方が良いと思います。金銭面での支援がもう少しあれば、障害のある方が働かなくても大丈夫なのかな、と思いました。
314	問 18 については、良く分からず回答していません。(問 9 は当たり前だとは思わないと答えたが、当たり前という表現が違うと思ったので、そのように回答しています)賛否両論あると思いますが、より良い社会を目指すというならば、今回のアンケートの内容だけではなく、もっと色々な視点から考えた方が良いと思います。
316	老人福祉センター、商工会は老朽化していると思います。北谷町の歴史を知ってもらう事も大事かもしれませんが、障がいの特性や、年齢に関わらず、集える場所、社会福祉センターが必要だと思います。
331	私は障がい手帳や年金を手続き中です。子供が必死に生活、病院代(私の)カバーしてくれていますけど。子供がたおれたりしたら、どうするんだろう。私は脳こうそくや、狭心症をわずらっています。薬で「発作」をとめています。手続き中ですが、時間がかかり過ぎです。書類を提出して、2カ月すぎだと思います。私では、行ったり来たりが大変なので娘がかわりにやりましたが、娘まで「うつ」になってしまいました。私たちは静かに生きています。
333	問 22 について「A 満足度(現状)」は未記入です。普段の生活のなかで障がいに対して注視しているわけではない為、現状も把握できていません。このアンケートがなければ考える事もなかったと思います。自分から積極的に情報を拾いにいかない把握できる状況でないのが現状だと思います。
337	問 22 の満足度では、現状がはずかしながらあまりよくわからない為、やや満足としています。重要度としてはどれも重要と考えております。私自身としては、”思いやり”の教育も必要だと思い、子供も大人も思いやりの心を持ってほしい次第です。どの様な仕事でも思いやりの心は必要だと思います。
338	障がい者の対象はどこまでなのか？学校教育から障がい者とは、関わり方、偏見を持たない工夫、接する方法、思いやり、優しさを教えてほしい。

343	問 22 に関しては、身近に接する機会、参加する事もない現状ではチェックできませんでしたが、アンケートに参加することにより、町の取り組み等へ関心がふえました。
346	各公共施設において、障害者駐車スペースが増えてきているのはとても素晴らしい取り組みだと思います。しかし健常者がそのスペースに平気で停めることに(若い人が多い)憤りを覚えます。点字ブロックもそうです。点字ブロックの上に車を停める大人が多いこと…結局、その人達にはなぜそのような施設があるのか意識すらないということです。その施設の正しい理解についてもっと世の中に告知する必要があると思います。<デイサービスの充実化について> 自宅で障害者を抱えている家庭が多いと思います。障害者デイサービスの存在をもっとアピールしてもいいかと…障害者デイサービスを利用することで、私の弟(ダウン症)も毎日充実した日々を過ごしています。またデイサービスの施設で働く福祉従事者の方々が心からそして安心したケアができるよう、行政で賃金サポートの充実化を図ってほしい。介護や福祉の現場で働いている方は重労働にも関わらず、賃金が安いと聞いています。それでも、懸命に利用者者に尽くしている姿は、家族からみても感心するくらい寄り添ってケアに努めています。そのおかげで、こちらも安心して生活、仕事ができています。健常者も障がいをもっている方も理解し、共生できる社会であることを望んでいます。よろしくをお願いします。
349	北谷町の障がい者施策の現状については、正直よくわかりません。町の広報で目にする程度で何となく…という感じ。障がいのある人もない人も安心、安全にくらしていける町であると良いと思います。9/21 新聞けいさいの教育委員会の精神障害傍聴禁止の件、北谷町はきちんと対応できているようで良かったです。今回は教育委員会のお話のようですが、他の部署で同様な事がないのか..気になるところです。
352	障害のある人への理解を深めたいとは思っているが同僚として働く場合、職場環境が整っていないと厳しいことが多い。しかしできることから協力できる社会にしていけるように普段の生活から考えていきたいとは思っています。
353	このアンケートについて多少「ピン」とこない問題があったのもう少しわかりやすい文章?で質問にしてほしい。
357	ハンデもギフト!という世の中になったら明るいかもしれません。
358	前年度、学校の先生の対応に困りました。(中学校通級)親の話は結構、自分の知識が正しいを前面にだす先生がいて、一年間、不快な思いをしました。挙句の果てには、知的クラスから来たとは思えないと、子供本人を目の前にするという先生でした。本当に、特別支援を扱う職なのか疑いましたし、とてもショックな出来事でした。学校全体にそんな雰囲気を感じて(コーディネーター)関わるのも嫌になりました。
372	北谷町は障がい者に対して施設が少ない気がします 職場で施設に行くことがあり障がい者に接する事がありいろんな障がい者がいることを知る 個性がいろいろあり いろんな作業ができる人がいることも知る 精神、身体、ありますが 細かく作業 仕事もこなしている姿を見ると 給料をもらいながらやっていることを知り 少ない時給ではありますが働く場所がある事はいい事だと思いました 北谷町にあるかどうか知りませんが 障がい者に居場所があればいいかと
373	特になし
375	・障がいの方が、困っている時、勇気を出してお手伝いしましょうかと、きいていたけれど、今では、自然に、手伝いましょうかと言えるようになりました 年を重ねたのでしょうか。おせっかいと思われると言う遠慮もあったのですが、子供の教育も、地域で育てようと同じで障がいの方々も、地域や、国で、見守ってあげなければね。健丈者の務めです。北谷町においては、日本、あるいは、沖縄県で一、二、を争う思いやりのあるやさしい町であってほしい。
377	問 22 A 満足度(現状)について、身近にないので答えられません。
378	身体障がいの方は怖くないのですが、精神障がいの人→知的ふくむ は小さい子供がいるので、正直こわいです。一度、家、ピンポ連打、ドアノブガチャガチャドアをずっとドンドンたたかれて怖い思いをしました。同じマンションの方だとけいさつの人に聞き、家族は大変

	<p>だと思いました。その後すぐにひっこされて行きました。通ほうして申しわけない気持ちになりましたが、正直ホッとしました。もっとお付き合いがあれば、理解できたかもしれないですが、ひっこしてきたばかりで、わからなくて…。私や家族が、たまたま健常者として生まれ育っただけなので、その家族の事は理解して行きたいと思いますが、何をしたいのか、どうすればいいのかわからないのが現状です。又、日々の忙しさに疲れて気が回らないです。毎日、うろうろしている人も怖いので、関わりたくないと思ってしまいます。その人の家族もずっとはこの人にかまえないのはわかるので、行政サービスで、付きそいの人とかがいればこわくない気がします。</p> <p>(10月8日(日)までに → めっちゃすぎててすみません)</p>
382	<p>チャレンジド(障がい者)の将来を自ら変える為にはチャレンジドの政治参加が不可欠。チャレンジドの投票支援は国・市町村の義務。</p>

## 3. 調査票

ちやたんちようしょう しやけいかくさくてい  
**北谷町 障がい者計画策定のための**  
 ちようさ きようりよく ねが  
**アンケート調査へのご協力のお願い**  
 しょう かた  
**【障がいのある方】**

ひごろ ちやたんちよう ふくしぎょうせい りかい きようりよく いただ  
 日頃より北谷町の福祉行政にご理解・ご協力を頂き、ありがとうございます。  
 ちやたんちよう げんざい れいわ ねんど しょねんど だい じしやう しやけいかく だい 7 きしやうがいくしけいかくおよ だい  
 北谷町では現在、令和6年度を初年度とする第5次障がい者計画、第7期障害福祉計画及び第  
 3期障がい児福祉計画の策定に向けた取り組みを進めています。そのため、障がいをお持ちの方  
 を対象に、アンケート調査を実施させて頂き、皆様のご意見などをお伺いし、計画策定の貴重な  
 基礎資料とさせて頂きたいと思っております。

この調査は、無記名でご回答頂きますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が  
 明らかになされたりすることはありません。調査票は個人情報保護に関する法律に従い、適切  
 に管理いたします。

また、ご回答頂いた内容は、統計的な処理を行い、計画策定及び施策推進のための基礎資料  
 としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。調査の趣旨をご理解頂き、ご  
 協力くださいますようお願いいたします。

れいわ ねん がつ ちやたんちよう  
 令和5年9月 北谷町

<記入要領等>

◇封筒の宛名ご本人がご回答ください。(この調査票で「あなた」とあるのは、宛名ご本人  
 のことです。)但し、一部介助者の方にお聞きする質問があります。

◇宛名のご本人が直接回答頂くことが難しい場合には、ご家族や介助者の方などが、  
 ご本人の意向を尊重して記入してください。

◇質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んでお答  
 えください。

◇記入が終わりましたら、10月8日(日)までに同封の返信用封筒(切手不要)を使ってご  
 返送ください。

◇調査票のなかで、「障がい」と「障害」の表記がありますが、一般的なものとしては「障  
 がい」を、固有名詞等については「障害」を使用しています。

◇このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

◆北谷町役場 福祉課 障害福祉係 担当:津波古、久場、増村  
 TEL:(098)936-1234(内線:2120、2121、2122)  
 FAX:(098)926-1474

問1 このアンケート調査票にお答えいただく方はどなたですか。(1つだけ○)

1. 本人	2. 本人の家族	3. 家族以外の介助者
-------	----------	-------------

1. ご本人のことについてお伺いします。

問2 あなたの性別を選んでください。(1つだけ○)

1. 男性	2. 女性	3. *その他
-------	-------	---------

\*その他とは、性的マイノリティを考慮した選択肢です。戸籍上の区分とは別に、ご自身の主観によりご記入ください。

問3 あなたは、何歳ですか。(令和5年8月1日現在の満年齢を記入してください。)

満( )歳
-------

問4 あなたが、現在お住まいの行政区はどちらですか。(1つだけ○)

1. 上勢区	4. 桑江区	7. 宇地区	10. 砂辺区
2. 桃原区	5. 謝対区	8. 北前区	11. 美浜区
3. 栄口区	6. 北玉区	9. 宮城区	12. 北谷町以外

問5 あなたの持っている障害者手帳についてお聞きます。手帳をお持ちの方は、カッコ内の等級・程度にも○をつけてください。また、発達障害等の診断を受けているかどうかについてもお答えください。(あてはまるものすべてに○)

手帳の種類	等級・程度					
記入例)						
1. 身体障害者手帳	1級	2級	3級	4級	5級	6級
1. 身体障害者手帳	1級	2級	3級	4級	5級	6級
2. 療育手帳	A1	A2		B1		B2
3. 精神障害者保健福祉手帳	1級		2級			3級
4. 手帳を持っていない						

診断について	有・無	
記入例)		
5. 発達障害の診断を受けている	(はい)	いいえ
5. 発達障害の診断を受けている	はい	いいえ
6. 高次脳機能障害の診断を受けている	はい	いいえ
7. 難病(特定疾病)の診断を受けている	はい	いいえ
8. その他の診断を受けている	はい	いいえ
※「はい」と回答した方は診断名をご記入ください	診断名( )	
9. 診断を受けていない		

【問5で「1. 身体障害者手帳」に○をつけた方にお聞きします】

問6 身体障害者手帳に記載されている障害の種類は次のどれですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 視覚障害	8. 心臓機能障害
2. 聴覚障害	9. 呼吸器機能障害
3. 平衡機能障害	10. じん臓機能障害
4. 音声・言語・そしゃく機能障害	11. ぼうこう・直腸機能障害
5. 肢体不自由(上肢・下肢)	12. 小腸機能障害
6. 肢体不自由(体幹)	13. 免疫機能障害
7. 肢体不自由(運動機能障害)	14. 肝臓機能障害

【問6で「2. 聴覚障害」、「4. 音声・言語・そしゃく機能障害」に○をつけた方にお聞きします】

問7 あなたのコミュニケーション手段はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 手話	7. 通訳者(代弁者)を通す
2. 筆談(要約筆記)	8. テキスト入力(スマートフォン、パソコンなど)
3. 口話(談話)	9. ファックスやメールを使う
4. 補聴器や人工内耳等を使用	10. 音声アプリを利用
5. 音声による会話	1 1 . そ の 他
6. 身ぶり・手ぶりで伝える	( )

【問5で「5. 発達障害の診断を受けている」の「はい」に○をつけた方にお聞きします】

問8 発達障害の診断名をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 自閉スペクトラム症(ASD)	4. その他の発達障害
2. 注意欠如・多動症(ADHD)	5. わからない
3. 学習障害(限局性学習症、LD)	

【問5で「7. 難病(特定疾病)の診断を受けている」の「はい」に○をつけた方にお聞きします】

問9 病名等をお答えください。(記入してください。)

疾病名( )
--------

問10 あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 気管切開	8. 透析(腹膜・血液)
2. 人工呼吸器(レスピレーター)	9. 留置カテーテル
3. 吸入	10. ストマ(人工肛門・人工ぼうこう)
4. 吸引	11. 導尿
5. 酸素療法	12. 点滴の管理
6. 経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう)	13. その他( )
7. 中心静脈栄養(IVH)	14. 特に受けていない

問11 あなたの障害や心身の不調について、最初に診断を受けた時期をお聞きます。(1つだけ○)

1. 生まれたとき	4. 18～29歳	7. 50～64歳
2. 0～5歳	5. 30～39歳	8. 65～74歳
3. 6～17歳	6. 40～49歳	9. 75歳以上

2. あなたのご家族や介護者についてお伺いします。

問12 あなたは、ご家族などと同居していますか。(1つだけ○)

1. ひとり暮らし	問14へ	3. その他( )
2. 家族と同居(二世帯住宅含む)		

問13 あなた自身を含めて何人で暮らしていますか。(記入してください。)

( )人

問14 介護者はどなたですか。(1つだけ○)

1. 母親	6. 祖父母
2. 父親	7. ホームヘルパー
3. 兄弟姉妹	8. その他( )
4. 配偶者	9. 特にいない
5. 子ども	問17へ

問15 介助者が病気や用事などで介助できないときは、どうしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 他の家族・親族に頼む   | 5. 日中一時支援事業を利用する |
| 2. 近所の人や知人に頼む   | 6. 短期入所を利用する     |
| 3. ボランティアに頼む    | 7. 一人ですぐずることができる |
| 4. ホームヘルパーに依頼する | 8. その他( )        |

問16 介助者の悩みや困っていることは何ですか。(最大5つまで○)

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 高齢や持病のため十分な介助ができない | 6. 自分自身の時間が持てない    |
| 2. 仕事・子育て・家事に影響がある    | 7. 自分以外に介助する人がいない  |
| 3. 相談できる人がいない         | 8. 本人の将来の介助や暮らし    |
| 4. 経済的な負担が大きい         | 9. 特に悩みや困っていることはない |
| 5. 精神的に疲れる            | 10. その他( )         |

3. 福祉サービス等の利用についてお伺いします。

問17 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。(1つだけ○)

- |        |        |        |           |
|--------|--------|--------|-----------|
| 1. 区分1 | 3. 区分3 | 5. 区分5 | 7. 受けていない |
| 2. 区分2 | 4. 区分4 | 6. 区分6 |           |

問18 あなたは、現在、次のサービス等を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                          |                     |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 居宅介護(身体介護・家事援助・通院等介助) | 14. 就労定着支援          |
| 2. 重度訪問介護                | 15. 自立生活援助          |
| 3. 同行援護                  | 16. 共同生活援助(グループホーム) |
| 4. 行動援護                  | 17. 計画相談支援          |
| 5. 重度障害者等包括支援            | 18. 地域移行支援          |
| 6. 生活介護                  | 19. 地域定着支援          |
| 7. 短期入所(ショートステイ)         | 20. 移動支援事業          |
| 8. 療養介護                  | 21. 日中一時支援事業        |
| 9. 自立訓練(機能訓練)            | 22. 社会適応支援事業        |
| 10. 自立訓練(生活訓練)           | 23. 町の委託相談員による相談支援  |
| 11. 就労移行支援               | 24. 地域活動支援センター      |
| 12. 就労継続支援(A型)           | 25. 精神デイケア・ナイトケア    |
| 13. 就労継続支援(B型)           | 26. いずれも利用していない     |

問21へ

問19 あなたは、今後3年以内に次のサービス等を利用したいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 居宅介護(身体介護・家事援助・通院等介 助)	15. 自立生活援助
2. 重度訪問介護	16. 共同生活援助(グループホーム)
3. 同行介護	17. 計画相談支援
4. 行動援助	18. 地域移行支援
5. 重度障害者等包括支援	19. 地域定着支援
6. 生活介護	20. 移動支援事業
7. 短期入所(ショートステイ)	21. 日中一時支援事業
8. 療養介護	22. 社会適応支援事業
9. 自立訓練(機能訓練)	23. 生活サポート
10. 自立訓練(生活訓練)	24. 町の委託相談員による相談支援
11. 就労移行支援	25. 地域活動支援センター
12. 就労継続支援(A型)	26. 精神デイケア・ナイトケア
13. 就労継続支援(B型)	27. いずれも利用したいと思わない
14. 就労定着支援	

問21へ

問20 これまで、サービスを利用して、何か不便なことや困ったことはありませんか。

(あてはまるものすべてに○)

1. サービス利用計画の作成に時間がかかった	6. サービス事業者の対応が不適切だった
2. 土・日などに利用者が集中し、利用できないことがある	7. 計画相談員とのやりとりが難しかった
3. サービスの量(回数、時間)が十分でない	8. 希望するサービス内容ではなかった
4. 利用手続きが大変だった(分かりにくかった)	9. 利用料の支払いに困ったことがある
5. 町サービス担当者の対応が不適切だった	10. その他( )
	11. 利用して特に困ったことはない

【問18で「26. いずれも利用していない」、問19で「27. いずれも利用したいと思わない」に○をつけた方にお聞きします】

問21 サービスを利用していない(利用したいと思わない)のはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)

1. サービスの利用を必要としていないから	6. 利用者負担があるから
2. 家族の支援があるから	7. サービスの内容がよくわからないから
3. サービス提供の事業所が見つからなかったから	8. 利用に関する相談先がわからないから
	9. 人と接するのが嫌だから

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 4. 介護保険のサービスを利用しているから | 10. 人の世話にはなりたくないから |
| 5. 以前利用してみて良くなかったから   | 11. その他( )         |

問22 あなたは、現在介護保険のサービスを利用していますか。(1つだけ○)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

4. 相談・情報入手についてお伺いします。

問23 あなたが、日常生活で悩んでいることや困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                           |                                |
|---------------------------|--------------------------------|
| 1. 自分の健康・病気の治療            | 10. 友達・仲間ができない                 |
| 2. 主な介助者の健康               | 11. 将来の生活や介助                   |
| 3. 介助者の手が足りない             | 12. 一人で外出するのに支障がある             |
| 4. 異性介助を受けている             | 13. お金の管理が十分にできない              |
| 5. 収入や生活費                 | 14. 服薬の管理が十分にできない              |
| 6. 家事(炊事・洗濯・掃除など)が十分にできない | 15. 社会の障がいへの理解が十分ではなく、誤解や偏見がある |
| 7. 自分の障がいにより子育てが十分にできない   | 16. その他( )                     |
| 8. 人とコミュニケーションがうまくとれない    | 17. 特に悩んだり、困っていることはない          |
| 9. 進学・就職                  |                                |

問25へ

問24 悩みや困りごとについて、誰(どこ)に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                  |                           |
|------------------|---------------------------|
| 1. 家族・親族         | 10. 障がい者団体や家族会            |
| 2. 友人・知人         | 11. 職場の上司・同僚              |
| 3. 町役場           | 12. SNS(ソーシャルネットワークサービス)  |
| 4. 町の委託相談員       | 13. 計画相談員(障害福祉サービスの相談員)   |
| 5. 保健相談センター(保健師) | 14. デイサービス等の職員            |
| 6. 学校関係者         | 15. ホームヘルパー               |
| 7. 社会福祉協議会       | 16. ケアマネジャー(介護保険サービスの相談員) |
| 8. 民生委員・児童委員     | 17. その他( )                |
| 9. 医療機関          | 18. 相談したことがない             |

問25 あなたは、相談体制についてどのようなことを望みますか。(最大3つまで○)

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 休日や夜間など緊急時の相談窓口の設置     |
| 2. 専門性の高い職員による相談が受けられること  |
| 3. 自分と同じ立場の人による相談が受けられること |
| 4. 訪問による相談が受けられること        |
| 5. 相談窓口がわかりやすいこと          |

6. その他( )
7. 今のままでいい

問26 あなたは、福祉や医療及びその他必要な情報をどこから得ていますか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族	11. 職場の上司・同僚
2. 友人・知人	12. SNS(ソーシャルネットワークサービス)
3. 町役場	13. 計画相談員(障害福祉サービスの相談員)
4. 町の委託相談員	14. デイサービス等の職員
5. 保健相談センター(保健師)	15. ホームヘルパー
6. 学校関係者	16. ケアマネジャー(介護保険サービスの相談員)
7. 社会福祉協議会	17. テレビ・ラジオ・新聞・書籍など
8. 民生委員・児童委員	18. その他( )
9. 医療機関	19. 情報を得たことがない
10. 障がい者団体や家族会	

問27 あなたが情報の入手やコミュニケーションをとる上で配慮してほしいことは何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 点字や音声による情報提供
2. 電子データによる情報提供
3. わかりやすい表現やイラストを使ってほしい
4. 手話や筆談に対応できる人を増やしてほしい
5. 大きな文字を使ってほしい
6. 漢字にふりがなをつけてほしい
7. 問い合わせ先は電話番号だけでなく、FAX番号やメールアドレスを載せてほしい
8. 視覚・聴覚障がい者に対応した図書等の充実を図ってほしい
9. 動画などでわかりやすい情報を提供してほしい
10. 情報をわかりやすく説明してくれる人がほしい
11. 知りたい情報について相談できる所がほしい
12. その他( )
13. 特に配慮してほしいことはない

問28 あなたが、現在知りたい情報は何ですか。(1つだけ○)

1. 医療に関すること	6. その他( )
2. 各種障害福祉サービスの利用に関すること	7. 特にない
3. 悩みが相談できる人や団体、機関について	

4. 障がいを持つ仲間と出会う場について

5. 地震や火事などの災害の情報について

5. 外出についてお伺いします。

問29 あなたは、どの程度外出していますか。(1つだけ○)

1. ほぼ毎日外出している

4. その他( )

2. 週に何回か外出している

5. ほとんど外出していない

3. 月に何回か外出している

6. 外出したいができない

問33へ

問30 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(1つだけ○)

1. 父母・祖父母・兄弟姉妹

4. ホームヘルパーや施設の職員

2. 子ども

5. その他( )

3. 配偶者(夫または妻)

6. 一人で外出する

問31 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 通勤・通学・通所

6. 趣味やスポーツをする

2. 訓練やリハビリに行く

7. グループ活動に参加する

3. 医療機関への受診

8. 散歩に行く

4. 買い物に行く

9. その他( )

5. 友人・知人に会う

問32 あなたが外出するときの主な移動手段は、何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 徒歩

7. コミュニティバス

2. 車いす

8. 移動支援事業

3. 電動車いす

9. 路線バス

4. シニアカー(福祉用電動車輛)

10. タクシー

5. 自分で運転する自動車

11. 介護タクシー

6. 家族などが運転する自動車

12. その他( )

問33 あなたが外出しやすくなるには、どのようなことが必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. 外出時に介助者や付き添いがいてくれる            |
| 2. 外出先で周りの人が手助けしてくれる             |
| 3. 障害に気付いてもらえるマークなどを持っていること      |
| 4. 手話通訳者の派遣                      |
| 5. 歩道や建物の出入り口などの段差解消             |
| 6. 車道と歩道の区別がわかるようにしてほしい          |
| 7. 歩道に障害物(自転車や看板など)を置かない         |
| 8. スムーズに出入りができるドアやエレベーターの設置      |
| 9. 通路・階段の手すりの設置                  |
| 10. 公共施設に車いすの常設                  |
| 11. 障がいのある人が利用しやすいトイレの設置         |
| 12. 障害者等用駐車場の整備                  |
| 13. 点字ブロックの敷設                    |
| 14. 視覚障がい者用の信号の設置                |
| 15. わかりやすい案内表示の設置(色使いや大きさ、絵文字など) |
| 16. 音声・点字による案内があること              |
| 17. ノンステップバス(乗降口の床が低いバス)の運行回数の増便 |
| 18. 交通費助成の充実                     |
| 19. その他( )                       |
| 20. 特に必要なことはない                   |

6. 住まいについてお伺いします。

問34 あなたのお住まいの形態をお聞きます。(1つだけ○)

- |                    |              |
|--------------------|--------------|
| 1. 持ち家(一戸建て)       | 5. 公営住宅(団地等) |
| 2. 持ち家(アパート・マンション) | 6. グループホーム   |
| 3. 賃貸(一戸建て)        | 7. その他( )    |
| 4. 賃貸(アパート・マンション)  |              |

問35 あなたは、住まいに関してどのようなことで困っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1. 建物のバリアフリーに問題      | 6. 周りに相談できる人がいない |
| 2. 建物の老朽化            | 7. 入居を断られたことがある  |
| 3. 家賃など住宅費の負担        | 8. その他( )        |
| 4. 近隣住民との人間関係        | 9. 特にない          |
| 5. 転居したいがサポートがないと難しい |                  |

問36 あなたは、住まいに関してどのような支援を必要としていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1. 住宅改造費用の貸付・助成     | 5. グループホームなどの整備   |
| 2. 家具転倒防止や耐震化など災害対策 | 6. 住居探しのサポート体制の整備 |
| 3. 公営住宅への優先入居の拡充    | 7. その他( )         |
| 4. 民間賃貸住宅の入居支援      | 8. 特にない           |

7. 就労についてお伺いします。

問37 あなたは、現在働いていますか。(1つだけ○)

- |                              |  |
|------------------------------|--|
| 1. 働いている                     |  |
| 2. 働いているが、体調などが悪くて一時的に休職している |  |
| 3. 以前は働いていたが、今は働いていない        |  |
| 4. これまで働いたことがない              |  |

問38 どのような形態で働いていますか。(1つだけ○)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 正規職員として働いている               |
| 2. 非正規職員(パート・アルバイト含む)として働いている |
| 3. 自営業をしている・手伝っている            |
| 4. 就労継続支援事業所(A型・B型)に通っている     |
| 5. その他( )                     |

問39 仕事をする上で悩んでいることはありますか。(最大5つまで○)

- |                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| 1. 身体的な負担が大きい       | 11. 障害が少しずつ重くなっており、続けられるか不安    |
| 2. 精神的な負担が大きい       | 12. 困っていることに対し相談や援助をしてくれる人がいない |
| 3. 通勤が大変            | 13. その他( )                     |
| 4. 仕事になかなか慣れない      | 14. 特に悩んでいることはない               |
| 5. 職場の施設が障害に対応していない |                                |
| 6. 障害に対する職場の理解不足    |                                |
| 7. 職場の人間関係          |                                |
| 8. 同じような障害のある仲間がいない |                                |
| 9. 仕事が自分に合わない       |                                |
| 10. 給与・工賃などの収入が少ない  |                                |

問40 現在の仕事はどのようにして見つけましたか。(1つだけ○)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. ハローワークの紹介         | 6. パーソナルサポートセンターの紹介 |
| 2. 学校の紹介             | 7. 福祉事務所の紹介         |
| 3. 職業訓練校の紹介          | 8. 知人・縁故関係          |
| 4. 福祉施設・事業所の紹介       | 9. 自分や家族で探した        |
| 5. 障害者就業・生活支援センターの紹介 | 10. その他( )          |

問41 あなたは、今後も働き続けたいと思いますか。(1つだけ○)

- |                          |
|--------------------------|
| 1. 働き続けたいと思う             |
| 2. 働き続けたいが難しいと思う → 理由( ) |
| 3. 働きたくない → 理由( )        |
| 4. わからない                 |

【問37で「3. 以前は働いていたが、今は働いていない」、「4. これまで働いたことがない」に○をつけた方にお聞きします】

問42 あなたが働いていない理由は何ですか。(最大3つまで○)

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 障害や病気が重いから         | 8. 外に出たくないから             |
| 2. 高齢だから              | 9. 職場の障害への理解に不安があるから     |
| 3. 自分に合った仕事が見つからないから  | 10. 通勤が困難だから             |
| 4. 大学・短大・専門学校に通っているから | 11. 仕事をする必要がないから         |
| 5. 働く自信がないから          | 12. 趣味の活動など仕事以外のことをしたいから |
| 6. 雇用してもらえないから        | 13. その他( )               |
| 7. 家事・育児などがあるから       |                          |

問43 あなたは、障がい者の就労支援としてどのようなことが必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 就労のための総合的な相談支援    | 8. 職場環境のバリアフリー化            |
| 2. 働く能力を身につけるための職業訓練 | 9. 障害に対応した柔軟な勤務形態          |
| 3. 職場を理解するための就労体験    | 10. 職場に定着するための支援(ジョブコーチなど) |
| 4. 障害特性に合った職業・雇用の拡大  | 11. 通勤手段や通勤支援の確保           |
| 5. 障がい者向けの求人情報の提供    | 12. その他( )                 |
| 6. 企業の障がい者雇用への理解促進   |                            |
| 7. 職場の障害理解の促進        |                            |

### 8. 災害時や消費者被害についてお伺いします。

問44 台風や地震などの災害時に、困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 避難先がわからない
2. 自分や家族だけでは避難できない
3. 避難を支援してくれる人が近くにいない
4. 助けを呼ぶことができない
5. 災害に関する情報を得るのが難しい
6. 避難所の設備が障がいのある人に対応しているか不安
7. 避難所で必要な介助を受けられるか不安
8. 薬や医療的ケアを確保できるか不安
9. その他( )

問45 あなたは、高額な商品の販売や住宅リフォーム工事などの消費者被害、あるいは、振り込め詐欺などの詐欺被害にあったこと、またはあいさうになったことはありますか。(1つだけ○)

1. あったことがある
2. あいさうになったことがある
3. あったことはない

問46 新型コロナウイルス感染症が発生し感染拡大したときに困ったことや不安に思ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 外出の機会が減った
2. 身体的距離を確保することが難しい
3. 感染症への不安を感じた
4. 手洗いやうがい等の感染症対策をとることが難しい
5. 通所施設や学校等での感染症発生による閉鎖のため、日中の活動場所がないことがあった
6. 感染症にかかったり、濃厚接触者になった場合の自宅待機が難しい
7. マスクの着用が難しい
8. マスクの着用により、コミュニケーションがとりづらい
9. オンライン化への対応が難しい
10. ワクチン接種の予約等の手続きが難しい
11. その他( )
12. 特にない

9. 権利擁護・虐待についてお伺いします。

問47 あなたは、次の①～⑥についてご存知ですか。(①～⑥のそれぞれについて1つだけ○)

	言葉も内容も 知っている	言葉を聞いたこと はあるが、 内容は知らない	言葉も内容も 知らない
① 成年後見制度	1	2	3
② 日常生活自立支援事業	1	2	3
③ 障害者差別解消法	1	2	3
④ 合理的配慮	1	2	3
⑤ 障がい者虐待防止センター	1	2	3
⑥ 障がい者等緊急一時保護	1	2	3

問48 あなたのご家族は、次の①～⑥についてご存知ですか。

(①～⑥のそれぞれについて1つだけ○) ※ご家族の方に答えて頂いても構いません。

	言葉も内容も 知っている	言葉を聞いたこと はあるが、 内容は知らない	言葉も内容も 知らない
① 成年後見制度	1	2	3
② 日常生活自立支援事業	1	2	3
③ 障害者差別解消法	1	2	3
④ 合理的配慮	1	2	3
⑤ 障がい者虐待防止センター	1	2	3
⑥ 障がい者等緊急一時保護	1	2	3

問49 あなたは、障害を理由にどのような場所で差別や嫌な思いをしたことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 職場	9. 飲食店
2. 仕事を探すとき	10. スーパー
3. 学校	11. 小売店
4. 余暇活動のとき	12. ホテル
5. 医療機関	13. バス・タクシーなどを利用するとき
6. 地域の行事や集まりの場	14. その他( )
7. 町役場	15. 嫌な思いをしたことはない
8. 選挙の投票所	

問50 あなたは、これまでに虐待されたと感じたことはありますか。(1つだけ○)

1. ある	2. ない	3. わからない
-------	-------	----------

※虐待には次のような種類があります。

- ①身体的虐待…暴力行為や部屋に閉じ込めるなどの行為
- ②心理的虐待…言葉による脅し、差別的な扱いなど精神的な苦痛を与えること
- ③経済的虐待…断りなく本人の金銭や財産を使ったり、本人の金銭の使用を制限すること
- ④ネグレクト…世話をしない、放置するなど、本人の生活環境や状態を悪化させること
- ⑤性的虐待…無理やり(または同意と見せかけて)わいせつなことをしたり、させたりすること

【問50で「1. ある」に○をつけた方にお聞きします】

問51 虐待されたと感じたとき、誰か(どこか)に相談しましたか。(1つだけ○)

1. 相談した	
2. 相談しなかった → 理由(	)

問52 障がい者の差別解消を進めていくために必要なことは何だと思われますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1. 障がい者差別に関する相談・紛争解決の体制整備
- 2. 障がい者差別解消に向けた取組に関わる情報の提供・発信
- 3. 障害者差別解消法に係るセミナー・研修等の開催
- 4. 障害者差別解消法の趣旨や障がい者理解に関するリーフレット等の発行
- 5. 障がい者作品展や障がい者と交流するイベントの開催
- 6. 地域の学校等で交流の機会を増やすこと
- 7. 地域や学校等でともに学び、ともに暮らすこと
- 8. 学校や生涯学習での障害に関する教育や情報
- 9. 障害についての講演会や疑似体験会の開催
- 10. 障がい者の一般就労の促進
- 11. ヘルプマーク・ヘルプカードの周知・啓発
- 12. その他( )
- 13. 特にない

## 10. 地域のこと・暮らしについてお伺いします。

問53 あなたは、隣近所や地域のひととはどのような付き合い方をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1. あいさつをする程度      | 5. 相談や愚痴を聞いてもらえる    |
| 2. 時々話をする         | 6. 一緒に地域の行事や活動に参加する |
| 3. 一緒に外出したり遊んだりする | 7. その他( )           |
| 4. お互いの家を訪問する     | 8. 特に付き合いはない        |

問54 最近1年間、あなたは、地域の行事や活動に参加しましたか。(あてはまるものすべてに○)

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 町の行事やイベント  | 5. 学校や保育所等の行事  |
| 2. 地域の行事やイベント | 6. その他( )      |
| 3. 自治会活動      | 7. いずれも参加していない |
| 4. ボランティア活動   |                |

【問54で「7. いずれも参加していない」に○をつけた方にお聞きします】

問55 参加していない、または積極的に参加できない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| 1. 参加したい行事や活動がない | 7. 人とコミュニケーションがうまく取れない   |
| 2. 時間の余裕がない      | 8. 他の参加者の目が気になる          |
| 3. 参加費が負担になる     | 9. 関心がない                 |
| 4. 会場への移動手段がない   | 10. 障がいのある人の参加がない、または少ない |
| 5. 一緒に行く人がいない    | 11. その他( )               |
| 6. 会場が障害に対応していない |                          |

問56 あなたは、障がい者にとって、北谷町は暮らしやすいまちだと思いますか。(1つだけ○)

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. 思う      | 3. 思わない  |
| 2. あまり思わない | 4. わからない |

問57 あなたは3年前と比べて障がいのある人に対する、地域の理解・認識は深まっていると思いますか。(1つだけ○)

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. 深まっていると思う | 3. 低くなっていると思う |
| 2. 何も変わらない   | 4. その他( )     |

問58 北谷町が取り組んでいる障がい者施策の満足度についてお聞きます。また、今後、特に取り組んでほしいことについてもお聞きます。

(「A 満足度(現状)」、「B 重要度(今後)」のそれぞれについて1つだけ○)

	A 満足度(現状)				B 重要度(今後)			
	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	1. とても重要	2. 重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
記入例)								
1. 障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	1	②	3	4	①	2	3	4
1. 障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	1	2	3	4	1	2	3	4
2. 障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発	1	2	3	4	1	2	3	4
3. 障がいのある人やその家族へのボランティアや地域による支援の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
4. 障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
5. 点字・手話、字幕放送などによる情報提供の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
6. 成年後見制度の周知と虐待防止の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
7. 防災・防犯対策の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
8. 障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
9. 生涯学習の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
10. 障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	1	2	3	4	1	2	3	4
11. 保健医療サービスやリハビリテーションの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
12. 障がいのある子どもへの保育・教育の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
13. ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
14. 生活の安定のための年金や手当の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
15. その他( )	1	2	3	4	1	2	3	4



ちゃたんちょうしょう      しゃけいかくさくてい  
**北谷町 障がい者計画策定のための**  
 ちょうさ      きょうりよく      ねが  
**アンケート調査へのご協力のお願い**  
 しょう      こ      ほごしゃ      かた  
**【障がいのあるお子さんと保護者の方】**

ひごろ      ちゃたんちょう      ふくしきょうせい      りかい      きょうりよく      いただ  
 日頃より北谷町の福祉行政にご理解・ご協力を頂き、ありがとうございます。  
 ちゃたんちょう      げんざい      れいわ      ねんど      しょねんど      だい      じしゅう      しゃけいかく      だい      きしゅうがいふくしきけいかくおよ      だい  
 北谷町では現在、令和6年度を初年度とする第5次障がい者計画、第7期障害福祉計画及び第  
 3期障がい児福祉計画の策定に向けた取り組みを進めています。そのため、障がいをお持ちのお  
 こさま      ほごしゃ      みなさま      たいしゅう      ちょうさ      しっし      いただ      みなさま      しょう      も  
 子様とその保護者の皆様に、アンケート調査を実施させて頂き、皆様のご意見などをお  
 うかが      けいかくさくてい      きちよう      き      そしりょう      いただ      おも  
 伺いし、計画策定の貴重な基礎資料とさせて頂きたく思っております。

この調査は、無記名でご回答頂きますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が  
 明らか      あき      かんり  
 けいかくさくてい      きちよう      き      そしりょう      いただ      おも  
 かりにされたりすることはありません。調査票は個人情報保護に関する法律に従い、適切  
 に管理いたします。

また、ご回答頂いた内容は、統計的な処理を行い、計画策定及び施策推進のための基礎資料  
 としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。調査の趣旨をご理解頂き、ご  
 協      きょうりよく  
 力      ねが  
 くださいますようお願いいたします。

れいわ      ねん      がつ      ちゃたんちょう  
 令和5年9月 北谷町

<記入要領等>

ふうとう      あてな      ほんにん      かいとう      ちょうさひょう      こ      こ  
 ◇封筒の宛名ご本人がご回答ください。(この調査票で「お子さん」または「子ども」とあ  
 るのは、宛名のお子さんのことです。)また、「あなた」とあるのは、宛名のお子さんの  
 ほごしゃ      かた  
 保護者の方のことです。

しつもん      かいとうほうほう      しつもんぶん      きさい      しつもんぶん      よ      こた  
 ◇質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んでお答  
 えください。

きにゅう      お      がつ      にち      どうふう      へんしんようふうとう      きってふよう      つか  
 ◇記入が終わりましたら、10月8日(日)までに同封の返信用封筒(切手不要)を使ってご  
 はんそう  
 返送ください。

ちょうさひょう      しょう      しょうがい      ひょうき      いっぱんてき      しょう  
 ◇調査票のなかで、「障がい」と「障害」の表記がありますが、一般的なものとしては「障  
 がい」を、固有名詞等については「障害」を使用しています。

◇このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

ちゃたんちょうやくば      ふくしか      しょうがいふくしがかり      たんとう      つばこ      くば      ましむら  
 ◆北谷町役場 福祉課 障害福祉係 担当:津波古、久場、増村

TEL:(098)936-1234(内線:2120、2121、2122)

FAX:(098)926-1474

問1 このアンケート調査票にお答えいただく方はどなたですか。(1つだけ○)

1. 母親	2. 父親	3. 祖父母	4. 兄弟姉妹	5. その他( )
-------	-------	--------	---------	-----------

**1. お子さんのことについてお伺いします。**

問2 お子さんの性別を選んでください。(1つだけ○)

1. 男性	2. 女性	3. ※その他
-------	-------	---------

※その他とは、性的マイノリティを考慮した選択肢です。戸籍上の区分とは別に、ご自身の主観によりご記入ください。

問3 お子さんは、何歳ですか。(令和5年8月1日現在の満年齢を記入してください。)

満( )歳
-------

問4 お子さんが、現在お住まいの行政区はどちらですか。(1つだけ○)

1. 上勢区	4. 桑江区	7. 宇地区	10. 砂辺区
2. 桃原区	5. 謝刈区	8. 北前区	11. 美浜区
3. 栄口区	6. 北玉区	9. 宮城区	12. 北谷町以外

問5 お子さんの持っている障害者手帳についてお聞きします。手帳をお持ちの方は、カッコ内の等級・程度にも○をつけてください。また、発達障害等の診断を受けているかどうかについてもお答えください。(あてはまるものすべてに○)

手帳の種類	等級・程度					
記入例)			○			
1. 身体障害者手帳	1級	2級	3級	4級	5級	6級
1. 身体障害者手帳	1級	2級	3級	4級	5級	6級
2. 療育手帳	A1	A2		B1	B2	
3. 精神障害者保健福祉手帳	1級	2級		3級		
4. 手帳を持っていない						

診断について	あり・なし	
記入例)		
5. 発達障害の診断を受けている	○はい	いいえ
5. 発達障害の診断を受けている	はい	いいえ
6. 高次脳機能障害の診断を受けている	はい	いいえ
7. 難病(小児慢性特定疾病)の診断を受けている	はい	いいえ
8. その他の診断を受けている	はい	いいえ
※「はい」と回答した方は診断名をご記入ください	診断名( )	
9. 診断を受けていない		

【問5で「1. 身体障害者手帳」に○をつけた方にお聞きします】

問6 お子さんの身体障害者手帳に記載されている障害の種類は次のどれですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 視覚障害	8. 心臓機能障害
2. 聴覚障害	9. 呼吸器機能障害
3. 平衡機能障害	10. じん臓機能障害
4. 音声・言語・そしゃく機能障害	11. ぼうこう・直腸機能障害
5. 肢体不自由(上肢・下肢)	12. 小腸機能障害
6. 肢体不自由(体幹)	13. 免疫機能障害
7. 肢体不自由(運動機能障害)	14. 肝臓機能障害

【問6で「2. 聴覚障害」、「4. 音声・言語・そしゃく機能障害」に○をつけた方にお聞きします】

問7 お子さんのコミュニケーション手段はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 手話	7. 通訳者(代弁者)を通す
2. 筆談(要約筆記)	8. テキスト入力(スマートフォン、パソコンなど)
3. 口話(談話)	9. ファックスやメールを使う
4. 補聴器や人工内耳等を使用	10. 音声アプリを利用
5. 音声による会話	11. その他( )
6. 身ぶり・手ぶりで伝える	

【問5で「5. 発達障害の診断を受けている」の「はい」に○をつけた方にお聞きします】

問8 お子さんの発達障害の診断名をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 自閉スペクトラム症(ASD)	4. その他の発達障害
2. 注意欠如・多動症(ADHD)	5. わからない
3. 学習障害(限局性学習症、LD)	

【問5で「5. 発達障害の診断を受けている」の「はい」に○をつけた方にお聞きします】

問9 お子さんの発達が気になったきっかけはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族の気付き	7. 小学校からの声かけ
2. 医師からの指摘	8. 中学校からの声かけ
3. 乳幼児健康診査での声かけ	9. 高校からの声かけ
4. 保育施設からの声かけ	10. 知人・友人からの声かけ
5. 幼稚園からの声かけ	11. その他( )
6. 就学前健康診査での声かけ	

【問5で「7. 難病(小児慢性特定疾病)の診断を受けている」の「はい」に○をつけた方にお聞きします】

問10 お子さんの病名等をお答えください。(記入してください。)

しゅべいめい  
疾病名( )

どい こ げんざいじう いりようてき こた  
問11 お子さんが現在受けている医療的ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 気管切開             | 8. 透析(腹膜・血液)         |
| 2. 人工呼吸器(レスピレーター)   | 9. 留置カテーテル           |
| 3. 吸入               | 10. ストマ(人工肛門・人工ぼうこう) |
| 4. 吸引               | 11. 導尿               |
| 5. 酸素療法             | 12. 点滴の管理            |
| 6. 経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう) | 13. その他( )           |
| 7. 中心静脈栄養(IVH)      | 14. 特に受けていない         |

どい こ しやうがい しんしん かちよう さいしよ しんだん う じ き き  
問12 お子さんの障害や心身の不調について、最初に診断を受けた時期をお聞きます。  
(1つだけ○)

- |           |                  |
|-----------|------------------|
| 1. 生まれたとき | 4. 小学校低学年(1～3年生) |
| 2. 0～3歳   | 5. 小学校高学年(4～6年生) |
| 3. 4歳～就学前 | 6. 中学生以上         |

どい こ しやうがい しんしん かちよう だれ そうだん  
問13 お子さんの障害や心身の不調がはじめてわかったとき、誰(どこ)に相談しましたか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 家族・親族            | 9. 民生委員・児童委員             |
| 2. 友人・知人            | 10. 医療機関                 |
| 3. 町役場              | 11. 障がい者団体や家族会           |
| 4. 町役場の委託相談員        | 12. 子育て支援センター            |
| 5. 保健相談センター(保健師)    | 13. いっぱ(育ちの支援センター)       |
| 6. 学校関係者            | 14. SNS(ソーシャルネットワークサービス) |
| 7. 保育園・子ども園・幼稚園の関係者 | 15. その他( )               |
| 8. 社会福祉協議会          | 16. 相談しなかった              |

2. お子さんのご家族や介助者についてお伺いします。

どい こ いっしょ く  
問14 お子さんと一緒に暮らしているのはどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 父親   | 4. 祖父母    |
| 2. 母親   | 5. その他( ) |
| 3. 兄弟姉妹 |           |

どい こ じしん ふく いっしょ く なんにん きにゆう  
問15 お子さん自身を含めて、一緒に暮らしているのは何人ですか。(記入してください。)

( )人

問16 宛名のお子さん以外に、障害認定や難病の診断を受けている兄弟姉妹はいますか。(1つだけ○)また、「いる」を選んだ場合は、認定等を受けている兄弟姉妹(宛名のお子さんを含む)の人数を( )に記入してください。

1. いる ⇒( )人 2. いない

問17 お子さんの父親と母親の就労状況を教えてください。(父親、母親それぞれ1つだけ○)

父親	母親
1. 就労していない 2. 正規社員・職員 3. 非正規社員・職員(パート・アルバイト含む) 4. 自営業 5. 産休または育休中 6. その他( )	1. 就労していない 2. 正規社員・職員 3. 非正規社員・職員(パート・アルバイト含む) 4. 自営業 5. 産休または育休中 6. その他( )

問18 就労していないのはどうしてですか。(父親、母親それぞれ1つだけ○)

父親	母親
1. 働きたいが障がいのある子を預ける所がないから 2. 以前は働いていたが、障がいのある子の面倒をみるため辞めたから 3. 働く必要がないから 4. 病気や障がいなどで働けないから 5. 現在、求職中 6. その他( )	1. 働きたいが障がいのある子を預ける所がないから 2. 以前は働いていたが、障がいのある子の面倒をみるため辞めたから 3. 働く必要がないから 4. 病気や障がいなどで働けないから 5. 現在、求職中 6. その他( )

問19 お子さんの介助をされているのはどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 母親	4. 祖父母
2. 父親	5. ホームヘルパー
3. 兄弟姉妹	6. その他( )

問20 介助者が病気や用事などで介助できないとき、お子さんの介助はどうしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 他の家族・親族に頼む	6. 一時保育を利用する
2. 近所の人や知人に頼む	7. 日中一時支援事業を利用する
3. ボランティアに頼む	8. 短期入所を利用する
4. ホームヘルパーに依頼する	9. 一人ですぐすことができる

5. ファミリーサポートセンターを利用する ( ) 10. その他( )

問21 介助者の悩みや困っていることは何ですか。(最大5つまで○)

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 仕事に影響がある       | 10. 他の子にかまってあげる時間が少ない |
| 2. 仕事に就きたいができない   | 11. 周りからの理解や協力が得られない  |
| 3. 家事に影響がある       | 12. 子どもに手をあげてしまうことがある |
| 4. 自分自身の時間が持てない   | 13. 子どもの世話をしないことがある   |
| 5. 自分以外に介助する人がいない | 14. 体が弱いため十分な介助ができない  |
| 6. 相談できる人が近くにいない  | 15. 高齢のため十分な介助ができない   |
| 7. 身体的な疲れが大きい     | 16. その他( )            |
| 8. 経済的な負担が大きい     | 17. 特に悩んだり、困っていることはない |
| 9. 精神的に疲れる        |                       |

問23へ

問22 悩みや困りごとについて、誰(どこ)に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 家族・親族            | 11. 障がい者団体や家族会           |
| 2. 友人・知人            | 12. 子育て支援センター            |
| 3. 町役場              | 13. いっぱ(育ちの支援センター)       |
| 4. 町役場の委託相談員        | 14. SNS(ソーシャルネットワークサービス) |
| 5. 保健相談センター(保健師)    | 15. 計画相談員                |
| 6. 学校関係者            | 16. デイサービス等の職員           |
| 7. 保育園・子ども園・幼稚園の関係者 | 17. ホームヘルパー              |
| 8. 社会福祉協議会          | 18. その他( )               |
| 9. 民生委員・児童委員        | 19. 相談したことがない            |
| 10. 医療機関            |                          |

問23 あなたは、福祉や医療及びその他必要な情報をどこから得ていますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 家族・親族            | 11. 障がい者団体や家族会           |
| 2. 友人・知人            | 12. 子育て支援センター            |
| 3. 町役場              | 13. いっぱ(育ちの支援センター)       |
| 4. 町役場の委託相談員        | 14. SNS(ソーシャルネットワークサービス) |
| 5. 保健相談センター(保健師)    | 15. 計画相談員                |
| 6. 学校関係者            | 16. デイサービス等の職員           |
| 7. 保育園・子ども園・幼稚園の関係者 | 17. ホームヘルパー              |
| 8. 社会福祉協議会          | 18. テレビ・ラジオ・新聞・書籍など      |
| 9. 民生委員・児童委員        | 19. その他( )               |

10. 医療機関

20. 情報を得たことがない

問24 お子さんと同じ障がいのある子の親と交流する機会がありますか。(1つだけ○)

1. よくある

2. 時々ある

3. あまりない

4. 全くない

問25 交流していない、または積極的に交流できない理由はなんですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 参加する余裕がないから

4. 必要性を感じないから

2. 費用がかかるから

5. 面倒だから

3. 交流する場所に行くことが難しいから

6. その他( )

問26 お子さんが情報の入手やコミュニケーションをとる上で配慮してほしいことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 点字や音声による情報提供

2. 電子データによる情報提供

3. わかりやすい表現やイラストを使ってほしい

4. 手話や筆談に対応できる人を増やしてほしい

5. 大きな文字を使ってほしい

6. 漢字にふりがなをつけてほしい

7. 問い合わせ先は電話番号だけでなく、FAX番号やメールアドレスを載せてほしい

8. 視覚・聴覚障がい者に対応した図書等の充実を図ってほしい

9. 動画などでわかりやすい情報を提供してほしい

10. 情報をわかりやすく説明してくれる人がほしい

11. 知りたい情報について相談できる所がほしい

12. その他( )

13. 特に配慮してほしいことはない

問27 お子さんが、現在知りたい情報は何か。(1つだけ○)

1. 医療に関すること

2. 各種障害福祉サービスの利用に関すること

3. 悩みが相談できる人や団体、機関について

4. 障がいを持つ仲間と出会える場について

5. 地震や火事などの災害の情報について

6. その他( )

7. 特にない

3. 福祉サービス等の利用についてお伺いします。

問28 お子さんは、現在、次のサービス等を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 児童発達支援	13. 町の委託相談員による相談支援
2. 医療型児童発達支援	14. 移動支援事業
3. 放課後等デイサービス	15. 日中一時支援事業
4. 居宅訪問型児童発達支援	16. 日常生活用具給付事業
5. 保育所等訪問支援	17. 補装具費の支給等
6. 居宅介護(身体介護・家事援助・通院等介助)	18. 沖縄県療養生活支援事業
7. 重度訪問介護	19. 福祉型児童入所施設
8. 同行援護	20. 医療型児童入所施設
9. 行動援護	21. いずれも利用していない
10. 重度障害者等包括支援	
11. 短期入所(ショートステイ)	
12. 障害児相談支援(障害児支援利用援助・継続障害児支援利用援助)	

問31へ

問29 お子さんは、今後(今後も)3年以内に次のサービス等を利用したいと思いませんか。(あてはまるものすべてに○)

1. 児童発達支援	13. 町の委託相談員による相談支援
2. 医療型児童発達支援	14. 移動支援事業
3. 放課後等デイサービス	15. 日中一時支援事業
4. 居宅訪問型児童発達支援	16. 日常生活用具給付事業
5. 保育所等訪問支援	17. 補装具費の支給等
6. 居宅介護(身体介護・家事援助・通院等介助)	18. 沖縄県療養生活支援事業
7. 重度訪問介護	19. 福祉型児童入所施設
8. 同行援護	20. 医療型児童入所施設
9. 行動援護	21. いずれも利用したいと思わない
10. 重度障害者等包括支援	
11. 短期入所(ショートステイ)	
12. 障害児相談支援(障害児支援利用援助・継続障害児支援利用援助)	

問31へ

問30 これまで、サービスを利用して、何か不便なことや困ったことはありましたか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                              |                      |
|------------------------------|----------------------|
| 1. サービス利用計画の作成に時間がかかった       | 6. サービス事業者の対応が不適切だった |
| 2. 土・日などに利用者が集中し、利用できないことがある | 7. 計画相談員とのやりとりが難しかった |
| 3. サービスの量(回数、時間)が十分でない       | 8. 希望するサービス内容ではなかった  |
| 4. 利用手続きが大変だった(分かりにくかった)     | 9. 利用料の支払いに困ったことがある  |
| 5. 町サービス担当者の対応が不適切だった        | 10. その他( )           |
|                              | 11. 利用して特に困ったことはない   |

【問28で「21. いずれも利用していない」、問29で「21. いずれも利用したいと思わない」に○をつけた方にお聞きします】

問31 サービスを利用していない(利用したいと思わない)のはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| 1. サービスの利用を必要としていないから    | 6. サービスの内容がよくわからないから |
| 2. 家族の支援があるから            | 7. 利用に関する相談先がわからないから |
| 3. サービス提供の事業所が見つからなかったから | 8. 人と接するのが嫌だから       |
| 4. 以前利用してみて良くなかったから      | 9. 人の世話にはなりたくないから    |
| 5. 利用者負担があるから            | 10. その他( )           |

4. 保育・療育・教育についてお伺いします。

問32～問36は小学校就学前のお子さんについて伺います。  
小学生以上のおさんは → 問37へ

問32 小学校就学前のおさんは、平日の日中をどこで過ごしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| 1. 医療型児童発達支援事業所         | 7. 小規模保育事業所    |
| 2. 児童発達支援事業所            | 8. 事業所内保育事業所   |
| 3. 公立保育所                | 9. 公立幼稚園       |
| 4. 認可保育所                | 10. 私立幼稚園      |
| 5. 認可外保育施設              | 11. 特別支援学校の幼稚部 |
| 6. 認定こども園               | 12. その他( )     |
| 13. 自宅で過ごしている・家族と過ごしている |                |

問34へ

問33へ

【問32で「13. 自宅で過ごしている・家族と過ごしている」に○をつけた方にお聞きします】

問33 自宅や家族と過ごしているのはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)

(※「1.」を選択した方は、自宅のみであげたいのはお子さんが何歳までか、年齢も記入して下さい。)

1. ある年齢までは自宅でみてあげたいから ⇒ ( )歳まで自宅でみたい
2. ほかの子と仲良く一緒にやっていたり不安だから
3. 親が働いていないため、保育施設に入れなかったから
4. 保育施設が子どもの障がいに対応できないため、入れなかったから
5. 子どもの障がいに合った保育・療育が受けられるか不安だったから
6. 保育・療育施設が定員を超えたため、入れなかったから
7. 送迎が困難だから
8. その他( )

問34 あなたは、来年度からの3年間、平日の日中お子さんをどこに通わせたいですか。

(利用希望施設ごとに、利用したい年度に○印を記入してください)

利用希望施設	利用意向年度		
	令和6年度	令和7年度	令和8年度
1. 医療型児童発達支援事業所			
2. 児童発達支援事業所			
3. 公立保育所			
4. 認可保育所			
5. 認可外保育施設			
6. 認定こども園			
7. 放課後等デイサービス			
8. 小規模保育事業所			
9. 事業所内保育事業所			
10. 公立幼稚園			
11. 私立幼稚園			
12. 特別支援学校の幼稚部			
13. 小学校			
14. 特別支援学校の小学部			
15. その他( )			
16. どこにも通わせたいとは思わない			

問35 小学校就学前のお子さんが利用したことのあるサービスはなんですか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                   |                         |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 延長保育           | 6. 病児・病後児保育             |
| 2. 一時預かり          | 7. ファミリーサポートセンター(ファミサポ) |
| 3. 養育支援           | 8. 児童館                  |
| 4. 子育て支援センター      | 9. いずれも利用したことはない        |
| 5. いっぱ(育ちの支援センター) |                         |

問36 お子さんの障がいにより利用を希望したが利用できなかったサービスはなんですか。

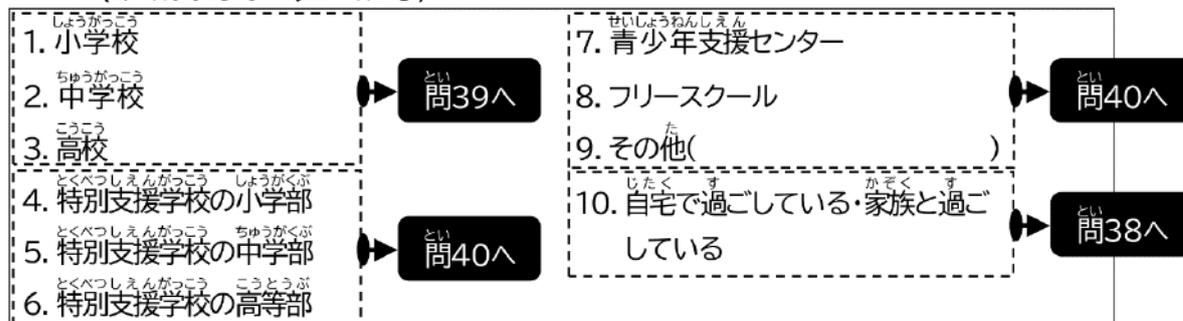
(あてはまるものすべてに○)

- |                   |                         |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 延長保育           | 6. 病児・病後児保育             |
| 2. 一時預かり          | 7. ファミリーサポートセンター(ファミサポ) |
| 3. 養育支援           | 8. 児童館                  |
| 4. 子育て支援センター      | 9. いずれも利用したことはない        |
| 5. いっぱ(育ちの支援センター) |                         |

問37～問42は小学生以上のお子さんについて伺います。  
 小学校就学前のお子さんは → 問43へ

問37 小学生以上のお子さんは、平日の日中をどこで過ごしていますか。

(あてはまるものすべてに○)



【問37で「10. 自宅で過ごしている・家族と過ごしている」に○をつけた方にお聞きます】

問38 自宅や家族と過ごしているのはどうしてですか。(1つだけ○)

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 本人が学校に行くのを嫌がるから    | 4. 通学のための送迎が困難だから    |
| 2. いじめにあうから           | 5. 学校は卒業したが、行く所がないから |
| 3. 学校では医療的ケアが受けられないから | 6. その他( )            |

【問37で「1. 小学校」、「2. 中学校」、「3. 高校」に○をつけた方にお聞きます】

問39 学校ではどの学級に在籍していますか。(1つだけ○)

1. 普通学級	2. 特別支援学級
---------	-----------

問40 お子さんは、放課後や夏休みなどの長期休業中はどのように過ごしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 友人と外で遊んでいる	6. 放課後子ども教室に行く
2. クラブ活動・部活動をする	7. 放課後児童クラブ(学童クラブ)に行く
3. 塾や習い事に行く	8. 自宅で家族と過ごすことがほとんど
4. 放課後等デイサービスに行く	9. 自宅で一人または兄弟で過ごすことがほとんど
5. 児童館に行く	10. その他( )

問41 あなたは、放課後や夏休みなどの長期休業中、お子さんをどのように過ごさせたいと思いますか。(最大4つまで○)

1. 同世代の子と外で遊ばせたい	6. 放課後子ども教室を利用させたい
2. クラブ活動・部活動をさせたい	7. 放課後児童クラブ(学童クラブ)を利用させたい
3. 塾や習い事に行かせたい	8. 自宅で家族と過ごさせたい
4. 放課後等デイサービスを利用させたい	9. 自宅で一人または兄弟と過ごさせたい
5. 児童館を利用させたい	10. その他( )

問42 お子さんの障がいにより利用を希望したが利用できなかった活動はなんですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. クラブ活動・部活動	5. 公民館
2. 塾や習い事	6. 放課後子ども教室
3. 放課後等デイサービス	7. 放課後児童クラブ(学童クラブ)
4. 児童館	8. その他( )

すべてのお子さんについて伺います。

問43 あなたは、お子さんがどのように成長してきたかを記録するサポートノート「えいぶる」を知っていますか。また、活用していますか。(1つだけ○)

1. 知っており、活用している	2. 知っているが、活用していない	3. 知らなかった
-----------------	-------------------	-----------

問44 あなたは、保育・療育・教育について、どのようなことを望んでいますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 保護者からの相談に親身に対応してほしい
2. 能力や障がいの状態に応じた指導を充実させてほしい
3. 保育所や学校は専門機関との連携を深めてほしい
4. 保育所や学校などの設備を充実させてほしい
5. 通常の学級への受け入れを進めてほしい
6. 進学に向けた相談支援の充実を図ってほしい
7. 障がいを持っていない子ども達に障がいへの理解を深めてほしい
8. 保育・教育関係者の障がいへの理解を深めてほしい
9. 通園・通学の送迎を支援してほしい
10. 保育所等訪問支援を利用できるようにしてほしい
11. 就労に向けた相談支援の充実を図ってほしい
12. 保育所や学校などで医療的ケア(経管栄養、痰の吸引など)が受けられるようにしてほしい
13. 放課後の居場所づくりを充実させてほしい
14. 夏休みなど長期休みの際に、安心して過ごせる場をつくってほしい
15. その他( )
16. 特に望むことはない

5. 外出についてお伺いします。

問45 おさんは、どの程度外出していますか。(1つだけ○)

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. ほぼ毎日外出している  | 4. その他( )      |
| 2. 週に何回か外出している | 5. ほとんど外出していない |
| 3. 月に何回か外出している | 6. 外出したいができない  |

問49へ

問46 おさんが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(1つだけ○)

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟姉妹   | 3. その他の人(ボランティア等) |
| 2. ホームヘルパーや施設の職員 | 4. 一人で外出する        |

問47 おさんは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 通勤・通学・通所   | 6. 趣味やスポーツをする  |
| 2. 訓練やリハビリに行く | 7. グループ活動に参加する |
| 3. 医療機関への受診   | 8. 散歩に行く       |
| 4. 買い物に行く     | 9. その他( )      |
| 5. 友人・知人に会う   |                |

問48 お子さんが外出するときの主な移動手段は、何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. 徒歩           | 6. 移動支援事業  |
| 2. 車いす          | 7. 路線バス    |
| 3. 電動車いす        | 8. タクシー    |
| 4. 家族などが運転する自動車 | 9. 介護タクシー  |
| 5. コミュニティバス     | 10. その他( ) |

問49 お子さんが外出しやすくなるには、どのようなことが必要だと思えますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. 外出時に介助者や付き添いがいてくれる            |
| 2. 外出先で周りの人が手助けしてくれる             |
| 3. 障害に気付いてもらえるマークなどを持っていること      |
| 4. 手話通訳者の派遣                      |
| 5. 歩道や建物の出入り口などの段差解消             |
| 6. 車道と歩道の区別がわかるようにしてほしい          |
| 7. 歩道に障害物(自転車や看板など)を置かない         |
| 8. スムーズに出入りができるドアやエレベーターの設置      |
| 9. 通路・階段の手すりの設置                  |
| 10. 公共施設に車いすの常設                  |
| 11. 障がいのある人が利用しやすいトイレの設置         |
| 12. 障害者等用駐車場の整備                  |
| 13. 点字ブロックの敷設                    |
| 14. 視覚障がい者用の信号の設置                |
| 15. わかりやすい案内表示の設置(色使いや大きさ、絵文字など) |
| 16. 音声・点字による案内があること              |
| 17. ノンステップバス(乗降口の床が低いバス)の運行回数の増便 |
| 18. 交通費助成の充実                     |
| 19. その他( )                       |
| 20. 特に必要なことはない                   |

## 6. 住まいについてお伺いします。

問50 あなた(お子さん)のお住まいの形態をお聞きます。(1つだけ○)

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1. 持ち家(一戸建て)       | 4. 賃貸(アパート・マンション) |
| 2. 持ち家(アパート・マンション) | 5. 公営住宅(団地等)      |
| 3. 賃貸(一戸建て)        | 6. その他( )         |

問51 お子さんは、住まいに関してどのような支援が必要としていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1. 住宅改造費用の貸付・助成     | 5. グループホームなどの整備   |
| 2. 家具転倒防止や耐震化など災害対策 | 6. 住居探しのサポート体制の整備 |
| 3. 公営住宅への優先入居の拡充    | 7. その他( )         |
| 4. 民間賃貸住宅の入居支援      | 8. 特にない           |

### 7. 災害時についてお伺いします。

問52 台風や地震などの災害時に、困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 避難先がわからない                |
| 2. 自分や家族だけでは避難できない          |
| 3. 避難を支援してくれる人が近くにいない       |
| 4. 助けを呼ぶことができない             |
| 5. 災害に関する情報を得るのが難しい         |
| 6. 避難所の設備が障がいのある人に対応しているか不安 |
| 7. 避難所で必要な介助を受けられるか不安       |
| 8. 薬や医療的ケアを確保できるか不安         |
| 9. その他( )                   |

問53 新型コロナウイルス感染症が発生し感染拡大したときに困ったことや不安に思ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1. 外出の機会が減った                                |
| 2. 身体的距離を確保することが難しい                         |
| 3. 感染症への不安を感じた                              |
| 4. 手洗いやうがい等の感染症対策をとることが難しい                  |
| 5. 通所施設や学校等での感染症発生による閉鎖のため、日中の活動場所がないことがあった |
| 6. 感染症にかかったり、濃厚接触者になった場合の自宅待機が難しい           |
| 7. マスクの着用が難しい                               |
| 8. マスクの着用により、コミュニケーションがとりづらい                |
| 9. オンライン化への対応が難しい                           |
| 10. ワクチン接種の予約等の手続きが難しい                      |
| 12. その他( )                                  |
| 13. 特にない                                    |

### 8. 権利擁護についてお伺いします。

問54 あなたは、次の①～⑥についてご存知ですか。(①～⑥のそれぞれについて1つだけ○)

	言葉も内容も知っている	言葉を聞いたことはあるが、内容は知らない	言葉も内容も知らない
① 成年後見制度	1	2	3
② 日常生活自立支援事業	1	2	3
③ 障害者差別解消法	1	2	3
④ 合理的配慮	1	2	3
⑤ 障がい者虐待防止センター	1	2	3
⑥ 障がい者等緊急一時保護	1	2	3

問55 あなたやお子さんは、障害を理由にどのような場所で差別や嫌な思いをしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 保育施設	9. 飲食店
2. 学校	10. スーパー
3. 塾や習いごと	11. 小売店
4. 医療機関	12. ホテル
5. 地域の行事や集まりの場	13. バス・タクシーなどを利用するとき
6. 町役場	14. その他( )
7. 体育施設	15. 嫌な思いをしたことはない
8. 公園	

問56 障がい者の差別解消を進めていくために必要なことは何だと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 障がい者差別に関する相談・紛争解決の体制整備
2. 障がい者差別解消に向けた取組に関わる情報の提供・発信
3. 障害者差別解消法に係るセミナー・研修等の開催
4. 障害者差別解消法の趣旨や障がい者理解に関するリーフレット等の発行
5. 障がい者作品展や障がい者と交流するイベントの開催
6. 地域の学校等で交流の機会を増やすこと
7. 地域や学校等でともに学び、ともに暮らすこと
8. 学校や生涯学習での障害に関する教育や情報
9. 障害についての講演会や疑似体験会の開催
10. 障がい者の一般就労の促進
11. ヘルプマーク・ヘルプカードの周知・啓発
12. その他( )
13. 特になし

### 10. 地域での暮らしについてお伺いします。

問57 あなたやお子さんは、隣近所や地域の人とはどのような付き合い方をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                |                     |
|----------------|---------------------|
| 1. あいさつをする程度   | 5. 子育てについて話し合える     |
| 2. 子どもの遊び相手がいる | 6. 一緒に地域の行事や活動に参加する |
| 3. 子どもの世話を頼める  | 7. その他( )           |
| 4. お互いの家を訪問する  | 8. 特に付き合いはない        |

問58 最近1年間、お子さんは、地域の行事や活動に参加しましたか。(あてはまるものすべてに○)

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 町の行事やイベント  | 5. 学校や保育所等の行事  |
| 2. 地域の行事やイベント | 6. その他( )      |
| 3. 自治会活動      | 7. いずれも参加していない |
| 4. ボランティア活動   |                |

【問58で「7. いずれも参加していない」に○をつけた方にお聞きします】

問59 参加していない、または積極的に参加できない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| 1. 子どもがまだ小さいから   | 7. 会場が障害に対応していない       |
| 2. 参加したい行事や活動がない | 8. 人とコミュニケーションがうまく取れない |
| 3. 時間の余裕がない      | 9. 他の参加者の目が気になる        |
| 4. 参加費が負担になる     | 10. 関心がない              |
| 5. 会場への移動手段がない   | 11. 障がいのある人の参加が、または少ない |
| 6. 一緒に行く人がいない    | 12. その他( )             |

問60 お子さんにとって、北谷町は暮らしやすいまちだと思いますか。(1つだけ○)

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. 思う      | 3. 思わない  |
| 2. あまり思わない | 4. わからない |

問61 あなたは3年前と比べて障がいのある子に対する、地域の理解・認識は深まっていますか。(1つだけ○)

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. 深まっていると思う | 3. 低くなっていると思う |
| 2. 何も変わらない   | 4. その他( )     |

問62 北谷町が取り組んでいる障がい者施策の満足度についてお聞きます。また、お子さんが暮らしやすくなるために、今後、特に取り組んでほしいことについてもお聞きます。  
 (「A 満足度(現状)」、「B 重要度(今後)」のそれぞれについて1つだけ○)

	A 満足度(現状)				B 重要度(今後)			
	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	1. とても重要	2. 重要でない	3. あまり重要でない	4. 重要でない
記入例)								
1. 障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	1	②	3	4	①	2	3	4
1. 障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	1	2	3	4	1	2	3	4
2. 障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発	1	2	3	4	1	2	3	4
3. 障がいのある人やその家族へのボランティアや地域による支援の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
4. 障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
5. 点字・手話、字幕放送などによる情報提供の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
6. 成年後見制度の周知と虐待防止の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
7. 防災・防犯対策の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
8. 障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
9. 生涯学習の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
10. 障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	1	2	3	4	1	2	3	4
11. 保健医療サービスやリハビリテーションの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
12. 障がいのある子どもへの保育・教育の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
13. ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
14. 生活の安定のための年金や手当の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
15. その他( )	1	2	3	4	1	2	3	4



ちゃたんちょうしょう    しゃけいかくさくてい  
**北谷町 障がい者計画策定のための**  
 ちょうさ    きょうりよく    ねが  
**アンケート調査へのご協力のお願い**  
 しせつ    にゅうしょ    かた  
**【施設に入所されている方】**

ひごる    ちゃたんちょう    ふくしぎょうせい    りかい    きょうりよく    いただ  
 日頃より北谷町の福祉行政にご理解・ご協力を頂き、ありがとうございます。  
 ちゃたんちょう    げんざい    れいわ    ねんど    しょねんど    だい    じしゅう    しゃけいかく    だい    きしゅうがいふくしけいかくおよ    だい  
 北谷町では現在、令和6年度を初年度とする第5次障がい者計画、第7期障害福祉計画及び第  
 3期障がい児福祉計画の策定に向けた取り組みを進めています。そのため、施設に入所されてい  
 る方を対象に、アンケート調査を実施させて頂き、皆様のご意見などをお伺いし、計画策定の  
 貴重な基礎資料とさせて頂きたいと思っております。

この調査は、無記名でご回答頂きますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が  
 明らかになり、明らかにされたりすることはありません。調査票は個人情報保護に関する法律に従い、適切  
 に管理いたします。

また、ご回答頂いた内容は、統計的な処理を行い、計画策定及び施策推進のための基礎資料  
 としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。調査の趣旨をご理解頂き、ご  
 協力くださいますようお願いいたします。

れいわ    ねん    がつ    ちゃたんちょう  
 令和5年9月 北谷町

<記入要領等>

- ◇封筒の宛名ご本人がご回答ください。但し、ご本人が直接回答いただくことが難しい場合には、ご家族や職員の方などが、ご本人の意向を尊重して記入してください。
- ◇質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んでお答えください。
- ◇記入が終わりましたら、10月8日(日)までに同封の返信用封筒(切手不要)を使ってご返送ください。
- ◇調査票のなかで、「障がい」と「障害」の表記がありますが、一般的なものとしては「障がい」を、固有名称等については「障害」を使用しています。
- ◇このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

ちゃたんちょうやくば    ふくしか    しょうがいふくしかかり    たんどう    つば    こ    くば    ましむら  
 ◆北谷町役場 福祉課 障害福祉係 担当:津波古、久場、増村

TEL:(098)936-1234(内線:2120、2121、2122)

FAX:(098)926-1474

問1 このアンケート調査票にお答えいただく方はどなたですか。(1つだけ○)

1. 本人(家族や職員等の代筆含む)	3. 施設職員
2. 家族	4. その他( )

1. ご本人のことについてお伺いします。

問2 あなたの性別を選んでください。(1つだけ○)

1. 男性	2. 女性	3. ※その他
-------	-------	---------

※その他とは、性的マイノリティを考慮した選択肢です。戸籍上の区分とは別に、ご自身の主観によりご記入ください。

問3 あなたは、何歳ですか。(令和5年8月1日現在の満年齢を記入してください。)

満( )歳
-------

問4 あなたは、施設に入所される前にどちらにお住まいでしたか。(1つだけ○)

1. 上勢区	4. 桑江区	7. 宇地区	10. 砂辺区
2. 桃原区	5. 謝対区	8. 北前区	11. 美浜区
3. 栄口区	6. 北玉区	9. 宮城区	12. 北谷町以外

問5 あなたの持っている障害者手帳についてお聞きます。手帳をお持ちの方は、カッコ内の等級・程度にも○をつけてください。また、発達障害等の診断を受けているかどうかについてもお答えください。(あてはまるものすべてに○)

手帳の種類	等級・程度					
記入例)						
1. 身体障害者手帳	1級	2級	3級	4級	5級	6級
1. 身体障害者手帳	1級	2級	3級	4級	5級	6級
2. 療育手帳	A1	A2	B1	B2		
3. 精神障害者保健福祉手帳	1級	2級	3級			
4. 手帳を持っていない						

診断について	あり・なし	
記入例)		
5. 発達障害の診断を受けている	(はい)	いいえ
5. 発達障害の診断を受けている	はい	いいえ
6. 高次脳機能障害の診断を受けている	はい	いいえ
7. 難病(特定疾病)の診断を受けている	はい	いいえ
8. その他の診断を受けている	はい	いいえ
※「はい」と回答した方は診断名をご記入ください	診断名( )	
9. 診断を受けていない		

【問5で「1. 身体障害者手帳」に○をつけた方にお聞きします】

問6 身体障害者手帳に記載されている障害の種類は次のどれですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 視覚障害	8. 心臓機能障害
2. 聴覚障害	9. 呼吸器機能障害
3. 平衡機能障害	10. じん臓機能障害
4. 音声・言語・そしゃく機能障害	11. ぼうこう・直腸機能障害
5. 肢体不自由(上肢・下肢)	12. 小腸機能障害
6. 肢体不自由(体幹)	13. 免疫機能障害
7. 肢体不自由(運動機能障害)	14. 肝臓機能障害

【問6で「2. 聴覚障害」、「4. 音声・言語・そしゃく機能障害」に○をつけた方にお聞きします】

問7 あなたのコミュニケーション手段はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 手話	7. 通訳者(代弁者)を通す
2. 筆談(要約筆記)	8. テキスト入力(スマートフォン、パソコンなど)
3. 口話(談話)	9. ファックスやメールを使う
4. 補聴器や人工内耳等を使用	10. 音声アプリを利用
5. 音声による会話	1 1 . そ の 他
6. 身ぶり・手ぶりで伝える	( )

【問5で「5. 発達障害の診断を受けている」の「はい」に○をつけた方にお聞きします】

問8 発達障害の診断名をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 自閉スペクトラム症(ASD)	4. その他の発達障害
2. 注意欠如・多動症(ADHD)	5. わからない
3. 学習障害(限局性学習症、LD)	

【問5で「7. 難病(特定疾病)の診断を受けている」の「はい」に○をつけた方にお聞きします】

問9 病名等をお答えください。(記入してください。)

疾病名( )
--------

問10 あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 気管切開             | 8. 透析(腹膜・血液)         |
| 2. 人工呼吸器(レスピレーター)   | 9. 留置カテーテル           |
| 3. 吸入               | 10. ストマ(人工肛門・人工ぼうこう) |
| 4. 吸引               | 11. 導尿               |
| 5. 酸素療法             | 12. 点滴の管理            |
| 6. 経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう) | 13. その他( )           |
| 7. 中心静脈栄養(IVH)      | 14. 特に受けていない         |

問11 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。(1つだけ○)

- |        |        |        |           |
|--------|--------|--------|-----------|
| 1. 区分1 | 3. 区分3 | 5. 区分5 | 7. 受けていない |
| 2. 区分2 | 4. 区分4 | 6. 区分6 |           |

問12 施設に入所されている期間は、どれぐらいですか。(記入してください。)

約( )年

問13 現在の施設に入所することになった理由は何ですか。(最大3つまで○)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 常時介助が必要なため       | 7. リハビリや訓練を受けるため    |
| 2. 医療的ケアが必要なため      | 8. 将来地域で自立生活をするため   |
| 3. 家族による介助が難しくなったため | 9. 家族に勧められたため       |
| 4. 家族に負担がかかるから      | 10. 施設の方が安心して暮らせるため |
| 5. 在宅サービスが十分でなかったため | 11. 特に理由はない         |
| 6. 住まいが障害に対応していないため | 12. その他( )          |

## 2. 今後の希望についてお伺いします。

問14 あなたは今後どのようなところでの生活を希望しますか。(1つだけ○)

- |                          |        |
|--------------------------|--------|
| 1. 現在の施設で生活したい           | → 問15へ |
| 2. 別の施設で生活したい            |        |
| 3. 施設を退所して家族や親族と生活したい    | → 問16へ |
| 4. 施設を退所して独立して生活したい      |        |
| 5. 施設を退所してグループホーム等で生活したい |        |
| 6. その他( )                |        |

【問14で「1. 現在の施設で生活したい」、「2. 別の施設で生活したい」に○をつけた方にお聞きします】

問15 施設を出る希望がないのはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 障がいが高く施設以外での生活は無理だと思うから
2. 施設にいる方が安心できるから
3. 必要な時に必要な支援が受けられるか不安だから
4. 家族が自宅に戻ることを受け入れてくれないと思うから
5. 自宅に戻ると家族に迷惑をかけることになると思うから
6. 自宅が狭いなど生活や介助に適していないから
7. 自宅以外の住まいの確保が難しいと思うから
8. 地域の人に迷惑がられると思うから
9. 地域の人とうまくやっていけるか不安だから
10. その他( )

【問14で「3. 施設を退所して家族や親族と生活したい」、「4. 施設を退所して独立して生活したい」、「5. 施設を退所してグループホーム等で生活したい」に○をつけた方にお聞きします】

問16 施設を出て、どのような暮らし方をしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族からの介助を受けながら生活したい
2. 福祉サービスを利用しながら生活したい
3. 仲間やボランティアの助けを借りながら生活したい
4. 働いて自立した生活を送りたい
5. 自分のやってみたいことに挑戦しながら生活したい
6. その他( )

問17 施設を出て暮らすためには、何が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族の理解と支援があること
2. 地域の人たちの障がい者への理解があること
3. 住むのに適した住まいが確保されること
4. 必要な在宅サービスが適切に利用できること
5. 生活訓練等の充実
6. 自宅で医療的ケアが受けられること
7. 不安な時にいつでも相談できる体制があること
8. 緊急時にいつでも支援が受けられるところがあること
9. 何でも話せる相手がいること
10. 生活の手助けや介助を手伝ってくれるボランティアなどがあること
12. 介助や相談の専門員が定期的に訪問してくれること
13. その他( )

問18 北谷町が取り組んでいる障がい者施策の満足度についてお聞きします。また、今後、特に取り組んでほしいことについてもお聞きします。

(「A 満足度(現状)」、「B 重要度(今後)」のそれぞれについて1つだけ○)

	A 満足度(現状)				B 重要度(今後)			
	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	1. とても重要	2. 重要でない	3. あまり重要でない	4. 重要でない
記入例)								
1. 障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	1	②	3	4	①	2	3	4
1. 障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	1	2	3	4	1	2	3	4
2. 障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発	1	2	3	4	1	2	3	4
3. 障がいのある人やその家族へのボランティアや地域による支援の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
4. 障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
5. 点字・手話、字幕放送などによる情報提供の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
6. 成年後見制度の周知と虐待防止の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
7. 防災・防犯対策の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
8. 障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
9. 生涯学習の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
10. 障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	1	2	3	4	1	2	3	4
11. 保健医療サービスやリハビリテーションの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
12. 障がいのある子どもへの保育・教育の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
13. ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
14. 生活の安定のための年金や手当の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
15. その他( )	1	2	3	4	1	2	3	4



## 北谷町障がい者計画策定のための アンケート調査へのご協力をお願い 【町民の方】

町民の皆様には日頃から北谷町の福祉行政にご理解・ご協力くださり、ありがとうございます。

北谷町では現在、令和6年度を初年度とする第5次障がい者計画、第7期障害福祉計画及び第3期障がい児福祉計画の策定に向けた取り組みを進めています。そのため、町民の皆様の障がい者福祉に関する意識、意向を把握し、計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することとなりました。

調査の対象は、町民の18歳以上の中から無作為に抽出した1,300人の方を対象に実施します。

この調査は、無記名でご回答頂きますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。調査票は個人情報の保護に関する法律に従い、適切に管理いたします。

また、ご回答頂いた内容は、統計的な処理を行い、計画策定及び施策推進のための基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。調査の趣旨をご理解頂き、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和5年9月 北谷町

### ＜記入要領等＞

- ◇封筒の宛名ご本人がご回答ください。(この調査票で「あなた」とあるのは、宛名ご本人のことです。)
- ◇質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んでお答えください。
- ◇記入が終わりましたら、10月8日(日)までに同封の返信用封筒(切手不要)を使ってご返送ください。
- ◇調査票のなかで、「障がい」と「障害」の表記がありますが、一般的なものとしては「障がい」を、固有名詞等については「障害」を使用しています。
- ◇このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

#### 【問い合わせ先】

- ◆北谷町役場 福祉課 障害福祉係 担当:津波古、久場、増村<sup>ましむら</sup>
- TEL:(098)936-1234(内線:2120、2121、2122)
- FAX:(098)926-1474



問7 あなたの身近に障がいのある人がいますか。または、これまでにいたことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 家族など身近な親族にいる、又はいた | 5. 隣近所にいる、又はいた     |
| 2. 学校にいる、又はいた        | 6. 趣味などの活動にいる、又はいた |
| 3. 職場にいる、又はいた        | 7. 身近にいたことはない      |
| 4. 職場以外の仕事関係にいる、又はいた | 8. その他( )          |

問8 あなたは、障害のある・なしにかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いを尊重し、支え合って暮らすことを目指す「共生社会」という考え方を知っていますか。(1つだけ○)

- |          |                  |         |
|----------|------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 言葉だけは聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------|------------------|---------|

問9 国や地方公共団体では、「共生社会」の考え方に基づいて、障がいのある人もない人も共に生活できるための環境づくりを進めています。あなたは、この「障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だ」という考え方について、どう思いますか。(1つだけ○)

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 当たり前だと思う           | 3. どちらかといえば当たり前だと思わない |
| 2. どちらかといえば当たり前だと思わない | 4. 当たり前だと思わない         |

問10 国は、障害や障がいのある人に関する理解と関心を深め、障がいのある人の社会参加への意欲を高めるために、毎年12月3日から12月9日までの1週間を「障害者週間」と定めて、さまざまな取り組みを行っています。あなたは、「障害者週間」を知っていますか。

(1つだけ○)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. 月日も含めて知っている                   |
| 2. 月日までは知らないが、「障害者週間」があることは知っている |
| 3. 知らない                          |

問11 あなたは、障がいのある人が困っているときに、手助けをしたことがありますか。

(1つだけ○)

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. したことがある →問12へ | 2. したことがない →問13へ |
|------------------|------------------|

**【問11で「1.したことがある」に○をつけた方にお聞きします】**

問12 手助けをしたのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

- |  |
|--|
| 1. 身内などに障がいのある人がいて、その大変さを知っているから       |
| 2. 近所付き合いや親戚付き合いなどで手助けをするのが自然な環境であったから |
| 3. 困っているときはお互い様という気持ちから                |
| 4. 自分の仕事に関連していたから                      |
| 5. 将来、自分も障がい者になるかもしれないから               |
| 6. 障がいのある人を手助けするのは当たり前のことだと思うから        |
| 7. 障がいのある人への手助けを求めるキャンペーンなどを見たから       |
| 8. 何となく手助けをしたいと思ったから                   |
| 9. その他( )                              |

【問11で「2. したことがない」に○をつけた方にお聞きします】

問13 手助けをしたことがないのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分が何をすればよいかわからなかったから
2. どのように接したらよいかわからなかったから
3. お節介になるような気がしたから
4. 専門の人や関係者にまかせた方がよいと思ったから
5. 自分にとって負担になるような気がしたから
6. 困っている障がい者を見かける機会がなかったから
7. その他( )

問14 あなたは、世の中には障がいのある人に対して、障害を理由とする差別や偏見があると思いますか。(1つだけ○)

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 1. あると思う      | 3. あまりないと思う |
| 2. ある程度はあると思う | 4. ないと思う    |

問15 今から5年前と比べて障がいのある人に対する差別や偏見は改善されたと思いますか。(1つだけ○)

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. かなり改善されたと思う  | 3. あまり改善されていないと思う  |
| 2. ある程度改善されたと思う | 4. ほとんど改善されていないと思う |

問16 いわゆる「障害者権利条約」は、国連が障がい者の権利や尊厳を保護・促進するため、障害を理由とする差別の禁止や、障がいのある人が障がいのない人と同じように暮らすためのさまざまな施策を定めたもので、日本は平成26年1月に締結しました。あなたは、「障害者権利条約」を知っていますか。(1つだけ○)

- |                           |         |
|---------------------------|---------|
| 1. 条約の内容も含めて知っている         | 3. 知らない |
| 2. 内容は知らないが、条約があることは知っている |         |

問17 障がいのある人もない人も、お互いに、その人らしさを認め合いながら共に生きる社会づくりを目指すため、平成28年4月からいわゆる「障害者差別解消法」が施行され、令和3年6月には改正法も公布されています。あなたは、「障害者差別解消法」を知っていますか。(1つだけ○)

1. 法律の内容を、改正法の内容も含めて知っている
2. 内容は知っているが、改正されたことは知らない
3. 内容は知らないが、法律があることは知っている
4. 知らない

問 18 障がいのある人とない人が同じように生活するためには、例えば、受付窓口で耳の不自由な方に筆談で対応したり、商店で高い棚にある商品を店員が代わりに取ってあげたりするなど、さまざまな配慮や工夫が必要になることがあります。あなたは、もし、こうした配慮や工夫が行われなかったとしたら、それが「障害を理由とする差別」に当たる場合があると思いますか。(1つだけ○)

1. 差別に当たる場合があると思う
2. どちらかといえば差別に当たる場合があると思う
3. どちらかといえば差別に当たる場合があるとは思わない
4. 差別に当たる場合があるとは思わない

問 19 障害者団体などでは、障がい者を支援するため、さまざまなマークを作成し、周知に努めています。あなたは、この中で知っているマークはありますか。(あてはまるものすべての名称の番号に○)

名称名	マーク・標識	概要等
1. 障害者のための国際シンボルマーク		障がい者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマークです。マークの使用については国際リハビリテーション協会の「使用指針」により定められています。
2. 身体障害者マーク		肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークで、マークの表示については、努力義務となっています。
3. 聴覚障害者マーク		聴覚障害であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークで、マークの表示については、義務となっています。
4. 盲人のための国際シンボルマーク		世界盲人連合で 1984 年に制定された盲人のための世界共通のマークです。視覚障害者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などに付けられています。信号機や国際点字郵便物・書籍などで身近に見かけるマークです。
5. 耳マーク		聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。また、窓口等に掲示されている場合は、聴覚障害者へ配慮した対応ができることを表しています。
6. ほじょ犬マーク		身体障害者補助犬法の啓発のためのマークです。身体障害者補助犬とは、盲導犬、介助犬、聴導犬のことを言います。「身体障害者補助犬法」において、公共の施設や交通機関はもちろん、デパートやスーパー、ホテル、レストランなどの民間施設は、身体障害のある人が身体障害者補助犬を同伴するのを受け入れる義務があります。

7. オストメイトマーク		オストメイトとは、がんなどで人工肛門・人工膀胱を造設している排泄機能に障害のある障害者のことをいいます。 このマーク(JIS Z8210)は、オストメイトの為の設備(オストメイト対応のトイレ)があること及びオストメイトであることを表しています。
8. ハート・プラスマーク		「身体内部に障害がある人」を表しています。身体内部(心臓、呼吸機能、じん臓、膀胱・直腸、小腸、肝臓、免疫機能)に障害がある方は外見からは分かりにくいいため、様々な誤解を受けることがあります。
9. ヒアリングループマーク		「ヒアリングループマーク」は、補聴器や人工内耳に内蔵されているTコイルを使って利用できる施設・機器であることを表示するマークです。
10. 「白杖 SOS シグナル」普及啓発シンボルマーク		白杖を頭上 50cm 程度に掲げて SOS のシグナルを示している視覚に障がいのある人を見かけたら、進んで声をかけて支援しようという「白杖 SOS シグナル」運動の普及啓発シンボルマークです。
11. ヘルプマーク		義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです(JIS 規格)。
12. 手話マーク		きこえない・きこえにくい人が手話言語でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示したり、役所、公共及び民間施設・交通機関の窓口、店舗など、手話言語による対応ができるところが提示できます。また、イベント時のネームプレートや災害時に支援者が身に着けるビブスなどに提示することもできます。
13. 筆談マーク		きこえない・きこえにくい人、音声言語障害者、知的障害者や外国人などが筆談でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示したり、役所、公共及び民間施設・交通機関の窓口、店舗など、筆談による対応ができるところが提示できます。また、イベント時のネームプレートや災害時に支援者が身に着けるビブスなどに提示することもできます。
14. 知っているマークはない		

問 20 あなたは、障がいのある人のために企業や民間団体が行う活動について、どのようなことを希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1. 障がいのある人の雇用の促進                          |
| 2. 障がい者になっても継続して働くことができる体制の整備             |
| 3. 障がいのある人に配慮した事業所などの改善・整備                |
| 4. 職場での精神的な不安を解消する相談体制の整備                 |
| 5. 職場での事故防止体制の充実                          |
| 6. 障がいのある人を支援するための介護休暇制度やボランティア休暇制度の充実    |
| 7. 障がいのある人への理解を深めるための研修の実施                |
| 8. 障がいのある人に配慮した商品の開発                      |
| 9. 障害に関連する分野での国際協力の推進                     |
| 10. 障がいのある人の生涯学習、スポーツ、文化、レクリエーション活動に対する支援 |
| 11. 障害者団体に対する経済的支援                        |

問 21 「しょうがい」の表記について、法令では「障害」を使っていますが、この表記の在り方については、さまざまな意見があります。あなたは、「しょうがい」の表記として、どれがふさわしいと思いますか。(1つだけ○)

- |       |       |        |           |
|-------|-------|--------|-----------|
| 1. 障害 | 2. 障碍 | 3. 障がい | 4. どれでもよい |
|-------|-------|--------|-----------|

問 22 北谷町が取り組んでいる障がい者施策の満足度についてお聞きます。また、今後、特に取り組んでほしいことについてもお聞きます。

(「A 満足度(現状)」、「B 重要度(今後)」のそれぞれについて1つだけ○)

	A 満足度(現状)				B 重要度(今後)			
	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	1. とても重要	2. 重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
記入例)								
1. 障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	1	②	3	4	①	2	3	4
1. 障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動	1	2	3	4	1	2	3	4
2. 障害への差別解消・合理的配慮の普及啓発	1	2	3	4	1	2	3	4
3. 障がいのある人やその家族へのボランティアや地域による支援の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
4. 障がいのある人やその家族への相談支援体制の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
5. 点字・手話、字幕放送などによる情報提供の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
6. 成年後見制度の周知と虐待防止の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
7. 防災・防犯対策の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
8. 障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
9. 生涯学習の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
10. 障害に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	1	2	3	4	1	2	3	4
11. 保健医療サービスやリハビリテーションの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
12. 障がいのある子どもへの保育・教育の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
13. ホームヘルプサービス(居宅介護)などの在宅サービスの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
14. 生活の安定のための年金や手当の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
15. その他( )	1	2	3	4	1	2	3	4

